

財務管理I Financial Management I				
朴 景 淑 (バク キョンシユク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 企業には、株主、投資家、銀行などの債権者、取引先、従業員等、多様な利害関係者がある。この利害関係者に「経営活動結果」を報告するためのプロセスが会計である。この一連のプロセスは法的規制を受けながら、社会的制度として行われている。このような会計制度の基盤となる会計理論が会計学である。会計学入門では、会計とは何か、会計と企業との係わり、会計の種類などを初心者向けに概説する。会計学の基礎理論を修得することによって、「財務管理Ⅱ」「原価管理Ⅰ・Ⅱ」など経営関連科目の基礎を構築することを目標とする。  
 学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**  
 授業はパワー・ポイントと板書を並行する。必ず筆記の用意をすること。

**科目学習の効果（資格）**  
 本授業は経営分野すべての基礎である会計学の基礎知識の習得が可能な内容である。また、日商簿記・税理士・会計士・中小企業診断士等経営会計関連資格の基礎科目である。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス、講義概要  
 【内容・方法 等】 授業の進め方、15回の授業概要の説明  
 【事前・事後学習課題】 学期中の授業の流れを把握できること
  - 第2回 【授業テーマ】 会計学とは  
 【内容・方法 等】 会計学のフレームワークを説明、会計の分類および会計学における簿記の位置づけ等を述べる  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第3回 【授業テーマ】 簿記とは、複式簿記の意義  
 【内容・方法 等】 簿記の意義、複式簿記、簿記を学ぶメリット  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第4回 【授業テーマ】 決算書（財務諸表）  
 【内容・方法 等】 重要な財務諸表である貸借対照表と損益計算書の形式と読み方などについて学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第5回 【授業テーマ】 簿記の5要素  
 【内容・方法 等】 資産・負債・資本（純資産）と費用・収益  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第6回 【授業テーマ】 簿記の全体的流れ  
 【内容・方法 等】 取引の記録から決算までの全体的な流れをみる（仕訳・転記・決算書（財務諸表）の作成までのプロセス）  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第7回 【授業テーマ】 資産・負債・資本Ⅰ  
 【内容・方法 等】 「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第8回 【授業テーマ】 資産・負債・資本Ⅱ  
 【内容・方法 等】 「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第9回 【授業テーマ】 資産・負債・資本Ⅲ  
 【内容・方法 等】 「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第10回 【授業テーマ】 収益・費用Ⅰ  
 【内容・方法 等】 「損益計算書（経営成績を表す決算書）」の構成要素である「収益」と「費用」の勘定科目について学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第11回 【授業テーマ】 収益・費用Ⅱ  
 【内容・方法 等】 「損益計算書（経営成績を表す決算書）」の構成要素である「収益」と「費用」の勘定科目について学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第12回 【授業テーマ】 仕訳のルールⅠ  
 【内容・方法 等】 仕訳とは、仕訳のルール、仕訳の手続き（資産・負債・資本項目）  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト
  - 第13回 【授業テーマ】 仕訳のルールⅡ  
 【内容・方法 等】 仕訳の手続き（収益・費用項目）  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト

第14回 【授業テーマ】 転記のルール  
 【内容・方法 等】 仕訳の結果を、各勘定科目元帳へ転記する手続きを学習する  
 【事前・事後学習課題】 レポート・演習・Quizテスト

第15回 【授業テーマ】 まとめ  
 【内容・方法 等】 14回の授業のまとめと質疑応答  
 【事前・事後学習課題】 レポート

**評価方法（基準）**  
 定期テスト60%、平常点40%（授業中の演習、Quizテスト、レポートを総合的に評価）

**教材等**  
**教科書**…講義中に指示する。必要に応じて、随時プリントを配布  
**参考書**…講義中にテーマによって随時告知する。

**学生へのメッセージ**  
 本授業は内容が続いているので、授業内容の理解のためには欠席せず授業に参加することが大事。  
 ※財務管理Ⅱ、原価管理Ⅰ・Ⅱを履修予定の場合は、本科目を履修しておくことを強く勧める。

**関連科目**  
 「財務管理Ⅱ」「原価管理Ⅰ・Ⅱ」の基礎となる科目である

**担当者の研究室等**  
 1号館7階 朴研究室（経済学部）

財務管理II Financial Management II				
朴 景 淑 (バク キョンシユク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 一定期間の経営成績を企業内外部の利害関係者に報告するための一連のプロセスが会計システムである。会計情報を作るための重要な手段が簿記であるため、簿記の基本を理解することで、実際の企業経営に必要な財務管理の仕組みを把握する。到達目標(1)簿記の基本的な手続きの理解(2)簿記における最終成果物である財務諸表の理解(3)経営管理においての財務管理の必要性の理解。  
 学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**  
 授業はパワーポイントと板書を利用する。授業は90分を一つの単位で、「理論説明」「演習」「確認テスト」として構成される。演習と確認テストを通じて、授業内容は、できるだけ、その時間内に理解できるようにしてください。

**科目学習の効果（資格）**  
 日商簿記、税理士、公認会計士、中小企業診断士などの資格取得の基礎科目となる

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス・簿記の概要  
 【内容・方法 等】 講義の進め方、講義の概要などを説明  
 【事前・事後学習課題】 レポート
  - 第2回 【授業テーマ】 日常の手続きⅠ：現金・現金過不足  
 【内容・方法 等】 会計期間中に日常的に発生する取引の中で、現金と関連する取引について学習する。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
  - 第3回 【授業テーマ】 日常の手続きⅡ：当座預金・小口現金①  
 【内容・方法 等】 会計期間中に日常的に発生する取引の中で、当座預金と小口現金と関連するj取引の仕組みを理解し、関連する取引を記録できるようにする。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
  - 第4回 【授業テーマ】 日常の手続きⅢ：当座預金・小口現金②  
 【内容・方法 等】 会計期間中に日常的に発生する取引の中で、当座預金と小口現金と関連するj取引の仕組みを理解し、関連する取引を記録できるようにする。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
  - 第5回 【授業テーマ】 日常の手続きⅣ：手形①  
 【内容・方法 等】 手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
  - 第6回 【授業テーマ】 日常の手続きⅤ：手形②  
 【内容・方法 等】 手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
  - 第7回 【授業テーマ】 日常の手続きⅥ：手形③  
 【内容・方法 等】 手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト

- 第8回** 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引①  
 【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。  
 貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第9回** 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引②  
 【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。  
 貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第10回** 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引③  
 【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。  
 貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第11回** 【授業テーマ】 決算手続き：試算表・精算表  
 【内容・方法 等】 会計期間の期末にまとめて行う、決算手続きを学習する。  
 決算とは、試算表と精算表の理解と作成  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第12回** 【授業テーマ】 決算手続き：決算整理仕訳 ①  
 【内容・方法 等】 決算時に行われる、決算整理仕訳について学習する。  
 有価証券の評価替え、現金過不足、消耗品・消耗品費、固定資産の減価償却、貸倒引当金、費用及び収益の繰延・見越、売上原価の計算  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第13回** 【授業テーマ】 決算手続き：決算整理仕訳 ②  
 【内容・方法 等】 決算時に行われる、決算整理仕訳について学習する。  
 有価証券の評価替え、現金過不足、消耗品・消耗品費、固定資産の減価償却、貸倒引当金、費用及び収益の繰延・見越、売上原価の計算  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第14回** 【授業テーマ】 決算手続き：決算整理仕訳 ③  
 【内容・方法 等】 決算時に行われる、決算整理仕訳について学習する。  
 有価証券の評価替え、現金過不足、消耗品・消耗品費、固定資産の減価償却、貸倒引当金、費用及び収益の繰延・見越、売上原価の計算  
 【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
- 第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
 【内容・方法 等】 講義のまとめおよび質疑応答  
 【事前・事後学習課題】 演習問題
- 評価方法（基準）**  
 期末テスト60%、平常点40%（授業中の演習・レポートなど）で総合的に評価する。
- 教材等**  
 教科書…必要に応じてプリントを配る。  
 参考書…授業中、随時必要参考書を紹介する。
- 学生へのメッセージ**  
 講義内容は全てつながっており、継続的に受講しないと分からなくなる。  
 ※「財務管理Ⅱ」を履修するためには、「財務管理Ⅰ」を履修しているか、または、それに相当する基礎知識を習得していることが必要である。
- 関連科目**  
 「財務管理Ⅰ」を履修していることが望ましい。  
 「原価管理Ⅰ」「原価管理Ⅱ」と関連する。
- 担当者の研究室等**  
 1号館7階 朴研究室（経済学部）

- 授業概要・目的・到達目標**  
 授業概要：日本企業の人事管理の仕組みと課題を、わかりやすく解説します。人事管理の理論とともに日本企業の実例を紹介しながら理解を深めます。特に従来から日本的人事管理の特徴とも言われてきた、年功序列や終身雇用の変容や崩壊、そして今後の人事管理についての方向性についても解説します。  
 目的：経営における人事管理の大切さと人事管理の概要についての理解。  
 学習・教育目標：経営における人事管理の重要性が理解できること。
- 授業方法と留意点**  
 講義を主としますが、必要に応じてパワーポイントやプリントを活用し、企業における人事管理の実態についても解説します。この授業を受講するには経営学の基礎を理解していることが望まれます。
- 科目学習の効果（資格）**  
 中小企業診断士や社会保険労務士の受験に有効です。
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回** 【授業テーマ】 人事・労務管理の概要  
 【内容・方法 等】 人事・労務管理の果たす役割、経営環境の変化との関係を解説します。  
 【事前・事後学習課題】 シラバスを読んできて下さい。
- 第2回** 【授業テーマ】 人事管理の発生と変遷  
 【内容・方法 等】 科学的管理法、人間関係論などの人事・労務管理の歴史を解説します。  
 【事前・事後学習課題】 経営学の発達について調べておいてください。
- 第3回** 【授業テーマ】 日本の人事管理の特徴  
 【内容・方法 等】 終身雇用、年功序列、企業内組合などの1970年代以降の特徴と課題を述べて、日本の経営と人事管理の特徴を解説します。  
 【事前・事後学習課題】 日本の雇用の実態について新聞等で調べてください。
- 第4回** 【授業テーマ】 人事計画と要員計画  
 【内容・方法 等】 人事情報のシステム化、人事・労務管理の計画、特に人員計画のつくり方に重点をおいて解説します。  
 【事前・事後学習課題】 人事管理や労務管理の意味を調べてください。
- 第5回** 【授業テーマ】 職能資格制度について  
 【内容・方法 等】 日本企業の人事管理の柱である職能資格制度について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 職能資格について教科書を読んでおいてください。
- 第6回** 【授業テーマ】 昇進・昇格管理について  
 【内容・方法 等】 昇進・昇格管理の解説とその方法について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 昇進と昇格の意味はどう違いますか考えてください。
- 第7回** 【授業テーマ】 人事考課について  
 【内容・方法 等】 能力主義管理のひとつのツールである人事考課について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 仕事ぶりを評価するということはどういうことでしょうか、調べてください。
- 第8回** 【授業テーマ】 賃金の支払いと決め方  
 【内容・方法 等】 賃金の基本的な考え方とその決定方法について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 給与明細には何が書いてあるか調べてください。
- 第9回** 【授業テーマ】 賃金体系の意味  
 【内容・方法 等】 職能給と年齢給からなる日本の賃金体系について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 賃金とはどのようなものか考えてください。
- 第10回** 【授業テーマ】 能力開発と教育訓練  
 【内容・方法 等】 企業における能力開発とOJTなどの教育訓練について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 なぜ、企業において教育が必要なのでしょう、考えてください。
- 第11回** 【授業テーマ】 福利厚生について  
 【内容・方法 等】 企業における福利厚生について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 福利厚生の意味を調べてください。
- 第12回** 【授業テーマ】 労働関係法について  
 【内容・方法 等】 労働基準法などに関する法律について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 労働法には、どのような法律があるか調べてください。
- 第13回** 【授業テーマ】 演習課題についての発表Ⅰ  
 【内容・方法 等】 演習課題についての発表をして頂きます。  
 【事前・事後学習課題】 レポートについて発表の準備をしておいてください。
- 第14回** 【授業テーマ】 演習課題についての発表Ⅱ  
 【内容・方法 等】 演習課題についての発表をして頂きます。  
 【事前・事後学習課題】 レポートについてパワーポイントで発表できる準備をしておいてください。

人事管理 Personnel Management I				
羽石 寛 寿 (ハネイシ カンジユ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**第15回** 【授業テーマ】 人事管理のまとめ  
 【内容・方法 等】 前期で学んだことをまとめます。  
 【事前・事後学習課題】 レポートを必ず提出して頂きます。

**評価方法 (基準)**  
 小テスト、レポート、発表、期末テストなどの総合点で評価します。

**教材等**  
**教科書**…『人と組織のマネジメント』羽石寛寿著、清風出版、2013  
**参考書**…『新しい人事労務管理』佐藤博樹・藤村博之・八代充史著、有斐閣、2001(1800円)

**学生へのメッセージ**  
 人事管理Ⅰは、経営管理を理解する上で重要な分野です。皆さんが就職する企業における皆さん方への管理の方法が学べます。特に将来管理者や監督者を希望する皆さんには大切な科目ですから必ず履修しましょう。

**関連科目**  
 経営学、経営労務論Ⅱ、人事管理ⅠⅠ

**担当者の研究室等**  
 11号館8階(羽石教授室)

人事管理Ⅱ Personnel Management Ⅱ				
羽石 寛 寿 (ハネイシ カンジユ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 授業概要：前期に引き続き、日本企業の人事管理の仕組みと課題をわかりやすく解説します。とくに後期は企業の人事管理の診断に重点をおきます。  
 目的：人事労務管理の理論とともに、企業の組織診断と意識調査の分析を通して人事管理の重要性”働くとは”について考えましょう。  
 学習・教育目標：人事管理の診断および組織診断の手法を伝えるようにします。

**授業方法と留意点**  
 講義を主としますが、必要に応じてプリントやOHPを活用し、実社会の理解に努めます。  
 人事労務のケーススタディをとおして人事管理のポイントを学習します。  
 学生が企業等でデータ収集を行い、実際に分析・考察を行います。

**科目学習の効果 (資格)**  
 中小企業診断士と社会保険労務士の受験に有効です。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回** 【授業テーマ】 モラールとモチベーション  
 【内容・方法 等】 仕事への意欲(モラール)と動機づけ(モチベーション)を解説します。  
 【事前・事後学習課題】 頑張る、一生懸命とはどういうことでしょうか、調べてください。
- 第2回** 【授業テーマ】 モチベーションの理論について  
 【内容・方法 等】 マズロー、マズローの動機づけ理論について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 やる気が出るとはどういうことでしょうか調べてください。
- 第3回** 【授業テーマ】 ハーズバーグのM-H理論とM-R-H理論  
 【内容・方法 等】 ハーズバーグの動機づけ理論とM-R-H理論について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 仕事をとおしての楽しみつらさとはどういうことでしょうか考えてください。
- 第4回** 【授業テーマ】 モラールサーベイと労務関係調査  
 【内容・方法 等】 職場のモラールと労務管理施策を調査し問題点を把握する方法について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 仕事をとおしての満足はどのように計測すればよいでしょうか、考えてください。
- 第5回** 【授業テーマ】 個人属性の診断について  
 【内容・方法 等】 職場ごとの個人の目標達成意欲度診断を行う方法について解説する。  
 【事前・事後学習課題】 あなたは仕事(課題)に対してどのような気持ちで向かい合っていますか考えてください。
- 第6回** 【授業テーマ】 組織風土診断について  
 【内容・方法 等】 職場の組織的な雰囲気や調査しその特徴を把握する診断方法について解説する。  
 【事前・事後学習課題】 組織の雰囲気はどうあるべきだと思いますか考えてください。
- 第7回** 【授業テーマ】 リーダーシップの診断について  
 【内容・方法 等】 管理者のリーダーシップを調査し、その特徴を把握する診断方法について解説する。  
 【事前・事後学習課題】 リーダーシップの意味を調べてくださ

- 第8回** 【授業テーマ】 組織診断の総合演習  
 【内容・方法 等】 組織診断、意識調査のレポート作成の解説をします。  
 【事前・事後学習課題】 演習のデータを取ることを考えておいてください。
- 第9回** 【授業テーマ】 年功型賃金体系から成果・能力型賃金体系への改善事例Ⅰ  
 【内容・方法 等】 企業の事例における、年功型から成果・能力型賃金への改善事例について演習します。  
 【事前・事後学習課題】 賃金体系について、あなたの考えをまとめておいてください。
- 第10回** 【授業テーマ】 年功型賃金体系から成果・能力型賃金体系への改善事例Ⅱ  
 【内容・方法 等】 賃金制度の設計方法など演習を行います。  
 【事前・事後学習課題】 成果・能力主義の賃金について、あなたの考えを発表できるように準備してください。
- 第11回** 【授業テーマ】 年功型賃金体系から成果・能力型賃金体系への改善事例Ⅲ  
 【内容・方法 等】 新賃金制度はどのように移行されていくのかについて解説します。  
 【事前・事後学習課題】 賃金体系のモデルを作成してください。
- 第12回** 【授業テーマ】 組織診断調査の事例Ⅰ  
 【内容・方法 等】 個人属性、組織風土の診断について事例を用いて解説します。  
 【事前・事後学習課題】 組織診断の演習をして頂きます。準備をしてください。
- 第13回** 【授業テーマ】 人事管理の総合演習  
 【内容・方法 等】 人事管理における総合診断の方法について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 人事管理の総合演習をして頂きます、準備してください。
- 第14回** 【授業テーマ】 総合演習の発表  
 【内容・方法 等】 総合演習の発表をパワーポイントを使用して発表して頂きます。  
 【事前・事後学習課題】 発表の準備をしてください。
- 第15回** 【授業テーマ】 人事管理のまとめ  
 【内容・方法 等】 後期の授業についてまとめをします。  
 【事前・事後学習課題】 パワーポイントで発表をして頂きます、準備をしてください。

**評価方法 (基準)**  
 ・小テスト、ワークシート、期末テストの総合点で評価します  
 ・ワークシート(ケーススタディ)の提出は必須です

**教材等**  
**教科書**…羽石寛寿『人と組織のマネジメント』清風出版、2013年度版  
**参考書**…羽石寛寿・地代憲弘著、『経営組織診断の理論と技法』同友館、(3,000円)

**学生へのメッセージ**  
 人事管理ⅠⅡは、経営管理部門に必要なのみでなく、将来、管理・監督者を希望する皆さんに必要な管理知識です。「働くこと」とはどういうことかについて、皆で真剣に考えてみましょう。

**関連科目**  
 経営学、経営労務論Ⅰ、人事管理Ⅰ

**担当者の研究室等**  
 11号館8階(羽石教授室)

原価管理Ⅰ Cost Management Ⅰ				
三木 僚 祐 (ミキ リョウスケ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 製造業を営む企業にとって、原価計算はなくてはならない計算技術である。製造業においては、原価計算がなければ、財務諸表作成だけでなく、価格決定など様々な経営管理上の課題も解決することができない。本講義では、原価とは何か、原価計算の目的は何か、原価計算はどのような手続きを経て実施されるのかなど原価計算を理解する上で必要不可欠な基礎知識を身につけてもらうことを目標として授業を進める。

**授業方法と留意点**  
 講義形式で授業を進める。また、受講者の理解度を知らため、毎回小テストを行う予定である。

**科目学習の効果 (資格)**  
 日商簿記検定2級以上や公認会計士試験の受験のための基礎となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

**第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス

【内容・方法 等】 授業の内容、授業の進め方、評価基準等についての説明

- 第2回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 原価計算の目的(1)  
【内容・方法 等】 財務諸表作成目的、原価管理目的  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.3-12を読んでおくこと。
- 第3回 【授業テーマ】 原価計算の目的(2)  
【内容・方法 等】 利益管理目的、経営意思決定目的  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.12-15を読んでおくこと。
- 第4回 【授業テーマ】 原価計算の種類  
【内容・方法 等】 原価計算制度と特殊原価調査  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.16-20を読んでおくこと。
- 第5回 【授業テーマ】 原価概念(1)  
【内容・方法 等】 広義における原価の一般概念、原価計算制度における原価の一般概念、原価計算制度における原価の諸概念  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.21-28を読んでおくこと。
- 第6回 【授業テーマ】 原価概念(2)  
【内容・方法 等】 特殊原価調査における原価の諸概念  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.210-212を読んでおくこと。
- 第7回 【授業テーマ】 原価要素  
【内容・方法 等】 形態別分類、製品との関連による分類、機能別分類、操業度との関連における分類、原価の管理可能性にもとづく分類  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.28-32を読んでおくこと。
- 第8回 【授業テーマ】 原価計算の手続(1)  
【内容・方法 等】 原価計算の手続過程、原価単位、原価計算期間  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.34-36を読んでおくこと。
- 第9回 【授業テーマ】 原価計算の手続(2)  
【内容・方法 等】 個別原価計算、総合原価計算  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.36-38を読んでおくこと。
- 第10回 【授業テーマ】 原価管理のための原価計算(1)  
【内容・方法 等】 標準原価計算の意義、標準原価の種類、原価標準の設定  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.157-165を読んでおくこと。
- 第11回 【授業テーマ】 原価管理のための原価計算(2)  
【内容・方法 等】 標準原価差異の計算と分析(直接材料費・直接労務費)  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.167-174を読んでおくこと。
- 第12回 【授業テーマ】 原価管理のための原価計算(3)  
【内容・方法 等】 標準原価差異の計算と分析(製造間接費)  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.175-179を読んでおくこと。
- 第13回 【授業テーマ】 利益管理のための原価計算(1)  
【内容・方法 等】 損益分岐点分析の意義、損益分岐点の計算  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.183-190を読んでおくこと。
- 第14回 【授業テーマ】 利益管理のための原価計算(2)  
【内容・方法 等】 原価の固変分解、直接原価計算  
【事前・事後学習課題】 事前に教科書pp.190-207を読んでおくこと。
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 授業全体のまとめ  
【事前・事後学習課題】 今まで学んできた内容を復習しておくこと。

評価方法 (基準)  
定期試験の点数(70点)と毎回の授業で行う小テストの合計点数(30点)に基づいて評価する。

教材等  
教科書…山田庫平、吉村聡編著「原価計算の基礎」東京経済情報出版3,360円(税込)2008年  
参考書…山田庫平編著「基本原価計算用語辞典」白桃書房、2,000円(税込)2004年

学生へのメッセージ  
授業中の私語は周りの受講生の迷惑になるので絶対に慎んで下さい。また、講義内容で分からないところがあれば、遠慮なく質問して下さい。

関連科目  
企業簿記、応用簿記、財務会計論Ⅰ・Ⅱ、管理会計論Ⅰ・Ⅱ  
担当者の研究室等  
11号館7階(三木准教授室)

原価管理II  
Cost Management II

朴 景 淑 (パク キョンシユク)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

原価管理とは、製品の製造原価の計算のみならず経営管理者の多様な意思決定や組織活動の統合等の経営管理活動に対して有用な原価情報を提供するプロセスである。本講義では、本講義では原価計算の基本的な仕組み、原価計算と関連する財務諸表である製造原価報告書の作成までの基礎知識と手続きを概説する。到達目標:①原価計算および原価管理の意義の理解、②材料費・労務費・経費の計算方法及び記帳手続習得③製造間接費の意義の理解、配賦手続きの習得④製造原価報告書の作成学科の学習・教育目標との対応:[G]

授業方法と留意点

パワーポイントと板書を並行して講義を進めるため、筆記の準備をする。

科目学習の効果 (資格)

SE, SA, 日商簿記検定2級以上や公認会計士試験の受験のための基礎となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 講義概要および講義の進め方などの紹介  
【事前・事後学習課題】 レポート
- 第2回 【授業テーマ】 原価計算総論Ⅰ  
【内容・方法 等】 原価計算の定義、原価計算の目的  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第3回 【授業テーマ】 原価計算総論Ⅱ  
【内容・方法 等】 原価計算期間、原価の分類、原価の諸概念  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第4回 【授業テーマ】 原価計算の流れⅠ  
【内容・方法 等】 原価計算の3段階の理解と原価計算の仕組みの理解  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第5回 【授業テーマ】 原価計算の流れⅡ  
【内容・方法 等】 原価計算上必要な勘定の意味と振替の流れの概説  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第6回 【授業テーマ】 材料費の計算Ⅰ  
【内容・方法 等】 材料費の定義・分類・材料単価の決定  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第7回 【授業テーマ】 材料費の計算Ⅱ  
【内容・方法 等】 材料費元帳の作成、材料費の消費高の計算  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第8回 【授業テーマ】 労務費の計算Ⅰ  
【内容・方法 等】 労務費の定義、分類、消費高の計算  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第9回 【授業テーマ】 労務費の計算Ⅱ  
【内容・方法 等】 労務費消費高の計算、未払労務費・先払労務費の計算  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第10回 【授業テーマ】 経費の計算Ⅰ  
【内容・方法 等】 経費の定義・分類・消費高の計算  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第11回 【授業テーマ】 経費の計算Ⅱ  
【内容・方法 等】 経費の定義・分類・消費高の計算  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第12回 【授業テーマ】 価格決定Ⅰ  
【内容・方法 等】 価格決定の方法論およびプロセス  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第13回 【授業テーマ】 価格決定Ⅱ  
【内容・方法 等】 価格決定のプロセスと Case Study  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第14回 【授業テーマ】 業績評価Ⅰ  
【内容・方法 等】 原価計算情報に基づく業績評価手段  
【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第15回 【授業テーマ】 業績評価Ⅱ、まとめ  
【内容・方法 等】 業績評価のCase Study、講義のまとめと質疑応答  
【事前・事後学習課題】 レポート

評価方法 (基準)

期末テスト60%、平常点40% (授業中の演習、Quiz テスト、レポートなどを総合的に判断する)

教材等

教科書…授業中、必要に応じて告知する  
参考書…①「工業簿記・原価計算演習」上塾進・朴景淑外務経理協会、②「基礎から理解する管理会計」浅田孝幸外東京経済情報出版

学生へのメッセージ

授業中は計算演習を行うため、必ず電卓を持参すること

**関連科目**

財務管理Ⅰ・Ⅱ、原価管理Ⅱ  
**担当者の研究室等**  
 1号館7階 朴教授室

<b>経営法規</b> Management Law				
平松幸男 (ヒラマツ ユキオ) 山崎 攻 (ヤマザキ オサム) 廣田 義人 (ヒロタ ヨシト)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

事業経営において知的財産はますます重要になった。日本はかつて世界の工場と言われたが、現在では生産拠点の海外シフトが急速に進み、親企業は海外からの技術料、特許使用料に依存する構造に変わってきた。これからは経営情報学科の学生でも知的財産の基礎は必要であり、この授業は経営情報学科における唯一の知的財産の授業として貴重な学習機会である。到達目標は、これからの企業に必要な知的財産の基本的な知識を習得する事にある。

**授業方法と留意点**

大阪工大大学院知的財産研究科の企業出身の教員2人と知的財産学部教員で分担して授業を進める。大きく分類して(1)知的財産の権利取得関係、(2)知的財産の活用関係、(3)事業・研究開発・知財の戦略関係の3つについて授業を行う。毎回、授業の終わりに小テストを実施する。

**科目学習の効果(資格)**

企業出身の教員から学ぶので実際の知的財産知識が習得できる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス、企業と特許戦略  
 【内容・方法等】 (平松)ガイダンス(ねらい、授業の進め方、評価など)、特許法の改正と特許戦略/企業活動と知的創造サイクル/医薬品企業と知的財産など  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回** 【授業テーマ】 特許戦略  
 【内容・方法等】 (平松)特許戦略は各社の状況により異なる/特許戦略策定に関する人/特許戦略の具体的な狙い(目標)  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第3回** 【授業テーマ】 特許戦略  
 【内容・方法等】 (平松)特許戦略の策定期間/特許戦略の策定に必要な情報/特許戦略の種類  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第4回** 【授業テーマ】 出願戦略  
 【内容・方法等】 (平松)重複研究の回避/出願の基準、目的、時期、方法、方針/発明者の認定/出願人の決定-共同出願要否の判断  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第5回** 【授業テーマ】 出願戦略  
 【内容・方法等】 (平松)ノウハウ技術の取り扱い/文献発表等の取り扱い/関連契約に基づく取り扱い  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第6回** 【授業テーマ】 権利化戦略  
 【内容・方法等】 (廣田)特許出願の目的/特許出願手続き/出願審査請求の要否  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第7回** 【授業テーマ】 権利化戦略  
 【内容・方法等】 (廣田)審査請求の時期/特許請求の範囲/拒絶理由通知に対する戦略  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第8回** 【授業テーマ】 情報戦略  
 【内容・方法等】 (廣田)特許情報の収集/特許の分類/パテントマップから何がわかるか/研究活動と特許情報  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第9回** 【授業テーマ】 情報戦略  
 【内容・方法等】 (廣田)研究成果の特許出願と情報/自社製品に関する特許情報の分析と対応/他社製品に関する特許情報の分析と対応  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること

- 第10回** 【授業テーマ】 係争戦略  
 【内容・方法等】 (廣田)係争戦略とは/他社の特許を侵害した場合/ライセンス交渉/他社からの製品・技術導入  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第11回** 【授業テーマ】 経営と知財  
 【内容・方法等】 (山崎)企業経営と知的財産の関わり、経済の状況、知的財産戦略の動向  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第12回** 【授業テーマ】 コスト戦略  
 【内容・方法等】 (山崎)国内外代理人について/情報収集・分析の内部・外部処理/翻訳の内部・外部処理  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第13回** 【授業テーマ】 コスト戦略  
 【内容・方法等】 (山崎)明細書のページ数/出願ルートの選定(国内出願、国際出願)  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第14回** 【授業テーマ】 管理戦略  
 【内容・方法等】 (山崎)特許(出願)の価値評価/関連契約の収集、分析、整備/特許(出願)の(クレーム)維持・放棄  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること
- 第15回** 【授業テーマ】 管理戦略  
 【内容・方法等】 (山崎)特許知識の社内普及/社外発表、業務委託の規制/先使用権の確保/未活用特許の活用  
 【事前・事後学習課題】 教科書の予習  
 授業内容を教科書や参考書と共に復習すること

**評価方法(基準)**

各教員が毎回小テストを実施し合計点で評価する。

**教材等**

教科書…宇佐見弘文 企業発展に必要な特許戦略 北樹出版  
 参考書…竹田和彦 特許のわかる12章 ダイアモンド社  
 外川英明 企業実務者のための実践的特許法 中央経済社

**学生へのメッセージ**

小テストの評価、受講態度の評価を厳正に行うので、真に勉強する強い意思を持った学生のみ受講すること。

**関連科目**

民法I  
 民法II

**担当者の研究室等**

11号館6階(経営学部事務室)

**経営管理特別講義**

Special Lectures in Industrial Management

加藤 昭 悟 (カトウ ショウゴ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

企業の財務運営(コーポレートファイナンス)は事業運営と並び企業経営における車の両輪をなすものであり、極めて重要である。本講義では、事業運営を適切かつ迅速に行うための財務的判断手法(新規プロジェクトの評価法、市場の需要変動に迅速に対応するための判断法など)と、多様化している金融市場からの資金調達的手法について学ぶ。到達目標 ①事業運営を適切かつ迅速に行うための財務的判断手法を習得する。②金融市場からの資金調達的手法を習得する。学科の学習・教育目標との対応:[G]

**授業方法と留意点**

基礎理論と演習問題を中心とする。演習問題に関しては宿題、およびレポート提出を義務付ける。

**科目学習の効果(資格)**

経営コンサルタント、中小企業診断士、ファイナンシャル・プランナー(FP)等の資格取得。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 コーポレートファイナンスの概要  
 【内容・方法等】 ファイナンス理論、コーポレートファイナンスの機能  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回** 【授業テーマ】 経営判断に対するキャッシュフローの重要性と算出法  
 【内容・方法等】 伝統的財務諸表上の利益の問題点と、キャッシュフローの優位性およびその算出法  
 【事前・事後学習課題】 レポート課題1
- 第3回** 【授業テーマ】 キャッシュフローによる企業経営への応用

- 【内容・方法等】 キャッシュフロー算出における原則と企業経営への応用（リストラ、スピード経営）
- 第4回 【事前・事後学習課題】 レポート課題2  
【授業テーマ】 プロジェクトの財務的評価法  
【内容・方法等】 予想収益の現在価値算出によるプロジェクトの評価法
- 第5回 【事前・事後学習課題】 レポート課題3  
【授業テーマ】 危険資産（株式など）への投資の原理  
【内容・方法等】 危険資産の評価法と投資家の対応の原理  
【事前・事後学習課題】
- 第6回 【授業テーマ】 危険回避のためのポートフォリオの原理  
【内容・方法等】 ポートフォリオによる危険回避の原理と限界
- 第7回 【事前・事後学習課題】 レポート課題4  
【授業テーマ】 ポートフォリオのマコービッツモデル  
【内容・方法等】 マコービッツによる効率的フロンティア算出法  
【事前・事後学習課題】
- 第8回 【授業テーマ】 資本資産評価モデル（CAPM）による個別株式の評価法  
【内容・方法等】 資産評価モデルによる個別株式の評価法  
【事前・事後学習課題】 レポート課題5
- 第9回 【授業テーマ】 株主に対する資本コスト  
【内容・方法等】 株主に対する資本コストの考え方と算出法  
【事前・事後学習課題】
- 第10回 【授業テーマ】 企業価値  
【内容・方法等】 企業価値の算出法とM&Aによる価値の創造  
【事前・事後学習課題】 レポート課題6
- 第11回 【授業テーマ】 財務政策  
【内容・方法等】 最適資本構成と配当政策の原理  
【事前・事後学習課題】
- 第12回 【授業テーマ】 最近のファイナンス手法（1）  
【内容・方法等】 デリバティブの歴史、先物取引の仕組みと経営に対する意義  
【事前・事後学習課題】 レポート課題7
- 第13回 【授業テーマ】 最近のファイナンス手法（2）  
【内容・方法等】 オプションの仕組みと経営に対する意義  
【事前・事後学習課題】
- 第14回 【授業テーマ】 最近のファイナンス手法（3）  
【内容・方法等】 スワップの仕組みと経営に対する意義  
【事前・事後学習課題】 レポート課題8
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 コーポレートファイナンスの経営に対する役割の整理  
【事前・事後学習課題】

**評価方法（基準）**  
平常点50%、期末テスト50%で評価する。平常点とは、授業への参加度、レポート課題への回答に基づいて総合的に評価する

**教材等**  
教科書…特に指定しない。授業内容に応じてプリントを配布する。  
参考書…授業内容に応じて別途指示する。

**学生へのメッセージ**  
本講義では金融工学の基礎部分を講述するが、初歩の数理統計学の習得は、本講義理解のための前提条件となるので留意されたい。

**関連科目**  
財務管理Ⅰ・Ⅱ、原価管理Ⅰ・Ⅱ、経営システムⅠ

**担当者の研究室等**  
12号館6階 経営管理研究室1

人工物工学Ⅰ Artifacts Engineering I				
森 脇 俊 道 (モリワキ トシミチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
人類は様々な道具や機械、さらには、材料を人工的に創り出す技術を創出し、これらの技術を工学として体系化することによって、応用分野を広げ生活を豊かにしてきた。本講では、人工物工学の基礎・基盤となる生産加工技術を中心にして、各種加工法の基本原理と特徴、合目的な加工法の選定について学習する。そして、基礎知識の修得に基づいて、発想力、問題解決力の向上を図り、経営・生産の分野で活躍できる専門職業人の育成を目指す。

学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**  
授業では、教科書に加えて映像やサンプル等を用いて説明し、質疑応答により、思考力を養う。要所ごとに演習または小テスト

- トを行い、応用力を高める。
- 科目学習の効果（資格）**  
教職課程（工業）の資格取得
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 生産加工技術と産業発展の係わり  
【内容・方法等】 ・人工物工学とは・講義の骨子および生産加工技術の概要・生産システムの情報化  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.1-10
- 第2回 【授業テーマ】 加工の力学的基礎  
【内容・方法等】 ・材料の強度と変形・加工に必要な力、圧力・変形仕事と加工エネルギー  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.11-21
- 第3回 【授業テーマ】 金属材料の強さ  
【内容・方法等】 ・材料の強さ・材料の組織・強度の向上  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.22-32
- 第4回 【授業テーマ】 素材の製造  
【内容・方法等】 ・製鋼、圧延など素材の基本的な製造法  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.43-53
- 第5回 【授業テーマ】 溶融加工  
【内容・方法等】 ・鋳造の原理・特徴と主要な適用製品類・加工システム  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.54-64
- 第6回 【授業テーマ】 成形加工  
【内容・方法等】 ・加工の原理と特徴・押出しと引抜き加工の相違・最適加工条件の選定など  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.65-75
- 第7回 【授業テーマ】 接合加工  
【内容・方法等】 ・溶融接合と固相接合の原理・接合方法の分類・接合強度の信頼性  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.76-85
- 第8回 【授業テーマ】 プラスティックとセラミックスの加工  
【内容・方法等】 ・プラスチックやセラミックスの各種成形加工の原理と特徴  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.86-96
- 第9回 【授業テーマ】 機械加工（1）切削加工  
【内容・方法等】 ・加工の原理と特徴・切削加工の自動化と知能化  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.97-102
- 第10回 【授業テーマ】 機械加工（2）工具と工作機械  
【内容・方法等】 ・各種切削工具と工作機械の例  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.103-107
- 第11回 【授業テーマ】 機械加工（3）研削および砥粒加工  
【内容・方法等】 ・加工の原理と特徴・砥粒加工と研削加工・研削砥石  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.108-118
- 第12回 【授業テーマ】 超精密・微細加工  
【内容・方法等】 ・機械的超精密加工法の分類と特徴・超精密、微細加工の事例  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.119-124
- 第13回 【授業テーマ】 高エネルギー加工  
【内容・方法等】 ・各種高エネルギー加工の原理と特徴  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.124-128
- 第14回 【授業テーマ】 生産システム  
【内容・方法等】 ・生産システムの考え方と経済性  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p.129-139
- 第15回 【授業テーマ】 講義のまとめ  
【内容・方法等】 講義全体のまとめと復習  
【事前・事後学習課題】 模擬テスト

**評価方法（基準）**  
授業中の小テスト30%、定期試験70%の割合いで評価する。

**教材等**  
教科書…「基礎生産加工学」小坂田宏造編著、朝倉書店、3000円  
参考書…「機械加工」田中芳雄他著、朝倉書店、3500円

**学生へのメッセージ**  
生産加工技術（ものづくり）の要点は、優れた品質の製品を経済的に製造することで、そのためには、基礎理論と創意工夫が共に必要である。理論的なアプローチを習得すると共に、創造性を養い、色々なアイデアを生み出す感性を身につけてほしい。

**関連科目**  
人工物工学Ⅱと関連している。そこでは、機械生産の中心となる工作機械や産業用ロボット、生産システムなどについて学ぶ。

**担当者の研究室等**  
12号館6階 森脇教授室

人工物工学Ⅱ Artifacts Engineering II				
森 脇 俊 道 (モリワキ トシミチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

自動車、航空機、家電・電子機器、建設・土木用機械など多くの機械・装置の基幹部品は工作機械によって作られる。ここでは機械生産の基礎となる工作機械や産業用ロボットに代表される生産機械、および生産システムについて基礎知識を学ぶとともに、それらの基礎に基づいて、発想力、問題解決力の向上を図り、経営・生産の分野で活躍できる専門職業人の育成を目指す。学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**

授業では、板書、スライド、プリント等を用いて要点を説明し、質疑応答によって思考力を養う。要所ごとに演習または小テストを行い、応用力を高める。

**科目学習の効果（資格）**

教職課程（工業）の資格取得

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】人工物工学とものづくりの科学技術  
【内容・方法等】・人工物の開発、設計、生産、利用における情報ともの流れ  
・ものづくり科学技術の重要性  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題1
- 第2回** 【授業テーマ】工作機械とものづくりの歴史  
【内容・方法等】・工作機械の歴史・産業革命・生産システムの歴史  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題2
- 第3回** 【授業テーマ】在来型汎用工作機械  
【内容・方法等】・在来型工作機械の分類、旋盤、フライス盤、ボール盤  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題3
- 第4回** 【授業テーマ】工作機械の基本構造  
【内容・方法等】・工作機械の構造要素、ベース、ベッド、主軸と軸受、案内と直線駆動装置  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題4
- 第5回** 【授業テーマ】数値制御工作機械（1）  
【内容・方法等】・数値制御の基本的な考え方・制御軸・代表的な数値制御工作機械  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題5
- 第6回** 【授業テーマ】数値制御工作機械（2）  
【内容・方法等】・数値制御装置、フィードバック制御、サーボ機構、ボールねじ、スケール  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題6
- 第7回** 【授業テーマ】数値制御のプログラミング  
【内容・方法等】・プログラミングの意義・プログラミングの考え方・数値制御の基本機能  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題7
- 第8回** 【授業テーマ】工作機械と計測装置  
【内容・方法等】・工作物の形状、寸法、表面品位の測定・切削工具の摩耗測定・切りくず形態の測定  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題8
- 第9回** 【授業テーマ】工作機械の性能とその評価（1）  
【内容・方法等】・工作機械に要求される性能とその評価法・評価試験、試験方法と試験項目・運動精度  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題9
- 第10回** 【授業テーマ】工作機械の性能とその評価（2）  
【内容・方法等】・工作機械の動剛性・熱的特性  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題10
- 第11回** 【授業テーマ】産業用ロボット  
【内容・方法等】・産業用ロボットの分類・ロボットの基本構成・アクチュエータ・センサー・産業用ロボットの応用事例  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題11
- 第12回** 【授業テーマ】機械加工システム  
【内容・方法等】・自動化機械加工システム・フレキシブル生産システム・生産セル  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題12
- 第13回** 【授業テーマ】人工物工学と資源循環型生産システム  
【内容・方法等】・人工物工学と将来の生産システムのあり方  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題13
- 第14回** 【授業テーマ】最近の工作機械の研究開発  
【内容・方法等】・企業における工作機械の最新の研究開発動向  
・必要に応じて企業の技術者を招いて、最近のものづくりの動向について学ぶ  
【事前・事後学習課題】学習のポイント、演習問題14
- 第15回** 【授業テーマ】講義のまとめ  
【内容・方法等】・総まとめと講義内容の復習  
【事前・事後学習課題】模擬テスト
- 評価方法（基準）**  
上記到達目標をそれぞれ、定期試験70%、小テスト30%の割合で評価する。
- 教材等**  
教科書…特に無し  
参考書…「工作機械工学」伊東誼、森脇俊道、コロナ社、2800円、「工作機械の設計学（基礎編）」日本工作機械工業会、1800円

**学生へのメッセージ**

工作機械は母なる機械（マザー・マシン）と呼ばれ、機械生産の基礎です。その原理、性能を十分理解し、実際の応用に向けて多様なアイデアを生み出す感性も養って下さい。

**関連科目**

人工物工学 I では、目的論的な加工技術を学習し、本科目では、実際に機械を生産する工作機械や産業用ロボット、生産システムについて学習する。

**担当者の研究室等**

12号館6階 森脇教授室

生産情報システム Production Information System				
諏訪晴彦(スフ ハルヒコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

近年の生産現場では、物と情報の流れに関わる諸設備の自動化・統合化によるファクトリー・オートメーション（FA）が実現されており、生産の場におけるコンピュータの果たす役割はますます重要になってきている。本講では生産システムと情報システムの関わりあいに焦点を絞り、コンピュータ支援とネットワーク技術の基礎を学ぶ。  
到達目標：(1)生産ハードウェアの役割 (2)コンピュータの役割 (3)ネットワーク技術の利用 (4)生産シミュレーションの技法  
学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**

講義中に配布するプリントと、PowerPointスライドをベースに講義を進めていく。理解を促進するための小テストを毎週実施する。毎回出席することが重要である。

**科目学習の効果（資格）**

情報システムの設計・開発に必要な基礎知識を、生産システムという具体的なシステムを通じて習得することができる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】CIMの枠組み  
【内容・方法等】・コンピュータ統合生産システムの概要・CIM誕生の社会的・技術的背景  
【事前・事後学習課題】生産や製造とは何か、ネット検索する。
- 第2回** 【授業テーマ】生産システムと情報システム  
【内容・方法等】・コンピュータ化生産設備  
【事前・事後学習課題】生産システムをキーワードにネット検索する。
- 第3回** 【授業テーマ】生産システムの基礎(1)-生産設備  
【内容・方法等】・CNC・マシニング・センター  
【事前・事後学習課題】NC工作機械の資料配布。NC工作機械の役割と機能を知る。
- 第4回** 【授業テーマ】生産システムの基礎(2)-FMS  
【内容・方法等】・フレキシブル製造システムにおけるコンピュータの役割  
【事前・事後学習課題】FMS関連の資料配布。FMSの役割を知る。
- 第5回** 【授業テーマ】生産システムの基礎(3)-搬送設備  
【内容・方法等】・自動マテリアル・ハンドリング  
【事前・事後学習課題】自動化搬送設備の資料配布。マテハンのシステム技術を知る。
- 第6回** 【授業テーマ】生産システムの基礎(4)-組み立てと倉庫  
【内容・方法等】・倉庫管理と情報システム  
【事前・事後学習課題】自動倉庫の資料配布。立体倉庫などの役割・機能を知る。
- 第7回** 【授業テーマ】通信システムとコンピュータ・ネットワーク(1)  
【内容・方法等】・情報ネットワークの基礎・ネットワークハードウェア  
【事前・事後学習課題】標準インタフェースの種類を調べる。
- 第8回** 【授業テーマ】通信システムとコンピュータ・ネットワーク(2)  
【内容・方法等】・生産システムにおけるコンピュータ・ネットワークの役割とフレームワーク  
【事前・事後学習課題】プロトコルが何を意味するのか調べる。
- 第9回** 【授業テーマ】生産システム・シミュレーション(1)  
【内容・方法等】・コンピュータ支援の製造・コンピュータ支援の設計  
【事前・事後学習課題】CAD/CAM/CAEのソフトウェアを調べる。
- 第10回** 【授業テーマ】生産システム・シミュレーション(2)  
【内容・方法等】・コンピュータ支援の計画  
【事前・事後学習課題】スケジューリングの意味を調べる。
- 第11回** 【授業テーマ】生産システム・シミュレーション(3)  
【内容・方法等】・シミュレーション・ソフトウェアの紹介

- 第12回 【事前・事後学習課題】 生産シミュレータの役割を調べる。  
【授業テーマ】 次世代生産システム(1)  
【内容・方法等】 ・自律分散指向生産システムなど、最新の生産システム構築技術の紹介
- 第13回 【事前・事後学習課題】 配布した資料内の用語を理解する。  
【授業テーマ】 次世代生産システム(2)  
【内容・方法等】 ・最新の生産システムにおけるコンピュータ技術の利用を紹介
- 第14回 【事前・事後学習課題】 配布した資料の用語を理解する。  
【授業テーマ】 ものづくり事情  
【内容・方法等】 ・昨今の経済事情とものづくり事情
- 第15回 【事前・事後学習課題】 新聞の経済欄を読む。  
【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 ・講義内容の復習

評価方法 (基準)

学期末テストの結果が主となる (60%)。講義中に実施する小テストの結果も評価の対象となる (40%)。なお小テストの提出率 (出席率) が60%以下の場合には単位を出さない。

教材等

教科書…指定なし (プリントを配布)  
参考書…「入門編 生産システム工学」人見勝人 (共立出版)

学生へのメッセージ

講義の内容上「聞く」ことが中心となる。毎週OHPを使うため(写真やイラストが多い)、下手をすると何もノートに書けないことになる。ポイントとなる部分はしつこく説明する。毎回の講義の「ストーリー」を意識して聞くようにするのがコツ。

関連科目

生産マネジメント  
人工物工学

担当者の研究室等

[1号館4階] 諏訪教授室

生産マネジメント Production Management I				
伊 田 嘉 昌 (イダ ヨシマサ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

生産管理の全体構造を明らかにし、生産管理の要点をマクロ的に解説することにより、生産管理のアウトラインと同時に基礎理論ならびに手法を理解することを目的とする。又、企業におけるカイゼン活動・品質保証システムの構築等を通じて、会社が「生き残る」のに必要な市場環境への適応・体質革新等の手法や問題解決への管理科学的見方・考え方の基礎知識を理解・修得する。生産マネジメントIでは、とくに生産管理総論、生産管理の歴史、作業研究、生産計画と生産統制、コスト管理、工程管理および品質管理につき講述する。

授業方法と留意点

講義にはプロジェクターを用い、講義内容に関する資料を適宜配布する。演習にも重点をおくので、授業には必ず出席し、演習問題は自力で解き、理解を深めること。

科目学習の効果 (資格)

中小企業診断士、技術士、ビジネス・キャリア検定の資格を取得するのに大いに役立つ科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 生産管理の概説  
【内容・方法等】 ・生産管理の意義と内容・経営とは・生産とは・生産管理とは・生産管理の体系・生産管理の構成・生産管理の流れ・生産管理の管理項目・生産性の指標・生産性向上の進め方  
【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト
- 第2回 【授業テーマ】 生産管理の歴史  
【内容・方法等】 ・管理技術の形成・科学的管理の成立・テイラーの時間研究・ギルブレスの動作研究・エマーソンの能率・フォードの大量生産方式・管理技術の発展・日本の管理技術の発展・最新の生産管理システム  
【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト
- 第3回 【授業テーマ】 作業研究手法  
【内容・方法等】 ・作業研究手法の意義・IEの発展系譜と関連する思想と手法・工程分析・動作分析・時間研究・ストップウォッチ法・レイティング・ワークサンプリング・PTS法・標準時間を用いた生産性測定  
【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト ・レポート
- 第4回 【授業テーマ】 作業改善技術  
【内容・方法等】 ・作業改善の考え方・作業簡素化計画・作業改善のための一般原則・動作経済の原則・モダブツの考えと応用事例・稼働分析による改善・トヨタにおける稼働分析・標準時間の設定の手法

- 第5回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 作業管理と作業編成技術  
【内容・方法等】 ・作業計画と統制・能率管理・能率分析と向上策・作業編成技術・工程設計・習熟・流れ作業・ラインバランス・標準時間組み合わせ票の活用・目標とする生産管理システム
- 第6回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 工程管理の概説  
【内容・方法等】 ・工程管理の意義と体系・工程管理の目的・工程管理の機能と体系・手順計画・負荷計画 (工数計画)・日程計画・進行管理と生産統制・納期遅延対策・製造期間の短縮
- 第7回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 工程管理の手法  
【内容・方法等】 ・生産計画の意義と手配・ガントチャート・ジョブショップスケジューリング・PERT・かんばん方式・流動数曲線・基準日程の活用・製番管理 (個別生産)・余力管理と進捗管理
- 第8回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト ・レポート  
【授業テーマ】 品質管理の概説  
【内容・方法等】 ・品質管理の意義と歴史・品質とは・品質管理の定義・品質管理の歴史・日本の品質管理の特徴・品質の総構造・方針管理・QCサークル・シックスシグマ・TQMの概念
- 第9回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 統計的手法  
【内容・方法等】 ・統計的品質管理の概念・統計的品質管理の方法・検査とは・品質水準の用語・OC曲線とは・実験計画法・工程能力・品質機能展開・FMEA
- 第10回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 QC7つ道具  
【内容・方法等】 ・特性要因図・パレート図・ヒストグラム・散布図・チェックリスト・管理図・グラフ・QCストーリー・QCの問題解決法・新QC7つ道具・ビジュアルデータ分析
- 第11回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 コスト管理の概説  
【内容・方法等】 ・経営の多目標と採算性の関係・損益分岐点分析・BSとPL・原価に対する考え方・変動費型企業と固定費型企業・利益構造改革への改善・原価管理の体系・採算管理の意義
- 第12回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 価値的管理の追求  
【内容・方法等】 ・最小コスト志向・コスト体系・原価構築のしくみ・原価低減と目標管理・原価低減の手段展開法・ミニマムコストの追求・改善検討の原則と改善の4原則・RIAL生産システム
- 第13回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 需要予測  
【内容・方法等】 ・需要予測とは・需要予測の目的・需要予測は本当に当たるか・需要予測には何が必要か・需要予測モデル・移動平均法・一次指数平滑モデル・回帰曲線近似モデル・需要予測システム
- 第14回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 マーケティングと製品開発  
【内容・方法等】 ・マーケティングとは・販売戦略 (PPM、ライフサイクル)・販売促進・製品開発のマネジメント・製品開発とイノベーション・製品開発プロセス・コンカレントエンジニアリング
- 第15回 【事前・事後学習課題】 ・演習 ・小テスト  
【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 ・復習と要約 ・質疑応答  
【事前・事後学習課題】 ・配布資料の熟読

評価方法 (基準)

小テスト、レポートおよび定期試験によって総合的に評価する。

教材等

教科書…使用しない  
参考書…その都度、紹介する

学生へのメッセージ

企業において、顧客が必要とする製品を「良質で、やすく、はやく作る」ために、生産管理の確立は重要な問題です。生産管理に関わる各種管理 手法をしっかりと修得しましょう。又、製造業以外の会社においても必ず役に立ちます。

関連科目

経営管理論、マネジメントサイエンス、経営統計学、原価計算論、経営労務論等を修得しておくこと。

担当者の研究室等

11号館6階 (経営学部事務室)

生産マネジメントII Production Management II				
伊 田 嘉 昌 (イダ ヨシマサ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 生産管理の全体構造を明らかにし、生産管理の要点をマクロ的に解説することにより、生産管理のアウトラインと同時に基礎理論ならびに手法を理解することを目的とする。又、企業におけるカイゼン活動・品質保証システムの構築等を通じて、会社が「生き残る」のに必要な市場環境への適応・体質革新等の手法や問題解決への管理科学的見方・考え方の基礎知識を理解・修得する。生産マネジメントIIでは、工場計画、運搬管理、設備管理、外注管理、トヨタ生産システム、セル生産方式および生産システムのニューパラダイムにつき講述する。  
 学科の学習・教育目標との対応：[G]

**授業方法と留意点**  
 授業にはプロジェクターを用い、講義内容に関する資料を適宜配布する。演習にも重点をおくので、授業には必ず出席し、演習問題は自力で解き、理解を深めること。

**科目学習の効果（資格）**  
 中小企業診断士、技術士、ビジネス・キャリア検定の資格を取得するのに大いに役立つ科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回** 【授業テーマ】 工場計画の概説  
 【内容・方法等】 工場計画の意義と手順・工場計画の目的・工場施設に求められる機能・工場計画のインターフェイス・設備配置・工場立地の現状と今後の方向・大阪の製造業  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第2回** 【授業テーマ】 工場レイアウトの手法  
 【内容・方法等】 工場レイアウトの原則・工場レイアウトの基本手法・P-Q分析・アクティビティ相互関連分析・物の流れの分析・レイアウトの評価・工場レイアウトに必要な帳票・レイアウト改善の必要性  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第3回** 【授業テーマ】 運搬管理の基本と手法  
 【内容・方法等】 運搬管理の意義と目的・運搬経済原則・運搬改善の原則・運搬計画・運搬経路計画・運搬方法計画・運搬管理の手法・運搬工程分析・カラ運搬分析・改善の着眼点チェックリスト  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第4回** 【授業テーマ】 運搬設備  
 【内容・方法等】 運搬設備とは・運搬設備の種類・今日的課題（ロジステイクス）・ねらいとしくみの繰り返しの原則・運搬改善・運搬に関するレイアウトのチェック・運搬物に関するチェックシート  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト・レポート
- 第5回** 【授業テーマ】 設備管理の概説  
 【内容・方法等】 設備管理の意義・設備管理の要点・設備管理における16のロス・設備計画・設備管理の組織・保全の計画と管理・保全の歴史・TPMについて・設備保全の評価法  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第6回** 【授業テーマ】 設備投資と採算分析  
 【内容・方法等】 設備投資の種類・減価償却の方式・現価と終価・現価と年価・年価と終価・経済計算の方法・MAPI方式・投資利益率法・投資評価の経済計算・生産活動での設備管理の位置  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第7回** 【授業テーマ】 外注管理の概説とVE  
 【内容・方法等】 外注管理とは・外注管理の目的・外注先決定の3要素・外注管理の原則・発注の方式・外注単価の決定・VAとVE・VEの実施手順・VEの7原則  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト・レポート
- 第8回** 【授業テーマ】 外注方針と外注指導  
 【内容・方法等】 外注方針とは・内外作決定の基準・外注能力編成・外注工場の指導・外注品の納期管理・外注品の品質管理・外注管理の機能・開発購買の推進・グローバル競争に勝ち残るサプライヤー  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第9回** 【授業テーマ】 在庫管理とEOQの概説とMRPシステム  
 【内容・方法等】 在庫とは・在庫のさまざまな呼称・在庫理論とは・在庫管理の目的と対象・ABC分析による重点管理・定量発注方式と定期発注方式の比較・EOQとは・MRPシステム  
 【事前・事後学習課題】 演習・小テスト
- 第10回** 【授業テーマ】 トヨタ生産方式  
 【内容・方法等】 トヨタ生産方式の目的・トヨタ7つのムダ・トヨタ生産方式の8方式と4手段・トヨタ生産方式の特徴・トヨタ生産方式の体系・トヨタの原価企画・トヨタの新製品開発・トヨタウェイ

**【事前・事後学習課題】** 演習・小テスト  
**【授業テーマ】** 個別受注生産の生産管理とGT・セル生産システム  
**【内容・方法等】** 個別受注生産の特徴・受注選択・設計管理・工程管理・手配部門の管理・組立調整部門・GT（グループテクノロジー）とは・セル生産方式の歴史・セル生産の定義・セル生産の長短

**【事前・事後学習課題】** 演習・小テスト  
**【授業テーマ】** 海外生産管理  
**【内容・方法等】** モノづくりの海外生産への発展・海外生産の分類・P社の海外生産・日本の経営と欧米経営の比較・日本の生産管理の発展と特質・日本のモノづくりを見直そう・グローバルSCMの実現

**【事前・事後学習課題】** 演習・小テスト  
**【授業テーマ】** 生産管理の周辺（ISOについて）  
**【内容・方法等】** ISOとは・マネジメントシステムとは・ISOを認証取得するためには・品質マネジメントシステムとは・環境マネジメントシステムとは・労働安全衛生・情報セキュリティ・他  
**【事前・事後学習課題】** 演習・小テスト

**【授業テーマ】** 生産管理用語  
**【内容・方法等】** 製造業における生産管理に用いる主要な用語・基本・生産システム・生産計画・生産統制・作業管理・設備管理・資材管理・他  
**【事前・事後学習課題】** 演習・小テスト

**【授業テーマ】** まとめ  
**【内容・方法等】** 復習と要約・質疑応答  
**【事前・事後学習課題】** 配布資料の熟読

**評価方法（基準）**  
 小テスト、レポートおよび定期試験によって総合的に評価する。

**教材等**  
 教科書…使用しない。  
 参考書…その都度、紹介する。

**学生へのメッセージ**  
 企業において、顧客が必要とする製品を「良質で、やすく、はやく作る」ために、生産管理の確立は重要な問題です。生産管理に関わる各種管理手法をしっかりと修得しましょう。又、製造業以外の会社においても必ず役に立ちます。

**関連科目**  
 生産管理論、マネジメントサイエンス、経営統計学、原価計算論、経営労務論、生産管理論I等を修得しておくこと。

**担当者の研究室等**  
 11号館6階(経営学部事務室)

メソッド工学 Method Engineering				
黒 澤 敏 朗 (クロザワ トシロウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 2年次の「生産マネジメントI、II」に続いて、経営工学という学問分野が誕生するきっかけとなる重要な技術を学習する。具体的には、仕事を行う人間の観点から分析・計画する「作業管理」と製品が作られる工程という観点から分析・計画する「工程管理」についてを学ぶ。ビデオ教材を活用し、身近な問題について各種の技法の演習を行う。到達目標：「工程分析」、「稼働分析」、「PTSによる標準時間の設定」の3つの手法を身近な課題について適用し、レポートを作成できる。  
 学科の学習・教育目標との対応：[G]

**授業方法と留意点**  
 配布されたハンドアウトを用いて基本的な手法を講義し、受講生は各自の身近な問題に対してそれを適用した結果をレポートとして提出する。課題は3つあるので、欠かさず提出してほしい。

**科目学習の効果（資格）**  
 技術士（経営工学分野）や中小企業診断士など、経営や情報にかかわる幅広い分野で役立つ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回** 【授業テーマ】 生産システムの分析とIE  
 【内容・方法等】 Industrial Engineeringの歴史とビデオによる生産の仕組みの改善事例紹介  
 【事前・事後学習課題】 復習：授業で指示された企業・団体のホームページを見よう。
- 第2回** 【授業テーマ】 タイムスタディ  
 【内容・方法等】 仕事を「時間」で管理することの意義と方法の解説  
 【事前・事後学習課題】 復習：授業で指示された企業・団体のホームページを見よう。
- 第3回** 【授業テーマ】 工程分析（1）  
 【内容・方法等】 工程分析の諸手法の解説と課題の説明

- 第4回** 【事前・事後学習課題】 「工程分析」の課題に取り組もう。  
【授業テーマ】 工程設計と作業設計  
【内容・方法等】 ライン作業分析、連合作業分析とマン・マシン協調システムの作業設計
- 第5回** 【事前・事後学習課題】 「工程分析」の課題に取り組もう。  
【授業テーマ】 工程分析(2)  
【内容・方法等】 レポートの返却と問題点の説明  
【事前・事後学習課題】 復習：返却されたレポートに追加・修正しよう。
- 第6回** 【授業テーマ】 稼働分析(1)  
【内容・方法等】 稼働分析の概説とワークサンプリング法の解説  
【事前・事後学習課題】 「稼働分析」の課題に取り組もう。
- 第7回** 【授業テーマ】 稼働分析(2)  
【内容・方法等】 ワークサンプリング法の課題の説明と簡単な演習  
【事前・事後学習課題】 「稼働分析」の課題に取り組もう。
- 第8回** 【授業テーマ】 動作分析  
【内容・方法等】 サンプル分析の解説と演習  
【事前・事後学習課題】 「稼働分析」の課題に取り組もう。
- 第9回** 【授業テーマ】 稼働分析(2)  
【内容・方法等】 レポートの返却と問題点の解説  
【事前・事後学習課題】 復習：返却されたレポートに追加・修正しよう。
- 第10回** 【授業テーマ】 PTS(1)  
【内容・方法等】 PTS法の概説とMODAPTS法による標準時間の求め方の解説  
【事前・事後学習課題】 「PTS」の課題に取り組もう。
- 第11回** 【授業テーマ】 PTS(2)  
【内容・方法等】 MODAPTS法の課題の説明と簡単な演習  
【事前・事後学習課題】 「PTS」の課題に取り組もう。
- 第12回** 【授業テーマ】 PTS(3)  
【内容・方法等】 レポートの返却と問題点の解説  
【事前・事後学習課題】 復習：返却されたレポートに追加・修正しよう。
- 第13回** 【授業テーマ】 ワークデザイン  
【内容・方法等】 「理想システム」提案技法と現状「改善」アプローチについての解説と身近な事例を用いた演習  
【事前・事後学習課題】 復習：授業で紹介された企業の事例をホームページで確認しよう。
- 第14回** 【授業テーマ】 オフィス・ワークスタディ  
【内容・方法等】 インテリジェント作業、情緒作業などのメンタルワークについての作業分析方法の解説  
【事前・事後学習課題】 復習：授業で紹介された企業の事例をホームページで確認しよう。
- 第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 この授業で学んだことの総括と各種資格試験などとの関係の解説  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**評価方法(基準)**

授業中の演習や小課題への取り組み(40%)と3つのレポート(60%)を総合して評価する。

**教材等**

教科書…授業開始時にハンドアウト(プリント)を配布する。  
参考書…「あたらしいワークスタディ」横溝克己著、技報堂出版(2900円)

**学生へのメッセージ**

各自の身近な事例を対象に、授業で学んだ手法で分析・計画を行います。多くの仕事の優れた点、改善すべき点がよくわかるようになります。レポート作成には時間がかかりますが、それに見合う実力が身に付きます。将来、コンサルタントをめざす人にとっては必須の科目です。

**関連科目**

できるだけ「生産マネジメント1,2」、「経営システム1,2」を先に受講してほしい。

**担当者の研究室等**

11号館7階 黒澤教授室

品質管理システムI Quality Management System I				
森 脇 俊 道(モリワキ トシミチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

品質管理の目的は、製品の不良または故障を低減して、信頼性の高い製品またはサービスを顧客に提供することである。本講では、不良や故障の発生が偶発的な現象であることを踏まえ、数理統計を基にして、寿命および信頼度に関する評価手法と信

頼性向上方策を学習する。また同時に品質管理の基礎となる技術者の倫理についても学ぶ。上記の授業目標に基づき、経営・生産の分野で活躍できる専門職業人の育成を目指す。  
学科の学習・教育目標との対応：[D]、[G]

**授業方法と留意点**

授業では、教科書のほか板書、スライド、プリント等を用いて要点を説明し、質疑応答によって思考力を養う。要所ごとに演習または小テストを行い、応用力を高める。

**科目学習の効果(資格)**

基本情報技術者の資格試験にプラスになる。出題範囲に品質管理も含まれる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 信頼性工学とは  
【内容・方法等】 ・信頼性の基礎概念、品質管理における信頼性工学の役割  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp13-19
- 第2回** 【授業テーマ】 技術者倫理とは  
【内容・方法等】 ・技術者の倫理と品質管理における技術者倫理の役割  
【事前・事後学習課題】 課題 社会問題となった事故などの新聞記事
- 第3回** 【授業テーマ】 倫理と法律  
【内容・方法等】 ・技術者の倫理規定、専門職の倫理  
【事前・事後学習課題】 課題 追加資料(プリント)
- 第4回** 【授業テーマ】 安全性と倫理  
【内容・方法等】 ・安全性、受け入れ可能なリスクなどの考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 追加資料(プリント)
- 第5回** 【授業テーマ】 信頼性の発展過程  
【内容・方法等】 ・品質保証、信頼性の考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp21-30
- 第6回** 【授業テーマ】 品質管理の統計的方法の基礎  
【内容・方法等】 ・度数分布、平均、分散など統計学の基礎  
【事前・事後学習課題】 課題 追加資料(プリント)
- 第7回** 【授業テーマ】 信頼性と安全性  
【内容・方法等】 ・寿命分布とMTTF、修理系とMTBFの考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp31-40
- 第8回** 【授業テーマ】 保全と安全性  
【内容・方法等】 ・MTTFとアベイラビリティ、安全性の考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp40-53
- 第9回** 【授業テーマ】 信頼性モデル  
【内容・方法等】 ・直列系と冗長系の基本的な考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp55-59
- 第10回** 【授業テーマ】 システムの故障率とMTBF  
【内容・方法等】 ・故障率と故障パターンなど  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp59-65
- 第11回** 【授業テーマ】 信頼性データと故障率  
【内容・方法等】 ・ヒストグラムと故障率の計算  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp67-74
- 第12回** 【授業テーマ】 寿命分布と故障率  
【内容・方法等】 ・信頼度、故障率の計算  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp74-82
- 第13回** 【授業テーマ】 指数分布と統計的手法(1)  
【内容・方法等】 ・指数分布、MTBFの推定と検定  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp83-87
- 第14回** 【授業テーマ】 指数分布と統計的手法(2)  
【内容・方法等】 ・MTBFと信頼度の区間推定法  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp88-92
- 第15回** 【授業テーマ】 講義のまとめ  
【内容・方法等】 ・講義の総まとめと模擬試験  
【事前・事後学習課題】 模擬テスト

**評価方法(基準)**

上記到達目標をそれぞれ、定期試験70%、小テスト30%の割合で評価する。

**教材等**

教科書…新版「信頼性工学入門」真壁 肇 編、日本規格協会、2700円  
参考書…「信頼性工学」福井泰好著、森北出版、2800円、「技術者倫理の世界」藤本温編著、森北出版、1900円

**学生へのメッセージ**

技術者としての倫理観をもって製品を作るべきであるとの考えを持つこと。不良や故障が発生しないようにするにはどうしたらよいか、不幸にして不良が発生した時の問題解決の方法を考えてほしい。

**関連科目**

品質管理システムII、数理統計学I、II

**担当者の研究室等**

12号館6階 森脇教授室

品質管理システムII  
Quality Management System II

森 脇 俊 道 (モリワキ トシミチ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

製品や装置類は、優れた性能と高い信頼性を発揮するために、複数の部品が連携してシステムを構成している。本講では、主として、システムの信頼性の評価手法、信頼性および安全性を向上させるための管理方策を学習する。そして、FTA,FMEA.保全管理等の基礎知識の修得に基づいた問題解決力の向上を図るとともに、失敗学や創造学といった新たな学問を学んで、経営・生産の分野で活躍できる専門職業人の育成を目指す。

学科の学習・教育目標との対応：[D]、[G]

授業方法と留意点

授業では、教科書のほか板書、スライド、プリント等を用いて要点を説明し、質疑応答によって思考力を養う。要所ごとに演習または小テストを行い、応用力を高める。

科目学習の効果（資格）

基本情報技術者の資格試験にプラスになる。出題範囲に品質管理も含まれる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 品質管理とTQC  
【内容・方法 等】 ・品質管理とTQCの基本的な考え方の復習  
【事前・事後学習課題】 課題 前期の講義内容のまとめ
- 第2回 【授業テーマ】 FMEA  
【内容・方法 等】 ・信頼性ブロック図とそれに基づくFMEAの考え方と実践  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 129 - 138
- 第3回 【授業テーマ】 FTA(Fault Tree Analysis) (1)  
【内容・方法 等】 ・FTAの書き方と発生確率の計算法  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 139 - 146
- 第4回 【授業テーマ】 FTA(Fault Tree Analysis) (2)  
【内容・方法 等】 ・FTAの実施例  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 146 - 152
- 第5回 【授業テーマ】 信頼性設計  
【内容・方法 等】 ・信頼性設計の段階的考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 153 - 159
- 第6回 【授業テーマ】 信頼性評価の手法  
【内容・方法 等】 ・システム信頼性ブロック図と故障率  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 159 - 161
- 第7回 【授業テーマ】 寿命予測と信頼度計算  
【内容・方法 等】 ・マイナー則、応力-強度モデルなどの基本的な考え方とそれらに基づく寿命予測  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 161 - 168
- 第8回 【授業テーマ】 故障解析  
【内容・方法 等】 ・故障解析の基本的な考え方と実施例、エラーマップとフェールセーフ  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 169 - 182
- 第9回 【授業テーマ】 信頼性試験  
【内容・方法 等】 ・信頼性試験の基本的な考え方と具体例  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 183 - 195
- 第10回 【授業テーマ】 信頼性における抜き取り検査  
【内容・方法 等】 ・抜き取り検査の考え方とOC曲線  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 195 - 202
- 第11回 【授業テーマ】 設計審査  
【内容・方法 等】 ・設計審査（デザインレビュー）の基本的な考え方と方法  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 203 - 212
- 第12回 【授業テーマ】 信頼性管理と保全性管理  
【内容・方法 等】 ・品質保証の体系と信頼性管理、保全性管理の考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 テキスト p 213 - 229
- 第13回 【授業テーマ】 失敗学と創造学  
【内容・方法 等】 ・失敗体験からの学び方、創造的デザインの考え方  
【事前・事後学習課題】 課題 追加資料（プリント）
- 第14回 【授業テーマ】 企業における品質管理の実例  
【内容・方法 等】 ・民間企業における品質管理の事例紹介  
【事前・事後学習課題】 課題 追加資料（プリント）
- 第15回 【授業テーマ】 講義まとめ  
【内容・方法 等】 ・講義の総まとめと復習  
【事前・事後学習課題】 模擬テスト

評価方法（基準）

上記到達目標をそれぞれ、定期試験70%、小テスト30%の割合いで評価する。

教材等

教科書…新版「信頼性工学入門」真壁 肇 編、日本規格協会、2700円  
参考書…「失敗学のすすめ」畑村洋太郎、講談社、1600円

学生へのメッセージ

品質管理システムIIでは、システム工学の知識を用いた技術的な取り組みと、実施および運営における組織的な管理手法を習得し、実力を高め、資格取得（基本情報技術者）にも挑戦してほしい。

関連科目

品質管理システムI、システム工学I・II、数理統計学I・II

担当者の研究室等

12号館6階 森脇教授室

人間工学

Human Engineering

川 野 常 夫 (カノ ツネオ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

「人間工学」は「使い易さ」や「人間性」を追求する学問である。本講義では生理学、心理学、運動学の各立場から、人間の諸特性を明確にし、特に生産の場における製品設計、作業設計などに用いられる人間工学的的方法について解説する。到達目標 1) 人間の諸特性、感性が説明できる 2) 生体計測方法の理解 3) 人間モデルの構築 4) 人間工学的設計手法の理解 5) ヒューマンインタフェースの設計 6) 人間工学的作業設計の理解

学科の学習・教育目標との対応：[D4]

授業方法と留意点

理解を深めるため机上で簡単にできる実験を行う。人間工学のキーワードを使って表現できる能力を養うために、毎回、作文課題を課す。また、レポート課題（2回）を課す。

科目学習の効果（資格）

人間工学専門家の資格を取得するのに必要な科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 人間工学の定義と特性  
【内容・方法 等】 ・異なった観点からの定義・人間工学の特性と歴史  
【事前・事後学習課題】 日用品や電化製品で使いやすいもの、使いにくいものの例を挙げる
- 第2回 【授業テーマ】 人間の生理的特性  
【内容・方法 等】 ・感覚器系・神経系  
【事前・事後学習課題】 (前)感覚器の種類を挙げておく。(後)神経系の種類を整理する。
- 第3回 【授業テーマ】 人間の心理的特性と感性  
【内容・方法 等】 ・認知過程・感情と情緒 ・感性  
【事前・事後学習課題】 (前)心理学とは何かを調べる。(後)認知過程を整理する。
- 第4回 【授業テーマ】 人間工学の手法  
【内容・方法 等】 ・生体計測・実験方法・統計的方法  
【事前・事後学習課題】 (前)統計的方法を調べる。(後)人間工学手法を整理する。
- 第5回 【授業テーマ】 生理的・心理的機能の測定方法  
【内容・方法 等】 ・生体の生理的機能計測・生体の心理的機能計測  
【事前・事後学習課題】 (前)血圧の測定方法を調べる。(後)心理的機能を整理する。
- 第6回 【授業テーマ】 動作分析  
【内容・方法 等】 ・サーブリック分析・時間分析  
【事前・事後学習課題】 (前)人間の動作の種類を調べる。(後)動作分析法を整理する。
- 第7回 【授業テーマ】 動作解析・バイオメカニクス  
【内容・方法 等】 ・人体モデル・動作計測・生体力学解析  
【事前・事後学習課題】 (前)分析と解析の違いを調べる。(後)動作解析法を整理する。
- 第8回 【授業テーマ】 人間工学的製品設計の手法  
【内容・方法 等】 ・バリアフリー・ユニバーサルデザイン (UD)  
【事前・事後学習課題】 (前)UDとは何かを調べる。(後)製品設計手法を整理する。
- 第9回 【授業テーマ】 中間まとめ  
【内容・方法 等】 ・人間工学手法 ・中間試験  
【事前・事後学習課題】 (前)前回までの内容を復習する。(後)わからない問題を整理する。
- 第10回 【授業テーマ】 生産における人間工学  
【内容・方法 等】 ・生産性と人間性・セル生産方式  
【事前・事後学習課題】 (前)生産方式を調べる。(後)生産の場への応用を整理する。
- 第11回 【授業テーマ】 人間と労働  
【内容・方法 等】 ・作業負担・モチベーション  
【事前・事後学習課題】 (前)「モチベーション」を調べる。(後)作業負担を整理する。

- 第12回 【授業テーマ】 作業設計  
【内容・方法 等】 ・人間適合作業・作業改善  
【事前・事後学習課題】 (前)作業の種類を調べる。  
(後)作業改善を整理する。
- 第13回 【授業テーマ】 ヒューマンエラーと安全  
【内容・方法 等】 ・ヒューマンエラーの分類・ヒューマンエラー対策  
【事前・事後学習課題】 (前)失敗の経験を挙げておく。  
(後)ヒューマンエラーを整理する。
- 第14回 【授業テーマ】 人間工学的指向の応用  
【内容・方法 等】 ・人間中心設計・評価・人間工学の応用方法  
【事前・事後学習課題】 (前)製品設計の問題点を調べる。  
(後)人間中心設計を整理する。
- 第15回 【授業テーマ】 人間工学のまとめ  
【内容・方法 等】 ・応用例 ・将来の課題  
【事前・事後学習課題】 (前)人間工学とは何かをまとめる。  
(後)応用例を整理する。

評価方法 (基準)

平常点(20%)、レポート(30%)、中間試験(10%)、期末試験(40%)の成績を総合して評価する

教材等

教科書…適宜プリントを配布する  
参考書…「エンジニアのための人間工学」小松原明哲著、日本出版サービス(2950円)

学生へのメッセージ

毎回出席し、講義ノートをとることが原則。人間の特性を理解するための、簡単な実験を行うので、出席しなければ、みんなの話題についていけなくなるので要注意。将来、人間工学専門家を目指す人は、受講することが必須である。

関連科目

インダストリアルデザイン概論

担当者の研究室等

1号館4階 川野教授室

生産管理特別講義 Special Lectures in Production Management				
宮野 勝 (ミヤノ マサル)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	選択必修	2

授業概要・目的・到達目標

会社の製造部門における実際の生産管理を学ぶ。この講義での生産管理のテーマは生産管理の組織論、ラインにおける作業改善、生産における納期管理、品質管理、原価管理 - 科目の目的 - 大学で4年間理論を中心の学びましたが、今後は就職し実務を学んでいかれることと思います。会社製造部門における生産管理を数値や理論による原価管理のみならず、実務的な側面を学ぶことが目的です。 - 方法及び進め方 - レジュメを用い実際事例も交えながら、講義ではみなさんのレベルに合わせながら進めます。  
学科の学習・教育目標との対応：(G)

授業方法と留意点

レジュメを用いたノート講義方式

科目学習の効果 (資格)

就職後に製造部門の管理に配属される人のみならず、営業に配属された人も販売する製品の製造管理を知ることで実務上有益となります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 生産とは  
【内容・方法 等】 生産の目的は、売れる製品を生産する  
【事前・事後学習課題】 製造業の会社はどのようなことをしているかイメージをしてください。
- 第2回 【授業テーマ】 生産管理の必要性  
【内容・方法 等】 生産原価や品質の管理が生産において必要  
【事前・事後学習課題】 会社という人的組織に管理がなければいけないことを考えてください。
- 第3回 【授業テーマ】 生産活動  
【内容・方法 等】 工場での生産サイクルの認識  
【事前・事後学習課題】 物を作るにはどのようにして開始し完成品となるか考えてください。
- 第4回 【授業テーマ】 生産計画  
【内容・方法 等】 注文されてから生産するのではなく、売上予測による生産計画の実施が必要  
【事前・事後学習課題】 物を作るに計画がなければどうなるか考えてください。
- 第5回 【授業テーマ】 資材・工程・在庫管理  
【内容・方法 等】 材料購入・各工程・在庫の管理の認識  
【事前・事後学習課題】 物を作るにあたり原材料が必要なこと、原材料のストックがなければ製造が開始できないこと、製

造を連続して行う企業ではストックが一定量必要な理由を考えてください。

- 第6回 【授業テーマ】 ジャストインタイム生産方式  
【内容・方法 等】 在庫圧縮によるコストダウン  
【事前・事後学習課題】 材料等のストックは必要ですが、ストックを増加させれば材料の購入が増加し支払いが増加します。そのときに必要資金が増加すると会社にどのような影響があるか考えてください。
- 第7回 【授業テーマ】 ジャストインタイム生産方式  
【内容・方法 等】 長所と短所  
【事前・事後学習課題】 ストックを減少させれば必要資金は減少します。その時に会社にどのような影響があるか考えてください。
- 第8回 【授業テーマ】 利益管理  
【内容・方法 等】 売値が市場で決定されるなら利益は原価で左右される  
【事前・事後学習課題】 売値と物を作るに支払った金額の関係を考えてください。
- 第9回 【授業テーマ】 直接原価計算  
【内容・方法 等】 変動費と固定費分解による利益予測  
【事前・事後学習課題】 皆さんの生活で毎月定期的に支払う携帯の定額料金、使った毎に支払う携帯の変動料金等、定額支払いと使用支払があることを考えてください。
- 第10回 【授業テーマ】 CVP分析  
【内容・方法 等】 損益分岐点分析の意義  
【事前・事後学習課題】 物を製造し販売するにあたって、一個あたりの販売では利益がありますが、固定費があるので一定の販売量がないと利益がでないことを考えてください。
- 第11回 【授業テーマ】 顧客満足度  
【内容・方法 等】 生産して売れる製品は品質だけではなく、納期、サービスが重要  
【事前・事後学習課題】 販売するものが機能、品質で優れていても、ユーザーは欲しい時に欲しい量が購入できないと満足しないことを考えてください。
- 第12回 【授業テーマ】 品質管理  
【内容・方法 等】 不良低減ばかりが品質管理ではない  
【事前・事後学習課題】 みなさんが物を買うとき安いものは品質を期待しない、すなわち購入価格と品質の関係を潜在的にイメージしながら行動していることを考えてください。
- 第13回 【授業テーマ】 QCサークル  
【内容・方法 等】 QCサークルによる生産改善活動  
【事前・事後学習課題】 製造現場では複数の作業員で作業がされています。複数の人のサークル活動でコスト改善や意識改革ができることを考えてください。
- 第14回 【授業テーマ】 生産管理  
【内容・方法 等】 生産管理のプロセス  
【事前・事後学習課題】 生産活動で管理がなければ利益管理、いや利益も生まなくなる恐れについて考えてください。
- 第15回 【授業テーマ】 生産とは  
【内容・方法 等】 総括  
【事前・事後学習課題】 物を作り社会に売り利益をえることが生産ですが、このとき社会に益する物こそが社会でよく売れ利益もあげることを考えてください。

評価方法 (基準)

出席は60%、学期末テストは40%の割合で総合的に勘案して評価。

教材等

教科書…教科書はなくレジュメ形式  
参考書…実際事例を用いることもあり特にありません

学生へのメッセージ

就職後の実際的な知識取得に役立つことを目的としています。テキストも実務的な内容で、学生のみなさんには不明な点が多いと思いますが、みなさんにはわかりやすく事例を説明するつもりです。

関連科目

経営学、原価計算

担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

生産管理特別講義 Special Lectures in Production Management				
宮野 勝 (ミヤノ マサル)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	選択必修	2

授業概要・目的・到達目標

会社の製造部門における実際の生産管理を学ぶ。この講義での生産管理のテーマは生産管理の組織論、ラインにおける作業改善、生産における納期管理、品質管理、原価管理 - 科目の目的 - 大学で4年間理論を中心の学びましたが、今後は就職し実務を学んでいかれることと思います。会社製造部門における生産

管理を数値や理論による原価管理のみならず、実務的な側面を学ぶことが目的です。－方法及び進め方－レジュメを用い実際事例も交えながら、講義ではみなさんのレベルに合わせてながら進めます。  
学科の学習・教育目標との対応：(G)

**授業方法と留意点**

レジュメを用いたノート講義方式

**科目学習の効果（資格）**

就職後に製造部門の管理に配属される人のみならず、営業に配属された人も販売する製品の製造管理を知ることで実務上有益となります。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** 生産とは  
**【内容・方法 等】** 生産の目的は、売れる製品を生産する  
**【事前・事後学習課題】** 製造業の会社はどのようなことをしているかイメージをしてください。
- 第2回 **【授業テーマ】** 生産管理の必要性  
**【内容・方法 等】** 生産原価や品質の管理が生産において必要  
**【事前・事後学習課題】** 会社という人的組織に管理がなければいけないことを考えてください。
- 第3回 **【授業テーマ】** 生産活動  
**【内容・方法 等】** 工場での生産サイクルの認識  
**【事前・事後学習課題】** 物を作るにはどのようにして開始し完成品となるか考えてください。
- 第4回 **【授業テーマ】** 生産計画  
**【内容・方法 等】** 注文されてから生産するのではなく、売上予測による生産計画の実行が必要  
**【事前・事後学習課題】** 物を作るに計画がなければどうなるか考えてください。
- 第5回 **【授業テーマ】** 資材・工程・在庫管理  
**【内容・方法 等】** 材料購入・各工程・在庫の管理の認識  
**【事前・事後学習課題】** 物を作るにあたり原材料が必要なこと、原材料のストックがなければ製造が開始できないこと、製造を連続して行う企業ではストックが一定量必要な理由を教えてください。
- 第6回 **【授業テーマ】** ジャストインタイム生産方式  
**【内容・方法 等】** 在庫圧縮によるコストダウン  
**【事前・事後学習課題】** 材料等のストックは必要ですが、ストックを増加させれば材料の購入が増加し支払いが増加します。そのときに必要資金が増加すると会社にどのような影響があるか考えてください。
- 第7回 **【授業テーマ】** ジャストインタイム生産方式  
**【内容・方法 等】** 長所と短所  
**【事前・事後学習課題】** ストックを減少させれば必要資金は減少します。その時に会社にどのような影響があるか考えてください。
- 第8回 **【授業テーマ】** 利益管理  
**【内容・方法 等】** 売価が市場で決定されるなら利益は原価で左右される  
**【事前・事後学習課題】** 売値と物を作るに支払った金額の関係を教えてください。
- 第9回 **【授業テーマ】** 直接原価計算  
**【内容・方法 等】** 変動費と固定費分解による利益予測  
**【事前・事後学習課題】** 皆さんの生活で毎月定期的に支払う携帯の定額料金、使った毎に支払う携帯の変動料金等、定額支払いと使用支払があることを考えてください。
- 第10回 **【授業テーマ】** CVP分析  
**【内容・方法 等】** 損益分岐点分析の意義  
**【事前・事後学習課題】** 物を製造し販売するにあたって、一個あたりの販売では利益がありますが、固定費があるので一定の販売量がないと利益がでないことを考えてください。
- 第11回 **【授業テーマ】** 顧客満足度  
**【内容・方法 等】** 生産して売れる製品は品質だけではなく、納期、サービスが重要  
**【事前・事後学習課題】** 販売するものが機能、品質で優れていても、ユーザーは欲しい時に欲しい量が購入できないと満足しないことを考えてください。
- 第12回 **【授業テーマ】** 品質管理  
**【内容・方法 等】** 不良低減ばかりが品質管理ではない  
**【事前・事後学習課題】** みなさんが物を買うとき安いものは品質を期待しない、すなわち購入価格と品質の関係を潜在的にイメージしながら行動していることを考えてください。
- 第13回 **【授業テーマ】** QCサークル  
**【内容・方法 等】** QCサークルによる生産改善活動  
**【事前・事後学習課題】** 製造現場では複数の作業者が作業がされています。複数の人のサークル活動でコスト改善や意識改革ができることを考えてください。
- 第14回 **【授業テーマ】** 生産管理  
**【内容・方法 等】** 生産管理のプロセス  
**【事前・事後学習課題】** 生産活動で管理がなければ利益管理、いや利益も生まなくなる恐れについて考えてください。
- 第15回 **【授業テーマ】** 生産とは  
**【内容・方法 等】** 総括  
**【事前・事後学習課題】** 物を作り社会に売り利益をえることが

生産ですが、このとき社会に益する物こそが社会でよく売れ利益もあげることを考えてください。

**評価方法（基準）**

出席は60%、学期末テストは40%の割合で総合的に勘案して評価。

**教材等**

**教科書**…教科書はなくレジュメ形式  
**参考書**…実際事例を用いることもあり特にありません

**学生へのメッセージ**

就職後の実際的な知識取得に役立つことを目的としています。テキストも実務的な内容で、学生のみなさんには不明な点が多いと思いますが、みなさんにはわかりやすく事例を説明するつもりです。

**関連科目**

経営学、原価計算

**担当者の研究室等**

7号館2階 非常勤講師室

環境学 Environmental Studies I				
八 木 俊 策 (ヤギ シュンサク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

環境に関する基本的な知識や考え方を身につけておくことは、社会人あるいは科学技術者の必須事項である。本授業により、身近な生活環境から地球環境にいたるさまざまなスケールの環境の状況と環境保全技術について習得することができる。到達目標は次の事項を理解し、環境に関する基礎知識を習得することである。1. 環境のトレンドと現状 2. 大気環境の保全技術 3. 水環境の保全技術 4. 循環型社会形成 5. 環境リスク 6. 生物多様性 7. 環境管理技術。  
学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

授業はパワーポイントと板書により行う。また環境に関する図表等のプリントを配布するので必ず持参すること。事前・事後学習課題に取り組み、学習効果を高めること。

**科目学習の効果（資格）**

環境に関する学習は、現代社会における科学技術者・社会人の基本的素養として、きわめて重要である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** 生命と環境  
**【内容・方法 等】** 講義概要、生命と環境  
**【事前・事後学習課題】** 生命と環境について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第2回 **【授業テーマ】** 環境のトレンド  
**【内容・方法 等】** 人口、水資源、食料、エネルギーなどの動向  
**【事前・事後学習課題】** 環境のトレンドについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第3回 **【授業テーマ】** 環境の現状（1）  
**【内容・方法 等】** 地球温暖化、酸性雨、オゾン層破壊などの地球環境の現状  
**【事前・事後学習課題】** 地球環境の現状について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第4回 **【授業テーマ】** 環境の現状（2）  
**【内容・方法 等】** 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などの都市環境の現状  
**【事前・事後学習課題】** 都市環境の現状について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第5回 **【授業テーマ】** 大気環境の保全技術  
**【内容・方法 等】** 固定発生源・移動発生源、大気保全対策等  
**【事前・事後学習課題】** 大気環境の保全技術について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第6回 **【授業テーマ】** 水環境の保全技術（1）  
**【内容・方法 等】** 水資源、水需要、水質汚濁の基礎  
**【事前・事後学習課題】** 水資源、水需要、水質汚濁の基礎について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第7回 **【授業テーマ】** 水環境の保全技術（2）  
**【内容・方法 等】** 上水道、高度浄水処理など  
**【事前・事後学習課題】** 上水道、高度浄水処理などについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第8回 **【授業テーマ】** 水環境の保全技術（3）  
**【内容・方法 等】** 下水道、高度下水処理など  
**【事前・事後学習課題】** 下水道、高度下水処理などについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第9回 **【授業テーマ】** 循環型社会形成（1）  
**【内容・方法 等】** 廃棄物と資源、拡大生産者責任、リサイクル法等  
**【事前・事後学習課題】** 廃棄物問題について復習し、さらに発

- 展的に学習しておくこと。
- 第10回 【授業テーマ】 循環型社会形成（2）  
【内容・方法等】 再生利用技術（家電リサイクル、循環生産システム等）  
【事前・事後学習課題】 再生利用技術について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第11回 【授業テーマ】 化学物質の環境リスク  
【内容・方法等】 有害化学物質の実態、環境リスク評価等  
【事前・事後学習課題】 化学物質の環境リスクについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第12回 【授業テーマ】 生物多様性の保全  
【内容・方法等】 生態系サービス、多様性配慮のライフスタイル等  
【事前・事後学習課題】 生物多様性について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第13回 【授業テーマ】 環境の管理技術（1）  
【内容・方法等】 ISO14001、環境ラベル、LCA等  
【事前・事後学習課題】 ISO14001、環境ラベル、LCA等について復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第14回 【授業テーマ】 環境の管理技術（2）  
【内容・方法等】 グリーンイノベーション、再生可能エネルギーなど  
【事前・事後学習課題】 グリーンイノベーション、再生可能エネルギーなどについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと。
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 本講義の総括と発展的課題  
【事前・事後学習課題】 本講義を全体的に復習し、発展的な課題について学習すること。

評価方法（基準）

学期末試験（70%）と平常点（30%）により評価する。

教材等

教科書…プリントを使用する。  
参考書…「環境白書」、環境省編、全国官報販売協同組合(2381円)、「環境学の技法」、石弘之編、東京大学出版会(3360円)、「衛生工学」、合田健著、彰国社(4620円)

学生へのメッセージ

単位の取得だけを目的とせず、環境に関する基本的素養を身につけるよう努力してほしい。そのためには講義内容を理解するだけでなく、さらに自分なりの問題意識をもって、幅広く勉強し、実践することが大切です。

関連科目

公衆衛生学、地球環境学

担当者の研究室等

1号館8階 環境管理学（八木）研究室

環境学II Environmental Studies II				
杉本篤信(スギモト アツノブ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

地球温暖化、増え続けるゴミ、廃棄物など環境問題はますます深刻になってきています。様々な対策もされていますが、なかなか成果が上がらないのが現状です。環境問題を経済の観点から考えて、その困難性は何から生じるのかを明らかにし、その解決策を模索することが授業の目的です。環境問題の現状を知ること、そして経済学的把握ができることが、授業の目的となる。学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

テキストと配布プリントを用いた講義。必要に応じてレポートなどを行うので、話をよく聞くこと。

科目学習の効果（資格）

経済学をどのように応用するのかを理解する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 環境経済学とは  
【内容・方法等】 環境問題は経済問題として把握できる  
【事前・事後学習課題】 シラバスを読んでおく。
- 第2回 【授業テーマ】 市場システムの役割と限界1  
【内容・方法等】 需要と供給により価格が決まり、効率的生産量が決まる  
【事前・事後学習課題】 ミクロ経済学の復習、テキストの該当部分を読む。
- 第3回 【授業テーマ】 市場システムの役割と限界2  
【内容・方法等】 外部効果、公共財により市場システムは失敗する  
【事前・事後学習課題】 ミクロ経済学の復習、テキストの該当部分を読む。
- 第4回 【授業テーマ】 環境問題への対策1

【内容・方法等】 税や補助金や数量規制により、公害をなくすことができる

【事前・事後学習課題】 ミクロ経済学の復習、テキストの該当部分を読む

第5回 【授業テーマ】 環境問題への対策2

【内容・方法等】 税、補助金、数量規制の効果はどのように違うのか

【事前・事後学習課題】 ミクロ経済学の復習、テキストの該当部分を読む。

第6回 【授業テーマ】 問題解決への困難性

【内容・方法等】 環境問題を解決を難しくするのは、グローバル化や世代間の分配に関連している

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第7回 【授業テーマ】 地球温暖化問題

【内容・方法等】 温室効果ガスの排出の増加により、地球の温度が上昇してきている

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第8回 【授業テーマ】 京都議定書の意義と問題点

【内容・方法等】 京都議定書による地球温暖化対策が始まった

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第9回 【授業テーマ】 エネルギー問題

【内容・方法等】 代替エネルギーの開発は、石油などの化石燃料エネルギー依存からの脱却を可能にするのか

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第10回 【授業テーマ】 循環型社会

【内容・方法等】 大量消費、大量投棄の経済システムは見直さなければならない

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第11回 【授業テーマ】 我が国の公害問題

【内容・方法等】 高度成長期にあった公害について

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第12回 【授業テーマ】 企業、消費者の対応

【内容・方法等】 企業、消費者はどのように環境問題に対応するべきか

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第13回 【授業テーマ】 温暖化問題と「不確実性」

【内容・方法等】 原因や将来の展望が不確実な地球温暖化への対策をどう捉えるべきか

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第14回 【授業テーマ】 グローバル化と環境問題

【内容・方法等】 経済発展と環境保全は両立するのか

【事前・事後学習課題】 テキストの該当部分と配布プリントを読む。

第15回 【授業テーマ】 まとめ

【内容・方法等】 \_\_\_\_\_  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

評価方法（基準）

定期試験に平常点、レポートなど考慮して総合的に評価する。

教材等

教科書…「入門環境経済学」日引・有村（中公新書）819円  
参考書…「経済学は温暖化を解決できるか」山本隆三（平凡社新書）720円

「環境・循環型社会・生物多様性白書」（環境省のHPでダウンロードできます）

学生へのメッセージ

ミクロ経済学は履修済みを前提に講義します。履修できていない方は、並行して履修するか、自力で習得してください。

関連科目

ミクロ経済学、マクロ経済学、環境マネージメントシステム、環境倫理

担当者の研究室等

11号館6階（杉本研究室）  
sugimoto@kjo.setsunan.ac.jp

環境工学I Environmental Engineering I				
島田洋子(シマダ ヨウコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本授業では、環境問題の基本的な知識と、環境問題を解決するための技術である環境工学について講義する。環境問題は、私たちの身近な生活や社会経済活動と自然環境とが複雑に関係した問題で、その分析や評価のためにはシステム工学的アプローチが必要であるので、環境問題をシステム工学的にとらえる視点から環境工学の概要を解説する。到達目標：1) 環境工学とはどのような学問であるのかを理解する。2) 水質汚濁、大気汚染、土壌・地下水汚染、廃棄物問題、騒音・振動問題、化学物質による環境リスク、ヒートアイランドのメカニズムを理解する。

学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**

主に板書と配布するプリントを用いて講義する。授業のはじめに前回の授業の復習テストを行う。

**科目学習の効果（資格）**

本授業内容は公害防止管理者等の資格を得るのに有利であると共に、卒業後、実社会で仕事をしていく上で必ず役に立つ。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** ガイダンス  
環境工学の概要  
**【内容・方法 等】** 授業の内容、授業の進め方、授業の評価基準について  
環境問題と環境工学の歴史  
環境工学の目的、手法  
**【事前・事後学習課題】** \_\_\_\_\_
- 第2回 **【授業テーマ】** 水質汚濁（1）  
**【内容・方法 等】** 水環境と人間  
水質汚濁物質の種類  
水質汚濁による影響  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第3回 **【授業テーマ】** 水質汚濁（2）  
**【内容・方法 等】** 水質汚濁の現状  
水質汚濁のメカニズム  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第4回 **【授業テーマ】** 水質汚濁（3）  
**【内容・方法 等】** 水質汚濁対策  
水質汚濁の予測・評価  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第5回 **【授業テーマ】** 上・下水道  
**【内容・方法 等】** 都市の水循環  
都市の上・下水道システム  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第6回 **【授業テーマ】** 大気汚染（1）  
**【内容・方法 等】** 大気環境と人間  
大気汚染物質の種類  
大気汚染による影響  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第7回 **【授業テーマ】** 大気汚染（2）  
**【内容・方法 等】** 大気汚染の現状  
大気汚染のメカニズム  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第8回 **【授業テーマ】** 大気汚染（3）  
**【内容・方法 等】** 大気汚染対策  
大気汚染の予測・評価  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第9回 **【授業テーマ】** 土壌・地下水汚染  
**【内容・方法 等】** 土壌・地下水の環境  
土壌・地下水汚染の現状と対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第10回 **【授業テーマ】** 騒音・振動  
**【内容・方法 等】** 騒音・振動問題の概要  
騒音・振動の防止対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第11回 **【授業テーマ】** 廃棄物問題（1）  
**【内容・方法 等】** 廃棄物問題とは  
廃棄物の分類  
廃棄物の処理システム  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第12回 **【授業テーマ】** 廃棄物問題（2）  
**【内容・方法 等】** 廃棄物問題解決のための対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第13回 **【授業テーマ】** 有害化学物質の環境リスク  
**【内容・方法 等】** 有害化学物質による環境汚染のメカニズム

有害化学物質による人の健康への影響

現状と対策

- 【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第14回 **【授業テーマ】** ヒートアイランド  
**【内容・方法 等】** ヒートアイランド現象のメカニズム  
ヒートアイランドの現状と対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第15回 **【授業テーマ】** 講義のまとめ  
**【内容・方法 等】** 授業全体のまとめ  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む

**評価方法（基準）**

学期末試験の成績(70%)と、授業はじめの復習テスト・レポート・授業への取り組み（30%）とで総合的に評価する。

**教材等**

教科書…プリントを使用する。  
参考書…講義内容に応じて授業中に紹介する。

**学生へのメッセージ**

この講義を聞けば、環境問題に関する基礎知識だけでなく、情報技術やシステム技術を環境問題に応用するために必要な知識を習得できます。授業中の私語は慎み、集中して講義を聞くようにしましょう。わからないことがあれば、授業中に積極的に質問して下さい。

**関連科目**

環境学Ⅰ、環境学Ⅱ、環境管理システムⅠ、環境管理システムⅡ、環境学Ⅱ、環境管理特別講義

**担当者の研究室等**

7号館2階 非常勤講師室

環境工学II				
Environmental Engineering II				
島田 洋子 (シマダ ヨウコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本授業では、まず、地球規模の環境問題である、地球温暖化、酸性雨およびオゾン層破壊のメカニズムと、これらの問題と環境工学のかかりについて解説する。次に、環境保全技術（環境汚染の処理技術、環境アセスメント、環境情報、環境システム分析技術）について解説する。環境システム技術については、実際の環境問題を例に挙げて、その手法を詳細に解説する。到達目標：1) 地球環境問題のメカニズムとその対策技術を理解する。2) 環境保全技術について理解する。3) 環境システム分析の手法を理解する。

学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**

主に板書と配布するプリントを用いて講義する。授業のはじめに前回の授業内容についての復習テストを実施し、また、レポート課題を出す。

**科目学習の効果（資格）**

高度なシステム開発者を目指す者には、環境システム分析の事例を知っておくことは、将来、仕事上での大きな武器となりうる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** ガイダンス  
地球環境問題の概要  
**【内容・方法 等】** 授業の内容、授業の進め方、授業の評価基準について  
地球環境問題の特徴  
**【事前・事後学習課題】** \_\_\_\_\_
- 第2回 **【授業テーマ】** 酸性雨  
**【内容・方法 等】** 酸性雨とは  
酸性雨の影響  
酸性雨対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第3回 **【授業テーマ】** 地球温暖化  
**【内容・方法 等】** 地球温暖化とは  
地球温暖化の影響  
地球温暖化対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第4回 **【授業テーマ】** オゾン層破壊  
**【内容・方法 等】** オゾン層破壊とは  
オゾン層破壊の影響  
オゾン層保護対策  
**【事前・事後学習課題】** 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む

- 第5回** 【授業テーマ】 環境保全技術（1）  
【内容・方法 等】 公害防止技術  
廃棄物処理技術  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第6回** 【授業テーマ】 環境保全技術（2）  
【内容・方法 等】 地球温暖化対策技術  
（自然エネルギー利用技術、リサイクルエネルギー利用技術、従来型エネルギーの新しい利用技術、低公害車）  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第7回** 【授業テーマ】 環境保全技術（3）  
【内容・方法 等】 資源リサイクル技術  
環境修復創造技術  
環境低負荷型産業技術・ゼロエミッション  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第8回** 【授業テーマ】 環境システム分析・環境情報  
【内容・方法 等】 環境システム分析の概要  
環境情報の形態、分類  
モニタリング技術  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第9回** 【授業テーマ】 環境モデリング（1）  
【内容・方法 等】 環境モデリングとは  
環境モデリングの手法  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第10回** 【授業テーマ】 環境モデリング（2）  
【内容・方法 等】 環境モデリングの事例  
【事前・事後学習課題】 前回の授業で課したレポートを提出
- 第11回** 【授業テーマ】 環境アセスメント  
【内容・方法 等】 環境アセスメントとは  
環境アセスメントの手法、事例  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第12回** 【授業テーマ】 環境リスク評価（1）  
【内容・方法 等】 リスクとは  
環境リスクとは  
環境リスク評価の手法  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第13回** 【授業テーマ】 環境リスク評価（2）  
【内容・方法 等】 環境リスク評価の事例  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第14回** 【授業テーマ】 LCA  
【内容・方法 等】 LCAとは  
LCAの手法、事例  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む
- 第15回** 【授業テーマ】 講義のまとめ  
【内容・方法 等】 授業全体のまとめ  
【事前・事後学習課題】 前回の授業での配付プリントとノートをよく読む

**評価方法（基準）**

学期末試験の成績(70%)と、授業はじめの復習テスト・レポート・授業への取り組み(30%)とで総合的に評価する。

**教材等**

教科書…プリントを使用する。  
参考書…講義内容に応じて授業中に紹介する。

**学生へのメッセージ**

この講義を聞けば、環境問題に関する基礎知識だけでなく、情報技術やシステム技術を環境問題に応用するために必要な知識を習得できます。授業中の私語は慎み集中して講義を聞くようにしましょう。わからないことがあれば、授業中に積極的に質問して下さい。

**関連科目**

環境学Ⅰ、環境学Ⅱ、環境管理システムⅠ、環境管理システムⅡ、環境工学Ⅰ、環境管理特別講義

**担当者の研究室等**

7号館2階 非常勤講師室

環境管理システムI Environmental Management System I				
八木 俊 策 (ヤギ シュンサク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本授業を履修することにより、ISO14000を中心とした環境マネジメントについて学習することができる。到達目標は、持続可能な発展、環境とエネルギー、環境マネジメント規格、環境監査、環境ラベル、環境パフォーマンス評価、ライフサイクルアセスメント、審査登録制度、環境マネジメントの構築事例、環境効率、ファクターX、エコデザイン、製品の物質集約度、グリーン購入、環境行政などを理解することである。  
学科の学習・教育目標との対応：[F]

**授業方法と留意点**

授業はパワーポイントと板書により行う。また環境に関する図表等のプリントを配布するので必ず持参すること。事前・事後学習課題に取り組み、学習効果を高めること。

**科目学習の効果（資格）**

環境マネジメントに関する学習は、現代社会における社会人・技術者としての必須要件である。環境管理士の資格の試験科目である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 環境マネジメントの基礎知識（1）  
【内容・方法 等】 成長の限界と持続可能な発展、地球・地域環境問題  
【事前・事後学習課題】 持続可能な発展、地球・地域環境問題について復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第2回** 【授業テーマ】 環境マネジメントの基礎知識（2）  
【内容・方法 等】 環境とエネルギー、環境会計、環境マーケティング  
【事前・事後学習課題】 環境とエネルギー、環境会計、環境マーケティングについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第3回** 【授業テーマ】 環境マネジメント規格（1）  
【内容・方法 等】 ISO14000シリーズの背景と概要、要求事項、ガイドライン  
【事前・事後学習課題】 規格の背景、要求事項、ガイドラインについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第4回** 【授業テーマ】 環境マネジメント規格（2）  
【内容・方法 等】 環境監査、環境ラベル、環境パフォーマンス評価、ライフサイクルアセスメント  
【事前・事後学習課題】 環境監査、環境ラベル、環境パフォーマンス評価、LCAについて復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第5回** 【授業テーマ】 環境マネジメント審査登録制度  
【内容・方法 等】 適合性評価制度、審査登録機関、国際相互承認、審査登録状況  
【事前・事後学習課題】 適合性評価制度、審査登録制度などを復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第6回** 【授業テーマ】 環境マネジメントの構築事例（1）  
【内容・方法 等】 鉄鋼、製紙、電気機器、機械、自動車  
【事前・事後学習課題】 構築事例を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第7回** 【授業テーマ】 環境マネジメントの構築事例（2）  
【内容・方法 等】 金属製品、流通関係、中小企業、行政、その他  
【事前・事後学習課題】 構築事例を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第8回** 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の基礎（1）  
【内容・方法 等】 環境マネジメント支援技術の概要、環境効率、資源効率、MIPS  
【事前・事後学習課題】 環境マネジメント支援技術、環境効率、資源効率等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第9回** 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の基礎（2）  
【内容・方法 等】 ゼロ・エミッション、ファクター10、エコ・デザイン、産業エコロジー、インバース・マニュファクチャリング  
【事前・事後学習課題】 ゼロ・エミッション、産業エコロジー等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第10回** 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（1）  
【内容・方法 等】 環境指標、エコメトリクス、ライフサイクルアセスメント、製品評価の事例  
【事前・事後学習課題】 環境指標、LCA等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第11回** 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（2）  
【内容・方法 等】 環境リスク管理、環境影響評価、環境パフォーマンス評価  
【事前・事後学習課題】 環境リスク管理、環境影響評価等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第12回** 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（3）  
【内容・方法 等】 製品規格の環境側面、製品アセスメント、環境適合設計  
【事前・事後学習課題】 製品規格の環境側面、製品アセスメント、環境適合設計等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第13回** 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（1）  
【内容・方法 等】 経団連地球環境憲章、環境自主行動計画、環境報告書  
【事前・事後学習課題】 地球環境憲章、環境報告書等を復習し、

- さらに発展的に学習しておくこと
- 第14回 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（2）  
【内容・方法等】 環境行政、グリーン購入、環境調和型まちづくり  
【事前・事後学習課題】 環境行政、グリーン購入、環境調和型まちづくりを復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 講義全体の総括  
【事前・事後学習課題】 授業内容を全体的に復習し、さらに発展的に学習しておくこと

**評価方法（基準）**

学期末試験（70%）と平常点（30%）により評価する。

**教材等**

教科書…プリントを使用する。  
参考書…「ISO14000入門」、吉澤、日本経済新聞社(860円)、「環境マネジメント便覧」、日本規格協会(33600円)

**学生へのメッセージ**

単位の取得だけを目的とせず、環境に関する基本的素養を身に付けるよう努力してほしい。そのためには講義内容を理解するだけでなく、さらに自分なりの問題意識をもって、幅広く勉強し、実践することが大切です。

**関連科目**

環境衛生工学、地球環境学

**担当者の研究室等**

1号館8階 八木教授室

環境管理システムII Environmental Management System II				
八木 俊 策 (ヤギ シュンサク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本授業を履修することにより、環境マネジメントの国際規格であるISO14000シリーズを中心として、環境マネジメント支援技術、環境マネジメントと社会システム等について学習することができる。到達目標は次の事項を理解し、環境管理に関する見識を高めることである。1.環境効率、ゼロエミッション 2.ファクター10 3.エコデザイン 4.産業エコロジー 5.製品の物質集約度 6.LCA 7.環境影響評価 8.環境リスク評価 9.環境配慮設計 10.環境自主行動計画 11.環境報告書 12.グリーン購入 13.環境行政など。学科の学習・教育目標との対応：[G]

**授業方法と留意点**

授業では重要項目を板書して口述解説を行う。環境に関するデータ等のプリントを配布するので必ず持参すること。事前・事後学習課題にも取り組み、学習効果を高めること。

**科目学習の効果（資格）**

環境管理に関する学習は、現代社会における社会人・技術者としての必須要件である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の基礎（1）  
【内容・方法等】 環境マネジメント支援技術の必要性と概要  
【事前・事後学習課題】 環境マネジメント支援技術を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第2回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の基礎（2）  
【内容・方法等】 環境効率、資源効率、MIP S  
【事前・事後学習課題】 環境効率等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第3回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の基礎（3）  
【内容・方法等】 ゼロ・エミッション、ファクター10、エコデザイン  
【事前・事後学習課題】 ゼロ・エミッション等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第4回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の基礎（4）  
【内容・方法等】 産業エコロジー、インパース・マニュファクチャリング  
【事前・事後学習課題】 産業エコロジー等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第5回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（1）  
【内容・方法等】 環境指標、エコメトリクス  
【事前・事後学習課題】 環境指標等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第6回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（2）  
【内容・方法等】 ライフサイクルアセスメント、製品評価の事例  
【事前・事後学習課題】 LCA等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第7回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（3）  
【内容・方法等】 環境リスク管理(リスク同定・リスク分析・リスク処理)

- 【事前・事後学習課題】 環境リスク管理を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第8回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（4）  
【内容・方法等】 環境影響評価、環境パフォーマンス評価  
【事前・事後学習課題】 環境影響評価等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第9回 【授業テーマ】 環境マネジメント支援技術の応用（5）  
【内容・方法等】 製品規格の環境側面、製品アセスメント、環境適合設計  
【事前・事後学習課題】 環境適合設計等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第10回 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（1）  
【内容・方法等】 経団連地球環境憲章、環境自主行動計画  
【事前・事後学習課題】 地球環境憲章等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第11回 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（2）  
【内容・方法等】 環境報告書、環境情報  
【事前・事後学習課題】 環境報告書等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第12回 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（3）  
【内容・方法等】 環境行政、グリーン購入  
【事前・事後学習課題】 グリーン購入等を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第13回 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（4）  
【内容・方法等】 環境調和型まちづくり  
【事前・事後学習課題】 環境調和型まちづくりを復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第14回 【授業テーマ】 産業・社会の取り組み（5）  
【内容・方法等】 循環型社会形成  
【事前・事後学習課題】 循環型社会形成を復習し、さらに発展的に学習しておくこと
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 本講義の総括  
【事前・事後学習課題】 授業内容を全体的に復習し、さらに発展的に学習しておくこと

**評価方法（基準）**

学期末試験（70%）と平常点（30%）により評価する。

**教材等**

教科書…プリントを使用する。  
参考書…「ISO14000入門」、吉澤、日本経済新聞社(860円)、「環境マネジメント便覧」、日本規格協会(33600円)

**学生へのメッセージ**

単位の取得だけを目的とせず、環境に関する基本的素養を身に付けるよう努力してほしい。そのためには講義内容を理解するだけでなく、さらに自分なりの問題意識をもって、幅広く勉強し、実践することが大切です。

**関連科目**

環境学Ⅰ・Ⅱ、環境工学Ⅰ・Ⅱ、環境管理システムⅠ、環境管理特別講義

**担当者の研究室等**

1号館8階 八木教授室

環境管理特別講義 Special Lectures in Environmental Control				
中 村 豊 (ナカムラ ユタカ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

授業概要：地球環境問題の現状と原因を受講生とともに考え、持続可能な環境の維持のために我々は何をするべきかを考える。その一環として、水および他の物質の自然循環について学習する。また、環境負荷削減の方法などについても考える。  
目的：近年、技術者に求められるのは、「自分で考え提案できる資質」という観点でその訓練の場とする。  
到達目標：学生各自による課題の抽出・課題の自己調査・調査結果の発表  
学科の学習・教育目標との対応：[G]

**授業方法と留意点**

教科書を用いた講義も行うが、その他必要に応じてコピーを配布する。  
レポートの提出および授業時間中の発表を義務とし評価の対象とする。  
授業には受講生の積極的参加が望まれ、時間中の質問や意見発表等も評価に加える。

**科目学習の効果（資格）**

地球温暖化など、環境問題は身近なものになってきており、就職試験の面接で環境問題が話題になることが多く有効である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 講義概要と方針の説明

- 【内容・方法等】 講義の進行方法および採点評価について受講学生との合意の形成
- 第2回 【事前・事後学習課題】 課題提案  
【授業テーマ】 地球環境問題とエコシステム  
【内容・方法等】 地球上での自然循環、食物連鎖、水循環  
【事前・事後学習課題】 バーチャルウォーター・生物濃縮
- 第3回 【授業テーマ】 環境問題の原因  
【内容・方法等】 人口の増加と、利便性の追求  
【事前・事後学習課題】 各自で環境問題の原因を考えてくること・GHP
- 第4回 【授業テーマ】 地球環境問題  
【内容・方法等】 地球温暖化等、国際的地球環境問題  
【事前・事後学習課題】 話題になっている地球環境問題
- 第5回 【授業テーマ】 地球環境問題解決への取り組み  
【内容・方法等】 リオ宣言、アジェンダ21、京都議定書  
【事前・事後学習課題】 レポート提出
- 第6回 【授業テーマ】 身近な環境問題  
【内容・方法等】 大気汚染、水問題  
【事前・事後学習課題】 水問題とごみ問題
- 第7回 【授業テーマ】 環境関連法  
【内容・方法等】 環境基本法、循環型社会の形成、3R  
【事前・事後学習課題】 教科書第5章
- 第8回 【授業テーマ】 環境マネージメントシステム  
【内容・方法等】 ISO19000シリーズ、その他  
【事前・事後学習課題】 プリント配布
- 第9回 【授業テーマ】 EA21の解説  
【内容・方法等】 例題演習  
【事前・事後学習課題】 例題解答
- 第10回 【授業テーマ】 個人と地球環境  
【内容・方法等】 民生による環境対策  
【事前・事後学習課題】 教科書第6章
- 第11回 【授業テーマ】 環境リスク  
【内容・方法等】 PRTR法等  
【事前・事後学習課題】 教科書第7章
- 第12回 【授業テーマ】 未来のためにいまできること  
【内容・方法等】 課題と解決法  
【事前・事後学習課題】 教科書第8章
- 第13回 【授業テーマ】 環境問題に関する意見交換  
【内容・方法等】 環境問題についての各自の意見  
【事前・事後学習課題】 これまでの講義で感じた環境問題に関する意見の整理
- 第14回 【授業テーマ】 例題学習  
【内容・方法等】 試験問題と類似の問題を提示し、各自で計算および回答  
【事前・事後学習課題】 前期試験の準備
- 第15回 【授業テーマ】 総括  
【内容・方法等】 半期の反省と意見発表  
【事前・事後学習課題】 講義内容に対する意見の整理

評価方法 (基準)

- ・期末試験の成績(40%)
- ・講義中の質問および提案(20%)
- ・レポートおよび発表の実績と内容 (40%)

教材等

教科書…環境問題の基本がわかる本 秀和システム発行  
参考書…環境関連の書籍および新聞雑誌等の記事

学生へのメッセージ

社会人になる準備として、如何に有るべきかをともに考える。

関連科目

環境管理

担当者の研究室等

12号館6階 B科共通準備室

環境管理特別講義

Special Lectures in Environmental Control

中 村 豊 (ナカムラ ユタカ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択必修	2

授業概要・目的・到達目標

授業概要：地球環境問題の現状と原因を受講生とともに考え、持続可能な環境の維持のために我々は何をするべきかを考える。その一環として、水および他の物質の自然循環について学習する。また、環境負荷削減の方法などについても考える。

目的：近年、技術者に求められるのは、「自分で考え提案できる資質」という観点でその修練の場とする。

到達目標：学生各自による課題の抽出・課題の自己調査・調査結果の発表

学科の学習・教育目標との対応：[G]

授業方法と留意点

教科書を用いた講義も行うが、その他必要に応じてコピーを配

布する。  
レポートの提出および授業時間中の発表を義務とし評価の対象とする。

授業には受講生の積極的参加が望まれ、時間中の質問や意見発表等も評価に加える。

科目学習の効果 (資格)

地球温暖化など、環境問題は身近なものになってきており、就職試験の面接で環境問題が話題になることが多く有効である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 講義概要と方針の説明  
【内容・方法等】 講義の進行方法および採点評価について受講学生との合意の形成  
【事前・事後学習課題】 課題提案
- 第2回 【授業テーマ】 地球環境問題とエコシステム  
【内容・方法等】 地球上での自然循環、食物連鎖、水循環  
【事前・事後学習課題】 バーチャルウォーター・生物濃縮
- 第3回 【授業テーマ】 環境問題の原因  
【内容・方法等】 人口の増加と、利便性の追求  
【事前・事後学習課題】 各自で環境問題の原因を考えてくること・GHP
- 第4回 【授業テーマ】 地球環境問題  
【内容・方法等】 地球温暖化等、国際的地球環境問題  
【事前・事後学習課題】 話題になっている地球環境問題
- 第5回 【授業テーマ】 地球環境問題解決への取り組み  
【内容・方法等】 リオ宣言、アジェンダ21、京都議定書  
【事前・事後学習課題】 レポート提出
- 第6回 【授業テーマ】 身近な環境問題  
【内容・方法等】 大気汚染、水問題  
【事前・事後学習課題】 水問題とごみ問題
- 第7回 【授業テーマ】 環境関連法  
【内容・方法等】 環境基本法、循環型社会の形成、3R  
【事前・事後学習課題】 教科書第5章
- 第8回 【授業テーマ】 環境マネージメントシステム  
【内容・方法等】 ISO19000シリーズ、その他  
【事前・事後学習課題】 プリント配布
- 第9回 【授業テーマ】 EA21の解説  
【内容・方法等】 例題演習  
【事前・事後学習課題】 例題解答
- 第10回 【授業テーマ】 個人と地球環境  
【内容・方法等】 民生による環境対策  
【事前・事後学習課題】 教科書第6章
- 第11回 【授業テーマ】 環境リスク  
【内容・方法等】 PRTR法等  
【事前・事後学習課題】 教科書第7章
- 第12回 【授業テーマ】 未来のためにいまできること  
【内容・方法等】 課題と解決法  
【事前・事後学習課題】 教科書第8章
- 第13回 【授業テーマ】 環境問題に関する意見交換  
【内容・方法等】 環境問題についての各自の意見  
【事前・事後学習課題】 これまでの講義で感じた環境問題に関する意見の整理
- 第14回 【授業テーマ】 例題学習  
【内容・方法等】 試験問題と類似の問題を提示し、各自で計算および回答  
【事前・事後学習課題】 前期試験の準備
- 第15回 【授業テーマ】 総括  
【内容・方法等】 半期の反省と意見発表  
【事前・事後学習課題】 講義内容に対する意見の整理

評価方法 (基準)

- ・期末試験の成績(40%)
- ・講義中の質問および提案(20%)
- ・レポートおよび発表の実績と内容 (40%)

教材等

教科書…環境問題の基本がわかる本 秀和システム発行  
参考書…環境関連の書籍および新聞雑誌等の記事

学生へのメッセージ

社会人になる準備として、如何に有るべきかをともに考える。

関連科目

環境管理

担当者の研究室等

12号館6階 B科共通準備室

オペレーションズリサーチI

Operations Research I

黒 澤 敏 朗 (クロザワ トシロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

オペレーションズ・リサーチ(OR)とは、経営活動に内在する種

々の課題をモデル化して解析を行うことにより、一連の意思決定過程を科学的な方法で支援するための知識の体系である。オペレーションズリサーチIでは、線形計画法を中心とした基本的な知識と技法（解法）について修得することが目的・目標である。学科の学習・教育目標との対応：[D]

**授業方法と留意点**

配布するプリントを用いて解説し、次にゲーム形式の例題を用いた演習中心の授業を行う。課題に取り組む中で、数学的知識というよりもむしろ問題の構造を把握する能力を養ってほしい。

**科目学習の効果（資格）**

ITパスポート、基本情報技術者などの情報系の資格試験をはじめ、中小企業診断士などの資格試験にも関連する。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 マネジメントサイエンスの学び方  
【内容・方法 等】 授業計画とマネジメントサイエンスの対象と方法についてのあらまし  
「価格決定ゲーム」による演習  
【事前・事後学習課題】 復習：シラバスを読み直す
- 第2回** 【授業テーマ】 線形計画法（1）  
【内容・方法 等】 受注計画ゲーム（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：ゲームの内容を再確認する
- 第3回** 【授業テーマ】 線形計画法（2）  
【内容・方法 等】 LP問題の基礎概念、最大・最小問題の図的解法  
【事前・事後学習課題】 復習：課題を解いてみよう
- 第4回** 【授業テーマ】 線形計画法（3）  
【内容・方法 等】 シンプレックス法による最適解と最適値の解説とパソコンによるデモ  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第5回** 【授業テーマ】 線形計画法（4）  
【内容・方法 等】 職員配置ゲーム（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：配付されたプリントを読み直す
- 第6回** 【授業テーマ】 整数計画法（1）  
【内容・方法 等】 出荷計画ゲーム（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：配付されたプリントを読み直す
- 第7回** 【授業テーマ】 整数計画法（2）  
【内容・方法 等】 整数計画法と輸送計画法の解説と演習  
【事前・事後学習課題】 復習：配付されたプリントを読み直す
- 第8回** 【授業テーマ】 整数計画法（3）  
【内容・方法 等】 割り当て問題の解説と演習  
【事前・事後学習課題】 復習：配付されたプリントを読み直す
- 第9回** 【授業テーマ】 日程計画（1）  
【内容・方法 等】 ガントチャートの作成演習  
【事前・事後学習課題】 復習：与えられた課題（宿題）に取り組む
- 第10回** 【授業テーマ】 日程計画（2）  
【内容・方法 等】 日程計画ゲーム（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：配布されたプリントを読み直す
- 第11回** 【授業テーマ】 日程計画（3）  
【内容・方法 等】 進捗管理ゲーム（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：配布されたプリントを読み直す
- 第12回** 【授業テーマ】 プロジェクト計画（1）  
【内容・方法 等】 PERTの解説とネットワーク作成（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：与えられた課題（宿題）に取り組む
- 第13回** 【授業テーマ】 プロジェクト計画（2）  
【内容・方法 等】 クリチカルパスの算出（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：与えられた課題（宿題）に取り組む
- 第14回** 【授業テーマ】 プロジェクト計画（3）  
【内容・方法 等】 CPMによるコストの評価とプロジェクト・マネジメント入門  
【事前・事後学習課題】 復習：与えられた課題（宿題）に取り組む
- 第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 前期に学習した内容のまとめ  
【事前・事後学習課題】 復習：前期試験の準備をしよう
- 評価方法（基準）**  
定期試験（60%）および授業中に課す課題に対する取り組みやレポート（40%）により評価する。
- 教材等**  
教科書…毎回、ハンドアウト（プリント）を配布する  
参考書…『入門経営科学（改訂版）』宮川公男・野々山隆幸・佐藤修著、実教出版（2600円）
- 学生へのメッセージ**  
高度な数学は使いませんが、演習を中心とした授業を行いますので、8割以上の出席が必要です。毎回、数値を扱うので電卓（関数電卓でなくてよい）を持参してください。また、説明は最初から聞かないと理解できませんから、遅れないようにしてください。
- 関連科目**  
数学基礎I、数学基礎II、経営統計学I

**担当者の研究室等**

11号館7階(黒澤教授室)

**オペレーションズリサーチII**  
Operations Research II

黒澤敏朗(クロザワ トシロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

オペレーションズリサーチ(OR)とは、経営活動に内在する種々の課題をモデル化して解析を行うことにより、一連の意思決定過程を科学的な方法で支援するための知識の体系である。オペレーションズリサーチIIでは、在庫計画、待ち行列や意思決定理論を中心に、それらに関わる基本的な知識と技法（解法）について修得することが目的・目標である。学科の学習・教育目標との対応：[D]

**授業方法と留意点**

配布するプリントを用いて解説し、次に例題を用いた演習中心の授業を行う。課題に取り組む中で、数学的知識というよりもむしろ問題の構造を把握する能力を養ってほしい。

**科目学習の効果（資格）**

ITパスポート、基本情報技術者などの情報系の資格試験をはじめ、中小企業診断士などの資格試験にも関連する。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 前期科目の総括  
【内容・方法 等】 前期科目の試験答案の返却と解説  
【事前・事後学習課題】 復習：家庭にある「たまご」の在庫状況の調査を始めよう
- 第2回** 【授業テーマ】 在庫管理（1）  
【内容・方法 等】 在庫管理ゲーム（演習）  
【事前・事後学習課題】 復習：ゲームの内容を再確認しよう
- 第3回** 【授業テーマ】 在庫管理（2）  
【内容・方法 等】 定量発注方式とEOQの公式の解説と演習  
【事前・事後学習課題】 復習：プリントの内容を読み直そう
- 第4回** 【授業テーマ】 在庫管理（3）  
【内容・方法 等】 期待利益に基づく発注量の計算とABC分析  
【事前・事後学習課題】 復習：プリントの内容を読み直そう
- 第5回** 【授業テーマ】 在庫管理（4）  
【内容・方法 等】 定期発注方式の解説と演習  
【事前・事後学習課題】 復習：プリントの内容を読み直そう
- 第6回** 【授業テーマ】 待ち行列理論（1）  
【内容・方法 等】 経営システムにおける各種の待ち行列の解説  
【事前・事後学習課題】 復習：プリントの内容を読み直そう
- 第7回** 【授業テーマ】 待ち行列理論（2）  
【内容・方法 等】 サービス率の最適化、窓口数の最適化の定式化の解説と演習  
【事前・事後学習課題】 復習：プリントの内容を読み直そう
- 第8回** 【授業テーマ】 シミュレーション（1）  
【内容・方法 等】 乱数の生成、モンテカルロ法と待ち行列のシミュレーションの解説と実習  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第9回** 【授業テーマ】 シミュレーション（2）  
【内容・方法 等】 在庫管理のシミュレーションの解説と実習  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第10回** 【授業テーマ】 意思決定理論（1）  
【内容・方法 等】 階層化意思決定法（AHP）の解説  
【事前・事後学習課題】 復習：配布されたプリントを読み直す
- 第11回** 【授業テーマ】 意思決定の理論（2）  
【内容・方法 等】 階層化意思決定法（AHP）の実習  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第12回** 【授業テーマ】 意思決定の理論（3）  
【内容・方法 等】 リスクがある場合と不確実性の場合の意思決定原理の解説と実習  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第13回** 【授業テーマ】 ゲーム理論（1）  
【内容・方法 等】 ゼロ和ゲームのモデル化と支配戦略についての解説と実習  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第14回** 【授業テーマ】 ゲームの理論（2）  
【内容・方法 等】 非ゼロ和ゲーム、囚人のジレンマ、チキンゲームなどの解説と実習  
【事前・事後学習課題】 復習：パソコンで課題を解いてみよう
- 第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 本年度に学習した内容のまとめと次年度科目への橋渡し  
【事前・事後学習課題】

評価方法 (基準)

定期試験 (60%) および授業中に課す課題に対する取り組みやレポート (40%) により評価する。

教材等

教科書…毎回、ハンドアウト (プリント) を配布する  
 参考書…『入門経営科学 (改訂版)』宮川公男・野々宮隆幸・佐藤修著、実教出版 (2600円)

学生へのメッセージ

高度な数学は使いませんが、演習を中心とした授業を行いますので、8割以上の出席が必要です。毎回、数値を扱うので電卓 (関数電卓でなくてよい) を持参してください。また、説明は最初から聞かないと理解できませんから、遅刻しないようにしてください。

関連科目

オペレーションズリサーチ1、統計学1・2

担当者の研究室等

11号館7階(黒澤教授室)

情報システム応用I Applied Information System I				
諏訪晴彦 (スウ ハルヒコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

データベース・システムや知識ベース・システムに代表される情報システムは、IT (情報技術) の発展にともない、データマイニング (知識発見) やナレッジマネジメント (知識経営) などの新たな戦略・技法による有効利用が実現されつつある。本講義では、コンピュータ実習 (簡易データベースの構築) を通じて、このような情報システムの設計・運用に必要な基礎知識と方法論を学ぶ。

到達目標: (1)情報システムの仕組みと構築方法の理解 (2)データ構造とアルゴリズム (3)C言語応用プログラミング

学科の学習・教育目標との対応: [F]

授業方法と留意点

毎週パソコン演習 (ソフトウェアの利用と簡単なプログラミング) を実施する。C言語の基本を理解していることを前提に授業を進める。

科目学習の効果 (資格)

情報処理技術者の資格取得 (アルゴリズムとデータ構造) に役立つ。システム設計・計画における理論・方法論の基礎知識の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 情報システム (1)  
【内容・方法等】 ・情報システムの概要・ネットワークシステム・データベースシステム・情報検索システム  
【事前・事後学習課題】 Web教材の全体に目を通す。
- 第2回 【授業テーマ】 コンピュータ演習  
【内容・方法等】 ・簡易データベースの概要  
【事前・事後学習課題】 簡易データベースの全体像の理解
- 第3回 【授業テーマ】 データ構造  
【内容・方法等】 ・ポインタと構造体・リスト構造  
【事前・事後学習課題】 変数とポインタ利用の演習
- 第4回 【授業テーマ】 データ構造の演習  
【内容・方法等】 ・ポインタの理解・構造体とポインタの演習  
【事前・事後学習課題】 構造体の設計に関する演習
- 第5回 【授業テーマ】 データ入出力  
【内容・方法等】 ・データファイルの読み込み・データファイルの書き出し・新規データの登録  
【事前・事後学習課題】 ファイル入出力関数の利用方法
- 第6回 【授業テーマ】 データ入出力の演習  
【内容・方法等】 ・データベースファイルの作成・データベース構築の基礎演習  
【事前・事後学習課題】 ファイル入出力の演習
- 第7回 【授業テーマ】 構造化設計  
【内容・方法等】 ・プログラムの構造化設計  
【事前・事後学習課題】 モジュール化の簡単な演習
- 第8回 【授業テーマ】 構造化の演習(1)  
【内容・方法等】 ・関数モジュール (戻り値)  
【事前・事後学習課題】 関数の定義方法と戻り値の理解
- 第9回 【授業テーマ】 構造化の演習(1)  
【内容・方法等】 ・関数モジュール (引数, ポインタ)  
【事前・事後学習課題】 引数の意味の理解
- 第10回 【授業テーマ】 データ管理と情報検索  
【内容・方法等】 ・アルゴリズムの概念・情報検索の仕組み  
【事前・事後学習課題】 アルゴリズム (手順) の考え方の演習
- 第11回 【授業テーマ】 情報検索の演習(1)  
【内容・方法等】 ・整列化 (ソーティング) を中心とした演習

習

- 第12回 【事前・事後学習課題】 ソーティング法の理解  
【授業テーマ】 情報検索の演習(2)  
【内容・方法等】 ・整列化 (ソーティング) を中心とした演習
- 第13回 【事前・事後学習課題】 ソーティングアルゴリズムの実現  
【授業テーマ】 総合演習(1)  
【内容・方法等】 ・簡易データベースの構築
- 第14回 【事前・事後学習課題】 基本ソースコードの入力  
【授業テーマ】 総合演習(2)  
【内容・方法等】 ・データベース構築のまとめ・デバッグ作業
- 第15回 【事前・事後学習課題】 簡易データベースの構築作業  
【授業テーマ】 総合演習(3)  
【内容・方法等】 ・オプション機能の追加  
【事前・事後学習課題】 拡張機能の実装

評価方法 (基準)

講義期間内に実施するプログラミングのテスト(90点)、毎回実施の小テスト (10点) により評価する。

教材等

教科書…Web教材 (http://www.setsunan.ac.jp/%7Esuwa/lecture/app.info.sys1.html)

参考書…「C言語アルゴリズム」柏原正三(技術評論社)

学生へのメッセージ

情報処理技術者の資格を見据えた内容となっている。パソコン演習については、プログラミングの基本スキルを身につけていることを前提として進めていく (プログラミングの文法などは解説しない)。

関連科目

線形代数IおよびII, オペレーションズ・リサーチIおよびII, プログラミングの基本技術を知得していることが要求される。

担当者の研究室等

[1号館4階] 諏訪教授室

情報システム応用II Applied Information System II				
古江健一 (フルエ ケンイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

現在社会において、コンピュータシステムは重要な社会基盤になっている。そのシステム (ソフトウェア) の開発は、現在でも大半が手作りが主体で人間的要素の大きい分野であり、その作り方がシステムの信頼性、有用性に影響する。本講義は、ソフトウェアの開発から運用までを体系的に理解できるようにしている。またそれに加えオブジェクト指向の解説もする。これらを理解することが、ソフト分野に進む人はいうまでもなくそれ以外に進む人にも必要な情報通信技術の基礎となり、その理解する能力をつけさせることを到達目標とする。

学科の学習・教育目標との対応: [F]

授業方法と留意点

配布プリントをもちいた講義方式、講義の最後に確認問題で理解を深める。質問はe-mail: furuek@kkf.biglobe.ne.jpまで、または授業終了時随時可能。

科目学習の効果 (資格)

将来社会人になってからソフトウェア分野に進む人だけでなく、それを活用する際、どのように用いるかが良く理解できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ソフトウェアとは  
【内容・方法等】 その特徴と課題について概観を講師の経験より説明する。  
【事前・事後学習課題】 練習問題1
- 第2回 【授業テーマ】 ソフトウェア開発について  
【内容・方法等】 開発のプロセス (フェイズ) と開発モデルについて説明する。  
【事前・事後学習課題】 練習問題2
- 第3回 【授業テーマ】 要求分析フェイズ  
【内容・方法等】 要求分析の必要性とその技法について説明する。  
【事前・事後学習課題】 練習問題3
- 第4回 【授業テーマ】 ソフトウェア設計  
【内容・方法等】 外部設計と内部設計とよい設計について説明する。  
【事前・事後学習課題】 練習問題4
- 第5回 【授業テーマ】 プログラム制作  
【内容・方法等】 代表的なプログラムの歴史とプログラムの書法と構造について説明する。  
【事前・事後学習課題】 練習問題5
- 第6回 【授業テーマ】 テストと保守

- 【内容・方法等】 テストの方式と戦略について説明と、ソフトウェアの維持についてその実態を説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題6
- 第7回 【授業テーマ】 オブジェクト指向1  
【内容・方法等】 従来手法とオブジェクト指向手法の違いを説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題7
- 第8回 【授業テーマ】 オブジェクト指向2  
【内容・方法等】 UML記法のユースケース図、クラス図を用い、オブジェクト指向分析と設計について説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題8
- 第9回 【授業テーマ】 ソフトウェアの再利用  
【内容・方法等】 ソフトウェアの再利用の方式とその歴史と実態について説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題9
- 第10回 【授業テーマ】 プロジェクト管理  
【内容・方法等】 プロジェクト管理のポイントとその実態について説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題10
- 第11回 【授業テーマ】 見積りについて  
【内容・方法等】 従来手法とファンクションポイント法について説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題11
- 第12回 【授業テーマ】 品質管理とシステム監査について  
【内容・方法等】 ソフトウェアの品質の指標の説明とシステム監査の概要を説明する。
- 【事前・事後学習課題】 練習問題12
- 第13回 【授業テーマ】 演習  
【内容・方法等】 今までの講義の演習問題の実施とその解説を行う。
- 【事前・事後学習課題】 演習問題
- 第14回 【授業テーマ】 ソフトウェアの新潮流  
【内容・方法等】 アウトソーシング、SaaS、クラウドコンピューティング等の新しいソフトウェアの潮流を解説する。
- 【事前・事後学習課題】 レポート提出
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 講義全体の重要なポイントの解説する。  
【事前・事後学習課題】 講義全体の重要なポイントの解説。

評価方法 (基準)  
期末試験 (100%) により総合的に評価する。なお確認問題/演習問題/レポート提出も配慮する。

教材等  
教科書…プリントテキスト配布  
参考書…IT TEXT情報処理学会編集 ソフトウェア開発 オーム社

学生へのメッセージ  
本講義を理解するために、過去授業でつくったプログラムを再度見ておくこと。

関連科目  
1年次の「情報処理基礎」「BASICプログラミング」等情報処理・プログラミング関連の授業を復習しておくこと。

担当者の研究室等  
12号館6階 B科共通準備室

システム工学 I Systems Engineering I				
西田修三(ニシダ シュウゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標  
システム工学の普遍的な手法や、シミュレーションの方法、システム工学の実施においての基本的考え方について学習し、システム工学の基礎的素養を身につけることを目的とする。

到達目標 1) システムとは何か、システム工学を学ぶ意義は何か、2) システム・モデリングの方法、3) システムのシミュレーション手法、4) 社会システムおよび生態システムの数理、等に関して、基礎的理論および手法を理解し、コンピュータもしくは電卓を用いてそれらが使えること。

学科の学習・教育目標との対応：[D]

授業方法と留意点  
プリントによって講義を行う。必要に応じて演習を行う。適宜課題提出を求める。

科目学習の効果 (資格)  
システムズ・エンジニアあるいは情報技術者としての素養が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題  
第1回 【授業テーマ】 システム工学とは  
【内容・方法等】 ・ハードシステムとソフトシステム ・現代諸システムの特徴

- ・システムズエンジニアの必要性和役割
- 【事前・事後学習課題】 「システム工学とは何か」をまとめておく
- 第2回 【授業テーマ】 システム工学の源流と領域、システム設計と評価  
【内容・方法等】 ・システム工学の源流 ・システム工学の領域  
・システム設計の手順と評価
- 【事前・事後学習課題】 「システム工学の源流と領域」を整理し、システム工学技術者の果たす役割を認識すること
- 第3回 【授業テーマ】 数学的表現方法  
【内容・方法等】 ・数式モデルの役割  
・数式モデルの分類 ・基本関数モデル
- 【事前・事後学習課題】 p2-10 (演習)
- 第4回 【授業テーマ】 確定モデルと最小二乗法(1)  
【内容・方法等】 ・回帰モデルと最小二乗法
- 【事前・事後学習課題】 課題1 直線回帰と2次多項式回帰
- 第5回 【授業テーマ】 確定モデルと最小二乗法(2)  
【内容・方法等】 ・静的確定モデル
- 【事前・事後学習課題】 (演習) 需要の弾力性
- 第6回 【授業テーマ】 確定モデルと最小二乗法(3)  
【内容・方法等】 ・動的確定モデル
- 【事前・事後学習課題】 課題2 放射性物質の崩壊係数と半減期
- 第7回 【授業テーマ】 時系列分析  
【内容・方法等】 ・移動平均
- 【事前・事後学習課題】 p2-28 (演習) 移動平均と長期的傾向 (課題3)
- 第8回 【授業テーマ】 確率モデル(1)  
【内容・方法等】 ・離散確率分布と連続確率分布
- 【事前・事後学習課題】 p2-32 (演習) ボアソン分布のあてはめ
- 第9回 【授業テーマ】 確率モデル(2)  
【内容・方法等】 ・離散確率分布モデル ・連続確率分布モデル
- 【事前・事後学習課題】 p2-33 (演習) 一様分布、指数分布の平均値および分散
- 第10回 【授業テーマ】 システム工学におけるシミュレーション  
【内容・方法等】 ・シミュレーションの役割 ・シミュレーションの型  
・連続型システムモデルと離散型システムモデル  
・シミュレーション言語とシステムシミュレータ
- 【事前・事後学習課題】 p3-6 (演習) 2体の捕食問題のシミュレーション
- 第11回 【授業テーマ】 離散的シミュレーションと乱数(1)  
【内容・方法等】 ・一様乱数発生法と一様乱数の性質
- 【事前・事後学習課題】 p3-15 (演習) 一様乱数の発生とヒストグラムの作成
- 第12回 【授業テーマ】 離散的シミュレーションと乱数(2)  
【内容・方法等】 ・一般の乱数発生法  
・乱数の応用とモンテカルロシミュレーション
- 【事前・事後学習課題】 p3-17 (演習) 指数乱数の発生とヒストグラムの作成
- 第13回 【授業テーマ】 社会および生態システムの数理(1)  
【内容・方法等】 ・生態システムとマイクロゾム  
・食物連鎖と生物濃縮
- 【事前・事後学習課題】 生態システムの特徴を理解し、まとめておくこと
- 第14回 【授業テーマ】 社会および生態システムの数理(2)  
【内容・方法等】 ・捕食の理論  
・社会システムの特徴
- 【事前・事後学習課題】 社会システムの特徴とシミュレーションの方法を理解し、まとめておくこと
- 第15回 【授業テーマ】 復習  
【内容・方法等】 ・復習を行う  
【事前・事後学習課題】 最終課題

評価方法 (基準)  
定期試験の成績と演習・課題レポートの成績を各50%で評価する。

教材等  
教科書…プリントを配布する。  
参考書…参考書：(1) 近藤次郎「数学モデル入門」(日科技連)

学生へのメッセージ  
システム工学Iはシステムズ・エンジニアとして社会で活躍する上でとても大事な科目です。授業によく参加して演習・課題の提出および復習をしっかりやれば必ず習得できます。

関連科目  
微積分、線形代数、応用数学、情報数学、数理統計

担当者の研究室等  
12号館6階 西田教授室

システム工学II  
Systems Engineering II

西田修三(ニシダ シュウゾウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

システム工学の普遍的な手法や、シミュレーションの方法、システム工学の実施における基本的考え方について学習し、システム工学の基礎的素養を身につけることを目的とする。

到達目標 1) システムの最適化、2) システムの信頼性、3) システムの予測と計画、4) システムと制御—線形システム論、等に関して、基礎的理論および手法を理解し、コンピュータもしくは電卓を用いてそれらが使えること。

学科の学習・教育目標との対応：[D]

授業方法と留意点

プリントによって講義を行う。必要に応じて演習を行う。適宜課題提出を求める。

科目学習の効果(資格)

システムズ・エンジニアあるいは情報技術者としての素養が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 最適化と評価関数  
【内容・方法等】 最適化とは、代替案を評価する方法・最適化手法の色々  
【事前・事後学習課題】 広い意味の「最適化」とは何か、簡単な出張計画を作成して考察する
- 第2回 【授業テーマ】 線形計画法  
【内容・方法等】 簡単な例題・線形計画法の応用・シャドウプライスと感度分析  
【事前・事後学習課題】 「線形計画法」の意味、「感度分析」の重要性を理解し、まとめておくこと
- 第3回 【授業テーマ】 非線形計画法(1)  
【内容・方法等】 最大値および最小値と極値法・制約条件付最大値問題と未定係数法・確率的な場合の評価法  
【事前・事後学習課題】 p5-12(演習) 制約条件付き最大値問題
- 第4回 【授業テーマ】 非線形計画法(2)  
【内容・方法等】 情報のエントロピー  
【事前・事後学習課題】 p5-21(演習) 通信の単位時間あたりエントロピー最大の条件
- 第5回 【授業テーマ】 動的計画法と最適性の原理  
【内容・方法等】 最適経路問題と動的計画法・最適性の原理  
【事前・事後学習課題】 p5-23(演習) 最適経路問題
- 第6回 【授業テーマ】 信頼性と信頼性の尺度  
【内容・方法等】 信頼性と信頼度・寿命分布と故障率関数・代表的な寿命分布  
【事前・事後学習課題】 p6-5(演習) 信頼度とMTTF
- 第7回 【授業テーマ】 システムの信頼度  
【内容・方法等】 直列システム・並列システム・直並列にならないシステム・種々のシステムの信頼度と平均寿命  
【事前・事後学習課題】 p6-10(演習) 給水可能確率または通電確率
- 第8回 【授業テーマ】 システムの冗長性と信頼性の向上  
【内容・方法等】 並列冗長・待機冗長・多数決冗長・冗長性と信頼度および平均寿命  
【事前・事後学習課題】 p6-18(演習) 2-out-of-3システムの信頼度とMTTF
- 第9回 【授業テーマ】 技術予測とは何か  
【内容・方法等】 技術予測の必要性と目的・探索的予測手法、直感的予測手法  
【事前・事後学習課題】 技術予測の必要性とマネジメント工学科出身者の果たすべき役割を理解すること
- 第10回 【授業テーマ】 事前評価法と規範的予測手法  
【内容・方法等】 システム構造解析法・アセスメント・関連樹木法とPATTERN  
【事前・事後学習課題】 p7-17(演習) 関連樹木法
- 第11回 【授業テーマ】 システムと制御—線形システム論  
【内容・方法等】 状態ベクトル微分方程式とは何か・簡単な線形システムの状態ベクトル微分方程式  
【事前・事後学習課題】 p8-2(演習) RLC回路の状態ベクトル微分方程式
- 第12回 【授業テーマ】 状態ベクトル微分方程式の解法(1)  
【内容・方法等】 Laplace変換による解法  
【事前・事後学習課題】 (演習) Laplace変換
- 第13回 【授業テーマ】 状態ベクトル微分方程式の解法(2)  
【内容・方法等】 解法つづき  
【事前・事後学習課題】 p8-6(演習) RLC回路の状態ベクトル微分方程式を解くこと
- 第14回 【授業テーマ】 復習1

【内容・方法等】 前半部分の復習を行う

【事前・事後学習課題】 問題演習

第15回 【授業テーマ】 復習2

【内容・方法等】 後半部分の復習を行う

【事前・事後学習課題】 問題演習

評価方法(基準)

定期試験の成績と演習・課題レポートの成績を各50%で評価する。

教材等

教科書…プリントを配布する。

参考書…(1) 真壁肇 「品質保証と信頼性」(日科技連) (2) 樫木義一他 「システム工学の基礎(改訂増補版)」(日新出版)

学生へのメッセージ

システム工学IIはシステムズ・エンジニアとして社会で活躍する上でとても大事な科目です。授業によく参加して演習・課題の提出および復習をしっかりやれば必ず習得できます。

関連科目

微積分、線形代数、応用数学、情報数学、数理統計

担当者の研究室等

12号館6階 西田教授室

CプログラミングII

C programming II

山本淳治(ヤマモト ジュンジ)

工藤隆則(クドウ タカノリ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

広く普及しているプログラム言語であるC言語を用いて、プログラムを作成しこれを実行するために必要となる基本的な知識と技術について学ぶ。これは、単にプログラミング能力を身に付けるだけでなく、コンピュータ内部で行なわれる処理を理解する上でも重要である。授業は、講義と演習を組み合わせで行なう。次の項目を到達目標とする。プログラムの基本的な構文要素を知り、簡単なプログラムが理解できる。データの入出力を含む基本演算のプログラム文を記述し実行できる。

学科の学習・教育目標との対応：[F]

授業方法と留意点

まず毎回の課題について説明する。次に、配布する資料によって要点を理解する。そして、各自がプログラミングの演習を行なう。授業後は復習し、達成できない点があれば次回に必ず質問すること。

科目学習の効果(資格)

プログラミング能力の基礎が習得でき、情報処理関連の資格試験に役立つ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
システムの利用法  
【内容・方法等】 授業の進め方、注意事項、自宅学習用のソフトなどを説明する。  
・プログラミング演習の方法、コンパイラの使い方を実習する。  
【事前・事後学習課題】 教科書2章のプログラムを練習
- 第2回 【授業テーマ】 プログラムの基本構文  
【内容・方法等】 C言語とはどのような言語かについて解説する。  
・プログラミング作業の工程を実習する。  
【事前・事後学習課題】 配布資料により、プログラムの作成法を練習
- 第3回 【授業テーマ】 標準出力関数(1)  
【内容・方法等】 文字列をディスプレイに出力するプログラムを使って、プログラム文の構成とエラーが発生したときの対処法について演習する。  
【事前・事後学習課題】 配布資料により、文字列の出力を練習
- 第4回 【授業テーマ】 標準出力関数(2)  
【内容・方法等】 この関数の使い方およびいくつかの出力法について演習する。  
【事前・事後学習課題】 教科書4章の例題および資料により、文字列の出力を練習
- 第5回 【授業テーマ】 データ型  
変数と基本演算  
【内容・方法等】 整数型の変数と実数型の変数、そして加減乗除を組み合わせたプログラムを作る。  
【事前・事後学習課題】 教科書5章の例題および資料により、加減乗除を練習
- 第6回 【授業テーマ】 標準入力関数  
【内容・方法等】 データをキーボードから入力する関数を

知ること、データの入力→処理→出力で構成される基本的なプログラミングに到達する。

- 【事前・事後学習課題】** 教科書6章の例題および資料により、基本構文を練習
- 第7回** **【授業テーマ】** 文字の入出力  
**【内容・方法 等】** ・1文字および文字列の入力と出力を扱うプログラミング法について演習する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書7章の例題および資料により、データの入出力を練習
- 第8回** **【授業テーマ】** 演習・試験  
**【内容・方法 等】** ・データの入出力ができるようになった段階で、実技試験を行う。課題のプログラムを作成し、演算の実行結果で合否を判定する。  
**【事前・事後学習課題】** 前回までのプログラム演習問題を復習
- 第9回** **【授業テーマ】** 条件文(1)  
**【内容・方法 等】** ・条件によって異なる処理を含むプログラムについて解説する。まず、2分岐までのプログラム構文を演習する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書8章の例題および資料により、条件文を練習
- 第10回** **【授業テーマ】** 条件文(2)  
**【内容・方法 等】** ・3つ以上に選択肢が多くなる場合の構文について演習する。条件を記述するプログラム文が次第に複雑になる。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書8章の例題および資料により、条件文を練習
- 第11回** **【授業テーマ】** くり返し文(1)  
**【内容・方法 等】** ・処理をくり返して行うプログラミング法について解説する。あらかじめ定めた回数だけ処理をくり返すプログラムを演習する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書9章の例題および資料により、くり返し文を練習
- 第12回** **【授業テーマ】** くり返し文(2)  
**【内容・方法 等】** ・あらかじめ繰り返す回数を決めずに、くり返しの処理を行うプログラミングを演習する。くり返しを停止する条件式について学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書9章の例題および資料により、くり返し文を練習
- 第13回** **【授業テーマ】** くり返し文と配列(1)  
**【内容・方法 等】** ・配列の概念を解説する。配列を使ったプログラムを演習する。  
**【事前・事後学習課題】** 資料により、配列の基本的な使い方を練習
- 第14回** **【授業テーマ】** くり返し文と配列(2)  
**【内容・方法 等】** ・配列を使ったくり返し処理のプログラムについて説明する。  
**【事前・事後学習課題】** テキストにより、配列を使ったくり返し文を練習
- 第15回** **【授業テーマ】** 総合演習  
**【内容・方法 等】** ・くり返し処理と配列の組合せに、分岐処理も加えたプログラムを演習する。また、これまで学んだ内容について復習する。  
**【事前・事後学習課題】** 条件文およびくり返し文のプログラムを練習

**評価方法(基準)**  
 演習を含む平常点(20%)と2回の実技試験(各40%)の成績を総合して、合否を判定する。

**教材等**  
**教科書**…「新C言語入門 スーパービギナー編」林 晴比古、ソフトバンククリエイティブ(1,680円)  
**参考書**…「プログラミング言語C—入門から中級へ」山崎行、コロナ社(2,625円)

**学生へのメッセージ**  
 初心者にとって、授業中の演習以外にも演習室で自主的に練習することが大切です。自習のプログラミングについての質問や相談にも応じます。

**関連科目**  
 コンピュータシステム、コンピュータ解析

**担当者の研究室等**  
 1号館4階 E科山本淳治教授室

数値計算プログラミング Numerical Calculation Programming				
山本 啓三(ヤマモト ケイゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 理工学系学科で対象とされている諸問題に対して、コンピュータを用いて解析や設計をする際に使用されている数値計算法を

学習し、そのプログラミング手法の習得とその能力の向上をはかる。各自がパソコンを使用し実際にC言語により、プログラムを作成して動作状態を確認し、プログラム作成のコツを習得する。到達目標:①選択ソートのプログラム作成②最小2乗法によるデータ整理③方程式の数値解法④数値積分法⑤モンテカルロシミュレーションなどのプログラムが作成できる。  
 学科の学習・教育目標との対応:[F]

**授業方法と留意点**  
 パソコンを使ってプログラミングの授業を行うので、パソコンを使えるようにしておくこと。

**科目学習の効果(資格)**  
 基本情報技術者・ソフトウェア開発技術者・初級システムアドミニストレータの資格を習得するのに大変効果的な科目である。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回** **【授業テーマ】** 再帰呼び出し  
**【内容・方法 等】** ・関数内で自分自身の関数を呼び出す  
**【事前・事後学習課題】** CプログラミングIIの復習
- 第2回** **【授業テーマ】** 選択法によるソート  
**【内容・方法 等】** ・挿入法、交換法・クイック法、ヒープ法  
**【事前・事後学習課題】** 関数の定義
- 第3回** **【授業テーマ】** データの整理法  
**【内容・方法 等】** ・最小2乗法  
**【事前・事後学習課題】** for文と乱数の発生
- 第4回** **【授業テーマ】** データの探索法  
**【内容・方法 等】** ・逐次探索法・2分探索法  
**【事前・事後学習課題】** if文と乱数の発生
- 第5回** **【授業テーマ】** 方程式の解法  
**【内容・方法 等】** ・2分法・ニュートン法  
**【事前・事後学習課題】** while文の使い方
- 第6回** **【授業テーマ】** 行列計算  
**【内容・方法 等】** ・行列の加減算・行列の積  
**【事前・事後学習課題】** 配列の使用法
- 第7回** **【授業テーマ】** 連立方程式の解法  
**【内容・方法 等】** ・ガウス・ジョルダン法の説明・ガウス・ジョルダン法によるプログラミング  
**【事前・事後学習課題】** 掃き出し法のアルゴリズム
- 第8回** **【授業テーマ】** 数値積分  
**【内容・方法 等】** ・台形積分  
**【事前・事後学習課題】** 定積分の計算
- 第9回** **【授業テーマ】** 数値積分  
**【内容・方法 等】** ・シンプソン法  
**【事前・事後学習課題】** プログラムp129とp1210
- 第10回** **【授業テーマ】** 微分方程式の数値解法  
**【内容・方法 等】** ・オイラー法の説明・オイラー法によるプログラミング  
**【事前・事後学習課題】** 簡単な微分方程式の計算
- 第11回** **【授業テーマ】** 微分方程式の数値解法  
**【内容・方法 等】** ・ルンゲ・クッタ法の説明  
**【事前・事後学習課題】** プログラムp1211
- 第12回** **【授業テーマ】** 微分方程式の数値解法  
**【内容・方法 等】** ・ルンゲ・クッタ法によるプログラミング  
**【事前・事後学習課題】** プログラムp1212
- 第13回** **【授業テーマ】** モンテカルロシミュレーション  
**【内容・方法 等】** ・円周率の計算  
**【事前・事後学習課題】** プログラムp1213
- 第14回** **【授業テーマ】** モンテカルロシミュレーション  
**【内容・方法 等】** ・酔歩問題  
**【事前・事後学習課題】** p117の練習問題
- 第15回** **【授業テーマ】** モンテカルロシミュレーション  
**【内容・方法 等】** ・確率ゲームのプログラム作成  
**【事前・事後学習課題】** p117の練習問題

**評価方法(基準)**  
 上記到達目標をそれぞれ、定期試験60%、平常点40%の割合で、評価する。

**教材等**  
**教科書**…「WindowsによるC++プログラミング学習」小畑秀之他著、成山堂書店(2200円)

**参考書**…「Cプログラミング」川野常夫、川畑春雄(3000円)

**学生へのメッセージ**  
 コンピュータプログラミングは自分で実際に作ってみなければなかなか理解し上達しません。毎回必ず出席すること。

**関連科目**  
 Basicプログラミング・CプログラミングI、IIをあらかじめ習得しておくこと。

**担当者の研究室等**  
 1号館4階 山本(啓)教授室

コンピュータ工学I Introduction to Digital Computer I				
山本 啓三(ヤマモト ケイゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 本講義では、コンピュータの基本的な構成（演算装置、制御装置、記憶装置、入出力装置）および動作の基礎を理解してもらうのが目的である。計算機内部での数値の表現、即ち2進数についての表現法並びに加算・減算・乗算・除算について説明する。ハードウェア的な観点から、2値論理回路やその基本演算について学ぶ。到達目標：①コンピュータの基本構成と動作②2進数の表現③負数の表現と加減算④コード表現⑤簡単な論理回路などについて理解する。  
 学科の学習・教育目標との対応：[F]

**授業方法と留意点**  
 テキストに沿って講義を行い、適宜OHPを用いて説明する。

**科目学習の効果（資格）**  
 基本情報技術者・ソフトウェア開発技術者・初級システムアドミニストレータの資格を習得するのに大変効果的な科目である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 コンピュータの基本構成とコンピュータの仕組み  
 【内容・方法等】 ・入出力装置・記憶装置・算術論理演算装置・制御装置  
 ・データの読み出し・データの格納  
 ・コンピュータとOSの種類・アプリケーション・プログラム言語  
 【事前・事後学習課題】 第1章 演習問題
- 第2回** 【授業テーマ】 データ表現  
 【内容・方法等】 ・数の表現、位取り記数法  
 【事前・事後学習課題】 数の大きさを表す接頭語
- 第3回** 【授業テーマ】 データ表現  
 【内容・方法等】 ・2進数の表現・16進数の表現  
 【事前・事後学習課題】 第2章 演習問題 【問1】
- 第4回** 【授業テーマ】 基数の変換  
 【内容・方法等】 ・2進数 $\leq$ 10進数変換  
 ・整数部の変換  
 【事前・事後学習課題】 第2章 演習問題 【問2】
- 第5回** 【授業テーマ】 基数の変換  
 【内容・方法等】 ・2進数 $\leq$ 10進数変換  
 ・小数部の変換  
 ・8,16進数変換  
 【事前・事後学習課題】 第2章 演習問題 【問3】
- 第6回** 【授業テーマ】 負数の表現と加減算  
 【内容・方法等】 ・補数表現とは・固定小数点と符号ビット  
 【事前・事後学習課題】 第2章 演習問題 【問4】
- 第7回** 【授業テーマ】 負数の表現と加減算  
 【内容・方法等】 ・2進数の負数表現・2進数の加算と減算  
 【事前・事後学習課題】 第2章 演習問題 【問5】
- 第8回** 【授業テーマ】 浮動小数点数  
 【内容・方法等】 ・浮動小数点数の基本概念  
 【事前・事後学習課題】 正規化の意味
- 第9回** 【授業テーマ】 浮動小数点数  
 【内容・方法等】 ・IEEE規格・プログラム言語での宣言  
 【事前・事後学習課題】 第2章 演習問題 【問6】
- 第10回** 【授業テーマ】 データ表現の長所と問題点  
 【内容・方法等】 ・2進数が用いられる理由・有効桁のために生じる問題点  
 【事前・事後学習課題】 誤差の原因
- 第11回** 【授業テーマ】 コード  
 【内容・方法等】 ・コードとは・ASCIIコードとJIS8ビットコード  
 【事前・事後学習課題】 JIS8ビットコード表
- 第12回** 【授業テーマ】 論理回路  
 【内容・方法等】 ・集合  
 【事前・事後学習課題】 集合論の復習
- 第13回** 【授業テーマ】 論理回路  
 【内容・方法等】 ・ブール代数  
 【事前・事後学習課題】 ブール代数の公理、定理
- 第14回** 【授業テーマ】 論理回路  
 【内容・方法等】 ・基本論理回路  
 【事前・事後学習課題】 ANDとORの意味
- 第15回** 【授業テーマ】 論理回路  
 【内容・方法等】 ・組合せ回路  
 【事前・事後学習課題】 基本積と基本和

**評価方法（基準）**  
 上記到達目標を達成するために、講義中での数回程度の小テストを50%と定期試験を50%の割合として総合的に評価する。

**教材等**  
 教科書…「コンピュータ概論ハードウェア」橋本洋志他著、オ

ーム社(2500円)  
 参考書…「電子計算機」後藤宗弘著、森北出版(2400)  
**学生へのメッセージ**  
 コンピュータのハードを学ぶことにより、より効率的なソフトを開発できるので、ソフトのみに関心がある学生も歓迎します。  
**関連科目**  
 情報ネットワークIを受けておくこと。  
**担当者の研究室等**  
 1号館4階 山本(啓) 教授室

コンピュータ工学II Introduction to Digital Computer II				
山本 啓三(ヤマモト ケイゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 本講義はブール代数の公理や定理について学習し、組み合わせ論理回路を構成するための標準形やその論理式の単純化について説明し、そこで使用されている論理回路やゲート回路の動作を理解する。その応用として、自動販売機の状態遷移図を学ぶ。又コンピュータの命令の種類や形式にも少し触れる。そして、プログラムやデータを記憶する装置や、その原理についての理解を深める。到達目標：①ブール代数の公理、定理の理解②主加法標準形の導出とその論理式の単純化③順序回路の理解④命令形式の理解⑤記憶装置の特徴の理解。  
 学科の学習・教育目標との対応：[F]

**授業方法と留意点**  
 テキストに沿って講義を行い、適宜OHPを用いて説明する。

**科目学習の効果（資格）**  
 基本情報技術者・ソフトウェア開発技術者・初級システムアドミニストレータの資格を習得するのに大変効果的な科目である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 2値論理と基本論理回路  
 【内容・方法等】 ・ブール代数・ブール代数の公理、定理・基本論理回路  
 【事前・事後学習課題】 基本論理回路の復習
- 第2回** 【授業テーマ】 組合せ回路  
 【内容・方法等】 ・主加法標準形と主乗法標準形・論理式の単純化  
 【事前・事後学習課題】 第3章 演習問題 【7】
- 第3回** 【授業テーマ】 組合せ回路  
 【内容・方法等】 ・論理式の単純化・半加算器と全加算器  
 【事前・事後学習課題】 第3章 演習問題 【11】【12】
- 第4回** 【授業テーマ】 論理回路  
 【内容・方法等】 ・順序回路  
 【事前・事後学習課題】 フィリップ・フロップの動作
- 第5回** 【授業テーマ】 論理回路  
 【内容・方法等】 ・順序回路  
 【事前・事後学習課題】 順序回路の応用例
- 第6回** 【授業テーマ】 プロセッサの構成回路  
 【内容・方法等】 ・プロセッサの構成回路・命令実行部の構成回路  
 【事前・事後学習課題】 第4章 演習問題 【1】【2】
- 第7回** 【授業テーマ】 命令の種類と形式  
 【内容・方法等】 ・命令の種類・命令の形式・オペランド部の指定方式  
 【事前・事後学習課題】 第4章 演習問題 【6】
- 第8回** 【授業テーマ】 動作の流れ  
 【内容・方法等】 ・命令の実行ステップ・命令の呼び出し・命令の解釈・演算の実行  
 【事前・事後学習課題】 第4章 演習問題 【7】
- 第9回** 【授業テーマ】 記憶装置の原理  
 【内容・方法等】 ・記憶装置の制御構造・記憶素子と記憶階層  
 【事前・事後学習課題】 磁石の原理
- 第10回** 【授業テーマ】 主記憶装置  
 【内容・方法等】 ・主記憶装置の位置付けと役割・キャッシュメモリ、ROMとRAM  
 【事前・事後学習課題】 半導体
- 第11回** 【授業テーマ】 補助記憶装置  
 【内容・方法等】 ・補助記憶装置の位置付けと役割・各補助記憶装置の特徴  
 【事前・事後学習課題】 フロッピーディスク
- 第12回** 【授業テーマ】 補助記憶装置  
 【内容・方法等】 ・補助記憶装置の位置付けと役割・各補助記憶装置の特徴  
 【事前・事後学習課題】 磁気テープ装置
- 第13回** 【授業テーマ】 補助記憶装置  
 【内容・方法等】 ・補助記憶装置の位置付けと役割・各補助記

憶装置の特徴

第14回 【事前・事後学習課題】 磁気ディスク装置  
【授業テーマ】 基本入出力装置  
【内容・方法等】 入出力装置の役割・各入出力装置の役割

第15回 【事前・事後学習課題】 入出力装置のいろいろ  
【授業テーマ】 コンピュータの性能と信頼性  
【内容・方法等】 性能の尺度と推移  
【事前・事後学習課題】 コンピュータの世代

評価方法 (基準)  
上記到達目標を達成するために、講義中での数回程度の小テストを50%と定期試験を50%の割合として総合的に評価する。

教材等  
教科書…「コンピュータ概論ハードウェア」橋本洋志他著、オーム社(2500円)  
参考書…「電子計算機」後藤宗弘著、森北出版(2400)

学生へのメッセージ  
コンピュータのハードを学ぶことにより、より効率的なソフトを開発できるので、ソフトのみに関心がある学生も歓迎します。

関連科目  
情報ネットワークI、コンピュータ工学Iを受けておくこと。

担当者の研究室等  
1号館4階 山本(啓) 教授室

計測制御システムI Instrumentation and Control System I				
山崎達志(ヤマサキ タツシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
本講では、まず数学的準備としてラプラス変換について述べ、続いて、伝達関数によるシステムの動特性の表現法、システムの時間応答、ブロック線図によるシステムの表現法、フィードバック制御系の構造などについて述べる。  
到達目標：1) 伝達関数とブロック線図を用いて簡単なシステムの動特性を表現できる。2) ステップ入力などに対する時間応答を求めることができる。3) システムの周波数応答を計算できる。4) 安定性とフィードバック制御の基本アイデアを説明できる。  
学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**  
授業は教科書に沿って進める。理解を深めるため毎回約20分ぐらいの演習を行う。

**科目学習の効果 (資格)**  
将来オートメーション関連の業務に従事するためには必要な科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 制御工学の概要  
【内容・方法等】 身の回りの事象を通じ、制御系の概略について述べる。  
【事前・事後学習課題】 身の回りの制御系を調べておくこと。

第2回 【授業テーマ】 ラプラス変換(1)  
【内容・方法等】 複素数の復習、基本的な関数のラプラス変換  
【事前・事後学習課題】 複素数と定積分の復習をしておくこと。

第3回 【授業テーマ】 ラプラス変換(2)  
【内容・方法等】 ラプラス変換の性質、逆ラプラス変換  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第4回 【授業テーマ】 伝達関数(1)  
【内容・方法等】 比例要素、1次及び2次の積分系、インパルス応答とステップ応答  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第5回 【授業テーマ】 伝達関数(2)  
【内容・方法等】 1次遅れ系の伝達関数と時間応答  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第6回 【授業テーマ】 伝達関数(3)  
【内容・方法等】 2次遅れ系の伝達関数と時間応答  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第7回 【授業テーマ】 ブロック線図(1)  
【内容・方法等】 ブロック線図によるシステムの記述  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第8回 【授業テーマ】 ブロック線図(2)  
【内容・方法等】 等価変換によるブロック線図の変形と単純化  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

こと。

第9回 【授業テーマ】 総合演習  
【内容・方法等】 前半のまとめと総合演習  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第10回 【授業テーマ】 極と安定性  
【内容・方法等】 システムの定常特性、過渡特性と安定性  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第11回 【授業テーマ】 システムの周波数応答(1)  
【内容・方法等】 周波数応答、周波数伝達関数  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第12回 【授業テーマ】 システムの周波数応答(2)  
【内容・方法等】 周波数特性の計算  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第13回 【授業テーマ】 制御系の構成(1)  
【内容・方法等】 フィードバック制御の基本アイデア、制御系の設計  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第14回 【授業テーマ】 制御系の構成(2)  
【内容・方法等】 PID制御、フィードバック制御系の定常特性  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 「制御工学I」の講義のポイントの整理  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題をもう一度解いておくこと。

評価方法 (基準)  
学期末テスト(60%)と毎回の授業ごとに行う演習等の結果(40%)を合わせて、上記4項目の到達目標の達成度を評価する。

教材等  
教科書…「はじめての制御工学」佐藤和也、平本和彦、平田研二著、講談社(2600円+税)  
参考書…特に指定しないが、古典制御を取り扱ったテキストならはいずれも参考になる。

学生へのメッセージ  
数式を多用するが、計算は難しくないので、臆することなく取り組みましょう。

関連科目  
微積分、線形代数、応用数学、情報数学

担当者の研究室等  
1号館4階 山崎准教授室

計測制御システムII Instrumentation and Control System II				
横田 祥(ヨコタ ショウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
本講では、まず周波数応答について説明し、ベクトル軌跡とボード線図による周波数特性の表現方法について述べる。続いて、フィードバック制御系の特性評価、ナイキストの安定判別法、さらにゲイン余裕と位相余裕について説明する。最後に、制御系の補償法について述べる。到達目標：1) 周波数応答法の理解。2) フィードバック制御系の安定判別ができる。3) フィードバック補償により制御系の設計ができる。  
学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**  
授業は教科書に沿って進める。また、理解を深めるために毎回約20分ぐらいの演習を行う。

**科目学習の効果 (資格)**  
将来オートメーション関連の業務に従事するためには必要な科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 線形システムの時間応答  
(ラプラス変換)  
【内容・方法等】 ラプラス変換、ステップ応答、インパルス応答  
【事前・事後学習課題】 制御工学Iの内容を復習しておくこと。

第2回 【授業テーマ】 極と安定性  
【内容・方法等】 過渡特性と極の関係  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。

第3回 【授業テーマ】 周波数応答(I)  
【内容・方法等】 周波数応答、ボード線図

- 第4回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 周波数応答(2)  
【内容・方法等】 ボード線図の合成、バンド幅とステップ応答
- 第5回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 周波数伝達関数  
【内容・方法等】 周波数伝達関数
- 第6回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 周波数応答(4)  
【内容・方法等】 ベクトル軌跡
- 第7回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 制御系の安定判別(1)  
【内容・方法等】 ナイキストの簡易判別法
- 第8回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 制御系の安定判別(2)  
【内容・方法等】 位相余裕とゲイン余裕
- 第9回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 制御系の構成と安定性  
【内容・方法等】 フィードバック制御系の設計と特徴
- 第10回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 フォードバック制御系の定常応答  
【内容・方法等】 フィードバックによる特性変化、外乱除去特性、ロバスト追従性
- 第11回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 フィードバック制御系の補償要素  
【内容・方法等】 補償要素による定常応答
- 第12回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 フィードバック制御系の設計例(1)  
【内容・方法等】 微分先行型PD制御
- 第13回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 フィードバック制御系の設計例(2)  
【内容・方法等】 極配置によるゲインの決定
- 第14回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 フィードバック制御系の設計例(3)  
【内容・方法等】 PID制御
- 第15回** 【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。  
【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 「制御工学II」の講義のポイントの整理  
【事前・事後学習課題】 前回の演習問題を解いておくこと。

**評価方法 (基準)**

学期末テスト (60%) と演習 (40%) を合わせて、上記3項目の到達目標の達成度を評価する。

**教材等**

教科書…「はじめての制御工学」佐藤和也、平本和彦、平田研二著、講談社 (2600円+税)  
参考書…特に指定しないが、古典制御を取り扱ったテキストならばいずれも参考になる。

**学生へのメッセージ**

制御工学Iの内容を復習してから講義に臨みましょう。

**関連科目**

計測制御システムI、微積分、線形代数、応用数学、情報数学

**担当者の研究室等**

1号館5階 横田講師室

人間情報工学 Human Informatics				
川野 常夫 (カワノ ツネオ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本講義では、情報化社会で飛び交う専門用語を整理し、その現状を把握するとともに、情報化社会と人間のかかわりを人間工学的観点からとらえる。具体的には、コンピュータそのものやコンピュータネットワーク、携帯電話、携帯電話インターネットなどを取り上げ、情報化技術の基本原則、その利用性と安全性、人間への影響、人間工学的設計・評価技術などについて解説する。到達目標 1) 情報化社会における人間のかかわりが理解できる 2) IT用語と原理の理解 3) モバイル情報機器の原理と人間のかかわりが理解できる。

学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**

毎回、人間情報工学のキーワードを使って表現できる能力を養うために作文課題を課す。また、レポート課題を課す。

**科目学習の効果 (資格)**

基本情報技術者、人間工学専門家の資格を取得するのに必要な科目である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 情報化社会の進展と人間工学  
【内容・方法等】 ・情報化社会の現状・情報化社会における

- 人間工学の役割  
**第2回** 【事前・事後学習課題】 「情報」に関する用語を挙げておく  
【授業テーマ】 人間とコンピュータ  
【内容・方法等】 ・人間の役割、コンピュータの役割・人間とハードウェア、ソフトウェア  
【事前・事後学習課題】 (前)ハード・ソフトを調べる  
(後)コンピュータ用語を整理する
- 第3回** 【授業テーマ】 ヒューマンインタフェース  
【内容・方法等】 ・人間とコンピュータのインタフェース・グラフィカルユーザインタフェース・バーチャルリアリティ  
【事前・事後学習課題】 (前)インタフェースの意味を調べる  
(後)H Iを整理する
- 第4回** 【授業テーマ】 I T (情報通信技術)と人間 (1)  
【内容・方法等】 ・I T (情報通信技術)の現状・I T関連用語と意味  
【事前・事後学習課題】 (前)I Tの意味を調べる  
(後)I T用語を整理する
- 第5回** 【授業テーマ】 I T (情報通信技術)と人間 (2)  
【内容・方法等】 ・I T (情報通信技術)の応用技術・I Tと人間のかかわり  
【事前・事後学習課題】 (前)I T革命の意味を調べる  
(後)I T応用技術を整理する
- 第6回** 【授業テーマ】 インターネットと人間のかかわり (1)  
【内容・方法等】 ・インターネットの現状・コンピュータネットワークのしくみ  
【事前・事後学習課題】 (前)インターネットの意味を調べる  
(後)インターネットを整理する
- 第7回** 【授業テーマ】 インターネットと人間のかかわり (2)  
【内容・方法等】 ・ホームページ・ブログ・ツイッター  
【事前・事後学習課題】 (前)ホームページの原理を調べる  
(後)情報発信方法を整理する
- 第8回** 【授業テーマ】 情報化社会における人間のあり方  
【内容・方法等】 ・情報通信技術のあり方・セキュリティ・バイオメトリクス  
【事前・事後学習課題】 (前)セキュリティの意味を調べる  
(後)バイオメトリクスを整理する
- 第9回** 【授業テーマ】 中間まとめ  
【内容・方法等】 ・情報化社会と人間・中間テスト  
【事前・事後学習課題】 (前)前回までの内容を復習する  
(後)わからない問題を整理する
- 第10回** 【授業テーマ】 人間とモバイル情報機器  
【内容・方法等】 ・ケータイ、PDA・ブルートゥース・ワンセグ  
【事前・事後学習課題】 (前)ケータイの用途を挙げる  
(後)ケータイの原理を整理する
- 第11回** 【授業テーマ】 携帯電話の人間工学  
【内容・方法等】 ・携帯電話の利用性と安全性・携帯電話のマルチ機能化・文字入力  
【事前・事後学習課題】 (前)ケータイの危険性を調べる  
(後)ケータイの機能を整理する
- 第12回** 【授業テーマ】 ユビキタス社会  
【内容・方法等】 ・ユビキタス・無線・ICタグ・アンビエント  
【事前・事後学習課題】 (前)ユビキタスの意味を調べる  
(後)ユビキタス社会を整理する
- 第13回** 【授業テーマ】 人間とパートナーロボット  
【内容・方法等】 ・ヒューマノイドロボット・ペットロボット  
【事前・事後学習課題】 (前)ロボットの事例を調べる  
(後)ロボットの原理を整理する
- 第14回** 【授業テーマ】 先端技術の紹介  
【内容・方法等】 ・日進月歩の技術、機能、利用法・先端技術・流行  
【事前・事後学習課題】 (前)流行している技術を調べる  
(後)先端技術を整理する
- 第15回** 【授業テーマ】 人間情報工学まとめ  
【内容・方法等】 ・応用事例・将来の課題  
【事前・事後学習課題】 (前)人間情報工学とは何か  
(後)応用事例を整理する

**評価方法 (基準)**

人間情報工学作文(30%)、レポート(10%)、期末試験(60%)の成績を総合して評価する

**教材等**

教科書…適宜プリントを配布する。  
参考書…「情報リテラシー」菊沢正裕著、森北出版(1900円)

**学生へのメッセージ**

毎回出席し、講義ノートをとることが原則。身近な携帯電話の話から、資格試験の受験対策まで、さらには情報化社会で生き抜くための智恵などについて話をするので、必ず学生諸君の役に立つ内容である。SEを目指す人にとっては必修科目であるといえる。

**関連科目**

人間工学、CプログラミングI・II、基本情報処理演習、情報社

情報ネットワークII  
 Information Network II

古江健一 (フルエ ケンイチ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

ITの本質は、数百年に一度あるかないかの大きな文明の変化(革命)であり、このことを正確に理解し、今後の社会生活の糧にすることは現在人にとって必要不可欠なことである。本講座は、ITとは何か具体例から掴み、その本質、限界を理解し、今後どのように生かしていくべきかを考えることができる力を身につけることを目的とする。そのITの基盤であるネットワーク技術の解説(TCP/IP)を行う。ネットワークの基礎と応用技術の理解を到達目標とする。

学科の学習・教育目標との対応：[F]

授業方法と留意点

教科書とプリントを用いた講義方式、授業の最後で確認問題により理解を深める。質問はe-mail：furuek@kkf.biglobe.ne.jpまで、または授業終了時随時可能。

科目学習の効果(資格)

将来社会人になってからITをどのように生かしていくか良く理解できる。またネットワークの技術素養が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ITの実態とネットワーク  
 【内容・方法等】 ・講師の経験を解説する。・ネットワークアーキテクチャーについて説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題1
- 第2回 【授業テーマ】 ITの歴史とネットワーク物理層  
 【内容・方法等】 ・コンピュータ/ネットワークの進歩とインターネットの出現について説明する。・通信路の種類や特性の物理層の説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題2
- 第3回 【授業テーマ】 ITの定義と信号伝送  
 【内容・方法等】 ・ITとは、ITの定義を説明する。・信号伝送の方法を説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題3
- 第4回 【授業テーマ】 技術基盤とデータリンク層  
 【内容・方法等】 ・ITが生まれてきた技術背景についてコンピュータ技術とネットワーク技術面から説明する。・通信誤り制御、順序制御について説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題4
- 第5回 【授業テーマ】 IT革命とネットワーク層  
 【内容・方法等】 ・何ゆえ革命なのか説明する。・IPアドレスについて説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題5
- 第6回 【授業テーマ】 動き出したIT革命と経路制御  
 【内容・方法等】 ・見えてきたネット社会について説明する。・経路制御とDNSについて説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題6
- 第7回 【授業テーマ】 IT革命で変わる産業と社会とTCP  
 【内容・方法等】 ・ITによりどのように産業・社会はかわるのか説明する。・TCPとUDP機能について説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題7
- 第8回 【授業テーマ】 IT革命が変えるライフスタイルとプレゼンテーション層  
 【内容・方法等】 ・ライフスタイルの変化と活用の仕方を説明する。・コネクション管理と文字コード変換を説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題8
- 第9回 【授業テーマ】 ITのビジネス現場とネットワークセキュリティ  
 【内容・方法等】 ・IT活用ビジネスの現場の課題を説明する。・暗号と認証の仕組みを説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題9
- 第10回 【授業テーマ】 IT革命の光と影と電子メール  
 【内容・方法等】 ・IT発展にともなう課題についてプライバシー面、セキュリティ面から説明する。・電子メールについて説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題10
- 第11回 【授業テーマ】 IT革命が拓く未来とWWW  
 【内容・方法等】 ・どのように産業・社会はかわるのか、解決すべき課題とは何かを説明する。・WWWの技術について説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題11
- 第12回 【授業テーマ】 情報セキュリティ監査  
 【内容・方法等】 監査の方法を説明する。

- 【事前・事後学習課題】 確認問題12
- 第13回 【授業テーマ】 演習  
 【内容・方法等】 今までの講義からの演習問題とその解説。  
 【事前・事後学習課題】 演習問題。
- 第14回 【授業テーマ】 新しいネットワークの潮流  
 【内容・方法等】 ネットワークの新しい技術、WEB2.0、Googleのストリートビュー、クラウドコンピューティング等の解説。  
 【事前・事後学習課題】 レポート提出
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
 【内容・方法等】 今後の生活、仕事へどのように生かしていくかを説明する。  
 【事前・事後学習課題】 講義全体の重要ポイントの解説。

評価方法(基準)

期末試験(100%)により総合的に評価する。なお確認問題、演習問題、レポート提出も配慮する。

教材等

教科書…プリントテキスト配布  
 参考書…TCP/IPで学ぶコンピュータネットワークの基礎 森北出版

学生へのメッセージ

本講義を理解するためある程度のイメージ把握が必要で、PC(自宅、大学)でインターネット閲覧しておくこと、できれば音楽、動画をダウンロードして見ておくこと。また新聞、雑誌、その他IT関連の書籍に目を通し自分なりのIT像をもっておくこと。

関連科目

1年次の「情報処理基礎」「情報ネットワークI」等情報・ネットワーク関連の講座を復習しておくこと。

担当者の研究室等

12号館6階 B科共通準備室

マルチメディアII  
 Multimedia II

古江健一 (フルエ ケンイチ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

IT(情報通信技術)の進歩にともない、文字音、画像、映像、グラフィックスなどの情報伝達メディアはすべてがデジタル化され、マルチメディアと称されている。それらのメディアは、それぞれ固有の技術とインターネットを経由し、個人でパソコンを用いて簡単、安価にそれらの利用が可能になっている。本講座では、これら各メディアの固有技術、その応用範囲さらに社会文化的側面を学習し、幅広い情報通信技術を理解する能力を養成することを到達目標とする。

学科の学習・教育目標との対応：[F]

授業方法と留意点

配布プリントをもちいた講義方式、講義の最後に確認問題で理解を深める。質問はe-mail：furuek@kkf.biglobe.ne.jpまで、または授業終了時可能。

科目学習の効果(資格)

将来社会人になってからマルチメディアをどのように生かしていくか良く理解できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 マルチメディアの定義と動向  
 【内容・方法等】 講師よりマルチメディアの具体例とその文化・社会的側面を説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題1
- 第2回 【授業テーマ】 メディアのデジタル化技術  
 【内容・方法等】 音のデジタル化技術について量子化、標準化の仕組みを説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題2
- 第3回 【授業テーマ】 メディアの種類とその技術1  
 【内容・方法等】 画像のデジタル化技術について圧縮方式を説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題3
- 第4回 【授業テーマ】 メディアの種類とその技術2  
 【内容・方法等】 文字についてコード/フォント/ポイントおよびシフトJIS等の文字コードの種類を説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題4
- 第5回 【授業テーマ】 メディアの種類とその技術3  
 【内容・方法等】 動画/映像の技術についてMPEGを主体に説明する。  
 【事前・事後学習課題】 確認問題5
- 第6回 【授業テーマ】 演習1  
 【内容・方法等】 音、画像の音楽の基本問題の演習を行った後、解説する。  
 【事前・事後学習課題】 演習1問題

- 第7回 【授業テーマ】 コンピュータ技術  
【内容・方法 等】 コンピュータと入出力デバイスについて説明する。  
【事前・事後学習課題】 確認問題6
- 第8回 【授業テーマ】 通信・インターネット技術  
【内容・方法 等】 データ伝送とインターネット技術について説明する。  
【事前・事後学習課題】 確認問題7
- 第9回 【授業テーマ】 ソフトウェア処理  
【内容・方法 等】 ペイント、DTMソフト等メディアを作成編集するソフトを説明する。  
【事前・事後学習課題】 確認問題8
- 第10回 【授業テーマ】 コンピュータグラフィックス  
【内容・方法 等】 3次元グラフィックスについてモデリング、レンダリングを主体にその技法を説明する。  
【事前・事後学習課題】 確認問題8
- 第11回 【授業テーマ】 放送とヒューマンインターフェイス  
【内容・方法 等】 デジタル放送とG U I、音声合成等説明する。  
【事前・事後学習課題】 確認問題9
- 第12回 【授業テーマ】 マルチメディアとセキュリティ  
【内容・方法 等】 暗号化、認証、電子すかし等メディアのセキュリティについて説明する。  
【事前・事後学習課題】 確認問題10
- 第13回 【授業テーマ】 演習2  
【内容・方法 等】 セキュリティ技術主体の演習を行なった後、解説する。  
【事前・事後学習課題】 演習2問題
- 第14回 【授業テーマ】 マルチメディアと社会の関係  
【内容・方法 等】 マルチメディアの社会、文化的側面について説明する。  
【事前・事後学習課題】 レポート課題
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 今後の生活、仕事へマルチメディアをどのように生かしていくか説明する。  
【事前・事後学習課題】 講義の重要ポイント解説

**評価方法 (基準)**

期末試験 (100%) により総合的に評価する。なお確認問題、演習問題、レポート提出も配慮する。

**教材等**

教科書…プリントテキスト配布  
参考書…マルチメディアと情報化社会 CG-ARTS協会

**学生へのメッセージ**

本講義を理解するためある程度のイメージ把握が必要で、P C (自宅、大学) でインターネット閲覧しておくこと、できれば音楽、動画をダウンロードして見ておくとよい。

**関連科目**

1年次の「情報処理基礎」「マルチメディアI」等情報・ネットワーク関連の講座を復習しておくこと。

**担当者の研究室等**

12号館6階 B科共通準備室

情報社会と倫理 Information-oriented Society and Ethics				
河 俣 英 美 (カワマタ ヒデミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

技術と経済最優先の現代情報社会において、一般市民が可能な限り自律的に豊かな人生をおくるための基礎的な理解を得る。情報社会に生起している諸問題のうち、一般市民の生活の立場から問題となる諸領域についての現状を提示した後、ありうる考え方の道筋について考察する。生活者としての情報ならびに情報システムの管理に最低限必要な情報社会の法制と倫理を身につけるだけでなく、将来社会人となった際にも職業上の対応を可能とするための基礎を身につける。

**授業方法と留意点**

板書講義形式 但し、授業の理解を深めるため、授業内に課題、レポート等の提出を求めることがある。

**科目学習の効果 (資格)**

高等学校情報科教員免許状取得に必要。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 ・講義の概要、評価の方法について解説します。  
【事前・事後学習課題】 新聞の社会面、特にサイバー犯罪や個人情報漏えいなど情報倫理関連の記事に目を通す習慣を身につけてください。

- 第2回 【授業テーマ】 情報社会の光と影  
【内容・方法 等】 ・ネットワーク・コンピュータ問題分析の視角  
【事前・事後学習課題】 ネットワークの仕組みについて調べてみてください。
- 第3回 【授業テーマ】 不正競争  
【内容・方法 等】 ・ドメインネーム、デジタルデバインド、ロックアンドフィールなど  
【事前・事後学習課題】 デジタルデバインドの実態について調べて考えてみてください。
- 第4回 【授業テーマ】 電子商取引  
【内容・方法 等】 ・電子認証、電子署名法など  
【事前・事後学習課題】 電子商取引のしくみについて調べてみてください。
- 第5回 【授業テーマ】 消費者保護  
【内容・方法 等】 ・ネットオークション、通信販売、消費者契約法など  
【事前・事後学習課題】 売買トラブルの実態について調べてみてください。
- 第6回 【授業テーマ】 サイバー犯罪  
【内容・方法 等】 ・不正アクセス、電子計算機関連犯罪など  
【事前・事後学習課題】 不正アクセスの実態について調べてみてください。
- 第7回 【授業テーマ】 情報政策  
【内容・方法 等】 ・P K I、情報基本法、情報公開法など  
【事前・事後学習課題】 暗号化のしくみについて、テキストを読んでまとめてみてください。
- 第8回 【授業テーマ】 プライバシー  
【内容・方法 等】 ・住基ネット、プライバシー権、プライバシーマークなど  
【事前・事後学習課題】 プライバシー権侵害に関連する記事を探してまとめてみてください。
- 第9回 【授業テーマ】 誹謗中傷、名誉毀損  
【内容・方法 等】 ・フレーミング、プロバイダ責任法など  
【事前・事後学習課題】 誹謗・中傷関連の記事を探して、問題点を考察してください。
- 第10回 【授業テーマ】 監視社会  
【内容・方法 等】 ・監視カメラ、携帯電話、電子通信傍受ソフト、チップ埋め込み、盗聴法など  
【事前・事後学習課題】 身近な監視の実態を調べて考えてみてください。
- 第11回 【授業テーマ】 セキュリティ  
【内容・方法 等】 ・セキュリティポリシー、利用規定など  
【事前・事後学習課題】 情報セキュリティについて調べてまとめてください。
- 第12回 【授業テーマ】 個人情報保護  
【内容・方法 等】 ・個人情報保護法、OECDプライバシー・ガイドラインなど  
【事前・事後学習課題】 個人情報漏洩に関する記事を見つけて問題点を考えてみてください。
- 第13回 【授業テーマ】 知的財産権  
【内容・方法 等】 ・知的財産基本法、産業財産権、著作権、中古販売など  
【事前・事後学習課題】 違法コピーの実態について調べて考えてみてください。
- 第14回 【授業テーマ】 知的財産権 (2)  
【内容・方法 等】 ・著作権法、著作隣接権など  
【事前・事後学習課題】 著作権侵害の記事を調べて考えてみてください。
- 第15回 【授業テーマ】 健全な情報社会  
【内容・方法 等】 ・健全な情報社会の構築に向けての考察  
【事前・事後学習課題】 健全な情報社会を構築するための方策について、自分自身の意見をまとめてみてください。

**評価方法 (基準)**

授業内の課題試験を主とし、授業での提出物 (課題レポート等) を含めて、総合的に評価する。  
【授業内の課題試験80%、授業での提出物20%】

**教材等**

教科書…「インターネットの光と影 (ver 4)」情報教育研究会 北大路書房  
参考書…『「情報社会の法と倫理」 サラ=バズ著、日本情報倫理協会訳 ピアソン=エデュケーション  
・『インターネットと法』[第4版] 松井茂記・高橋和之 編 有斐閣

**学生へのメッセージ**

情報倫理学、情報法学は、企業社会で経営情報学を基本から支える分野である。生活上で、身を守る基本的な知識でもあるので身につけておこう。

**関連科目**

情報処理基礎

**担当者の研究室等**

11号館6階(経営学部事務室)

情報と職業 Information and Occupation				
北尾 隆夫 (キタオ タカオ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 社会に巣立っていく学生諸氏を対象に、情報化の進展がいろいろ職業や我々の生活に及ぼす影響、情報社会における職業観や勤労観について講義する。特に職業人としての情報活用能力の必要性や社会的役割および責任、組織人としてのコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の重要性について探求する。  
 学習・教育目標：情報の教員免許として要求されている「情報と職業」の内容について理解させます。  
 学科の学習・教育目標との対応[A]

**授業方法と留意点**  
 教師からの一方的な講義ではなく、学生自身による主体的な参画方式の授業のため、レポートや発表を多く取り入れたものにする。  
 必要に応じてプリントやパワーポイントにより新しい動向を紹介しします。

**科目学習の効果（資格）**  
 教員免許(情報)を取得するためには、この科目が必修となっています。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回 【授業テーマ】 はじめに - 職業開発と情報化の意義 -  
 【内容・方法 等】 ・授業ガイダンス  
 ・教育免許法施行規則での位置づけについて解説します。  
 【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んできてください。
- 第2回 【授業テーマ】 情報社会の概念  
 【内容・方法 等】 ・情報社会とは、どの様なことを指すのかを説明すると同時に、情報社会への対応策について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 新聞から情報社会についての記事を探して持ってきてください。
- 第3回 【授業テーマ】 情報社会における職業観や勤労観  
 【内容・方法 等】 ・わが国の産業界の特徴について解説します。  
 ・職業観と職業生活に対する意識について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 情報産業についてどのようなものがあるか調べてください。
- 第4回 【授業テーマ】 情報化社会と私たちの暮らし I  
 【内容・方法 等】 ・情報化社会における危機管理について解説します。  
 ・高齢化社会と社会保障について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 高齢化社会の問題について調べてください。
- 第5回 【授業テーマ】 情報化社会と私たちの暮らし II  
 【内容・方法 等】 ・高学歴社会と自己学習力について解説します。  
 ・労働時間の短縮と余暇の利用について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 余暇の使い方について考えてください。
- 第6回 【授業テーマ】 情報社会と高等教育  
 【内容・方法 等】 ・情報社会で活躍する人材について解説します。  
 ・情報通信技術遠隔学習について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 生涯学習の意味を調べてください。
- 第7回 【授業テーマ】 情報技術と社会の改革 I  
 【内容・方法 等】 ・情報と情報通信技術について解説します。  
 ・情報化社会とIT革命について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 IT革命とは何でしょう、調べてください。
- 第8回 【授業テーマ】 情報技術と社会の改革 II  
 【内容・方法 等】 ・企業組織の情報化について解説します。  
 ・政府・電子自治体の情報化について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 電子決済について調べてください。
- 第9回 【授業テーマ】 情報技術と人材育成 I  
 【内容・方法 等】 ・企業活動と人材育成について解説します。  
 ・公的資格と社会認知について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 皆さんに関係する資格を書き出してください。
- 第10回 【授業テーマ】 情報技術と人材育成 II  
 【内容・方法 等】 ・情報技術を利用した企業教育について解説します。  
 ・情報産業における職制と職種について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 企業における教育の必要性について考えてください。
- 第11回 【授業テーマ】 情報産業と国際化 I  
 【内容・方法 等】 ・情報技術革命とは何かについて解説します。  
 ・インターネット革命と日本企業について解説します。

- 【事前・事後学習課題】 情報社会における企業の姿について考えてください。
- 第12回 【授業テーマ】 情報産業と国際化 II  
 【内容・方法 等】 ・情報産業における国際規格について解説します。  
 ・情報産業におけるビジネスモデルと情報倫理について解説します。  
 【事前・事後学習課題】 情報と国際化について、今後の姿を考えてください。
- 第13回 【授業テーマ】 情報と職業のまとめ  
 【内容・方法 等】 ・情報が職業開発に及ぼす影響についてのプレゼンテーション  
 【事前・事後学習課題】 授業を受けてのまとめをしてください。
- 第14回 【授業テーマ】 情報と職業のレポート発表  
 【内容・方法 等】 ・レポートを発表していただきます。  
 【事前・事後学習課題】 レポートの発表準備をしてください。
- 第15回 【授業テーマ】 授業全体のまとめ  
 【内容・方法 等】 ・情報と職業の講義についてのまとめと感想  
 【事前・事後学習課題】 情報と職業の全体のまとめをしてください。

**評価方法（基準）**  
 全体評価は、平常評価（35%）と学期末試験評価（65%）により行います。  
 平常評価は、課題レポートまたは小テスト、授業ごとの感想レポートにより行い、学期末試験評価は、文章力向上の目的も兼ねて論述中心の試験を実施し評価します。

**教材等**  
 教科書…近藤 勲編著 「情報と職業」 丸善株式会社  
 参考書…熊田三喜男編著 「情報時代の社会・経営」 学文社

**学生へのメッセージ**  
 ・ 毎回出席をとります〔連絡カード配付〕。遅刻をしないようにしてください。  
 ・ 座席は前から詰めて着席してください〔座席は指定しません〕。  
 ・ 授業中の私語は謹んでください〔真面目な受講者の弊害となる場合は退場戴く場合もあります〕。

**関連科目**  
 情報科学関連や職業開発に関する講義を受講しておくことが理解を深めることに役立ちます。

**担当者の研究室等**  
 11号館6階(経営学部事務室)

BASICプログラミング BASIC Programming				
川 野 常 夫 (カノ ツネオ) 中 井 孝 (ナカイ タカシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 本授業では、代表的なWindowsアプリケーション開発言語であるVisual Basicのデータ型、データ入出力、制御構文（条件判断や繰り返し計算）、プロシージャ、型宣言、グラフィックスなどの基本文法を、例題や簡単なシステム開発を通じて習得する。また、プログラミング言語のアルゴリズムを学ぶ。各自が情報処理教室においてパソコンを操作し、実習形式で行う。到達目標：Visual Basic言語の基本文法を理解し、生産システムや機械システムへ応用できる。  
 学科の学習・教育目標との対応：[B1]

**授業方法と留意点**  
 授業はすべて情報処理教室で1人1台のパソコンを使用して行い、実習を中心に展開する。授業ではタイピングの練習も行う。毎回の出席が必要である。システム開発を通じた演習は「積み上げ方式」で行うため、とくに注意が必要である。

**科目学習の効果（資格）**  
 ・ITパスポート(国家資格)や基本情報処理技術者(国家資格)の試験に役立つ。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
 Visual Basic (VB) の概要  
 【内容・方法 等】 ・授業の内容、授業の進め方、授業の評価基準について  
 ・プログラミング、VB言語の基礎知識  
 ・プロジェクトファイルの管理  
 【事前・事後学習課題】 例題1  
 例題2
- 第2回 【授業テーマ】 VBの基礎(1) - VBに慣れる  
 【内容・方法 等】 ・変数、代入文の基礎

- ・フォームの概念、ツールの配置
- 【事前・事後学習課題】 演習1
- 【授業テーマ】 VBの基礎(2) - ツール
- 【内容・方法等】 ・プロパティ  
・コントロール
- 【事前・事後学習課題】 例題3  
例題4
- 第3回 【授業テーマ】 システム開発の基礎(1) - 入力と出力
- 【内容・方法等】 ・簡単な演算処理  
・開発中プロジェクトのバックアップ
- 【事前・事後学習課題】 例題5  
演習2
- 第4回 【授業テーマ】 システム開発の基礎(2) - インタフェース設計
- 【内容・方法等】 ・簡易電卓開発の概要説明  
・フォーム上でのインタフェースの設計
- 【事前・事後学習課題】 例題6  
演習3
- 第5回 【授業テーマ】 簡易電卓の開発(1) - アルゴリズムと演算処理
- 【内容・方法等】 ・フラグ変数  
・条件分岐の処理  
・数値データと文字列データ
- 【事前・事後学習課題】 例題7  
演習4
- 第6回 【授業テーマ】 簡易電卓の開発(2) - モジュール化
- 【内容・方法等】 ・プログラム・ソースプログラムを整理する  
・プロシージャ (Sub) の定義と作成  
・やや複雑な条件文の記述
- 【事前・事後学習課題】 例題8  
演習5
- 第7回 【授業テーマ】 簡易電卓の開発(3) - デバッグ
- 【内容・方法等】 ・変数表示によるデバッグ  
・表示エリアの統合化とそれに付随する処理  
・より電卓らしい処理の追加
- 【事前・事後学習課題】 例題9  
例題10
- 第8回 【授業テーマ】 簡易電卓の開発(4) - 高度なデバッグ
- 【内容・方法等】 ・変数値のモニタリング  
・やや高度な処理 (アルゴリズム)
- 【事前・事後学習課題】 例題11  
演習6
- 第9回 【授業テーマ】 簡易電卓の開発(5) - 機能の追加
- 【内容・方法等】 ・より複雑な演算処理の実現
- 【事前・事後学習課題】 例題12  
演習7
- 第10回 【授業テーマ】 生産システムへの応用
- 【内容・方法等】 ・スケジューリングプログラム  
・品質管理プログラム
- 【事前・事後学習課題】 演習8  
演習9
- 第11回 【授業テーマ】 機械システムへの応用
- 【内容・方法等】 ・センサーとアクチュエータの扱い  
・モニタリング画面設計
- 【事前・事後学習課題】 演習10  
演習11
- 第12回 【授業テーマ】 プログラミング技能の評価(1)
- 【内容・方法等】 ・プログラミングを伴うペーパー試験  
・簡単なWindowsアプリの開発
- 【事前・事後学習課題】 VBプログラミング全般の復習
- 第13回 【授業テーマ】 総合演習
- 【内容・方法等】 ・ペーパー試験の返却と答え合せ  
・復習問題
- 【事前・事後学習課題】 VBプログラミング全般の復習
- 第14回 【授業テーマ】 プログラミング技能の評価(2)
- 【内容・方法等】 ・プログラミングを伴うペーパー試験  
・簡易電卓の機能拡張
- 【事前・事後学習課題】 VBプログラミング全般の復習
- 第15回

評価方法 (基準)

平常点・授業への取り組み (45%)、演習課題 (40%) およびペーパー試験 (15%) の成績を総合して評価する。なお、すべての演習課題ならびにペーパー試験 (定期試験期間には実施しない) ではパソコンを使用する。

教材等

教科書…Web教材やプリントを用いる。  
参考書…講義内容に応じて授業中に紹介する。

学生へのメッセージ

- プログラミングを習得するためには、できるだけ多くのプログラムを自分で実際に作る必要があります。まず授業での文法と例題の解説をよく聞いて、自分でプログラムを作成する習慣をつけること。
- わからないことは必ず質問すること。

関連科目

Cプログラミング

担当者の研究室等

情報数学

Information Mathematics

西田修三(ニシダ シュウゾウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択必修	2

授業概要・目的・到達目標

コンピュータアルゴリズム、プログラミング、コンピュータシミュレーションおよび、コンピュータグラフィックスの基礎になる初歩の数学を修得することを目標とする。

到達目標 1) コンピュータの論理と記数法、2) 連続型シミュレーションのための数学基礎、3) 離散型シミュレーションのための数学基礎、4) 図形処理のための数学基礎、等の基礎的理論、手法を理解し、コンピュータもしくは電卓を用いてそれらが使えること。

学科の学習・教育目標との対応:[C]、[D]、[F]

授業方法と留意点

プリントによって講義を行う。必要に応じて演習を行う。適宜課題提出を求める。

科目学習の効果 (資格)

基本情報技術者、システムアドミニストレータ、コンピュータグラフィックス技術者試験などの合格にとって必須である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 2進法による数の表現(1)
- 【内容・方法等】 2進法はコンピュータの最も基本的な表現方法である。2進法で表された数を2進数という。整数は2進法でどのように表現するのか。2の補数表現について学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p1-2 問題1.1, p1-3 問題1.2
- 第2回 【授業テーマ】 2進法による数の表現(2)
- 【内容・方法等】 コンピュータでは小数点のついた数はどのように表現するのか。浮動小数点数の表現について学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p1-4 問題1.3, p1-5 問題1.4  
p1-7 問題1.5
- 第3回 【授業テーマ】 16進法と文字の表現
- 【内容・方法等】 文字は16進法で表現する。
- 【事前・事後学習課題】 p1-10 問題1.6, p1-12 問題1.7  
p1-14 問題1.8
- 第4回 【授業テーマ】 コンピュータの論理演算
- 【内容・方法等】 コンピュータはどのようにして論理演算を行うのか。
- 【事前・事後学習課題】 p1-18 問題1.9, p1-19 問題1.10
- 第5回 【授業テーマ】 1階常微分方程式の数値解法
- 【内容・方法等】 システムの連続的な時間的変化を表現するには常微分方程式が有効である。いわば映画的表现である。1階常微分方程式の簡単な数値解法であるEuler法について学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p2-4 問題2.1
- 第6回 【授業テーマ】 高階常微分方程式と連立1階常微分方程式
- 【内容・方法等】 2階以上の常微分方程式は連立1階常微分方程式で解くことができる。
- 【事前・事後学習課題】 p2-10 問題2.3, 2.4
- 第7回 【授業テーマ】 一樣乱数の発生法
- 【内容・方法等】 離散型シミュレーションはシステムの写真的・絵画的表現手法である。一樣乱数が陰の主役を演じる。一樣乱数をコンピュータで発生させる方法を学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p3-3 問題3.1
- 第8回 【授業テーマ】 一般の乱数発生法
- 【内容・方法等】 コンピュータによって正規乱数を発生させるにはどうするのか。中心極限定理による方法やBox-Mueller法を学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p3-6 問題3.2  
p3-7 問題3.3
- 第9回 【授業テーマ】 モンテカルロ法と離散型シミュレーション
- 【内容・方法等】 乱数を用いて $\pi$ の計算法や、酔歩運動などの離散型シミュレーションの例を学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p3-10 問題3.5  
p3-11 問題3.6  
p3-12 問題3.8
- 第10回 【授業テーマ】 2次元アフィン変換(1)
- 【内容・方法等】 コンピュータグラフィックスの基礎。2次元図形の平行移動、拡大・縮小、反転などはどうしてできるのか。アフィン変換について学ぶ。
- 【事前・事後学習課題】 p4-6 問題4.1 1)~3)
- 第11回 【授業テーマ】 2次元アフィン変換(2)
- 【内容・方法等】 2次元図形の回転移動はどうしてできるのか。
- 【事前・事後学習課題】 p4-6 問題4.1 4)5)

- 第12回 【授業テーマ】 3次元アフィン変換(1)  
【内容・方法等】 3次元コンピュータグラフィックス(3DCG)の基礎。3次元図形の平行移動、拡大・縮小、反転などはどうしてできるのか。  
【事前・事後学習課題】 p4-12 問題4.2
- 第13回 【授業テーマ】 3次元アフィン変換(2)  
【内容・方法等】 3次元図形の回転移動はどうしてできるのか。  
【事前・事後学習課題】 p4-16 問題4.3
- 第14回 【授業テーマ】 投影変換  
【内容・方法等】 3次元図形を2次元のディスプレイに表示させるにはどうするのか。投影変換について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 p4-23 例題4.13
- 第15回 【授業テーマ】 復習  
【内容・方法等】 復習を行う  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

評価方法 (基準)  
定期試験の成績と演習・課題レポートの成績を各50%で評価する。

教材等  
教科書…プリントを配布する。  
参考書…(1) 平田光穂他 「パソコンによる数値計算」 (朝倉書店)  
(2) 前川佳徳 「コンピュータグラフィックス」 (オーム社)

学生へのメッセージ  
情報関係技術者になる上でとても大事な科目です。また一般的なコンピュータユーザにとっても有益な知識です。授業によく参加して演習・課題の提出および復習をしっかりとやれば必ず習得できます。

関連科目  
微積分、線形代数、応用数学、数理統計学  
担当者の研究室等  
12号館6階 西田教授室

応用数学 Applied Mathematics				
西田修三(ニシダ シュウゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択必修	2

授業概要・目的・到達目標  
1年次の「微積分」で修得した知識をもとに、さらにマネジメントシステム工学科として必要な応用数学の基礎を修得する。ここでは微分方程式の解法とその工学的応用、ラプラス変換について修得することを目標とする。  
到達目標 1) 1階常微分方程式、2) 線形常微分方程式、3) 電気回路、質点振動と微分方程式、4) Laplace変換、等に関して、基礎的数学技法を理解し、簡単な問題に適用可能になること。  
学科の学習・教育目標との対応：[C]、[D]

授業方法と留意点  
プリントによって講義を行う。必要に応じて演習を行う。適宜課題提出を求める。

科目学習の効果(資格)  
情報技術者、システムズ・エンジニアの志望者にとって基本の数学である。情報技術者試験、FE試験などの準備にとって重要である。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 常微分方程式とは  
【内容・方法等】 ・常微分方程式の一般解と特異解 ・初期値問題とは  
【事前・事後学習課題】 p1-1 ex.1~ex.3
- 第2回 【授業テーマ】 1階常微分方程式の例と解法  
【内容・方法等】 ・変数分離型 ・同次型 ・線形方程式  
【事前・事後学習課題】 p1-2 ex.1~p1-7 ex.6
- 第3回 【授業テーマ】 1階常微分方程式と初期値問題  
【内容・方法等】 ・1階常微分方程式と初期値問題の解法  
【事前・事後学習課題】 p1-8 ex.1~ex.3  
p1-10 演習1-2 (ii) 1, 2
- 第4回 【授業テーマ】 定数係数線形常微分方程式と余関数  
【内容・方法等】 ・定数係数線形常微分方程式 ・同次方程式の一般解と余関数  
【事前・事後学習課題】 p2-3 ex.1~p2-4 ex.3
- 第5回 【授業テーマ】 非同次方程式の特解  
【内容・方法等】 ・未定係数法  
【事前・事後学習課題】 p2-4 ex.4
- 第6回 【授業テーマ】 2階常微分方程式と初期値問題  
【内容・方法等】 ・2階常微分方程式の初期値問題の解法  
【事前・事後学習課題】 p2-8 ex.1~ex.4  
p2-9 演習2-2 (iii)

- 第7回 【授業テーマ】 電気回路と2階線形常微分方程式(1)  
【内容・方法等】 ・抵抗、コイル、コンデンサー、起電力から成る簡単な電気回路(RLC回路)とキルヒホッフの第2法則  
【事前・事後学習課題】 p3-4 ex.1~ex.3
- 第8回 【授業テーマ】 電気回路と2階線形常微分方程式(2)  
【内容・方法等】 ・RLC回路の線形常微分方程式 ・定常電流と過渡電流  
【事前・事後学習課題】 p3-4 ex.4~ex.5
- 第9回 【授業テーマ】 質点振動と2階線形常微分方程式(1)  
【内容・方法等】 ・自由振動  
【事前・事後学習課題】 p3-9 ex.6~ex.8
- 第10回 【授業テーマ】 質点振動と2階線形常微分方程式(2)  
【内容・方法等】 ・強制振動と共鳴  
【事前・事後学習課題】 p3-11 ex.9
- 第11回 【授業テーマ】 Laplace変換の定義と基本定理  
【内容・方法等】 ・Laplace変換の定義と存在定理 ・初等関数のLaplace変換と第一移動定理  
【事前・事後学習課題】 p4-1 ex.1~ex.10  
演習4-1 (i) 1~7
- 第12回 【授業テーマ】 Laplace逆変換(1)  
【内容・方法等】 ・ヘビサイドの部分分分数展開定理  
【事前・事後学習課題】 p4-6 ex.1~p4-7 ex.3
- 第13回 【授業テーマ】 Laplace逆変換(2)  
【内容・方法等】 ・初等関数のLaplace逆変換  
【事前・事後学習課題】 p4-8 ex.4~p4-9 ex.6  
p4-9 演習4-2 1~5
- 第14回 【授業テーマ】 微分のLaplace変換と微分方程式の初期値問題  
【内容・方法等】 ・微分のLaplace変換 ・Laplace(逆)変換による微分方程式の初期値問題の解法  
【事前・事後学習課題】 p4-10 ex.1~p4-11 ex.7
- 第15回 【授業テーマ】 復習  
【内容・方法等】 復習を行う  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

評価方法 (基準)  
定期試験の成績と演習・課題レポートの成績を各50%で評価する。

教材等  
教科書…プリントを配布する。  
参考書…(1) 高木貞治 「解析概論」 (岩波書店) (2) E.クライツイク(田島・近藤共訳) 「技術者のための高等数学」 (培風館)

学生へのメッセージ  
応用数学は論理的な思考能力を養う上でとても大事な科目です。授業によく参加して演習・課題の提出および復習をしっかりとやれば必ず習得できます。

関連科目  
微積分  
担当者の研究室等  
12号館6階 西田教授室

統計学I Statistics I				
栢木紀哉(カヤキ ノリヤ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択必修	2

授業概要・目的・到達目標  
「統計学」という言葉を聞くと、多くの学生は難しいのではないかという印象を持つであろうが、手元にあるデータからその特徴を見つけ出すために必要となる学問である。統計学の考え方は、企業における意思決定支援のためのデータ解析手法として多くの場面で利用されている。統計学Iでは、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、統計学の基本的な考え方を学び、統計データの解析に必要な基礎的知識を身につける。  
学科の学習・教育目標との対応：「C」、「D」

授業方法と留意点  
配布資料を中心に講義を行い、プロジェクターを使用しながら解説する。配布資料に含まれる演習問題を各自関数電卓を使って解くことで理解を深める。

科目学習の効果(資格)  
実用的な学問であるため、将来様々な分野の仕事で生かすことができる。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 イントロダクション  
【内容・方法等】 授業の進め方、評価方法、統計学とはどのような学問か  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回 【授業テーマ】 統計資料の整理(1)  
【内容・方法等】 統計資料の読み方

- 【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第3回 **【授業テーマ】** 統計資料の整理 (2)  
**【内容・方法等】** 統計資料の整理方法  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第4回 **【授業テーマ】** データの集計 (1)  
**【内容・方法等】** 代表値について、平均、分散、標準偏差  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第5回 **【授業テーマ】** データの集計 (2)  
**【内容・方法等】** 度数分布、ヒストグラム  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第6回 **【授業テーマ】** データの集約 (1)  
**【内容・方法等】** データの集約、クロス集計  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第7回 **【授業テーマ】** データの集約 (2)  
**【内容・方法等】** クロス集計の実践  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第8回 **【授業テーマ】** 前半のまとめ・学力診断テスト1  
**【内容・方法等】** 前半部分のまとめ  
**【事前・事後学習課題】** テストの解答内容を見直しておく
- 第9回 **【授業テーマ】** データの相関関係 (1)  
**【内容・方法等】** 相関関係について、相関係数の算出  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第10回 **【授業テーマ】** データの相関関係 (2)  
**【内容・方法等】** 相関関係と因果関係  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第11回 **【授業テーマ】** 空間と事象 (1)  
**【内容・方法等】** 標本空間、ベン図  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第12回 **【授業テーマ】** 空間と事象 (2)  
**【内容・方法等】** 和集合、積集合  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第13回 **【授業テーマ】** 経営における統計学  
**【内容・方法等】** 経営分野で用いられる統計学的手法  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第14回 **【授業テーマ】** 後半のまとめ・学力診断テスト2  
**【内容・方法等】** 後半部分のまとめ  
**【事前・事後学習課題】** テストの解答内容を見直しておく
- 第15回 **【授業テーマ】** 統計学の応用  
**【内容・方法等】** マネジメントに求められる統計学、全体復習  
**【事前・事後学習課題】** 全体復習の内容を整理しておく

**評価方法 (基準)**  
レポート、小テスト、学期末試験の結果により総合的に評価する。

**教材等**

教科書…講義の中で指定する。  
参考書…豊田利久 他 (著)『基本統計学 第3版』(東洋経済新報社、2010年)

その他、適宜資料を配付する。

**学生へのメッセージ**

統計学Ⅰは、数学を基礎とする学問ですので、数学が苦手な学生については、予習・復習が不可欠となります。積極的な講義への参加を心がけてください。

**関連科目**

ビジネス数学、ビジネスデータ分析

**担当者の研究室等**

11号館8階 (栢木准教授室)

統計学II Statistics II				
栢木 紀 哉 (カヤキ ノリヤ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

「統計学」という言葉を聞くと、多くの学生は難しいのではないかという印象を持つであろうが、手元にあるデータからその特徴を見つけ出すために必要となる学問である。統計学の考え方は、企業における意思決定支援のためのデータ解析手法として多くの場面で利用されている。統計学IIでは、統計学の基礎的

知識を習得している学生を対象として、統計解析の応用的手法について身につける。

**授業方法と留意点**

配布資料を中心に、プロジェクターを用いて講義を行う。講義の前半は配付資料の解説を行い、後半は演習問題を解きながら統計解析の応用手法を身につけていく。

**科目学習の効果 (資格)**

実用的な学問であるため、将来様々な分野の仕事で生かすことができる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** イントロダクション  
**【内容・方法等】** 基礎力テスト、授業の進め方、評価方法  
**【事前・事後学習課題】** \_\_\_\_\_
- 第2回 **【授業テーマ】** 統計の基礎  
**【内容・方法等】** 記述統計 (平均、標準偏差、分散、中央値)  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第3回 **【授業テーマ】** 統計的データの整理方法 (1)  
**【内容・方法等】** 度数分布、ヒストグラムの作成  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第4回 **【授業テーマ】** 統計的データの整理方法 (2)  
**【内容・方法等】** クロス集計の方法、クロス集計表の作成  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第5回 **【授業テーマ】** 相関分析 (1)  
**【内容・方法等】** 相関分析の手順、相関係数の算出  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第6回 **【授業テーマ】** 相関分析 (2)  
**【内容・方法等】** 相関分析の実践、応用例  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第7回 **【授業テーマ】** 相関分析 (3)  
**【内容・方法等】** CS (顧客満足度) 分析とは、CS分析の実践  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第8回 **【授業テーマ】** 前半のまとめ・学力診断テスト  
**【内容・方法等】** 前半部分のまとめ  
**【事前・事後学習課題】** テストの解答内容を見直しておく
- 第9回 **【授業テーマ】** 回帰分析 (1)  
**【内容・方法等】** 回帰分析とは、回帰式の算出  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第10回 **【授業テーマ】** 回帰分析 (2)  
**【内容・方法等】** 回帰分析の実践  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第11回 **【授業テーマ】** 回帰分析 (3)  
**【内容・方法等】** 回帰分析の応用  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第12回 **【授業テーマ】** 検定 (1)  
**【内容・方法等】** 検定とは、カイニ乗検定の方法と実践  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第13回 **【授業テーマ】** 検定 (2)  
**【内容・方法等】** t検定とは、t検定の実践  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第14回 **【授業テーマ】** 検定 (3)  
**【内容・方法等】** 分散分析とは、分散分析の実践  
**【事前・事後学習課題】** 授業中に課した練習問題に解答  
事前配布資料を読んでおく
- 第15回 **【授業テーマ】** 統計的検定の応用  
**【内容・方法等】** 統計的検定の問題点・適用上の留意点、全体復習  
**【事前・事後学習課題】** 全体復習の内容を整理しておく

**評価方法 (基準)**

レポート、小テスト、学期末試験の結果により総合的に評価する。私語、遅刻など講義の進行を妨げる者については厳しく評価するので注意すること。

**教材等**

教科書…配付資料  
参考書…豊田利久 他 (著)『基本統計学 第3版』(東洋経済新報社、2010年)

その他、適宜紹介する。

**学生へのメッセージ**

本講義は、統計学Ⅰで扱った内容の理解を前提に進めます。数学や統計学に関する基礎知識がないと思われる学生は、高校の参考書等で知識を充実させておいてください。

**関連科目**

統計学Ⅰ

担当者の研究室等  
11号館8階(栢木准教授室)

基本情報処理演習 Basic Information Processing				
川野常夫(カワノ ツネオ) 山崎達志(ヤマサキ タツシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本講義では、マネジメントシステム工学科で学ぶ情報処理技術およびその周辺の基本を横断的に扱い、講義と演習の形で進めていく。基本情報技術者資格やITパスポート資格を受験し、合格できるレベルの内容を修得することが到達目標である。講義開催期間はもちろんのこと講義終了後も、長期にわたって自主的にかつ継続的に学習を進めていける基礎能力と学習方法を身につけることができる。

学科の学習・教育目標との対応：[F]、[I]

**授業方法と留意点**

集中講義の形で授業を進める。講義、演習、テストを繰り返して行って履修効果を上げる。

**科目学習の効果(資格)**

基本情報技術者、初級シスアドの資格を取得するのに必要な科目である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 情報技術者とIT  
【内容・方法等】 ・社会的位置付け、役割・情報処理の基礎  
【事前・事後学習課題】 ITとは何かを整理する
- 第2回 【授業テーマ】 アルゴリズムとデータ構造  
【内容・方法等】 ・データ構造 ・アルゴリズム  
【事前・事後学習課題】 (前)アルゴリズムの意味を調べる  
(後)データ構造を整理する
- 第3回 【授業テーマ】 ハードウェア・ソフトウェア  
【内容・方法等】 ・CPU ・補助記憶装置 ・入出力装置  
・OS ・記憶管理 ・ファイルシステム  
【事前・事後学習課題】 (前)ハード・ソフトの種類を調べる  
(後)ハード・ソフトを整理する
- 第4回 【授業テーマ】 演習課題  
【内容・方法等】 ・情報処理基礎 ・アルゴリズム ・ハードウェア ・ソフトウェア  
【事前・事後学習課題】 (前)前回までの内容を復習する  
(後)わからない問題をを整理する
- 第5回 【授業テーマ】 アセンブリ言語CASL その1  
【内容・方法等】 ・プログラミング基礎 ・パソコン実習  
【事前・事後学習課題】 (前)アセンブリ言語の意味を調べる  
(後)CASLを整理する
- 第6回 【授業テーマ】 アセンブリ言語CASL その2  
【内容・方法等】 ・各種文法 ・応用問題  
【事前・事後学習課題】 (前)CASLの使い方を復習する  
(後)各種文法を整理する
- 第7回 【授業テーマ】 システム構成・システム開発  
【内容・方法等】 ・信頼性 ・性能評価 ・システム設計、運用  
【事前・事後学習課題】 (前)システムの意味を調べる  
(後)システム開発を整理する
- 第8回 【授業テーマ】 中間まとめ  
【内容・方法等】 ・情報処理基礎 ・ハード ・ソフト ・システム ・CASL  
【事前・事後学習課題】 (前)前回までの内容を復習する  
(後)わからない問題をを整理する
- 第9回 【授業テーマ】 ネットワーク技術  
【内容・方法等】 ・形態 ・TCP/IP ・インターネット  
【事前・事後学習課題】 (前)インターネットの意味を調べる  
(後)インターネット技術を整理
- 第10回 【授業テーマ】 データベース技術  
【内容・方法等】 ・DBMS ・SQL  
【事前・事後学習課題】 (前)データベースの意味を調べる  
(後)データベース技術を整理する
- 第11回 【授業テーマ】 情報化と経営  
【内容・方法等】 ・企業の形態 ・品質管理 ・経営分析 ・経営戦略  
【事前・事後学習課題】 (前)経営用語を調べる  
(後)経営管理手法を整理する
- 第12回 【授業テーマ】 演習課題  
【内容・方法等】 ・ネットワーク ・データベース ・情報化と経営  
【事前・事後学習課題】 (前)前回までの内容を復習する

(後)わからない問題をを整理する

- 第13回 【授業テーマ】 擬似言語  
【内容・方法等】 ・基本文法 ・アルゴリズム  
【事前・事後学習課題】 (前)擬似言語の意味を調べる  
(後)擬似言語文法を整理する
- 第14回 【授業テーマ】 アルゴリズム問題  
【内容・方法等】 ・各種解法 ・各種アルゴリズム  
【事前・事後学習課題】 (前)アルゴリズムの種類を調べる  
(後)問題パターンを整理する
- 第15回 【授業テーマ】 最終まとめ  
【内容・方法等】 ・総復習 ・資格模擬テスト  
【事前・事後学習課題】 (前)前回までの内容を復習する  
(後)わからない問題をを整理する

**評価方法(基準)**

レポート(20%)、最終試験(80%)の成績を総合して評価する

**教材等**

教科書…適宜指導する

**学生へのメッセージ**

夏季に集中講義の形で進めるので、講義日に注意すること。2年生のほか、3年生、4年生も受講する価値がある。2年生はこの講義をきっかけとして資格の取得を目指し、3年生以上の学生は実際に資格試験を受験して合格してほしい。SEを目指す人にとっては必修科目であるといえる。

**関連科目**

人間情報工学、CプログラミングⅠ・Ⅱ、数値計算プログラミング、情報社会と産業、情報ネットワークⅠ、マルチメディアⅠ・Ⅱ、統計学Ⅰ・Ⅱ

**担当者の研究室等**

1号館4階 川野教授室、山崎准教授室

情報システム演習 Information System Exercises				
川野常夫(カワノ ツネオ) 山崎達志(ヤマサキ タツシ) 小川直樹(オガワ ナオキ) 釣本聖司(ツリモト セイジ) 丸山隆三(マルヤマ リュウソウ) 福井裕(フクイ ユタカ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		集中	必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学に関する講義で習得した諸知識を各種演習を行うことによって理解を深めることができる。内容は、情報システム、生産システムの分野から演習に適したテーマを取り上げる。テーマごとに、発表・討議を行い、コミュニケーション能力を養うことができる。

学科の学習・教育目標との対応：[D],[E],[F],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を班分けし、集中講義の形式で演習を行う。学生一人ひとりが演習を行い、自ら考え結果を出してレポートを完成する。  
電卓およびレポート用紙を持参すること。  
NC加工機のテーマでは、2年次の人工物設計製作実習で指示した服装を準備すること。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

- 前期1回目 演習履修ガイダンス
- 2~15回目 演習およびレポート作成(前期)
- 演習テーマと内容：
  1. データベース、データベースの作成および諸機能の演習
  2. 数値計算、MATLABを用いた数値計算、信号処理、制御の演習
  3. CAD、3次元CADシステムを用いた製品の設計演習
  4. NC加工、マシニング・センタ、放電加工機などのNC工作機械を用いた実習

**評価方法・評価基準**

演習における取組の状況(40%)と提出された課題レポートの内容(40%)、および発表・討議能力(20%)を総合して各テーマごとに評価し、期末に全テーマについて総合評価を行う。

**教材等**

教科書…テーマ毎にテキストまたはプリントを配布する。  
参考書…NC加工 2年次「経営工学実験」で用いたテキスト「機械工作実習」

**備考**

【その他(学生へのメッセージ等)】

演習は通常の講義と異なり、自らが積極的に参加することが要求される。  
演習時間中は他人に任せるとはならず、テキストを頼りに積極的に行動しよう。  
レポートは、取得したデータから何がわかるのか考察を丁寧に書かねばならない。  
提出期限直前に慌てて書くのではなく、毎週の演習終了後、速やかに書いていく姿勢が望まれる。  
1テーマでも未受講またはレポート未提出であれば不合格となるので、注意が必要である。

### システムデザイン演習 System Design Exercises

山本 啓三 (ヤマモト ケイゾウ)  
川野 常夫 (カワノ ツネオ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		集中	選択必修	2

#### 授業概要・目的・到達目標

会社経営や新商品開発などにおける市場調査から生産、販売までの問題解決型（ミッションオリエンテッド）のテーマにチームで取り組むことによって、問題発見能力、分析力、問題解決能力、プレゼンテーション能力、協動的・計画的作業能力などの総合的なデザイン能力を養うことができる。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

#### 授業方法と留意点

座学形式（木・4）と演習形式（火・5）で進める。各自が問題解決型のテーマに取り組む。

#### 授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

受講生を1班5人程度の班に分けて演習を行う。各班はメンバーで互いに協力して下記の各項目について検討し、レポートにまとめる。最後には班単位で成果の報告会を行う。

- (1) 商品企画、マーケティング調査、原価設定
- (2) プロダクト設計、評価、製造法の検討
- (3) システム開発設計、ソフトウェア設計、ソフトウェア仕様書の作成
- (4) 環境マネジメント、LCA

#### 評価方法・評価基準

レポートを基本とし、受講態度と発表、試験を勘案した総合評価

#### 教材等

教科書…各講師のレジュメを教材フォルダよりダウンロードして、各自が持参してください。

参考書…今井哲、「ベンチャービジネス」、学文社、2006、(2400円)

#### 備考

【その他（学生へのメッセージ等）】  
マネジメントシステム総合コースの学生は、必ず受講すること。  
〔注〕2006年度以降入学者のみ対象  
火曜日は川野先生、木曜日は山本先生が担当する。

### 特別講義I Special Lectures I

安久 典宏 (アグ ミチヒロ)  
河田 正興 (カワタ マサオキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択必修	2

#### 授業概要・目的・到達目標

授業概要：大学を卒業しても就職することだけが目的ではないわけで、自分自身で起業（ベンチャー企業）してみるのも一つの方法であります。ベンチャービジネスとは何か、どうすれば起業できるのかについて、わかりやすく解説します。

目的：この学習は企業を目指す学生のみではなく就職する学生にとってもベンチャースピリットがいかに大切かについて学習します。

到達目標：ベンチャースピリットの重要性について理解させます。

#### 授業方法と留意点

授業方法：  
(1) 専門家によるリレー講義です。  
(2) 経験豊富な実務家の貴重なビジネス体験が受講できます。  
(3) 毎回、レジュメ（プリント）が配布されます。事前にファイリングするフォルダー（2穴）を準備すること。  
留意点：重要な点をきちんとメモして、提出レポートに反映さ

せること。また、当然ですが、聴講のマナーを厳守すること。

#### 科目学習の効果（資格）

経験豊富なさまざまな専門家（起業家）の体験談を直接聞き学ぶことで、社会に対する認識と仕事選択に対する考え方や選択肢を広げることができる。

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 「ベンチャービジネス論」開講の意義、受講できる専門科目との関連性  
【4月11日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス論の摂南大学のキャリア教育との関係について  
(株) ビジネスファーム研究所 代表取締役 河田正興、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：ベンチャービジネスについての意味を調べてください。

第2回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 概説

【4月18日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネスの歴史と定義・今日的な時代要請  
(株) ビジネスファーム研究所 代表取締役 河田正興、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：ベンチャービジネスについて雑誌またはホームページで調べてみましょう。

第3回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 方法論 (1)

【4月25日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス展開に関する手法-従業員採用における基礎知識-  
総合事務所ネクスト 所長 特定社会保険労務士 小西勝、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：従業員の採用についてホームページで調べてみましょう。

第4回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 現状論 (1)

【5月2日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス分野別の現状と課題-卸売業-  
船井総合研究所 チーフコンサルタント 箕浦幸孝、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：卸売業界について雑誌またはホームページで調べてみましょう。

第5回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 現状論 (2)

【5月9日】

【内容・方法 等】 ・国による中小・ベンチャー企業支援と東日本大震災の復興支援  
(独) 中小企業基盤整備機構 地域経済振興部 コンサルティング課長 中小企業診断士 長坂泰之、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：企業支援について雑誌またはホームページで調べてみましょう。

第6回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 現状論 (3)

【5月16日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス分野別の現状と課題-製造業-  
(株) ウイズダムマネジメント 長谷川中小企業診断士事務所所長 長谷川好宏、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：製造業界について雑誌またはホームページで調べてみましょう。

第7回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 現状論 (4)

【5月23日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス分野別の現状と課題-小売業-  
ベンチャーファームサカモト代表 マネジメントコンサルタント 坂元雅子、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：小売業界について雑誌またはホームページで調べてみましょう。

第8回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 方法論 (2)

【5月30日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス展開に関する手法-設計製造分野でのIT活用-  
キャディック (株) 代表取締役 筒井真作、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：キャディック株式会社についてホームページで調べてみましょう。

第9回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 方法論 (3)

【6月6日】

【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス展開に関する手法-デパ地下事業の活性化-  
MDドクターK 代表 河崎友彦、安久典宏

【事前・事後学習課題】 予習：流通業界について雑誌またはホームページで調べてみましょう。

第10回 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 方法論 (4)

【6月13日】

【内容・方法 等】 ・食品小売業界の現状  
～大手ナショナルチェーン・生協・中小スーパーの今～  
AKR共栄会 事務局長 大西基裕、質疑・討論 河田正興、安久典宏

- 第11回** 【事前・事後学習課題】 予習：食品小売業界について雑誌またはホームページで調べてみましょう。  
【授業テーマ】 ベンチャービジネス 方法論 (5)  
【6月20日】  
【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス展開に関する手法-NPO法人による社会救済支援-グッド・サマリタン・チャーチ 牧師 金子道仁、安久典宏  
【事前・事後学習課題】 予習：NPOについて調べてみましょう。
- 第12回** 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 方法論 (6)  
【6月27日】  
【内容・方法 等】 ・ベンチャービジネス展開に関する手法-投資育成の実践-(株)ファンドファンクション 代表取締役 萩原貞幸  
・コメント・質疑・討論 河田正興、安久典宏  
【事前・事後学習課題】 予習：投資育成についてホームページで調べてみましょう。
- 第13回** 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 課題論  
【7月4日】  
【内容・方法 等】 ・実体験を踏まえたビジネスの楽しさと苦しさについての実践事例  
(株)ビジネスファーム研究所 顧問 永田賢次、安久典宏  
【事前・事後学習課題】 予習：黒字倒産について調べてみましょう。
- 第14回** 【授業テーマ】 ベンチャービジネス 課題論  
【7月11日】  
【内容・方法 等】 ・協同組合など、中小企業連携組織を活用したベンチャービジネスの事例  
-東大阪の人工衛星開発などを中心に-  
(株)ビジネスファーム研究所 主任研究員 佐久間雅、  
質疑・討論 河田正興、安久典宏  
【事前・事後学習課題】 予習：協同組合など、中小企業連携組織についてしらべてみましょう
- 第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
【7月18日】  
【内容・方法 等】 今までの講義内容を整理し、まとめを行います。  
(株)ビジネスファーム研究所 代表取締役 河田正興、  
安久典宏  
【事前・事後学習課題】 --
- 評価方法 (基準)**  
レポートを基本とし、受講態度と発表、定期期末試験等を勘案した総合評価
- 教材等**  
教科書…各講師のレジュメ教材を配布します (各自レジュメ保管ファイル<2穴>を準備すること)。  
参考書…今井哲、「ベンチャービジネス」、学文社、2006、(24000円)
- 学生へのメッセージ**  
ベンチャービジネスの専門家と直接話し合ってみませんか。皆さんの将来に対する夢が膨らみます。
- 関連科目**  
ビジネスプラン、経営学
- 担当者の研究室等**  
11号館6階(経営学部事務室)

特別講義II Special Lectures II				
加 藤 昭 悟 (カトウ ショウゴ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**  
様々な局面で経営判断を行うに当たって、データを科学的に解析することは極めて重要であり、MOT (Management on Technology)と呼ばれている。本講義では、業務の末端で使用される日本の製品品質を世界一のレベルに向上させることに多大の貢献があったQC手法から始め、複雑に絡み合った各種経営要因の分析を行うための多変量解析手法までを講義する。到達目標  
① 経営管理におけるQC的手法を理解する。② 経営管理における多変量解析手法を理解する。  
学科の学習・教育目標との対応：[H]

**授業方法と留意点**  
基礎理論を解説した後に、理解を深めるための演習問題を行う。  
**科目学習の効果 (資格)**  
経営管理部門、経営企画部門、生産管理部門を始め企業経営全般に関連する部門の管理手法が習得できる。  
**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 QC活動の歴史と日本の産業への貢献  
【内容・方法 等】 QC活動の歴史、QC活動が日本の産業に与えた貢献  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第2回** 【授業テーマ】 QCサークル活動の基本とTQMへの発展  
【内容・方法 等】 QCサークル活動の基本的な考え方、TQMへの発展の形態  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第3回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：特性要因  
【内容・方法 等】 QC七つ道具の概要、特性要因図による要因の洗出し  
【事前・事後学習課題】 レポート課題1
- 第4回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：パレート線図  
【内容・方法 等】 パレート図の作り方、パレート線図による重点項目の決め方  
【事前・事後学習課題】 レポート課題2
- 第5回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：ヒストグラム-1  
【内容・方法 等】 ヒストグラムの作り方と見方  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第6回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：ヒストグラム-2  
【内容・方法 等】 ヒストグラムの活用法 (工程能力、不良発生確率)  
【事前・事後学習課題】 レポート課題3
- 第7回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：管理図-1  
【内容・方法 等】 管理図の種類と作り方  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第8回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：管理図-2  
【内容・方法 等】 管理図の見方 (異常判定条件など)  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第9回** 【授業テーマ】 QC七つ道具：管理図-3  
【内容・方法 等】 管理図の使い方  
【事前・事後学習課題】 レポート課題4
- 第10回** 【授業テーマ】 検査-1  
【内容・方法 等】 検査の役割りと種類、全数検査と抜き取り検査  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第11回** 【授業テーマ】 検査-2  
【内容・方法 等】 抜き取り検査の特性、検査情報の活用  
【事前・事後学習課題】 レポート課題5
- 第12回** 【授業テーマ】 相関と検定  
【内容・方法 等】 相関係数の求め方、検定の仕方  
【事前・事後学習課題】 レポート課題6
- 第13回** 【授業テーマ】 重回帰解析-1  
【内容・方法 等】 重回帰分析の理論  
【事前・事後学習課題】 -----
- 第14回** 【授業テーマ】 重回帰解析-2  
【内容・方法 等】 モデル構築と解の算出法  
【事前・事後学習課題】 レポート課題7
- 第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 QC活動の重要性の理解と今後の心構え  
【事前・事後学習課題】 -----
- 評価方法 (基準)**  
平常点50%、期末テスト50%で評価する。平常点とは、授業への参加度、レポート課題への回答に基づいて総合的に評価する
- 教材等**  
教科書…特に指定しない、授業内容に応じてプリントを配布する。  
参考書…授業内容に応じて別途指示する。
- 学生へのメッセージ**  
企業の現場で役立つ手法である。意欲を持って取組んで欲しい。
- 関連科目**  
品質管理システム、生産マネジメント、統計学
- 担当者の研究室等**  
12号館6階 経営管理研究室1

卒業研究 Graduation Thesis				
山 本 啓 三 (ヤマモト ケイゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**  
マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】情報・システム

【研究テーマ】

非線形・確率  
システムの研究

【内容】

1. 社会経済現象のフラクタル性に関する調査研究
2. 3次元パーコレーションに関する研究
3. 3次元グラフィックス

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…特になし  
参考書…特になし

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
システム工学I・II  
コンピュータ工学I・II  
CプログラミングI・II  
数値計算プログラミング

卒業研究 Graduation Thesis				
黒澤敏朗(クロザワ トシロウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】生産管理

【研究テーマ】

生産マネジメント  
生産情報システム

【内容】

1. 中小企業の生産管理システムの事例研究
2. ゲーミング・シミュレーションによる管理技術教育の実施と評価
3. 生産マネジメントにおける情報技術の活用

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…必要に応じてプリントを配布する  
参考書…山本孝ほか編、生産マネジメント、世界思想社

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
生産マネジメントI・II  
メソッド工学  
原価管理I・II  
経営システムI・II

卒業研究 Graduation Thesis				
八木俊策(ヤギ シュンサク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。  
各自が主体性を持って取り組むこと

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】環境管理

【研究テーマ】環境管理技術

【内容】

1. 都市の水資源管理
2. 企業経営と環境管理
3. 廃棄物とリサイクル
4. マイクロバブルによる環境浄化

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…なし  
参考書…参考文献

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
環境関連科目を中心に、できるだけ多くの科目

卒業研究 Graduation Thesis				
川野常夫(カノ ツネオ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。受講生を1~3名からなる班に分け、それぞれ異なるテーマを設定し、文献購読や実験などを随時行う。週1回、全員によるゼミ（中間報告会）を行う。期末には、各班で卒業論文をまとめ、卒研発表会で研究成果を発表する。指導教員への報告、連絡、相談（報連相）を常に忘れないこと。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】情報・システム

【研究テーマ】ヒューマンインタフェースの開発

【内容】

1. ヒューマンインタフェース
2. マルチメディアとIT
3. デジタルヒューマンモデルと人間型ロボット
4. 携帯電話の利用性と安全性
5. 高齢者・福祉介護工学

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…テーマと班ごとに、随時指導する。  
参考書…テーマと班ごとに、随時指導する。

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
人間工学  
人間情報工学  
システム工学I・II  
CプログラミングI・II  
マルチメディアI  
コンピュータ工学I・II

卒業研究 Graduation Thesis				
加 藤 昭 悟 (カトウ ショウゴ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。  
各自の興味のある経営課題を絞り込み、広く関連情報を収集し、解析することで問題点を発見する。競合相手との比較調査などから問題点を克服する改善策を立案する。研究を通じて問題発見と解決能力の向上を図る。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】経営管理

【研究テーマ】経営管理  
【内容】

1. 経営情報管理
2. ポートフォリオマネジメント
3. 戦略的経営管理

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…特になし  
参考書…各自のテーマに沿った参考書、参考文献を見出すことを指導する。

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
経営システムI・II  
原価管理I・II  
財務管理I・II

卒業研究 Graduation Thesis				
諏 訪 晴 彦 (スワ ハルヒコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。  
研究テーマごとに（大学院生とともに）輪講形式の研究ミーティングを実施する。ミーティングは毎週月曜に実施するので、かならず出席すること。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**  
【分野】情報・システム

【研究テーマ】柔らかなシステムの実現  
【内容】

1. 自律ロボットの知的行動戦略
2. サッカーエージェントの協調動作
3. マネジメント科学の問題解決システム
4. 意思決定支援のためのインタラクション設計

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…とくになし。  
参考書…必要に応じて、参考文献を提供する。

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
システム工学I・II  
オペレーションズ・リサーチI・II  
CプログラミングI・II

卒業研究 Graduation Thesis				
朴 景 淑 (パク キョンシユク)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。学生各自が選択したテーマに関して調査し、ゼミ中にプレゼン・ディスカッションすることによって、卒業研究論文を作成する。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**  
【分野】経営管理

【研究テーマ】原価管理  
【内容】

1. 新製品開発プロジェクトマネジメント
2. 戦略目標達成のための原価管理
3. M&A：企業合併における諸問題
4. 中・長期利益計画と原価管理

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…特になし  
研究テーマによって、必要によって指示する  
参考書…特になし

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】  
経営システムI・II  
財務管理I・II  
原価管理I・II  
品質管理システムI・II

卒業研究 Graduation Thesis				
山崎達志(ヤマサキ タツシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】 情報・システム

【研究テーマ】 システム制御の研究

【内容】

1. 離散事象システムのモデリングと制御
2. ロボットの動作制御
3. 制御設計支援ツールの開発

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…テーマ毎の必要に応じ指定する。

参考書…テーマ毎の必要に応じ指定する。

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

- 計測制御システムI・II
- システム工学I・II
- CプログラミングI・II
- コンピュータ工学I・II

1. 難削材料の切削加工
2. 工作機械の生産性と性能評価
3. 生産プロセスの最適化

**評価方法・評価基準**

平常点（課題の発表、受講態度、30%）、卒業論文（50%）、卒研発表（20%）を考慮して評価する。

**教材等**

教科書…特に無し。必要に応じて各種の参考書、科学技術文献を参照する。

参考書…特に無し。教科書の項参照。

**備考**

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

- 品質管理システムI・II
- 人工物工学I・II

卒業研究 Graduation Thesis				
森脇俊道(モリワキ トシミチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	6

**授業概要・目的・到達目標**

マネジメントシステム工学における各分野の各教員の指導のもとに、研究テーマを定め、場合によっては解法も解もない未知の問題に取り組み、最後に卒業論文としてまとめる。その過程では、それまでに学習した科学技術や情報などを利用して、自主的にかつ継続的に、計画・実施・発表・討議を繰り返すことにより、デザイン能力やコミュニケーション能力を養う。また、資源、費用、時間などの制約のもとで、他人と協力・協調して進め、最後には卒業研究発表会において研究成果を発表する。  
学科の学習・教育目標との対応：[E],[I],[J],[K]

**授業方法と留意点**

初めに受講者を各教員の卒業テーマ毎に配属し、1年間かけて各テーマの到達目標を達成するために、調査・研究し、卒業論文を提出する。その後、全員で卒業研究発表会を開催する。尚、配属は履修ガイダンス後に希望調査をし、人数調整をして決定する。

教員と相談して研究テーマを決めます。その後、教員の指導を受けながら、関連の文献調査など基礎的な勉強を行います。

実際の研究の実施に当たっては、教員と密接に意見交換しながら進めます。

定期的に、ゼミ生全員が集まって研究会を行い、研究の進捗状況を報告するとともに、教員や他の学生と意見交換を行います。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【分野】 生産管理

【研究テーマ】

- 生産加工
- 生産システム

【内容】

## 基礎数学演習

Basic Mathematics Tutorials

友 枝 恭 子 (トモエダ キョウコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ハ	前期(30回)	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

この講義は微積分学への準備となるように意図されている。微積分の講義では説明が省略されるか簡単に済まされるものに対して詳しい説明と演習を行う。微積分学は瞬間の変化を記述し、微小なものを足し合わせる方法を教えている。その動機付けとなるような問題も扱いたいと思っている。そのため物理からの簡単な応用問題も取り上げたいと思っている。主な目標は(1)種々の量を文字式で表現できる。(2)初等関数の性質を利用した計算ができる。(3)平行移動、対称移動を利用して関数のグラフが描ける。

学科の学習・教育目標との対応：[C]

### 授業方法と留意点

教科書に基づく講義と演習を中心に進める。これと並行して、各単元の内容の演習を演習教材(ワークブック)を用いて次のサイクルで実施する：

(1) 授業で指定された演習問題に解答し、(2) 教員の評価を受けること。正解するまでやり直し、(3) その単元の全問題に正答した時点で、教員から検印を貰う。

### 科目学習の効果(資格)

微積分、線形代数のための基礎を身につけて、専門科目で用いられる数式理解に役立てる。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 整数・有理数・無理数  
【内容・方法等】 ・オリエンテーション  
・整数・有理数・無理数の諸性質  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第1.1~1.4章 レポート課題
- 第2回 【授業テーマ】 複素数・無理数  
【内容・方法等】 ・複素数の四則演算  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第1.5~1.6章 レポート課題
- 第3回 【授業テーマ】 複素平面と極形式  
【内容・方法等】 ・複素数の極形式表示  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第1.7章 レポート課題
- 第4回 【授業テーマ】 文字式  
【内容・方法等】 ・文字式の展開・因数分解  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第2.1~2.3章 レポート課題
- 第5回 【授業テーマ】 2次方程式  
【内容・方法等】 ・解の公式等による2次方程式の解法  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第2.4章 レポート課題
- 第6回 【授業テーマ】 高次方程式  
【内容・方法等】 ・因数定理を用いた高次方程式の解法  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第2.4章 レポート課題
- 第7回 【授業テーマ】 1次関数(1)  
【内容・方法等】 ・直線の式、直交条件  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第3.1章 レポート課題
- 第8回 【授業テーマ】 1次関数(2)  
【内容・方法等】 ・1次関数の応用  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第3.1章 レポート課題
- 第9回 【授業テーマ】 2次関数  
【内容・方法等】 ・グラフ  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第3.2章 レポート課題
- 第10回 【授業テーマ】 無理関数  
【内容・方法等】 ・グラフ  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第3.2章 レポート課題
- 第11回 【授業テーマ】 分数式  
【内容・方法等】 ・計算・部分分数分解  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第4.1-4.2章 レポート課題
- 第12回 【授業テーマ】 分数式  
【内容・方法等】 ・グラフ  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第4.2章
- 第13回 【授業テーマ】 三角比(1)  
【内容・方法等】 ・一般角、三平方の定理とその応用  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第5.1章 レポート課題
- 第14回 【授業テーマ】 三角比(2)  
【内容・方法等】 ・三角関数の定義、グラフ  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第5.2章 レポート課題
- 第15回 【授業テーマ】 三角比(3)  
【内容・方法等】 ・三角比の計算、余弦定理  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第5.2~5.3章 レポート課題
- 第16回 【授業テーマ】 絶対値(1)  
【内容・方法等】 ・絶対値の基本的性質  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第6.1章 レポート課題

- 第17回 【授業テーマ】 絶対値(2)  
【内容・方法等】 ・絶対値付きの方程式の解法、グラフ  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第6.2~6.3章 レポート課題
- 第18回 【授業テーマ】 指数関数(1)  
【内容・方法等】 ・指数法則  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第7.1章 レポート課題
- 第19回 【授業テーマ】 指数関数(2)  
【内容・方法等】 ・指数関数のグラフ、方程式の解法  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第7.1章 レポート課題
- 第20回 【授業テーマ】 対数関数(1)  
【内容・方法等】 ・対数の定義、底の変換公式  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第7.2章 レポート課題
- 第21回 【授業テーマ】 対数関数(2)  
【内容・方法等】 ・対数関数を含む方程式  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第7.2章 レポート課題
- 第22回 【授業テーマ】 対数関数(3)  
【内容・方法等】 ・対数関数のグラフ  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第7.2章 レポート課題
- 第23回 【授業テーマ】 三角関数(1)  
【内容・方法等】 ・加法定理  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第8.1章 レポート課題
- 第24回 【授業テーマ】 三角関数(2)  
【内容・方法等】 ・加法定理を用いた計算問題  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第8.1章 レポート課題
- 第25回 【授業テーマ】 三角関数(3)  
【内容・方法等】 ・加法定理から導かれる種々の公式  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第8.2章 レポート課題
- 第26回 【授業テーマ】 三角関数(4)  
【内容・方法等】 ・加法定理を用いた三角関数のグラフの描き方  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第8.3章 レポート課題
- 第27回 【授業テーマ】 数列  
【内容・方法等】 ・等差数列、等比数列  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第9.1~9.3章 レポート課題
- 第28回 【授業テーマ】 和の公式  
【内容・方法等】 ・等差数列、等比数列の和、シグマ記号に慣れる  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第9.2~9.4章 レポート課題
- 第29回 【授業テーマ】 数学的帰納法  
【内容・方法等】 ・数学的帰納法を用いた証明  
【事前・事後学習課題】 演習テキスト 第9.5章 レポート課題
- 第30回 【授業テーマ】 総合演習  
評価方法(基準)

全単元の検印を受けて演習教材(ワークブック)を完遂した者のみを成績評価の対象とし、演習、小テスト、演習教材(ワークブック)で約30%、定期テスト(中間、期末)で約70%の割合で判定し評価する。

### 教材等

教科書…数学の基礎(基礎理工学機構編) 日々の演習(基礎理工学機構編)  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

### 学生へのメッセージ

教科書の問題を自分で何度も解いて数式を扱う経験を十分に積むよう努力してください。演習は必ず自分で解こうと努力し、わからないところは質問する積極的な姿勢を望みます。

### 関連科目

数式を用いるすべての科目、特に微積分。

### 担当者の研究室等

3号館3階 数学研究室

## 微積分I

Calculus I

西 脇 純 一 (ニシワキ ジュンイチ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ニ	前期(30回)	選択必修	4

### 授業概要・目的・到達目標

整式、有理式、無理関数、3角、指数、対数関数などの基本的な関数について、微分の計算法、テイラー展開の求め方、不定積分の計算法を習得する。・到達目標1)基本的な関数の微分ができる2)関数の挙動を求めグラフが描ける3)基本的な関数の不定積分ができる。

学科の学習・教育目標の対応：[C]

### 授業方法と留意点

進捗の具合により講義と演習を適宜配分。左に挙げた内容を解説し、演習で理解を深める。専門学科で必要とされる微積分の

素養、計算能力を身につけるために授業には必ず出席し、予習復習も励行すること。試験は中間、期末の計2回  
科目学習の効果(資格)

本講義の内容は後期の微積分IIを習得するのに引き継がれる。  
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 関数とそのグラフ(1)  
【内容・方法等】 ・座標平面・点の表示・点の移動の表示  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 関数とそのグラフ(2)  
【内容・方法等】 ・関数に関する用語・簡単な関数のグラフ  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 関数の極限  
【内容・方法等】 ・実数の性質・極限の定義・極限の計算方法  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 関数の連続性  
【内容・方法等】 ・連続性の定義・連続関数の性質  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 微分係数  
【内容・方法等】 ・微分係数の定義・接線の方程式  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 導関数  
【内容・方法等】 ・導関数の定義・導関数の求め方・整式の導関数  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 導関数の計算方法  
【内容・方法等】 ・積、商の導関数  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 合成関数の微分高次導関数  
【内容・方法等】 ・合成の方法・合成関数の微分の計算  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 逆関数の微分  
【内容・方法等】 ・逆関数の定義・逆関数の微分の計算  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 指数関数  
【内容・方法等】 ・指数法則・ネイピアの数 e・指数関数の定義  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、問題 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 指数関数の微分  
【内容・方法等】 ・ $x=0$ での微分係数・指数関数の微分  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、問題 課題レポート
- 第12回 【授業テーマ】 対数関数  
【内容・方法等】 ・自然対数の定義・対数の性質  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、問題 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 対数関数の微分  
【内容・方法等】 ・ $x=1$ での微分係数・導関数の求め方・対数微分法  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、問題 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 3角関数  
【内容・方法等】 ・弧度法・3角関数の定義・諸性質と公式  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、問題 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 3角関数・逆3角関数の微分  
【内容・方法等】 ・ $\sin x$ の微分・3角関数の微分・逆3角関数の微分  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、問題 課題レポート
- 第16回 【授業テーマ】 高次導関数(1)  
【内容・方法等】 ・高次導関数の定義・多項式の高次導関数  
【事前・事後学習課題】 第5章の間、問題 課題レポート
- 第17回 【授業テーマ】 高次導関数(2)  
【内容・方法等】 ・指数、対数、3角関数の高次導関数・ライプニッツの公式  
【事前・事後学習課題】 第5章の間、問題 課題レポート
- 第18回 【授業テーマ】 平均値の定理  
【内容・方法等】 ・ロルの定理・平均値の定理  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、問題 課題レポート
- 第19回 【授業テーマ】 関数の挙動(1)  
【内容・方法等】 ・関数の増減・極大、極小  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、問題 課題レポート
- 第20回 【授業テーマ】 関数の挙動(2)  
【内容・方法等】 ・グラフの凹凸・変曲点  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、問題 課題レポート
- 第21回 【授業テーマ】 関数の展開(1)  
【内容・方法等】 ・テイラー展開・マクローリン展開  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、問題 課題レポート
- 第22回 【授業テーマ】 関数の展開(2)  
【内容・方法等】 ・指数関数、3角関数、対数関数の展開・2項定理の一般化  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、問題 課題レポート
- 第23回 【授業テーマ】 原始関数(1)  
【内容・方法等】 微分の逆演算としての不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート
- 第24回 【授業テーマ】 原始関数(2)  
【内容・方法等】 ・整式、有理式的不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート

- 第25回 【授業テーマ】 原始関数(3)  
【内容・方法等】 ・3角関数の不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート
- 第26回 【授業テーマ】 原始関数(4)  
【内容・方法等】 ・指数関数、対数関数の不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート
- 第27回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(1)  
【内容・方法等】 ・置換積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート
- 第28回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(2)  
【内容・方法等】 ・部分積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート
- 第29回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(3)  
【内容・方法等】 ・分数関数の不定積分・無理関数の不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間、問題 課題レポート
- 第30回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(4)  
評価方法(基準)  
演習小テストで約30%、定期テスト(中間、期末)で約70%判定し評価する。
- 教材等  
教科書…微積分の基礎(数学研究室編)  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。
- 学生へのメッセージ  
講義内容に関することはどんな事でも遠慮なく質問すること。いつでも親切に答えるようにしています。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、チューデントアワー(月・金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますので数学、自然科学に関するどんな質問でも気楽においで下さい。
- 関連科目  
微積分II、線形代数I・II
- 担当者の研究室等  
3号館3階 数学研究室

微積分I Calculus I				
西脇純一(ニシワキ ジュンイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期(30回)	選択必修	4

**授業概要・目的・到達目標**  
 整式、有理式、無理関数、3角、指数、対数関数などの基本的な関数について、微分の計算法、テイラー展開の求め方、不定積分の計算法を習得する。・到達目標1)基本的な関数の微分ができる2)関数の挙動を求めグラフが描ける3)基本的な関数の不定積分ができる。  
 学科の学習・教育目標の対応：[C]

**授業方法と留意点**  
 進捗の具合により講義と演習を適宜配分。左に挙げた内容を解説し、演習で理解を深める。専門学科で必要とされる微積分の素養、計算能力を身につけるために授業には必ず出席し、予習復習も励行すること。試験は中間、期末の計2回

- 科目学習の効果(資格)  
 本講義の内容は後期の微積分IIを習得するのに引き継がれる。  
 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 関数とそのグラフ(1)  
【内容・方法等】 ・座標平面・点の表示・点の移動の表示  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
  - 第2回 【授業テーマ】 関数とそのグラフ(2)  
【内容・方法等】 ・関数に関する用語・簡単な関数のグラフ  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
  - 第3回 【授業テーマ】 関数の極限  
【内容・方法等】 ・実数の性質・極限の定義・極限の計算方法  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
  - 第4回 【授業テーマ】 関数の連続性  
【内容・方法等】 ・連続性の定義・連続関数の性質  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、問題 課題レポート
  - 第5回 【授業テーマ】 微分係数  
【内容・方法等】 ・微分係数の定義・接線の方程式  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
  - 第6回 【授業テーマ】 導関数  
【内容・方法等】 ・導関数の定義・導関数の求め方・整式の導関数  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
  - 第7回 【授業テーマ】 導関数の計算方法  
【内容・方法等】 ・積、商の導関数  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、問題 課題レポート
  - 第8回 【授業テーマ】 合成関数の微分高次導関数

- 【内容・方法等】 ・合成の方法・合成関数の微分の計算  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 逆関数の微分
- 第9回  
**【内容・方法等】** ・逆関数の定義・逆関数の微分の計算  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 指数関数
- 第10回  
**【内容・方法等】** ・指数法則・ネピアの数 e・指数関数の定義  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 指数関数の微分
- 第11回  
**【内容・方法等】** ・ $x=0$ での微分係数・指数関数の微分  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 対数関数
- 第12回  
**【内容・方法等】** ・自然対数の定義・対数の性質  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 対数関数の微分
- 第13回  
**【内容・方法等】** ・ $x=1$ での微分係数・導関数の求め方・対数微分法  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 3角関数
- 第14回  
**【内容・方法等】** ・弧度法・3角関数の定義・諸性質と公式  
**【事前・事後学習課題】** 第4章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 3角関数・逆3角関数の微分
- 第15回  
**【内容・方法等】** ・ $\sin x$ の微分・3角関数の微分・逆3角関数の微分  
**【事前・事後学習課題】** 第4章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 高次導関数(1)
- 第16回  
**【内容・方法等】** ・高次導関数の定義・多項式の高次導関数  
**【事前・事後学習課題】** 第5章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 高次導関数(2)
- 第17回  
**【内容・方法等】** ・指数、対数、3角関数の高次導関数・ライプニッツの公式  
**【事前・事後学習課題】** 第5章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 平均値の定理
- 第18回  
**【内容・方法等】** ・ロルの定理・平均値の定理  
**【事前・事後学習課題】** 第6章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 関数の挙動(1)
- 第19回  
**【内容・方法等】** ・関数の増減・極大、極小  
**【事前・事後学習課題】** 第6章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 関数の挙動(2)
- 第20回  
**【内容・方法等】** ・グラフの凹凸・変曲点  
**【事前・事後学習課題】** 第6章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 関数の展開(1)
- 第21回  
**【内容・方法等】** ・テイラー展開・マクローリン展開  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 関数の展開(2)
- 第22回  
**【内容・方法等】** ・指数関数、3角関数、対数関数の展開・2項定理の一般化  
**【事前・事後学習課題】** 第6章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 原始関数(1)
- 第23回  
**【内容・方法等】** 微分の逆演算としての不定積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 原始関数(2)
- 第24回  
**【内容・方法等】** ・整式、有理式的不定積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 原始関数(3)
- 第25回  
**【内容・方法等】** ・3角関数の不定積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 原始関数(4)
- 第26回  
**【内容・方法等】** ・指数関数、対数関数の不定積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 不定積分の計算法(1)
- 第27回  
**【内容・方法等】** ・置換積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 不定積分の計算法(2)
- 第28回  
**【内容・方法等】** ・部分積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 不定積分の計算法(3)
- 第29回  
**【内容・方法等】** ・分数関数の不定積分・無理関数の不定積分  
**【事前・事後学習課題】** 第7章の間、問題 課題レポート  
**【授業テーマ】** 不定積分の計算法(4)

**評価方法 (基準)**  
 演習、小テストで約30%、定期テスト(中間、期末)で約70%判定し評価する。

**教材等**  
 教科書…微積分の基礎(数学研究室編)  
 参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

**学生へのメッセージ**  
 講義内容に関することはどんな事でも遠慮なく質問すること。いつでも親切に答えるようにしています。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、チューデントアワー(月・金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますので数学、自然科学

学に関するどんな質問でも気楽においで下さい。

**関連科目**  
 微積分Ⅱ、線形代数Ⅰ・Ⅱ  
**担当者の研究室等**  
 3号館3階 数学研究室

微積分I Calculus I				
友 枝 恭 子 (トモエダ キョウコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期(30回)	選択必修	4

**授業概要・目的・到達目標**  
 整式、有理式、無理関数、3角、指数、対数関数などの基本的な関数について、微分の計算法、テイラー展開の求め方、不定積分の計算法を習得する。・到達目標1)基本的な関数の微分ができる2)関数の挙動を求めグラフが描ける3)基本的な関数の不定積分ができる。  
 学科の学習・教育目標の対応：[C]

**授業方法と留意点**  
 進捗の具合により講義と演習を適宜配分。左に挙げた内容を解説し、演習で理解を深める。専門学科で必要とされる微積分の素養、計算能力を身につけるために授業には必ず出席し、予習復習も励行すること。試験は中間、期末の計2回

**科目学習の効果(資格)**  
 本講義の内容は後期の微積分IIを習得するのに引き継がれる。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回 **【授業テーマ】** 関数とそのグラフ(1)  
**【内容・方法等】** ・座標平面・点の表示・点の移動の表示  
**【事前・事後学習課題】** 第1章の間、問題 課題レポート
- 第2回 **【授業テーマ】** 関数とそのグラフ(2)  
**【内容・方法等】** ・関数に関する用語・簡単な関数のグラフ  
**【事前・事後学習課題】** 第1章の間、問題 課題レポート
- 第3回 **【授業テーマ】** 関数の極限  
**【内容・方法等】** ・実数の性質・極限の定義・極限の計算方法  
**【事前・事後学習課題】** 第1章の間、問題 課題レポート
- 第4回 **【授業テーマ】** 関数の連続性  
**【内容・方法等】** ・連続性の定義・連続関数の性質  
**【事前・事後学習課題】** 第1章の間、問題 課題レポート
- 第5回 **【授業テーマ】** 微分係数  
**【内容・方法等】** ・微分係数の定義・接線の方程式  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート
- 第6回 **【授業テーマ】** 導関数  
**【内容・方法等】** ・導関数の定義・導関数の求め方・整式の導関数  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート
- 第7回 **【授業テーマ】** 導関数の計算方法  
**【内容・方法等】** ・積、商の導関数  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート
- 第8回 **【授業テーマ】** 合成関数の微分高次導関数  
**【内容・方法等】** ・合成の方法・合成関数の微分の計算  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート
- 第9回 **【授業テーマ】** 逆関数の微分  
**【内容・方法等】** ・逆関数の定義・逆関数の微分の計算  
**【事前・事後学習課題】** 第2章の間、問題 課題レポート
- 第10回 **【授業テーマ】** 指数関数  
**【内容・方法等】** ・指数法則・ネピアの数 e・指数関数の定義  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート
- 第11回 **【授業テーマ】** 指数関数の微分  
**【内容・方法等】** ・ $x=0$ での微分係数・指数関数の微分  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート
- 第12回 **【授業テーマ】** 対数関数  
**【内容・方法等】** ・自然対数の定義・対数の性質  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート
- 第13回 **【授業テーマ】** 対数関数の微分  
**【内容・方法等】** ・ $x=1$ での微分係数・導関数の求め方・対数微分法  
**【事前・事後学習課題】** 第3章の間、問題 課題レポート
- 第14回 **【授業テーマ】** 3角関数  
**【内容・方法等】** ・弧度法・3角関数の定義・諸性質と公式  
**【事前・事後学習課題】** 第4章の間、問題 課題レポート
- 第15回 **【授業テーマ】** 3角関数・逆3角関数の微分  
**【内容・方法等】** ・ $\sin x$ の微分・3角関数の微分・逆3角関数の微分  
**【事前・事後学習課題】** 第4章の間、問題 課題レポート
- 第16回 **【授業テーマ】** 高次導関数(1)  
**【内容・方法等】** ・高次導関数の定義・多項式の高次導関数  
**【事前・事後学習課題】** 第5章の間、問題 課題レポート

- 第17回 【授業テーマ】 高次導関数(2)  
【内容・方法 等】 ・指数, 対数, 3角関数の高次導関数・ライプニッツの公式  
【事前・事後学習課題】 第5章の間, 問題 課題レポート
- 第18回 【授業テーマ】 平均値の定理  
【内容・方法 等】 ・ロルの定理・平均値の定理  
【事前・事後学習課題】 第6章の間, 問題 課題レポート
- 第19回 【授業テーマ】 関数の挙動(1)  
【内容・方法 等】 ・関数の増減・極大, 極小  
【事前・事後学習課題】 第6章の間, 問題 課題レポート
- 第20回 【授業テーマ】 関数の挙動(2)  
【内容・方法 等】 ・グラフの凹凸・変曲点  
【事前・事後学習課題】 第6章の間, 問題 課題レポート
- 第21回 【授業テーマ】 関数の展開(1)  
【内容・方法 等】 ・テイラー展開・マクローリン展開  
【事前・事後学習課題】 第6章の間, 問題 課題レポート
- 第22回 【授業テーマ】 関数の展開(2)  
【内容・方法 等】 ・指数関数, 3角関数, 対数関数の展開・2項定理の一般化  
【事前・事後学習課題】 第6章の間, 問題 課題レポート
- 第23回 【授業テーマ】 原始関数(1)  
【内容・方法 等】 微分の逆演算としての不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第24回 【授業テーマ】 原始関数(2)  
【内容・方法 等】 ・整式, 有理式的不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第25回 【授業テーマ】 原始関数(3)  
【内容・方法 等】 ・3角関数の不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第26回 【授業テーマ】 原始関数(4)  
【内容・方法 等】 ・指数関数, 対数関数の不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第27回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(1)  
【内容・方法 等】 ・置換積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第28回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(2)  
【内容・方法 等】 ・部分積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第29回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(3)  
【内容・方法 等】 ・分数関数の不定積分・無理関数の不定積分  
【事前・事後学習課題】 第7章の間, 問題 課題レポート
- 第30回 【授業テーマ】 不定積分の計算法(4)

**評価方法 (基準)**

演習,小テストで約30%, 定期テスト(中間, 期末)で約70%判定し評価する。

**教材等**

教科書…微積分の基礎(数学研究室編)  
参考書…関数の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

**学生へのメッセージ**

講義内容に関することはどんな事でも遠慮なく質問すること。いつでも親切に答えるようにしています。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、スチューデントアワー(月・金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますので数学、自然科学に関するどんな質問でも気楽においで下さい。

**関連科目**

微積分Ⅱ, 線形代数Ⅰ・Ⅱ

**担当者の研究室等**

3号館3階 数学研究室

**備考**

教員名 寺本 恵昭 => 友枝 恭子

微積分Ⅱ Calculus II				
田 畑 謙 二 (タバタ ケンジ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期(30回)	選択必修	4

**授業概要・目的・到達目標**

定積分の概念と計算法, 2変数関数の偏微分の計算とそのグラフの把握, 重積分の概念と計算法, 以上を説明する。・到達目標1) 基本的な関数の積分ができる2)偏微分の計算ができる3)2変数関数の挙動がわかる4)重積分の計算ができる。  
学科の学習・教育目標の対応: [C]

**授業方法と留意点**

挙げた内容を具体的な計算例を中心にできるだけ平易に解説し, 理解の程度を演習により確かめる。受講者はその厳選された平易な内容を確実に自分のものとするよう心掛けて頂きたい。そのため、欠席をせず授業の前に30分でも良いから復習を

重ねること。

**科目学習の効果 (資格)**

本講義の内容は、応用数学、情報処理等々の習得に引き継がれる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 定積分の定義  
【内容・方法 等】 ・面積と定積分・定積分の定義・定積分の性質  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 簡単な定積分  
【内容・方法 等】 ・定数関数, 1次, 2次関数の定積分・不定積分と定積分・基本的な関数の定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 定積分の計算法(1)  
【内容・方法 等】 ・微積分の基本定理・不定積分と定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 定積分の応用(2)  
【内容・方法 等】 ・置換積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 定積分の応用(3)  
【内容・方法 等】 ・部分積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 定積分の応用(4)  
【内容・方法 等】 ・指数関数, 3角関数の定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 定積分の計算法(5)  
【内容・方法 等】 ・有理関数, 無理関数の定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 定積分の応用(1)  
【内容・方法 等】 ・曲線が囲む面積の計算  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 定積分の応用(2)  
【内容・方法 等】 ・体積の計算  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 定積分の応用(3)  
【内容・方法 等】 ・回転体の体積  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 定積分の応用(4)  
【内容・方法 等】 ・広義積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第12回 【授業テーマ】 2変数の関数(1)  
【内容・方法 等】 ・2変数関数の例・xy平面内の領域と関数の定義域  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 2変数関数のグラフ(1)  
【内容・方法 等】 ・グラフとしての曲面・グラフ上の曲線  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 2変数の関数(2)  
【内容・方法 等】 ・2変数関数の極限・2変数関数の連続性  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 2変数関数のグラフ(2)  
【内容・方法 等】 ・グラフ上の曲線の接線・接平面の導入  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第16回 【授業テーマ】 偏微分  
【内容・方法 等】 ・偏微分の定義  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第17回 【授業テーマ】 偏微分の計算(1)  
【内容・方法 等】 ・偏導関数の定義・偏導関数の計算法  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第18回 【授業テーマ】 偏微分の計算(2)  
【内容・方法 等】 ・偏微分可能性・全微分可能性  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第19回 【授業テーマ】 合成関数の偏微分  
【内容・方法 等】 ・2変数関数の合成と偏微分の計算  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第20回 【授業テーマ】 高次偏導関数(1)  
【内容・方法 等】 ・2次偏導関数の定義・偏微分の順序交換  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第21回 【授業テーマ】 高次偏導関数(2)  
【内容・方法 等】 ・合成の高次偏微分・偏微分作用素の表示  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第22回 【授業テーマ】 高次偏導関数(3)  
【内容・方法 等】 ・2変数のテイラー展開・マクローリン展開  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第23回 【授業テーマ】 偏微分の応用(1)  
【内容・方法 等】 ・2変数関数の極値問題  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第24回 【授業テーマ】 偏微分の応用(2)  
【内容・方法 等】 ・陰関数定理・条件付き極値問題  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
- 第25回 【授業テーマ】 重積分の定義(1)  
【内容・方法 等】 ・体積と重積分・長方形領域上での重積分  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート
- 第26回 【授業テーマ】 重積分の定義(1)

- 第27回 【内容・方法等】 ・長方形上での逐次積分  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 重積分の計算法(1)
- 第28回 【内容・方法等】 ・曲線で囲まれた領域上での重積分  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 重積分の計算法(2)
- 第29回 【内容・方法等】 ・逐次積分への帰着  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 重積分の計算法(3)
- 第30回 【内容・方法等】 ・重積分と立体の体積  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 重積分の計算法(4)

**評価方法 (基準)**

演習,小テストで約30%, 習熟度確認テストと期末テストで約70%で判定し評価する。

**教材等**

教科書…微積分の基礎(数学研究室編) 2000円  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

**学生へのメッセージ**

どんなに些細な事でも遠慮なく質問すること、授業中でもいつでも親切に答えます。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、スチューデントアワー(月-金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますのでどんな質問でも良いから来て下さい。数学は特に積み重ねが肝心の科目です。諦めずに続けましょう。

**関連科目**

微積分I、線形代数I・II

**担当者の研究室等**

3号館3階 数学研究室

微積分II Calculus II				
東 武 大 (アズマ タケヒロ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期(30回)	選択必修	4

**授業概要・目的・到達目標**

定積分の概念と計算法、2変数関数の偏微分の計算とそのグラフの把握、重積分の概念と計算法、以上を説明する。・到達目標1) 基本的な関数の積分ができる2)偏微分の計算ができる3)2変数関数の挙動がわかる4)重積分の計算ができる。  
学科の学習・教育目標の対応: [C]

**授業方法と留意点**

挙げた内容を具体的な計算例を中心にできるだけ平易に解説し、理解の程度を演習により確かめる。受講者はその厳選された平易な内容を確実に自分のものとするよう心掛けて頂きたい。そのため、欠席をせず授業の前に30分でも良いから復習を重ねること。

**科目学習の効果 (資格)**

本講義の内容は、応用数学、情報処理等々の習得に引き継がれる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 定積分の定義  
【内容・方法等】 ・面積と定積分・定積分の定義・定積分の性質  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 簡単な定積分  
【内容・方法等】 ・定数関数, 1次, 2次関数の定積分・不定積分と定積分・基本的な関数の定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 定積分の計算法(1)  
【内容・方法等】 ・微積分の基本定理・不定積分と定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 定積分の応用(2)  
【内容・方法等】 ・置換積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 定積分の応用(3)  
【内容・方法等】 ・部分積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 定積分の応用(4)  
【内容・方法等】 ・指数関数, 三角関数の定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 定積分の計算法(5)  
【内容・方法等】 ・有理関数, 無理関数の定積分  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 定積分の応用(1)  
【内容・方法等】 ・曲線が囲む面積の計算  
【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 定積分の応用(2)  
【内容・方法等】 ・体積の計算

- 第10回 【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 定積分の応用(3)  
【内容・方法等】 ・回転体の体積
  - 第11回 【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 定積分の応用(4)  
【内容・方法等】 ・広義積分
  - 第12回 【事前・事後学習課題】 第8章の間, 問題 課題レポート  
【授業テーマ】 2変数の関数(1)  
【内容・方法等】 ・2変数関数の例・xy平面内の領域と関数の定義域  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第13回 【授業テーマ】 2変数関数のグラフ(1)  
【内容・方法等】 ・グラフとしての曲面・グラフ上の曲線  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第14回 【授業テーマ】 2変数の関数(2)  
【内容・方法等】 ・2変数関数の極限・2変数関数の連続性  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第15回 【授業テーマ】 2変数関数のグラフ(2)  
【内容・方法等】 ・グラフ上の曲線の接線・接平面の導入  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第16回 【授業テーマ】 偏微分  
【内容・方法等】 ・偏微分の定義  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第17回 【授業テーマ】 偏微分の計算(1)  
【内容・方法等】 ・偏導関数の定義・偏導関数の計算法  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第18回 【授業テーマ】 偏微分の計算(2)  
【内容・方法等】 ・偏微分可能性・全微分可能性  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第19回 【授業テーマ】 合成関数の偏微分  
【内容・方法等】 ・2変数関数の合成と偏微分の計算  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第20回 【授業テーマ】 高次偏導関数(1)  
【内容・方法等】 ・2次偏導関数の定義・偏微分の順序交換  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第21回 【授業テーマ】 高次偏導関数(2)  
【内容・方法等】 ・合成の高次偏微分・偏微分作用素の表示  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第22回 【授業テーマ】 高次偏導関数(3)  
【内容・方法等】 ・2変数のテイラー展開・マクロローリン展開  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第23回 【授業テーマ】 偏微分の応用(1)  
【内容・方法等】 ・2変数関数の極値問題  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第24回 【授業テーマ】 偏微分の応用(2)  
【内容・方法等】 ・陰関数定理・条件付き極値問題  
【事前・事後学習課題】 第9章の間, 問題 課題レポート
  - 第25回 【授業テーマ】 重積分の定義(1)  
【内容・方法等】 ・体積と重積分・長方形領域上での重積分  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート
  - 第26回 【授業テーマ】 重積分の定義(2)  
【内容・方法等】 ・長方形上での逐次積分  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート
  - 第27回 【授業テーマ】 重積分の計算法(1)  
【内容・方法等】 ・曲線で囲まれた領域上での重積分  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート
  - 第28回 【授業テーマ】 重積分の計算法(2)  
【内容・方法等】 ・逐次積分への帰着  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート
  - 第29回 【授業テーマ】 重積分の計算法(3)  
【内容・方法等】 ・重積分と立体の体積  
【事前・事後学習課題】 第10章の間, 問題 課題レポート
  - 第30回 【授業テーマ】 重積分の計算法(4)
- 評価方法 (基準)**  
小テストで約30%、習熟度確認テストと期末テストで約70%で判定し評価する。
- 教材等**  
教科書…微積分の基礎(数学研究室編) 2000円  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。
- 学生へのメッセージ**  
どんなに些細な事でも遠慮なく質問すること、授業中でもいつでも親切に答えます。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、スチューデントアワー(月-金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますのでどんな質問でも良いから来て下さい。数学は特に積み重ねが肝心の科目です。諦めずに続けましょう。
- 関連科目**  
微積分I、線形代数III
- 担当者の研究室等**  
3号館3階 数学研究室
- 備考**  
教員名 東 武大 => 菊田 俊幸

**線形代数I**  
Linear Algebra I

田 畑 謙 二 (タバタ ケンジ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	イ	前期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

線形代数は、幾何ベクトルや連立1次方程式の取り扱い方を一般化してできた理論で、理工系学生に欠くことのできない数学的教養である。到達目標1)行列の計算ができる2)ベクトルの内積・外積を理解する3)基本変形で連立1次方程式を解く4)基本変形で逆行列を求める。

学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

授業では『授業テーマ』に掲げた内容を具体的な例を挙げつつ出来るだけ平易に説明する。基本的には授業の前半の60分を講義に充て、後半の30分を演習の時間に充てる。ただし講義の進行状況などにより変更することもある。

**科目学習の効果(資格)**

本講義の内容は線形代数IIへ引き継がれる。応用数学、情報処理などの基礎となる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 行列の定義(1)  
【内容・方法等】 ・和、スカラー倍  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、演習問題 レポート
- 第2回 【授業テーマ】 行列の定義(2)  
【内容・方法等】 ・積の定義・転置行列  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、演習問題 レポート
- 第3回 【授業テーマ】 正方行列(1)  
【内容・方法等】 ・単位行列・正則行列の定義  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、演習問題 レポート
- 第4回 【授業テーマ】 正方行列(2)  
【内容・方法等】 ・正則行列の性質  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、演習問題 レポート
- 第5回 【授業テーマ】 2次正方行列  
【内容・方法等】 ・逆行列の計算  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、演習問題 レポート
- 第6回 【授業テーマ】 いろいろな行列  
【内容・方法等】 ・対称行列・交代行列・ベキ零行列  
【事前・事後学習課題】 第1章の間、演習問題 レポート
- 第7回 【授業テーマ】 連立1次方程式(1)  
【内容・方法等】 ・消去法  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、演習問題 レポート
- 第8回 【授業テーマ】 連立1次方程式(2)  
【内容・方法等】 ・連立1次方程式の行列表示・基本変形・階数  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、演習問題 レポート
- 第9回 【授業テーマ】 連立1次方程式(3)  
【内容・方法等】 ・基本変形の正則行列表示・掃き出し法による逆行列の求め方  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、演習問題 レポート
- 第10回 【授業テーマ】 連立1次方程式(4)  
【内容・方法等】 ・基本解・特殊解  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、演習問題 レポート
- 第11回 【授業テーマ】 連立1次方程式(5)  
【内容・方法等】 ・同次連立1次方程式・正則行列となる条件  
【事前・事後学習課題】 第2章の間、演習問題 レポート
- 第12回 【授業テーマ】 空間のベクトル(1)  
【内容・方法等】 ・空間のベクトルの定義・和とスカラー倍  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、演習問題 レポート
- 第13回 【授業テーマ】 空間のベクトル(2)  
【内容・方法等】 ・内積・距離  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、演習問題 レポート
- 第14回 【授業テーマ】 空間のベクトル(3)  
【内容・方法等】 ・外積・スカラー3重積  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、演習問題 レポート
- 第15回 【授業テーマ】 空間のベクトル(4)  
【内容・方法等】 ・直線の方程式・平面の方程式  
【事前・事後学習課題】 第3章の間、演習問題 レポート

**評価方法(基準)**

演習小テストで約30%、定期テスト(中間、期末)で約70%判定し評価する。

**教材等**

教科書…線形代数(摂南大学数学研究室)共立出版  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

**学生へのメッセージ**

疑問に思ったことがあれば遠慮なく質問してください。いかなる質問も大歓迎です。大学の数学は簡単ではありませんが些細なことにこだわらずに最終目標をいつも頭において勉強してください。

**関連科目**

線形代数II  
担当者の研究室等  
3号館3階 数学研究室

**線形代数II**  
Linear Algebra II

寺 本 恵 昭 (テラモト ヨシアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	イ	後期	選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

行列式の計算法と行列の固有値と固有ベクトルの求め方が本講義の目的である。到達目標(1)行列式の計算(2)固有値と固有ベクトル(3)行列の3角化と対角化

学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

授業ではテーマに掲げた内容を出来るだけ平易に説明する。基本的には授業の前半の60分を講義に充て、後半の30分を演習の時間に充てる。(1)演習問題は授業の前半に講義した内容から出題する。(2)期末試験の出題内容は授業中の演習問題レベルとする。

**科目学習の効果(資格)**

情報処理、線形計画法、応用数学などの学習の基礎となる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 行列式(1)  
【内容・方法等】 ・置換の定義・置換の積・置換の符号  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第2回 【授業テーマ】 行列式(2)  
【内容・方法等】 ・行列式の定義・多重線形性・交代性  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第3回 【授業テーマ】 行列式(3)  
【内容・方法等】 ・2次正方行列の行列式・3次正方行列の行列式  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第4回 【授業テーマ】 行列式(4)  
【内容・方法等】 ・行列式の余因子展開  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第5回 【授業テーマ】 行列式(5)  
【内容・方法等】 ・行列の積と行列式・逆行列をもつ条件  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第6回 【授業テーマ】 行列式(6)  
【内容・方法等】 ・余因子行列・逆行列  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第7回 【授業テーマ】 行列式(7)  
【内容・方法等】 ・クラメールの公式  
【事前・事後学習課題】 第4章の間、演習問題 レポート
- 第8回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(1)  
【内容・方法等】 ・固有値・固有ベクトル・固有方程式・固有値、固有ベクトルの計算(1)  
【事前・事後学習課題】 第5章の間、演習問題 レポート
- 第9回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(2)  
【内容・方法等】 ・固有値、固有ベクトルの計算(2)  
【事前・事後学習課題】 第5章の間、演習問題 レポート
- 第10回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(3)  
【内容・方法等】 ・正方行列の3角化  
【事前・事後学習課題】 第5章の間、演習問題 レポート
- 第11回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(4)  
【内容・方法等】 ・フロベニウスの定理・ハミルトン・ケーリーの定理  
【事前・事後学習課題】 第5章の間、演習問題 レポート
- 第12回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(5)  
【内容・方法等】 ・正方行列の対角化  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、演習問題 レポート
- 第13回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(6)  
【内容・方法等】 ・実対称行列の対角化・直交行列  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、演習問題 レポート
- 第14回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(7)  
【内容・方法等】 ・2次形式への応用・2次形式の符号  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、演習問題 レポート
- 第15回 【授業テーマ】 固有値と固有ベクトル(8)  
【内容・方法等】 ・2次曲線、曲面の例  
【事前・事後学習課題】 第6章の間、演習問題 レポート

**評価方法(基準)**

演習小テストで約30%、定期テスト(中間、期末)で約70%判定し評価する。

**教材等**

教科書…線形代数(摂南大学数学研究室)共立出版  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

**学生へのメッセージ**

疑問に思ったことがあれば遠慮なく質問してください。いかなる質問も大歓迎です。大学の数学は簡単ではありませんが些細なことにこだわらずに最終目標をいつも頭において勉強してください。

**関連科目**

線形代数 I

**担当者の研究室等**

3号館3階 数学研究室

代数学 Algebra				
<b>寺本恵昭 (テラモト ヨシアキ)</b>				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

自然数の足し算、掛け算の持つ一定の性質に着目して、演算をもつ集合の総称としての代数系概念が形成された。この授業では整数の集合のもつ代数的性質を例として、環とよばれる代数系を理解し、同値類としてえられる有理数のつくる体という代数系の理解を

目指す。さらにそれらを係数とする多項式のつくる代数系についての理解を目標とする。

学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

講義を基本とし理解度をみるため適宜演習をおこなう。また他者に説明できるまで授業内容を把握しているかもみるので出席を重視する。

微積分 I、微積分 II、線形代数 I、線形代数 II は当然の予備知識となるが、これらの理解に必要な計算力、論証能力をはるかに上回る数理的素養を要求する。

**科目学習の効果 (資格)**

「数学」教員免許取得に必要。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 集合の用語  
【内容・方法等】 内包的定義、外延的定義、同値類、写像  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 自然数(1)  
【内容・方法等】 自然数の公理系、大小、加法、乗法、数学的帰納法  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 自然数(2)  
【内容・方法等】 自然数内での減法、除法、素数、素因数分解  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 整数(1)  
【内容・方法等】 負の整数、加法と乗法のつくる代数系、整数の除法の性質  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 整数(2)  
【内容・方法等】 Euclidの互除法、代数系をつくる整数の部分集合  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 整数係数の多項式(1)  
【内容・方法等】 多項式のつくる代数系、整除関係  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 整数係数の多項式(2)  
【内容・方法等】 剰余定理、因数定理、整方程式の有理解  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 有理数(1)  
【内容・方法等】 同値類による有理数の構成、有理数のつくる代数系  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 有理数(2)  
【内容・方法等】 正の有理数のつくる代数系、約分と通分、既約分数  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 実数と複素数(1)  
【内容・方法等】 実数と複素数の構成、実数と複素数のつくる代数系  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 実数と複素数(2)  
【内容・方法等】 代数学の基本定理  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第12回 【授業テーマ】 群(1)  
【内容・方法等】 群の公理、例としての置換群  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 群(2)  
【内容・方法等】 部分群、正規部分群、準同型写像

- 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 群(3)  
【内容・方法等】 正則行列のつくる群とそれらの部分群  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 群(4)  
【内容・方法等】 座標平面への作用、球面への作用  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

**評価方法 (基準)**

演習、小テストで約30%、定期テスト(中間、期末)で約70%判定し評価する。

**教材等**

教科書…各回ごとに数学研究室作成のプリントを配る。  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

**学生へのメッセージ**

講義内容に関することはどんな事でも遠慮なく質問すること。いつでも親切に答えるようにしています。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、スチューデントアワー(月・金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますので数学、自然科学に関するどんな質問でも気楽においで下さい。

**関連科目**

微積分 I・II、線形代数 I・II、など。

**担当者の研究室等**

3号館3階 数学研究室

幾何学I Geometry I				
<b>小林俊公 (コバヤシ トシマサ)</b>				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

幾何学は、公理と公準から正しい推論により導かれる命題の体系として確立された最初の学問である。三角形、四辺形、円などの図形の性質を学ぶとともに、古典幾何の形成をたどりながら、論理的に述べられた文章を理解し、論理的に考え、論理的に記述することができるようになることを目標とする。

学科の学習・教育目標との対応：[B]

**授業方法と留意点**

講義を中心にを行います。授業中は集中して、論理的な文章の理解の仕方、記述の仕方等を掴んでいってください。また毎回の課題レポートは、時間をかけて取り組むようにしましょう。論理的な文章が書けるように、練習を積んでください。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 推論と証明(1)  
【内容・方法等】 命題、三段論法、背理法  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 推論と証明(2)  
【内容・方法等】 命題の逆、対偶、必要十分条件  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 平面幾何の諸定理(1)  
【内容・方法等】 合同の概念、線分と角の合同  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 平面幾何の諸定理(2)  
【内容・方法等】 三角形の合同定理  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 平面幾何の諸定理(3)  
【内容・方法等】 直角の存在、垂線の存在  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 平面幾何の諸定理(4)  
【内容・方法等】 三角不等式、線分の中点、角の2等分線  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 平面幾何の諸定理(5)  
【内容・方法等】 三角形の外心、内心、重心、垂心  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 平面幾何の諸定理(6)  
【内容・方法等】 円に内接する4角形  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 平行線の公理(1)  
【内容・方法等】 三角形の内角の和  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 平行線の公理(2)  
【内容・方法等】 平行4辺形の性質、長方形の存在  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 平面幾何学の公理系(1)  
【内容・方法等】 点と直線、無定義の用語、公理  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第12回 【授業テーマ】 平面幾何学の公理系(2)  
【内容・方法等】 あらためて平行線の公理、直角仮説  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

- 第13回 【授業テーマ】 平面幾何学の公理系(3)  
 【内容・方法 等】 非ユークリッド幾何  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 平面上の曲線  
 【内容・方法 等】 2次曲線、媒介変数表示  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 複素数平面  
 【内容・方法 等】 複素数による図形表示、ド・モアブルの定理  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート

評価方法 (基準)  
 演習、小テストで約30%、定期テストで約70%の割合で判定し評価する。

教材等  
 教科書…各回ごとに数学研究室作成のプリントを配る。  
 参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

学生へのメッセージ  
 授業の中でわからないことがあれば遠慮なく質問してください。また、毎回の課題レポートでは難しいものもあるかもしれませんが、まずは「考えることに意義がある」と思って、じっくり取り組んでください。そしてできるだけ欠かさず提出することを心がけましょう。

関連科目  
 微積分Ⅰ・Ⅱ、線形代数Ⅰ・Ⅱなど。

担当者の研究室等  
 3号館3階 数学研究室

幾何学II Geometry II				
島田 伸一 (シマダ シンイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標  
 微分幾何学の見地で、日常によくみる曲面、曲線がいかに分類されているのか、その理解を目標とする。その応用として惑星の軌道が一つの平面内の2次曲線であることの定式化とその証明を行い、エネルギーとの関係を論ずる。  
 学科の学習・教育目標との対応：[C]

授業方法と留意点  
 講義を基本とし理解度をみるため適宜演習をおこなう。また他者に説明できるまで授業内容を把握しているかもみるので出席を重視する。

科目学習の効果 (資格)  
 「数学」教員免許状取得に必要。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 2次曲線 (1)  
 【内容・方法 等】 放物線、標準形、準線、焦点、極形式  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 2次曲線 (2)  
 【内容・方法 等】 楕円、標準形、準線、焦点、極形式  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 2次曲線 (3)  
 【内容・方法 等】 双曲線、標準形、準線、焦点、極形式  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 2次曲線 (4)  
 【内容・方法 等】 座標軸の回転、一般論  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 2次曲線 (5)  
 【内容・方法 等】 座標軸の回転と固有値  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 惑星の軌道 (1)  
 【内容・方法 等】 定式化、ベクトル値関数の微分  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 惑星の軌道 (2)  
 【内容・方法 等】 運動量の保存と内積  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 惑星の軌道 (3)  
 【内容・方法 等】 角運動量の保存と外積  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 惑星の軌道 (4)  
 【内容・方法 等】 面積速度と外積  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 惑星の軌道 (5)  
 【内容・方法 等】 動径の逆数が満たす微分方程式と惑星の軌道  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 惑星の軌道 (6)  
 【内容・方法 等】 楕円軌道の場合の周期、エネルギーと軌道

- の関係  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第12回 【授業テーマ】 平面の曲線 (1)  
 【内容・方法 等】 弧長、曲率  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 平面曲線 (2)  
 【内容・方法 等】 曲率と平面曲線の特徴付け、フルネセレーの公式  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 空間内の曲面 (1)  
 【内容・方法 等】 陰関数表示、パラメータ表示、接平面  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 空間内の曲面 (2)  
 【内容・方法 等】 曲面積分、曲面積、重心  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート

評価方法 (基準)  
 毎回の課題レポートで約50%、定期テストで約50%判定し評価する。

教材等  
 教科書…各回ごとに数学研究室作成のプリントを配る。  
 参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

学生へのメッセージ  
 講義内容に関することはどんな事でも遠慮なく質問すること。いつでも親切に答えるようにしています。参考書を貸し出しますので相談に来て下さい。また、スチューデントアワー(月・金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますので数学、自然科学に関するどんな質問でも気楽においで下さい。

関連科目  
 微積分Ⅰ・Ⅱ、線形代数Ⅰ・Ⅱ、幾何学Ⅰ、解析学、代数学

担当者の研究室等  
 3号館3階 数学研究室

解析学 Analysis				
伊東 恵一 (イトウ ケイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標  
 微積分学の厳密な展開を目標にする。理工学部初年度の微積分では計算技法の習得に主眼がおかれ、その基礎となる実数についての理解は直感にたよっている。この授業では、実数を厳密に構成しそれに基づいて連続、収束の概念の明確な理解をめざす。そして連続関数、微分可能関数のもつ重要な性質の理解、また関数の集合が与えられたときの関数族としてもつ性質についての理解を目標にする。  
 学科の学習・教育目標との対応：[C]

授業方法と留意点  
 講義を基本とし理解度をみるため適宜演習をおこなう。また他者に説明できるまで授業内容を把握しているかもみるので出席を重視する。

科目学習の効果 (資格)  
 「数学」教員免許状取得に必要。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 実数の構成と性質(1)  
 【内容・方法 等】 論証の用語、和集合、共通部分  
 有理数と実数  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 実数の構成と性質(2)  
 【内容・方法 等】 無限集合、濃度の比較、  
 有理数の可算性と実数の非可算性  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 実数の構成と性質(3)  
 【内容・方法 等】 実数の連続性、実数の作る集合の性質  
 限・下限、上極限・下極限、  
 数列の極限、 $\varepsilon$ - $N$  論法  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 実数の構成と性質(4)  
 【内容・方法 等】 コーシー列、実数の完備性、  
 ボルツァーノ・ワイエルシュトラスの定理  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 関数の性質(1)  
 【内容・方法 等】 関数の定義、関数の極限、  
 関数の連続性と  $\varepsilon$ - $\delta$  論法、  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 関数の性質(2)  
 【内容・方法 等】 中間値の定理、最大値・最小値の存在  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 連続関数

【内容・方法 等】 逆関数の定義, 合成関数の連続性, 一様連続性, リプシッツ・ヘルダー連続性

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第8回 【授業テーマ】 微分と積分(1)

【内容・方法 等】 微分係数の定義, 導関数の定義, 微分可能な関数の作る空間

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第9回 【授業テーマ】 微分と積分(2)

【内容・方法 等】 リーマン積分可能性と定積分, 微積分の基本定理

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第10回 【授業テーマ】 平均値の定理とテーラー展開(1)

【内容・方法 等】 ロルの定理, コーシーの平均値の定理, 有限増分の公式

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第11回 【授業テーマ】 平均値の定理とテーラー展開(2)

【内容・方法 等】 べき級数の収束と収束半径, 多項式近似定理

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第12回 【授業テーマ】 関数列

【内容・方法 等】 数列の収束と関数列の収束, 一様収束と各点収束,

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第13回 【授業テーマ】 関数空間

【内容・方法 等】 関数の作る空間, ノルム区間と完備性, アスコリ・アルツェラの定理,

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第14回 【授業テーマ】 関数方程式と関数空間 (1)

【内容・方法 等】 関数方程式と関数空間, 縮小写像の原理と不動点定理

【事前・事後学習課題】 課題レポート

第15回 【授業テーマ】 関数方程式と関数空間 (2)

【内容・方法 等】 色々な関数方程式と解の存在

【事前・事後学習課題】 課題レポート

評価方法 (基準)  
レポートで約30%, 定期テスト(期末)で約70%判定し評価する。

教材等  
教科書…数学研究室作成のプリントを授業ごとに配布  
参考書…関連の本が沢山出版されている。図書館に所蔵されている他、数学研究室にも多数あり貸し出し可。

学生へのメッセージ  
講義内容に関することはどんな事でも遠慮なく質問すること。いつでも親切に答えるようにしています。参考書を貸し出すので相談に来て下さい。また、スチューデントアワー(月金の5限目)には3号館3階準備室に数学教員がいますので数学、自然科学に関するどんな質問でも気楽においで下さい。

関連科目  
微積分Ⅰ・Ⅱ, 線形代数Ⅰ・Ⅱ, 力学, 物理学など。特に微積分Ⅰ・Ⅱの修得は不可欠。

担当者の研究室等  
3号館3階 数学研究室

備考  
微積分Ⅰ,Ⅱを習得済みのこと。 数学の勉強を楽しめる方, 抽象的な思考や計算が好きな方がのぞましい。

物理学I Physics I				
前 田 純 一 郎(マエダ ジュニイチロウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
物理学は力学とともに理工系大学教育において、極めて重要な基礎科目である。授業はさまざまな物理現象を基本原理から丁寧に講義する。物理学Ⅰでは熱、光を軸として、力学や電磁気とも関連した物理学の基礎を総合的に学ぶ。  
到達目標：熱および光の性質を基本原理から習得する。  
学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**  
教科書とプリントを用いて授業を行なう。また理解を深めるため、簡単な実験を行うこともある。毎回小テストを行なうが、小テストは友達と相談したり、教科書を参照してもよいので、最後まであきらめずに考えて解くこと。

**科目学習の効果 (資格)**  
理工系専門科目において必要不可欠な工学の基礎であり、専門で出てくる物理量の意味や相互関係の理解に役立つ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 身近なところで活躍する物理学  
【事前・事後学習課題】

第2回 【授業テーマ】 力とエネルギー  
【内容・方法 等】 いろいろな力と力のつりあい  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題1

第3回 【授業テーマ】 力学と熱  
【内容・方法 等】 運動とエネルギー(ジュールの実験)  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題2

第4回 【授業テーマ】 熱の基本的性質  
【内容・方法 等】 熱の移動 比熱  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題3

第5回 【授業テーマ】 熱膨張  
【内容・方法 等】 ボイル・シャルルの法則  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題4

第6回 【授業テーマ】 熱というエネルギー (1)  
【内容・方法 等】 熱力学第一法則  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題5

第7回 【授業テーマ】 熱というエネルギー (2)  
【内容・方法 等】 いろいろな熱源  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題6

第8回 【授業テーマ】 エネルギー  
【内容・方法 等】 明るさと熱  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題7

第9回 【授業テーマ】 光の屈折  
【内容・方法 等】 光ファイバーの性質  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題8

第10回 【授業テーマ】 分光と光の干渉  
【内容・方法 等】 光の色  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題9

第11回 【授業テーマ】 光の反射  
【内容・方法 等】 鏡の性質  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題10

第12回 【授業テーマ】 光と電磁波  
【内容・方法 等】 光と電磁波  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題11

第13回 【授業テーマ】 光と電磁気学  
【内容・方法 等】 家庭用電源と電池(直流と交流)  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題12

第14回 【授業テーマ】 光と熱と電磁気学  
【内容・方法 等】 電力の効率化とエネルギー  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題13

第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】  
【事前・事後学習課題】

評価方法 (基準)  
定期試験と小テストにより行う。  
定期試験70%、小テスト30%

教材等  
教科書…「やさしい基礎物理」(森北出版) 潮秀樹、上村 洸 (2520円)  
参考書…

学生へのメッセージ  
この授業内容は、中学や高校における「試験用の物理」とは全く異なる「専門につながる基礎」なので、苦手意識をもたずに授業にのぞんでください。

関連科目  
物理学Ⅱ、力学Ⅰ、物理学実験

担当者の研究室等  
8号館2階 物理準備室

物理学II Physics II				
前 田 純 一 郎(マエダ ジュニイチロウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
現代の生活を支えている電気・磁気製品は電磁気学を基盤として発展している。物理学Ⅱでは生活に密着した電気・磁気の現象を軸として、力学、熱、光とも関連した物理の基礎を総合的に学ぶ。  
到達目標：エレクトロニクスの基礎である電気・磁気の性質を理解する。  
学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**  
教科書とプリントを用いて授業を行なう。また理解を深めるため、簡単な実験を行うこともある。毎回小テストを行なうが、小テストは友達と相談したり、教科書を参照してもよいので、最後

まであきらめずに考えて解くこと。

**科目学習の効果（資格）**

電磁気学の基礎知識はエンジニアにとって必要不可欠である。専門科目を理解するためにも、実験を行うにも必要である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 身近なところで活躍する電磁気学  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回 【授業テーマ】 交流と直流  
【内容・方法 等】 家庭用電源と電池の原理と役割について説明する  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題1
- 第3回 【授業テーマ】 簡単な回路  
【内容・方法 等】 電圧、電流、抵抗及び消費電力について説明する  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題2
- 第4回 【授業テーマ】 電流と熱  
【内容・方法 等】 電気による発熱(ジュール熱)について説明する  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題3
- 第5回 【授業テーマ】 電気エネルギーと熱エネルギー  
【内容・方法 等】 電気エネルギーと熱エネルギーの変換  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題4
- 第6回 【授業テーマ】 磁石と磁場  
【内容・方法 等】 磁場の基本性質  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題5
- 第7回 【授業テーマ】 電流と磁場  
【内容・方法 等】 電機で磁石を作る  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題6
- 第8回 【授業テーマ】 電荷と力  
【内容・方法 等】 ミリカンの実験、ブラウン管  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題7
- 第9回 【授業テーマ】 磁石と力  
【内容・方法 等】 磁石と力、モーターと発電機  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題8
- 第10回 【授業テーマ】 通信と電磁気学  
【内容・方法 等】 通信手段としての電波  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題9
- 第11回 【授業テーマ】 光と電磁波  
【内容・方法 等】 光が電磁波であることを説明する  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題10
- 第12回 【授業テーマ】 光と電磁気学  
【内容・方法 等】 折れ曲がる電磁波と光  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題11
- 第13回 【授業テーマ】 光の反射  
【内容・方法 等】 鏡と遮蔽  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題12
- 第14回 【授業テーマ】 物理学とエネルギー  
【内容・方法 等】 エネルギーの変換と効率化(力学、電磁気、熱、光の融合)  
【事前・事後学習課題】 予習・復習課題13
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 物理学Ⅱのまとめ  
【事前・事後学習課題】 復習課題14

**評価方法（基準）**

期末試験と小テストにより行う。  
定期試験70%、小テスト30%

**教材等**

教科書…「やさしい基礎物理」(森北出版) 潮秀樹、上村 流 (2520円)

参考書…なし

**学生へのメッセージ**

数学や物理は単に「試験問題」と考えると難しく思われがちですが、自然現象や経験をもとに考えると難しくありません。この授業は、中学や高校における「試験用の物理」とは全く異なる「専門につながる基礎」なので、苦手意識をもたずに授業にのぞんでください。

**関連科目**

物理学Ⅰ、力学Ⅰ・Ⅱ、物理学実験

**担当者の研究室等**

8号館2階 物理準備室

物理学実験 Experiments in Physics				
		神 嶋 修 (カミシマ オサム)		
		三 木 久 巳 (ミキ ヒサミ)		
		道 下 敏 則 (ミチシタ トシノリ)		
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	$\beta$	後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

この実験科目は、自然科学の基本である「物理学」を、実際の測定やデータ解析を通して理解し、さらに物理現象をより深く観察・認識する科目である。よって、いろいろな装置を活用して、一連の内容の基本的演習および計測方法を学ぶ。到達目標：以下の項目の理解を目標とする。1) 国際単位系(SI), 2) 各テーマの物理的内容, 3) 物理計測機器の取り扱い法, 4) 物理測定方法, 5) 誤差の考え方と取り扱い方。学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

2~3人で1つの班が編成されるが、各班は順番表に従って2週間に1回(2時限)の実験を行い、レポートを提出する。

**科目学習の効果（資格）**

この科目では、事実・現象・測定等の実体験を通して、すじ道を立てて考える科学的な思考法を養う。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 物理学実験に向けて  
【内容・方法 等】 「実験」に関するガイダンス、および有効数字、誤差についての講義を行う。  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回 【授業テーマ】 サールの装置によるヤング率の測定  
【内容・方法 等】 サールの装置を用いて、2本の針金(真ちゅう線・ピアノ線)のヤング率を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第3回 【授業テーマ】 熱の仕事当量Jの測定  
【内容・方法 等】 電流の発熱作用により、熱量計の中の水の温度上昇から熱の仕事当量Jを求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第4回 【授業テーマ】 電子の比電荷の測定  
【内容・方法 等】 電子が磁場内で円運動する状態を観察し、電子の比電荷e/mの値を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第5回 【授業テーマ】 分光実験  
【内容・方法 等】 分光計を用いて、葉緑素の光吸収スペクトルを求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第6回 【授業テーマ】 プランク定数の測定  
【内容・方法 等】 光電効果の現象を通して、光量子の概念を理解し、プランク(Planck)定数hの値を測定する。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第7回 【授業テーマ】 ボルダの振り子による重力加速度の測定  
【内容・方法 等】 ボルダの振り子を用いて、当実験室での重力加速度の値を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第8回 【授業テーマ】 直流回路と交流回路  
【内容・方法 等】 簡単な直流回路と交流回路から、その動作原理を理解し、未知の抵抗の抵抗値を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第9回 【授業テーマ】 低温の世界  
【内容・方法 等】 低温では物質の性質が劇的に変化する。低温における様々な現象を観測し、理解する。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第10回 【授業テーマ】 光の回折の実験  
【内容・方法 等】 レーザーと回折格子を用いて、回折格子の間隔と回折角との関係を調べ、回折格子の間隔の値を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第11回 【授業テーマ】 ねじれ振り子による剛性率の測定  
【内容・方法 等】 ねじれ振り子の周期、金属製円環のサイズ、ピアノ線の直径等を測定し、これらの測定結果からピアノ線の剛性率を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第12回 【授業テーマ】 コールラウシュブリッジによる電解質溶液の抵抗測定  
【内容・方法 等】 コールラウシュブリッジを用い、電気伝導率が既知の電解質溶液から容量定数を求め、未知の電解質溶液の電気伝導率を測定する。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第13回 【授業テーマ】 電磁波の実験  
【内容・方法 等】 電磁波に関する種々の基本的測定から、電磁波の周波数や偏向特性を調べる。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第14回 【授業テーマ】 レンズの焦点距離の測定  
【内容・方法 等】 凸レンズおよび凹レンズの焦点距離の測定法を学び、レンズの特性を理解する。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題
- 第15回 【授業テーマ】 速度と加速度  
【内容・方法 等】 ストロボ撮影により自由落下現象を観察し、速度と加速度を理解し、重力加速度を求める。  
【事前・事後学習課題】 事前報告書およびレポート課題

**評価方法（基準）**

1)実験は講義と異なり、全ての出席を前提とする。2)レポートの提出がない場合、実験をしていないものとみなすので必ず提出すること。3)レポートの内容と理解度(50%)、測定態度と試験

実験の結果(50%)の総合的な観点から評価する。

**教材等**

教科書…物理学実験指導書

参考書…潮秀樹、上村洸著「やさしい基礎物理」(森北出版 2520円)・原康夫著「第3版 物理学基礎」(学術図書出版 2520円)

**学生へのメッセージ**

1) 実験は自然科学の基本です。この物理学実験でおおいに物理学を実体験して下さい。2) 質問がある場合、担当の先生に遠慮なく質問して下さい。3) 授業時間外の場合は、担当の先生の研究室へ訪ねて下さい。

**関連科目**

物理学 I・II、力学 I・II

**担当者の研究室等**

8号館2階 物理研究室

化学 I General Chemistry I				
戸村 芳 (トムラ カオル)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

教育目標：数理能力に合致した「化学」です。化学Iでは反応速度を主なテーマとします。数理では、微積分方程式あつかいに相当します。パソコン活用(主に差分法)でシミュレーションを行い、現象の法則を考察します。テキスト附録のCD-ROM中の多数のソフトを利用します。

学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

テキスト附録のCD-ROM中の多数のソフトを活用してグラフ作成と説明書きを提出して下さい。

**科目学習の効果(資格)**

数理センスが養えます。パソコン利用の「楽しさ」が実感できます。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 紹介 パソコン活用について  
【内容・方法等】 テキスト CD-ROM 全般  
- 下記内容のすべてが講義できるとは限りません。 -  
【事前・事後学習課題】
- 第2回 【授業テーマ】 パソコン活用練習  
【内容・方法等】 テキスト § 1, 44, 70, 73 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第3回 【授業テーマ】 針金中自由電子のマクロ扱い  
【内容・方法等】 テキスト § 21, 45 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第4回 【授業テーマ】 粒子としてのイオンのマクロ扱い  
【内容・方法等】 テキスト § 9, 22, 8 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第5回 【授業テーマ】 実験値を表現する反応速度式  
【内容・方法等】 テキスト § 23, 56, 68, 67 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第6回 【授業テーマ】 0, 1, 2次反応速度式比較  
【内容・方法等】 テキスト § 23, 37, 57 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第7回 【授業テーマ】 反応機構説明として人口増加機構  
【内容・方法等】 テキスト § 24, 58 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第8回 【授業テーマ】 反応機構例 エステルの加水分解  
【内容・方法等】 テキスト § 25, 59, 26 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第9回 【授業テーマ】 反応機構例 ラジカル反応など  
【内容・方法等】 テキスト § 27, 26, 61 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第10回 【授業テーマ】 速度論応用 入出力応答 概説  
【内容・方法等】 テキスト § 2, 4, 5, 6, 8 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第11回 【授業テーマ】 1次反応応用 血中薬物濃度変化  
【内容・方法等】 テキスト § 3, 44, 4 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第12回 【授業テーマ】 1次反応応用 粘弾性体

- 【内容・方法等】 テキスト § 7, 44 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第13回 【授業テーマ】 2次反応応用 2種個体数 (1)  
【内容・方法等】 テキスト § 36, 60 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第14回 【授業テーマ】 2次反応応用 2種個体数 (2)  
【内容・方法等】 テキスト § 36, 60 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 (提出物なし。返却物の確認。など。)  
【事前・事後学習課題】 返却物をすべて持参して下さい。

**評価方法(基準)**

- (1) テキスト資料持ち込みの定期テスト
  - (2) 提出物 (パソコンでの作品と説明書き)
- 評価は、(1) 30%、(2) 70%でします。  
ただし、定期試験不受験は成績評価できません。

**教材等**

教科書…(1)戸村芳著 "Mathematical Models & Pharmaceutical Sciences" IPC,Inc ISBN 978-4-901493-13-0 C3243, ¥1200

(2)「新数理物理学(改定版)」アイピーシー出版部、戸村芳著 ¥3800

参考書…教科書(2)を参考書にしても構いません。

(1)には(2)との関連ページが明示してあります。

**学生へのメッセージ**

大学らしい(良い意味で)楽しい講義にしたい存じます。

**関連科目**

高等学校での理系科目。

**担当者の研究室等**

枚方学舎1号館2階 医用情報研究室

直通電話072-866-3152

ptomura@pharm.setsunan.ac.jp

化学II General Chemistry II				
戸村 芳 (トムラ カオル)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

教育目標：数理能力に合致した「化学」です。化学IIでは化学平衡を主なテーマとします。数理では、連立代数式の範疇です。パソコン活用でシミュレーションを行い、現象の法則を考察します。テキスト附録のCD-ROM中の多数のソフトを利用します。

学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

テキスト付録CD-ROM利用でグラフなどを作成印刷してそれに、こちらが指定するテーマで肉筆書きして提出して下さい。

**科目学習の効果(資格)**

化学を題材にして、理工学的素養、特に数学的センスと、パソコン応用技能が修得できます。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 紹介、パソコン活用について  
【内容・方法等】 テキスト CD-ROM 全般  
- 下記内容がすべて講義できるとは限りません。 -  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第2回 【授業テーマ】 パソコン活用練習  
【内容・方法等】 テキスト §15, 16, 20 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第3回 【授業テーマ】 溶液中イオン濃度計算概略説明  
【内容・方法等】 テキスト §11, 13, 14 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第4回 【授業テーマ】 平衡定数の利用 中和滴定曲線 緩衝液  
【内容・方法等】 テキスト § 19, 16 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第5回 【授業テーマ】 平衡定数の値推定 電気抵抗測定利用  
【内容・方法等】 テキスト § 9, 17 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第6回 【授業テーマ】 平衡定数の利用 薬物吸収部位  
【内容・方法等】 テキスト § 10, 18 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用  
【事前・事後学習課題】 該当箇所を事前に見て下さい。
- 第7回 【授業テーマ】 電子のマクロ扱い概説  
【内容・方法等】 テキスト § 62, 29, 30, 65, 64 と関連する

専門関連科目

- CD-ROM 中のファイルを利用
- 第8回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 針金中自由電子ミクロ披い  
【内容・方法 等】 テキスト § 31, 32, 53, 73, 51 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第9回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 電子存在確率密度関数  
【内容・方法 等】 テキスト § 33, 52, 54 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第10回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 分子構造の説明と電子  
【内容・方法 等】 テキスト § 34, 55 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第11回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 エントロピー概説  
【内容・方法 等】 テキスト § 38, 46, 4 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第12回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 化合物構造とエントロピー  
【内容・方法 等】 テキスト § 39, 47 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第13回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 自由エネルギーと分子の安定構造  
【内容・方法 等】 テキスト § 40, 49 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第14回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 自由エネルギーと平衡定数  
【内容・方法 等】 テキスト § 41, 50 と関連する CD-ROM 中のファイルを利用
- 第15回 【事前・事後学習課題】 該当個所を事前に見てください。  
【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 (提出物はありません。返却物の確認などです。)  
【事前・事後学習課題】 返却物すべてを持参してください。

**評価方法 (基準)**

- (1) テキスト資料持ち込みの定期テスト  
(2) 提出物 (パソコンでの作品と説明書き)  
評価は、(1) 30%、(2) 70%でします。  
ただし、定期試験不受験合は成績評価できません。

**教材等**

教科書…(1) 戸村 芳 著 "Mathematical Models & Pharmaceutical Sciences" IPC, Inc ISBN 978-4-901493-13-0 C3243 ¥1200  
(2) 「新数理物理化学 (改定版)」戸村 芳 著 Scientific Models on Physical Chemistry with a CD-ROM, 発行 (株) アイピーシー(¥3800)  
参考書…教科書(2)を参考書にしても構いません。(1)には(2)の関連するページが明示してあります。

**学生へのメッセージ**

大学らしい(良い意味で)楽しい講義にいたしたく存じます。

**関連科目**

高等学校での理系科目。

**担当者の研究室等**

枚方学舎5号館3階(医用情報処理)  
電話:072-866-3152 直通 tomura@pharm.setsunan.ac.jp

生物学 I Biology I				
尾崎 清和 (オザキ キヨカズ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

人体の構造、機能および病気とともに、ヒトを含む生物の多様性、分類および生態系に関して概説する。社会人として知っておくべき生物学的な常識を身につけることを目的とする。  
学科の学習・教育目標との対応: [IV]

**授業方法と留意点**

ノート・講義方式。教科書およびビデオ教材を用い、ビジュアルに解りやすくやっていきたい。授業中に理解してしまえば、特に新たな勉強は必要ない。

**科目学習の効果 (資格)**

一般教養の充実。生物・医学関連に関する記事あるいは専門書を読む際の助けとなるような知識の向上をめざす。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業中のルール説明・試験方法について内臓とその位置に関する理解度チェック  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回 【授業テーマ】 体の成分、細胞の組成の理解

- 【内容・方法 等】 人の体の基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第3回 【授業テーマ】 遺伝子の理解  
【内容・方法 等】 遺伝子とその働き基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第4回 【授業テーマ】 遺伝子の理解  
【内容・方法 等】 ビデオ「人体 生命の暗号を解読せよ」  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第5回 【授業テーマ】 がんの理解  
【内容・方法 等】 腫瘍に関する基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第6回 【授業テーマ】 がんの理解  
【内容・方法 等】 ビデオ「人体 突き止めよ、がん発生の謎」  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第7回 【授業テーマ】 循環器、体液の理解  
【内容・方法 等】 心臓の構造と機能の基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第8回 【授業テーマ】 循環器系の理解  
【内容・方法 等】 ビデオ「人体・心臓」  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第9回 【授業テーマ】 泌尿生殖器系の理解  
【内容・方法 等】 尿の生成、男女の生殖器の基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第10回 【授業テーマ】 泌尿生殖器系の理解  
【内容・方法 等】 ビデオ「人体・生命誕生」  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第11回 【授業テーマ】 皮膚、感覚器系の理解  
【内容・方法 等】 目、耳、鼻、皮膚の基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第12回 【授業テーマ】 生物の多様性の理解  
【内容・方法 等】 生物の系統、分類の基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第13回 【授業テーマ】 生態系の理解  
【内容・方法 等】 生態系、物質の循環の基礎知識  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第14回 【授業テーマ】 総括質問  
【内容・方法 等】 すべての授業内容に関する質問に答えるとともに、難解だった部分の解説を行う。  
【事前・事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
- 第15回 【授業テーマ】 習熟度試験  
【内容・方法 等】 習熟度を確認する。  
【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**評価方法 (基準)**

小テストを50%、授業態度10%および習熟度試験を40%とし、総合的に判断する。

**教材等**

教科書…ニューステージ「生物図表」浜島書店 (860円/税込)  
参考書…特に必要としない。

**学生へのメッセージ**

私語、携帯電話、メール、食事等、授業中の妨害行為は絶対に許さない。複数回、注意された場合には受講資格および期末試験の受験資格を失う。授業に出る出ないは君らの自由である。勉強と遊びを両立させるためには 授業をその場で理解してしまうのが一番の方法である。

**関連科目**

なし

**担当者の研究室等**

枚方 薬学部6号館3階(病理学研究室)

生物学 II Biology II				
高松 宏治 (タカマツ ヒロム)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

生物学は身近な学問です。生物学IIでは、人と他の生物の関係を

理解するため遺伝子疾患と感染症を中心に解説します。新聞やテレビニュースで報じられる生物関連の話題が理解できるように、基礎的な知識を身につけてください。学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

PowerPointを用いて、モデル図や写真を中心に解説します。

**科目学習の効果（資格）**

日常生活に関わりの深い生物学的学術用語に対応できる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 「生物学II」の概要と、遺伝学の基礎  
【内容・方法 等】 授業の方針・概略・学習目標について説明し、遺伝学の基礎と歴史的な背景について解説します。  
【事前・事後学習課題】 なし
- 第2回 【授業テーマ】 遺伝子の基礎-1  
【内容・方法 等】 遺伝子の概念と、遺伝物質について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第3回 【授業テーマ】 遺伝子の基礎-2  
【内容・方法 等】 遺伝子の概念と、遺伝物質について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第4回 【授業テーマ】 ヒトの遺伝子-1  
【内容・方法 等】 ヒトの遺伝子と代表的な遺伝病について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第5回 【授業テーマ】 ヒトの遺伝子-2  
【内容・方法 等】 ヒトの遺伝子と代表的な遺伝病について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第6回 【授業テーマ】 ヒトの遺伝子-3  
【内容・方法 等】 ヒトの遺伝子と代表的な遺伝病について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第7回 【授業テーマ】 免疫の仕組みと働き-1  
【内容・方法 等】 免疫の仕組みと働きの基礎について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第8回 【授業テーマ】 免疫の仕組みと働き-2  
【内容・方法 等】 免疫の仕組みと働きの基礎について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第9回 【授業テーマ】 感染症とは何か？-1  
【内容・方法 等】 ヒトの病原体と感染症学の基礎について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第10回 【授業テーマ】 感染症とは何か？-2  
【内容・方法 等】 ヒトの病原体と感染症学の基礎について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第11回 【授業テーマ】 細菌感染症-1  
【内容・方法 等】 細菌感染症の種類と特徴について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第12回 【授業テーマ】 細菌感染症-2  
【内容・方法 等】 細菌感染症の種類と特徴について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第13回 【授業テーマ】 ウイルス感染症-1  
【内容・方法 等】 ウイルス感染症の種類と特徴について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第14回 【授業テーマ】 ウイルス感染症-2  
【内容・方法 等】 ウイルス感染症の種類と特徴について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。
- 第15回 【授業テーマ】 原虫と寄生虫の感染症  
【内容・方法 等】 原虫及び寄生虫による感染症の種類と特徴について解説します。  
【事前・事後学習課題】 前回の講義で課した課題を提出。

**評価方法（基準）**

小テスト、課題、学期末試験の結果を総合的に評価する。

**教材等**

教科書…PowerPointを用いて、必要に応じて印刷物を配布する。  
参考書…適宜紹介する。

**学生へのメッセージ**

生物学IIを理解するためには、生物学Iで学んだ知識が必要です。

**関連科目**

生物学I

**担当者の研究室等**

枚方学舎 1号館5階

**力学I**  
Dynamics I

東 谷 篤 志 (ヒガシヤ アツシ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

物理学は現在の科学技術において基礎となる学問である。この物理学の基礎分野の大きな柱の一つである力学は、理工学部のものづくりを基本とする専門科目を理解するための必要不可欠なものとなる。力学Iでは物体の形や大きさを考慮しない質点系の運動について講義を行う。  
到達目標：運動の記述におけるニュートンの運動方程式と運動量・エネルギー保存則を理解する。  
学科の学習・教育目標との対応：[D]

**授業方法と留意点**

講義は主として教科書に沿って行い、授業後にはプリントを配布する。プリントは教科書と授業を参照すれば理解できるので最後まであきらめずに考えて解くこと。

**科目学習の効果（資格）**

今後の専門科目で出てくる物理量の意味や色々な物理量の相互関係の理解に役立つ。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 力学とは  
【内容・方法 等】 自然科学とは何だろうかを身近な例をとって分かりやすく説明する。力学に必要な物理量や単位と次元についての説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント1：単位と次元
- 第2回 【授業テーマ】 ベクトルの基礎  
【内容・方法 等】 ベクトルの和・積、そして分解・合成について説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント2：ベクトルと位置
- 第3回 【授業テーマ】 ベクトルの座標表示とスカラー積  
【内容・方法 等】 ベクトルを表示するために直交座標を導入する。そしてベクトルのスカラー積についての説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント3：ベクトルとスカラー積
- 第4回 【授業テーマ】 微分とベクトルに対する微分  
【内容・方法 等】 力学に必要な数学的な微分を説明し、それをベクトルに拡張する。そして位置ベクトルの時間微分についての説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント4：微分
- 第5回 【授業テーマ】 位置ベクトルの微分と速度ベクトル  
【内容・方法 等】 平均の速度と瞬間の速度との違いを示し、位置ベクトルの微分と速度の関係を説明する。また、速さと速度の違いについて説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント5：速度
- 第6回 【授業テーマ】 加速度と運動の法則  
【内容・方法 等】 速度ベクトルの微分が瞬間の加速度であることを理解するために、速度の時間的変化についての説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント6：加速度と位置ベクトル
- 第7回 【授業テーマ】 重力  
【内容・方法 等】 運動の三つの法則についての説明を行い、ニュートンの万有引力の法則について説明する。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント7：力と重力と万有引力と重力
- 第8回 【授業テーマ】 運動方程式  
【内容・方法 等】 自由落下や放物線運動を基礎としてニュートンの第二法則である運動方程式の作り方を説明する。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント8：運動方程式
- 第9回 【授業テーマ】 垂直抗力と摩擦  
【内容・方法 等】 垂直抗力と摩擦について説明し、釣り合っている状態での運動方程式を理解する。  
【事前・事後学習課題】 中間確認プリント
- 第10回 【授業テーマ】 ばねからの力と単振動  
【内容・方法 等】 ばねによる単振動、さらに円運動と単振動について説明を行う。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント9：円運動と単振動
- 第11回 【授業テーマ】 運動量と力積  
【内容・方法 等】 運動量を定義し、衝撃力による物体の運動を理解するために、物体の運動量変化と力積についての説明を行う。また、運動量の保存則を説明する。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント10：運動量と力積
- 第12回 【授業テーマ】 仕事とエネルギー  
【内容・方法 等】 空間と力の内積から仕事(エネルギー)を定義し、仕事移動経路に依存することを示す。  
【事前・事後学習課題】 課題プリント11：仕事とエネルギー
- 第13回 【授業テーマ】 運動エネルギーと位置エネルギー  
【内容・方法 等】 運動エネルギーと位置エネルギーについて説明を行う。さらにポテンシャルエネルギー(位置エネルギー)について説明を行う。

専門関連科目

【事前・事後学習課題】 課題プリント12: 運動エネルギーと位置エネルギー  
**第14回** 【授業テーマ】 エネルギー保存則  
 【内容・方法等】 運動エネルギーと位置エネルギーの和が保存することを説明する。  
 【事前・事後学習課題】 課題プリント13: 運動量とエネルギー保存則

**第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
 【内容・方法等】 講義のまとめ  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**評価方法 (基準)**  
 評価は期末試験と小テストにて行う。  
 定期試験70%、その他30%

**教材等**  
 教科書…「やさしい基礎物理」(森北出版) 潮 秀樹/上村 洸 (2520円)  
 参考書…なし

**学生へのメッセージ**  
 力学Iの考え方や物事の捉え方は、これから学ぶ専門科目で役に立ちますので、できるだけ授業に集中してください。また、力学Iでは微分・積分の知識も必要となりますが、授業で力学Iに必要な微分・積分について簡単に講義しますので、数学の苦手な方も不安にならずに履修してください。

**関連科目**  
 微積分I・II、線形代数I・II、力学II、物理学実験  
**担当者の研究室等**  
 1号館2階 物性物理研究室2

力学II Dynamics II				
松 尾 純 子 (マツオ ジュンコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	X	後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 近代の科学技術の基礎には物理学があり、さらにその基礎には力学がある。力学は工学の基盤となる科目であり、工学部専門科目を理解する上で必要不可欠である。力学IIでは、剛体の力学について学ぶ。  
 到達目標：剛体の取り扱い方を学ぶ。  
 学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**  
 教科書とプリントを用いて授業を行なう。また理解を深めるため、簡単な実験を行うこともある。毎回小テストを行なうが、小テストは友達と相談したり、教科書を参照してもよいので、最後まであきらめずに考えて解くこと。

**科目学習の効果 (資格)**  
 工学の基礎として、専門に出てくる物理量の意味や色々な物理量の相互関係の理解に役立つ。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回** 【授業テーマ】 力学Iの復習  
 【内容・方法等】 質点の力学について復習する。  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_
- 第2回** 【授業テーマ】 力のモーメントの基礎  
 【内容・方法等】 てこの原理について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題1
- 第3回** 【授業テーマ】 力のモーメントのつりあい  
 【内容・方法等】 シーソー、天秤のつりあいについて学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題2
- 第4回** 【授業テーマ】 力のモーメントと並進・回転運動  
 【内容・方法等】 並進、回転運動の静止条件から物体のつりあいについて考える  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題3
- 第5回** 【授業テーマ】 重心とモーメント  
 【内容・方法等】 重心の意味を理解し、様々な図形の重心の位置を求める  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題4
- 第6回** 【授業テーマ】 数学的準備(1)  
 【内容・方法等】 回転運動を表現する上で重要なラジアン表記、角速度、角加速度について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題5
- 第7回** 【授業テーマ】 数学的準備(2)  
 【内容・方法等】 回転運動を表現する上で重要な外積について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題6
- 第8回** 【授業テーマ】 角運動量  
 【内容・方法等】 角運動量保存則について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題7
- 第9回** 【授業テーマ】 慣性モーメントの基礎  
 【内容・方法等】 慣性モーメントについて定性的に理解をし、

慣性モーメントと角運動量の関係について学ぶ  
**第10回** 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題8  
 【授業テーマ】 棒の慣性モーメント  
 【内容・方法等】 棒状の慣性モーメントについて説明する  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題9

**第11回** 【授業テーマ】 板の慣性モーメント  
 【内容・方法等】 板状の慣性モーメントについて説明する  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題10

**第12回** 【授業テーマ】 円盤の慣性モーメント  
 【内容・方法等】 円盤状の慣性モーメントについて説明する  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題11

**第13回** 【授業テーマ】 平行軸の定理、直行軸の定理  
 【内容・方法等】 慣性モーメントの便利な計算方法について説明する  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題12

**第14回** 【授業テーマ】 剛体の平面運動  
 【内容・方法等】 剛体の一般的な運動について考える  
 【事前・事後学習課題】 予習・復習課題13

**第15回** 【授業テーマ】 剛体の力学のまとめ  
 【内容・方法等】 剛体の運動についてのまとめ  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**評価方法 (基準)**  
 評価は期末試験と小テストにて行う。  
 定期試験70%、その他30%

**教材等**  
 教科書…「やさしい基礎物理」(森北出版) 潮 秀樹、上村 洸 (2520円)：力学Iと共通  
 参考書…なし

**学生へのメッセージ**  
 数学や物理は単に「試験問題」と考えると難しく思われがちですが、自然現象や経験をもとに考えると難しくありません。この授業は、中学や高校における「試験用の物理」とは全く異なる「専門につながる基礎」なので、苦手意識をもたずに授業にのぞんでください。

**関連科目**  
 微積分I、線形代数、力学I、物理学実験  
**担当者の研究室等**  
 8号館2階 物理準備室

化学実験 Chemical Experiments				
片 川 純 一 (カタカワ ジュンイチ) 柳 田 一 夫 (ヤナダ カズオ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 この化学実験は、物質を分子レベルにまで遡り、その構造や性質および化学的変化について実践的に取り扱う自然科学の基盤となる部分である。化学分野の中から、分析化学、合成化学、界面化学、化学平衡、無機化学などに関する実例を取り上げ、化学的手法に機器を取り入れて実験を行う。これにより、化学知識を深め、実験操作の方法や化学的・物理的な実験データのまとめ方および考察の仕方などを修得することを目的とする。  
 学科の学習・教育目標との対応：[B]

**授業方法と留意点**  
 配布する実験書を使って、その日の内容や実験上の注意点を講義したのち、引き続き、講義に沿った実験をおこなう。使う機器：天秤、ホットプレート付スターラー、真空ポンプ、赤外分光光度計、紫外・可視分光光度計、屈折率計、pHメーター、遠心機、融点測定器、顕微鏡など

**科目学習の効果 (資格)**  
 実験をとおして、物質に起こる変化や事象を化学の面から捉え、取り扱う技術や思考する能力を養う。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス・導入講義  
 【内容・方法等】 実験書、器具を配布し、使用する器具や試薬の名称と使用上の注意事項および実験室での心構えを説明する。  
 【事前・事後学習課題】 化学を復習しておくこと。
- 第2回** 【授業テーマ】 混合物の分離(1)  
 【内容・方法等】 クロマトグラフィーの原理を理解し、薄層クロマトグラフ法を用いて混合色素や混合アミノ酸を各成分に分離する方法と分離した成分を確認する方法を習得する。  
 【事前・事後学習課題】 クロマトグラフィーの原理を理解する。
- 第3回** 【授業テーマ】 混合物の分離(2)  
 【内容・方法等】 カラムクロマトグラフィーを用いて混合色素の分離と分取の方法を習得する。

- 【事前・事後学習課題】** クロマトグラフィーについてレポートにまとめる。
- 第4回 **【授業テーマ】** 界面活性剤の合成  
**【内容・方法 等】** 植物油のけん化反応による石けんの作り方と医薬（外）品や化粧品材料として使われる高級アルコール洗剤（SDS）の合成法を習得する。
- 第5回 **【事前・事後学習課題】** 界面活性剤の種類と合成法を学ぶ  
**【授業テーマ】** 界面活性剤の性質  
**【内容・方法 等】** 分光光度計を用いて臨界ミセル濃度を求め、界面活性剤の洗浄効果を探る。  
**【事前・事後学習課題】** 界面活性剤について、レポートにまとめる。
- 第6回 **【授業テーマ】** 香りをつくる  
**【内容・方法 等】** エステル化反応を使った香料の合成法を習得する。
- 第7回 **【事前・事後学習課題】** エステル化反応と香りについて学ぶ。  
**【授業テーマ】** 香料の精製と確認  
**【内容・方法 等】** 香料を精製し、精製した香料の構造を分光光度計で確認する。
- 第8回 **【事前・事後学習課題】** 香料についてレポートにまとめる。  
**【授業テーマ】** 色をつくる  
**【内容・方法 等】** クロミック材料として、注目されるアゾ色素の合成と構造の確認する方法を学ぶ。
- 第9回 **【事前・事後学習課題】** アゾ色素の合成法を学ぶ。  
**【授業テーマ】** 色の構造と性質  
**【内容・方法 等】** 光照射や液性の違いで色変化を起こす化合物について、分光光度計を用いて、色変化を確認する。  
**【事前・事後学習課題】** 構造変化がおよぼす色の変化について、レポートにまとめる。
- 第10回 **【授業テーマ】** 中和滴定法を用いて溶液に溶けているものの量を求める。  
 試液の調製と指示薬を用いる滴定  
**【内容・方法 等】** 酸や塩基の溶液および緩衝液を調製し、指示薬を使い溶液の濃度を求める。
- 第11回 **【事前・事後学習課題】** 溶液の調製法と濃度の求め方を学ぶ。  
**【授業テーマ】** pHメーターの調整と滴定曲線の作成  
**【内容・方法 等】** pH曲線の作製法、中和点の求め方、定量法などを実験から習得する。  
**【事前・事後学習課題】** 滴定曲線を使った定量分析法をレポートにまとめる。
- 第12回 **【授業テーマ】** 果物の成分分析  
**【内容・方法 等】** 成分分析の応用として、中和滴定法を使って果物の酸度および屈折率から糖度を求める。  
**【事前・事後学習課題】** 糖度や酸度の検量線を作製し、果物の味についてレポートにまとめる。
- 第13回 **【授業テーマ】** 無機定性分析  
**【内容・方法 等】** よく知られている無機イオンの定性分析を行い、それらの化学的性質を学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 無機イオンの化学的性質をまとめる。
- 第14回 **【授業テーマ】** 無機合成実験とその確認  
**【内容・方法 等】** 日常よく見かける金属を原料に錯化合物や複塩などを合成し、その性質を実験から学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 無機物質についてレポートを作成する。
- 第15回 **【授業テーマ】** 実験報告書の作成  
**【内容・方法 等】** 実験操作や実験データの解析の仕方やまとめ方および考察の仕方などを習得する。  
**【事前・事後学習課題】** 全項目の実験報告書を完成し、提出する。

#### 評価方法（基準）

全項目を実験するのを前提として、実験成果と態度を60%、レポートの内容を40%で総合的に評価し、その合計の60%以上を合格とする。

実験不履行の項目がある場合は評価できませんので、やむなく欠席した場合は、速やかに欠席届を提出し、期間内に補講実験を実施してもらいます。

#### 教材等

教科書…「化学実験」のテキスト

参考書…「実験を安全に行うために」化学同人編集部編著 化学同人

#### 学生へのメッセージ

化学実験は常に危険を伴うので、毎回実験を行う前にその日の実験内容や操作方法や危険な箇所などの実験上の注意点を説明します。これに遅刻することなく参加し、実験に際しては、教員の指示に従って行動してください。

#### 関連科目

化学

#### 担当者の研究室等

枚方キャンパス：1号館3階（薬品物性化学研究室）、枚方キャンパス：1号館2階（薬学教育研究室）



英語 I a English I a				
木村 理恵子 (キムラ リエコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A	前期	選択	1

#### 授業概要・目的・到達目標

この授業においては、基礎的な文法を復習しながら、TOEICの基礎能力を向上させて行くことが目的です。ここでは単に英語をパズルのように紙上で解くだけではなく、リスニング、スピーキングといった技能を用いる活動を取り入れながら、英語を習得を行っていきます。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

#### 授業方法と留意点

毎週のTOEICの単語学習をベースとして、作業・活動を中心にして、自発的に考え、英語に取り組むことを毎週行います。

#### 科目学習の効果(資格)

英語の基礎能力の向上

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

**第1回** 【授業テーマ】 授業・授業方法についての説明, Unit 1 & 2 Noun and Article

【内容・方法等】 授業方法を説明します。さらにテキストUnit 1と2より、名詞・冠詞の復習をします。2つあるReading部分より一つを行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第2回** 【授業テーマ】 Unit 3 & 4 Pronoun

TOEIC QUIZ 1 単語帳 (1番~12番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。代名詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第3回** 【授業テーマ】 Unit 5 & 6 Tense

TOEIC QUIZ 2 単語帳 (13番~23番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。動詞の時制の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第4回** 【授業テーマ】 Unit 7 & 8 Tense and Auxiliary Verb

TOEIC QUIZ 3 単語帳 (24番~36番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。動詞の時制・助動詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第5回** 【授業テーマ】 Review Quiz (Unit 1 to 8までの範囲で)

TOEIC QUIZ 4 単語帳 (37番~48番)

【内容・方法等】 Review Quizでは、宿題・課題として各自が行ってきた学習の中から行います。

さらに、TOEICの単語テストはいつものように行います。

テスト以外の時間はThinkingを利用した活動を行います。

【事前・事後学習課題】 次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第6回** 【授業テーマ】 Unit 9 & 10 Auxiliary Verb and Voice

TOEIC QUIZ 5 単語帳 (49番~60番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。助動詞・態の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第7回** 【授業テーマ】 Unit 11 & 12 Voice and To-Infinitive

TOEIC QUIZ 6 単語帳 (61番~73番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。態・To不定詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第8回** 【授業テーマ】 Unit 13 & 14 To-Infinitive and Participle

TOEIC QUIZ 7 単語帳 (74番~84番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。To不定詞・分詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部

分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第9回** 【授業テーマ】 Unit 15 & 16 Participle and Gerund

TOEIC QUIZ 8 単語帳 (85番~95番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。分詞h・動名詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第10回** 【授業テーマ】 Review Quiz (Unit 9から16までの範囲で)

TOEIC QUIZ 9 単語帳 (96番~108番)

【内容・方法等】 Review Quizでは、宿題・課題として各自が行ってきた学習の中から行います。

さらに、TOEICの単語テストはいつものように行います。

テスト以外の時間はThinkingを利用した活動を行います。

【事前・事後学習課題】 次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第11回** 【授業テーマ】 Unit 17 & 18 Gerund, Adverb and Adjective

TOEIC QUIZ 10 単語帳 (109番~120番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。動名詞・副詞と形容詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第12回** 【授業テーマ】 Unit 19 & 20 Comparative

TOEIC QUIZ 11 単語帳 (121番~134番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。比較級の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第13回** 【授業テーマ】 Unit 21 & 22 Relative

TOEIC QUIZ 12 単語帳 (135番~150番)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。関係詞の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第14回** 【授業テーマ】 Unit 23 & 24 Subjunctive mood

TOEIC QUIZ 単語帳 (1番~150番の復習)

【内容・方法等】 TOEICの単語テストを行います。仮定法の用法の復習を行います。

二つあるReading部分より一つを授業内に行います。

【事前・事後学習課題】 Review Quizまでに残ったReading部分は宿題、または課題として各自で行ってください。次週の単語テスト部分を確認し準備すること。

**第15回** 【授業テーマ】 テキストからの復習

TOEIC QUIZ 単語帳 (1番~150番の復習)

【内容・方法等】 テキストからの復習を行います。期末テストにも関係してくる内容になります。

さらに、TOEICのテストはいつものように行います。

【事前・事後学習課題】 授業内容をよく確認して、テキストの復習とTOEICの単語の復習を行うこと。

#### 評価方法(基準)

共通試験30%【TOEIC20%、単語試験10%】 定期試験50% 平常点20%

#### 教材等

教科書…Mastering Basic English Grammar (成美堂, 1800円)

参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test (成美堂, 1700円)

#### 学生へのメッセージ

英語におけるコミュニケーションの基本として、英文法が挙げられます。

授業においてはその点を踏まえて、積極的に活動やタスクに参加することが大切です。

#### 関連科目

その他の英語科目

#### 担当者の研究室等

7号館2階 (非常勤講師室)

#### 備考

このクラスのTOEIC単語集の学習番号は 0001 から 0150です。

英語I a  
English Ia

大江 麻里子 (オオエ マリコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	B	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

基礎的な英文法をおさえながらも、簡単な読解や語彙力も身につけることを目的とする。様々な物語を紹介すると同時に、その背景の食文化について読んでいく。  
学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

出来るだけ毎回全員を指名するので予習をしておくことが必要です。分からない単語はひいて、授業の準備をしておいてください。

科目学習の効果(資格)

TOEIC等のスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業の進め方、評価方法等の説明など。  
【事前・事後学習課題】 教科書全体に目を通しておくこと。
- 第2回 【授業テーマ】 Chapter 1: Harry Potter and Chocolate Frogs  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(1-12)  
テキストの予習、復習
- 第3回 【授業テーマ】 Chapter 2: Peter Rabbit and Pie  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(13-24)  
テキストの予習、復習
- 第4回 【授業テーマ】 Chapter 3: Mrs. Rabbit and Herb Tea  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(25-36)  
テキストの予習、復習
- 第5回 【授業テーマ】 Chapter 4: Winnie-the-Pooh and Honey  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(37-48)  
テキストの予習、復習
- 第6回 【授業テーマ】 Chapter 5: Daddy-Long-Legs and Ice Cream  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(49-60)  
テキストの予習、復習
- 第7回 【授業テーマ】 Chapter 6: Kenji Miyazawa and Tomatoes  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(61-72)  
テキストの予習、復習
- 第8回 【授業テーマ】 Chapter 7: O. Henry and "Witches' Loaves"  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(73-84)  
テキストの予習、復習
- 第9回 【授業テーマ】 Chapter 8: The Old Man and Fish  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(85-96)  
テキストの予習、復習
- 第10回 【授業テーマ】 Chapter 9: East of Eden and Lettuce  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(97-108)  
テキストの予習、復習
- 第11回 【授業テーマ】 Chapter 10: Laura and Cheese-Making on the Prairie  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(109-120)

- テキストの予習、復習
- 第12回 【授業テーマ】 Chapter 11: Breakfast and Tiffany's  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(121-132)  
テキストの予習、復習
- 第13回 【授業テーマ】 Chapter 12: "Mujina" and "Soba"  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 単語学習(133-150)  
テキストの予習、復習
- 第14回 【授業テーマ】 Chapter 13: Bridget Jones and Dieting  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 テキストの予習、復習
- 第15回 【授業テーマ】 Chapter 14: Agatha Christies and Apples  
【内容・方法 等】 単語テスト  
テキストの読解、練習問題  
文法事項の確認  
【事前・事後学習課題】 教科書全体を見直して、質問する点があれば、まとめておく

評価方法(基準)

定期試験(40%)、工学部共通試験(TOEICブリッジ)20%、統一英語単語テスト(10%)、平常点(課題・小テスト・授業態度等)30%

教材等

教科書…「フィクションにみる食文化」(朝日出版社) 1700円  
「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test」(成美堂) 1700円

参考書…特になし

学生へのメッセージ

高校までの英語をおさらいしつつも、文学や食文化について勉強しましょう。毎回ほぼ全員があたりますので、積極的に授業に参加してください。

関連科目

他の英語科目など

担当者の研究室等

7号館2階(非常勤講師室)

備考

(電子)辞書持参

英語I b  
English I

後藤 一章 (ゴトウ カズアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

このクラスでは、マルチメディア教材と文法教材を併用し、リスニング力、語彙力、文法力、読解力といった総合的な英語運用能力の向上を目指す。なお、教室はCALL教室を利用する。  
学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

マルチメディア教材を利用したリスニング訓練と、単語テストを毎時間行う。さらに、徹底した文法項目の学習や、英文読解練習を行うことで、基礎的な英語力を身につける。授業内容が多岐にわたるため、普段から自習に励むこと。

科目学習の効果(資格)

TOEICスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 講義内容、授業の進め方、成績評価の説明  
【事前・事後学習課題】 予習をすること
- 第2回 【授業テーマ】 Unit 1  
【内容・方法 等】 文型について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.50-51)
- 第3回 【授業テーマ】 Unit 2  
【内容・方法 等】 文型について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.52-53)
- 第4回 【授業テーマ】 Unit 3 名詞  
【内容・方法 等】 名詞について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること

- 単語試験の学習 (pp.54-55)
- 第5回 【授業テーマ】 Unit 4 冠詞  
【内容・方法等】 冠詞について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.56-57)
- 第6回 【授業テーマ】 Unit 5 代名詞  
【内容・方法等】 代名詞について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.58-59)
- 第7回 【授業テーマ】 Unit 6 代名詞  
【内容・方法等】 代名詞について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.60-61)
- 第8回 【授業テーマ】 Unit 7 未来形  
【内容・方法等】 未来形について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.62-63)
- 第9回 【授業テーマ】 Unit 8 進行形  
【内容・方法等】 進行形について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.64-65)
- 第10回 【授業テーマ】 Unit 9 完了形  
【内容・方法等】 完了形について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.66-67)
- 第11回 【授業テーマ】 Unit 10 助動詞  
【内容・方法等】 助動詞について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.68-69)
- 第12回 【授業テーマ】 Unit 11 助動詞  
【内容・方法等】 助動詞について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.70-71)
- 第13回 【授業テーマ】 Unit 12 態  
【内容・方法等】 態について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.72-73)
- 第14回 【授業テーマ】 Unit 13 態  
【内容・方法等】 態について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 前週の指示通り予習・復習をすること  
単語試験の学習 (pp.74-75)
- 第15回 【授業テーマ】 総復習  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_  
【事前・事後学習課題】 単語の総復習 (pp.50-75)

**評価方法 (基準)**

共通試験20% (統一英語単語テスト20%)、定期試験50%、小テスト20%、授業態度10%の割合で総合的に評価する

**教材等**

教科書…『English Makeover』成美堂 (1,800円+税)  
『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test』成美堂

参考書…なし

**学生へのメッセージ**

日頃から英語に興味を持ち、授業には積極的な態度で臨んでください。

**関連科目**

新聞英語、商業英語等、英語関連科目

**担当者の研究室等**

7号館5階 後藤研究室 (外国語学部)

英語Ib English I				
齋藤安以子 (サイトウ アイコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	B	後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

文法の知識を、英語で情報を取り込んだり発信したりする際に運用できるようにする。  
語彙や構文がシンプルでも内容が充実した英語の文章を読み、

理解できるようになる。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

- ・文法項目の復習
- ・その項目が実際に用いられている英文を読み、理解する。
- ・自分でも話したり書いたりする際にその項目が使えるよう練習する。

**科目学習の効果 (資格)**

「選択肢の中から正しい答えを速く選ぶ」だけでなく、「実際に文法の知識を使って情報を伝える」ようになるためのトレーニングをします。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 学習方法って何？  
【内容・方法等】 ・いろいろな言語の学び方の中から、自分が得意な方法を探す実験をする。  
・単語テストの準備の方法や、ペースを考える  
【事前・事後学習課題】 前期のテキストを読み直す  
単語：No.0301-0310
- 第2回 【授業テーマ】 時制 (1)  
【内容・方法等】 ・現在時制が示すいろいろな時の概念を、実例を探しながら考える。  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0311-0320  
宿題
- 第3回 【授業テーマ】 時制 (2)  
【内容・方法等】 ・単純過去形と現在完了形のちがいは何か、実例を探しながら考える。  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No. 0321-0330  
宿題
- 第4回 【授業テーマ】 時制 (3)  
【内容・方法等】 ・進行形が意味するものは何か、実例を探しながら考える。  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0331-0340  
宿題
- 第5回 【授業テーマ】 文型 (1)  
【内容・方法等】 ・文型がわかると見えてくること  
・命令も依頼も基本は同じ。日常でよく使う表現の文型を学ぶ。  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0341-0350  
宿題
- 第6回 【授業テーマ】 文型 (2)  
【内容・方法等】 ・Be動詞は何のためにあるのか？  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0351-0360  
宿題
- 第7回 【授業テーマ】 能動態と受動態 (1)  
【内容・方法等】 ・受動態の作り方の復習  
・受動態を使うのはどんなとき？実例を探す。  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0361-0370  
宿題
- 第8回 【授業テーマ】 能動態と受動態 (2)  
【内容・方法等】 ・受動態を使うのはどんなとき？探した実例の発表、およびなぜ能動態ではなく受動態を使ったかの分析  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0371-0380  
宿題
- 第9回 【授業テーマ】 代名詞  
【内容・方法等】 ・代名詞のいろいろな形  
・所有をあらわすいろいろな表現  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0381-0390  
宿題
- 第10回 【授業テーマ】 文法と音  
【内容・方法等】 ・同じ単語の並べ方でも、発音で意味が変わる例  
・リスニングで聞き取りにくい箇所には、何が起きているのか  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0391-0400  
宿題
- 第11回 【授業テーマ】 単数と複数  
【内容・方法等】 ・英語の中の「数えられる・数えられない」という分類  
・「数えられない」ものをどうやって数えるか  
単語のドリル  
【事前・事後学習課題】 単語学習:No.0401-0410  
宿題
- 第12回 【授業テーマ】 まとまりのある文章を書く (1)  
【内容・方法等】 発表の準備

単語のドリル  
**【事前・事後学習課題】** 単語学習:No.0411-0420  
 宿題  
**第13回 【授業テーマ】** まとまりのある文章を書く (2)  
**【内容・方法 等】** 発表の準備  
 単語のドリル  
**【事前・事後学習課題】** 単語学習:No.0421-0436  
 宿題  
**第14回 【授業テーマ】** 発表  
**【内容・方法 等】** 文法的に正しい英語で、プレゼンテーションをする  
 単語のドリル  
**【事前・事後学習課題】** 単語学習:No.0437-0450  
 宿題  
**第15回 【授業テーマ】** まとめとふりかえり  
 今後の学習方法について  
**【内容・方法 等】** ・後期にできるようになったことをふりかえり  
 ・単語の総復習  
**【事前・事後学習課題】** 期末試験の準備  
 単語:0301-0450 の復習  
**評価方法 (基準)**  
 授業中の発表 30%  
 定期試験 50%  
 共通試験 (統一英語単語テスト) 20%  
**教材等**  
**教科書**…前期の基礎英語Ia と同じ。ただし、くりかえし解くためではなく、文法事項の参考書代わりに使います。  
**参考書**…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test (成美堂,1700円)  
**学生へのメッセージ**  
 単語も文法も、暗記しただけでは、使えるようになりません。授業を通して、それらをたくさん使うことで、便利な道具として自分のものにしていきましょう。  
**関連科目**  
 基礎英語Ia ほか  
**担当者の研究室等**  
 7号館4階 齋藤研究室  
**備考**  
 図書館のリーディングラウンジにある易しい英語の本のコレクションや、インターネット上の無料の英語教材も使います。自分に合った学び方を探しながら、勉強をすすめましょう。

英語I d English I d				
木村 ゆみ (キムラ ユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A	前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 英文を「聞いて」「読んで」「考える」ワークブック形式のテキストを通して、実践英語の基礎固めをする。リスニング、リーディング、ボキャブラリーを中心に英語の運用能力を高めることを目標とする。  
 学科の学習・教育目標との対応: [E]  
**授業方法と留意点**  
 教科書に沿って進むが、随時プリント教材で補足する。単語テストは8回に分けて授業の最初に行う。ただ出席するだけではなく、積極的な授業参加が求められる。携帯の使用や、私語、居眠り等が認められた場合は減点となるので注意すること。  
**科目学習の効果 (資格)**  
 TOEIC Bridgeの得点アップ、英検におけるレベルアップ  
**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**  
**第1回 【授業テーマ】** オリエンテーション  
**【内容・方法 等】** ・授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明  
 ・教科書Unit 1を少し進める  
**【事前・事後学習課題】** 単語テストの予習 NO 151～ NO 168  
**第2回 【授業テーマ】** Unit 1 基礎文法の確認  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 単語テスト1  
**【事前・事後学習課題】** 単語テストの予習 NO 169～ NO 186  
 当該ユニットの予習 復習  
**第3回 【授業テーマ】** これまでの授業の復習と、発展的学習  
**【内容・方法 等】** 演習と解説、発展問題  
 単語テスト2  
**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
**第4回 【授業テーマ】** これまでの授業内容の確認  
**【内容・方法 等】** 臨時試験、復習

**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
 単語テストの予習 NO 187～ NO 205  
**第5回 【授業テーマ】** Unit 2 基礎文法の確認  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 単語テスト3  
**【事前・事後学習課題】** 当該ユニットの予習 復習  
 単語テストの予習 NO 206～ NO 224  
**第6回 【授業テーマ】** Unit 3 基礎文法の確認  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 単語テスト4  
**【事前・事後学習課題】** 当該ユニットの予習 復習  
 単語テストの予習 NO 225～ NO 243  
**第7回 【授業テーマ】** これまでの授業の復習と、発展的学習  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 単語テスト5  
**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
**【授業テーマ】** これまでの学習内容の確認  
**【内容・方法 等】** 臨時試験、復習  
**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
 単語テストの予習 NO 244～ NO 262  
**第9回 【授業テーマ】** Unit 4 読解の方法  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 単語テスト6  
**【事前・事後学習課題】** 当該ユニットの予習 復習  
 単語テストの予習 NO 263～ NO 281  
**第10回 【授業テーマ】** Unit 5 読解の方法  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 単語テスト7  
**【事前・事後学習課題】** 当該ユニットの予習 復習  
 単語テストの予習 NO 282～ NO 300  
**第11回 【授業テーマ】** これまでの授業の復習と、発展的学習  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
 たんとテスト8  
**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
**【授業テーマ】** これまでの学習内容の確認  
**【内容・方法 等】** 臨時試験、復習  
**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
**【授業テーマ】** Unit 6 英語の語彙  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
**【事前・事後学習課題】** 当該ユニットの予習 復習  
**第14回 【授業テーマ】** Unit 7 英語の語彙  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
**【事前・事後学習課題】** 当該ユニットの予習 復習  
**【授業テーマ】** これまでの学習内容の確認  
**【内容・方法 等】** 臨時試験、復習  
**【事前・事後学習課題】** 課題: 授業で指示する  
**評価方法 (基準)**  
 平常点 (発表授業中の態度) 10%、臨時試験と課題提出 30%、共通単語テスト10%、共通試験 (TOEICブリッジ) 20%、定期試験を30%として、総合的に評価する。  
**教材等**  
**教科書**…・Story Box (2,000円+税) センゲージラーニング株式会社  
 ・The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円)  
**参考書**…特になし  
**学生へのメッセージ**  
 ・各自の予習 (単語、フレーズ調べ) が不可欠です  
 ・e-learning教材と、テキスト付属CDを使って自宅学習を行いましょう。地道な努力により、英語力は必ず伸びます、がんばりましょう。  
**関連科目**  
 他の英語関連科目  
**担当者の研究室等**  
 7号館2階(非常勤講師室)  
**備考**  
 授業計画は進度によって変わる場合がある。

英語I d English I d				
金原 真由美 (カネハラ マユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	B	前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 英語の文法と作文の力を向上させることを目標とする。  
 学科の学習・教育目標との対応: [A]  
**授業方法と留意点**  
 文法解説の後は課題のチェックを行う。文法問題と英作文を自分の力でできるところまで進めておくこと。

毎回授業の始めにTOEICのための単語小テスト（4ページずつ）を行う。

**科目学習の効果（資格）**

TOEIC英検での語彙、文法の力の向上

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 ・授業のオリエンテーション, 自己紹介  
・Chapter1 を少し始める  
【内容・方法 等】 授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明  
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を次回の授業に向けて予習しておく。
- 第2回** 【授業テーマ】 1 進行形  
【内容・方法 等】 席席を指定する。  
文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.26-29  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第3回** 【授業テーマ】 2 完了形  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.30-33  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第4回** 【授業テーマ】 3 分詞  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.34-37  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第5回** 【授業テーマ】 4 法助動詞（1）  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.38-41  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第6回** 【授業テーマ】 5 法助動詞（2）  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.42-45  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第7回** 【授業テーマ】 6 法助動詞（3）  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.46-49  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第8回** 【授業テーマ】 7 仮定法  
臨時試験（中間テスト）  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
前半のまとめ  
TOEIC単語小テスト：pp.50-51/26-27  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第9回** 【授業テーマ】 7 仮定法  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.28-31  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第10回** 【授業テーマ】 8 関係詞  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.32-35  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第11回** 【授業テーマ】 9 否定と比較  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.36-39  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第12回** 【授業テーマ】 10 前置詞  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.40-43  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第13回** 【授業テーマ】 [作文] 11 HAVE+過去分詞  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.44-47  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第14回** 【授業テーマ】 12 Be+現在分詞  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：pp.48-51  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする
- 第15回** 【授業テーマ】 13 Be+過去分詞  
【内容・方法 等】 文法解説、課題チェック、英作文  
TOEIC単語小テスト：総復習  
【事前・事後学習課題】 文法の整理復習、  
予習：文法問題、英作文をする

**評価方法（基準）**

共通試験30% (TOEICブリッジ20%, 単語試験10%), 定期試験50%, 平常点 (発表、小テスト、授業態度) 20%とし、総合的に評価する。

**教材等**

教科書・・・English for Yourr Future 1-Grammar and Writing  
石崎一樹 他著、(株) マクミラン ランゲージハウス 2000  
円  
・The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test;  
Word Book 成美堂  
参考書・・・特になし

**学生へのメッセージ**

必ずexerciseをして授業にでること。

**関連科目**

他の英語科目

**担当者の研究室等**

7号館2階(非常勤講師室)

英語I e English I e				
木村 ゆみ (キムラ ユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A	後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

英文を「聞いて」「読んで」「考える」ワークブック形式のテキストを通してさらなるリスニング力、読解力、語彙・文法力をつけ、実践英語の基礎固めをする。  
TOEIC等で高得点がとれるようリスニング力、読解力、語彙・文法力、をつけることを目標とする  
学科の学習・教育目標との対応：[E]

**授業方法と留意点**

教科書に沿って進むが、随時プリント教材で補足する。  
単語テストは8回に分けて授業の最初に行う。  
ただ出席するだけではなく、積極的な授業参加が求められる。  
携帯の使用や、私語、居眠り等が認められた場合は減点となるので注意すること。

**科目学習の効果（資格）**

TOEIC Bridgeの得点アップ、英検におけるレベルアップ

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 ・授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明  
・Unit 8 英文構造  
【事前・事後学習課題】 該当UNITの予習、復習  
単語テストの予習 NO 451～NO469
- 第2回** 【授業テーマ】 Unit 9 英文構造  
【内容・方法 等】 演習と解説  
単語テスト1  
【事前・事後学習課題】 該当UNITの予習 復習  
単語テストの予習 NO 470～NO 488
- 第3回** 【授業テーマ】 これまでの授業の復習と、発展的学習  
【内容・方法 等】 演習と解説、発展問題  
単語テスト2  
【事前・事後学習課題】 課題：授業で指示する
- 第4回** 【授業テーマ】 これまでの授業内容の確認  
【内容・方法 等】 臨時試験、復習  
【事前・事後学習課題】 課題：授業で指示する  
単語テストの予習 NO 489～NO 507
- 第5回** 【授業テーマ】 Unit 10 英文内容把握  
【内容・方法 等】 演習と解説  
単語テスト3  
【事前・事後学習課題】 該当UNITの予習、復習  
単語テストの予習 NO 508～NO 526
- 第6回** 【授業テーマ】 Unit 11 英文内容把握  
【内容・方法 等】 演習と解説  
単語テスト4  
【事前・事後学習課題】 該当UNITの予習、復習  
単語テストの予習 NO 527～NO 545
- 第7回** 【授業テーマ】 これまでの授業の復習と、発展的学習  
【内容・方法 等】 演習と解説  
単語テスト5  
【事前・事後学習課題】 課題：授業で指示する
- 第8回** 【授業テーマ】 これまでの学習内容の確認  
【内容・方法 等】 臨時試験、復習  
【事前・事後学習課題】 課題：授業で指示する  
単語テストの予習 NO 546～NO 564
- 第9回** 【授業テーマ】 Unit 12 リスニング対策  
【内容・方法 等】 演習と解説  
単語テスト6

基礎科目

**【事前・事後学習課題】** 該当UNITの予習、復習  
単語テストの予習 NO 565～NO 582

**第10回 【授業テーマ】** Unit 13 リスニング対策  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
単語テスト7

**【事前・事後学習課題】** 該当UNITの予習、復習  
単語テストの予習 NO 583～NO 600

**第11回 【授業テーマ】** これまでの授業の復習と、発展的学習  
**【内容・方法 等】** 演習と解説  
単語テスト8

**【事前・事後学習課題】** 課題：授業で指示する

**第12回 【授業テーマ】** これまでの学習内容の確認  
**【内容・方法 等】** 臨時試験、復習

**【事前・事後学習課題】** 課題：授業で指示する

**第13回 【授業テーマ】** Unit 14 さらになる語彙力アップ  
**【内容・方法 等】** 演習と解説

**【事前・事後学習課題】** 該当UNITの予習、復習

**第14回 【授業テーマ】** 総合演習  
**【内容・方法 等】** 演習と解説

**【事前・事後学習課題】** 該当UNITの予習、復習

**第15回 【授業テーマ】** これまでの学習内容の確認  
**【内容・方法 等】** 臨時試験、復習

**【事前・事後学習課題】** 課題：授業で指示する

**評価方法 (基準)**  
平常点 (発表、授業中の態度) 10%、臨時試験と課題提出 40%、共通単語試験 20%、定期試験を30%として、総合的に評価する

**教材等**  
**教科書**…・Story Box センゲージラーニング株式会社 (2,000円 + 税)  
・The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円 + 税)  
**参考書**…特になし

**学生へのメッセージ**  
・各自の予習 (単語、フレーズ調べ) が不可欠です  
・e-learning教材と、テキスト付属CDを使って自宅学習を行います。地道な努力により、英語力は必ず伸びます、がんばりましょう。

**関連科目**  
他の英語関連科目

**担当者の研究室等**  
7号館2階(非常勤講師室)

**備考**  
授業計画は進度によって変わる場合がある。

英語 Ie English Ie				
金原 真由美 (カネハラ マユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	B	後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
語彙力の増強と読解の力を養うことを目的とする。文の構成や読み方に注意しながら様々な分野のトピックを読むことによってreading skillを身につけていく。  
毎回授業の始めにTOEICのための単語小テスト(4ページずつ)をおこなう。

学科の学習・教育目標との対応 : [A]  
**授業方法と留意点**  
単語の意味を確認し、本文の読みと解釈を中心に進めていく。分からないところを事前に調べ、段落の要旨を掴んでおくこと。受講者全員にできるだけ多く発表してもらうので、一人一人が一つのUnitをきちんと予習してきて欲しい。

**科目学習の効果 (資格)**  
TOEIC、英検での語彙と読解力の向上

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

**第1回 【授業テーマ】** 授業のオリエンテーション、座席決めをする。  
文法の復習 (確認テスト)  
Unit 1  
**【内容・方法 等】** 教科書の進め方、評価方法の説明  
Unit 1 長文の読み方の説明  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第2回 【授業テーマ】** 1 The Amazing Flying Chair 目的語と補語  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.74-77  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第3回 【授業テーマ】** 2 Dropping Out of High School S+V+O+O  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.78-81  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第4回 【授業テーマ】** 3 Bad Medical Advice? S+V+O+C  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.82-85  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第5回 【授業テーマ】** 4 The Colonel's Bad Luck 単文・複文 (1)  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.86-87 / 90-91  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第6回 【授業テーマ】** 5 A World Without Birds 単文・複文 (2)  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.92-95  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第7回 【授業テーマ】** 6 The Great Invention 補語 : 名詞節を導くthat  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.96-99  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第8回 【授業テーマ】** 7 Garlic, Wonder Root 接続詞  
臨時試験 (中間テスト)  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
前半のまとめ  
TOEIC単語小テスト : pp.100-103  
**【事前・事後学習課題】** テストに備えた復習  
予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第9回 【授業テーマ】** 7 Garlic, Wonder Root 接続詞  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.74-77  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第10回 【授業テーマ】** 8 John Chapman, a strange, but Heroic Man 修飾語 (1)  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.78-81  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第11回 【授業テーマ】** 9 Baseball Curses 修飾語 (2)  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.82-85  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第12回 【授業テーマ】** 10 Untimely Death 前置詞の目的語  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.86-87 / 90-91  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第13回 【授業テーマ】** 11 Train Gropers 関係代名詞  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.92-95  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第14回 【授業テーマ】** 12 Japan Saves an Anime Star 関係副詞  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.96-99  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**第15回 【授業テーマ】** 13 Seeing Red 仮定法 (1)  
**【内容・方法 等】** 語彙のチェック、本文の内容理解、exercises  
TOEIC単語小テスト : pp.100-103  
**【事前・事後学習課題】** 予習 (単語調べ、本文の要旨を掴んでおく)

**評価方法 (基準)**

共通単語試験 20%、中間と定期試験60%、平常点（発表、小テスト、授業中の態度）20%として、総合的に評価する。

**教材等**

**教科書**… Premium Reader -- Pre-intermediate, Robert Juppe/馬場幸雄著 金星堂 (1995円)  
 ・ The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book 成美堂 (1700円)

**参考書**…特になし

**学生へのメッセージ**

reading strategyを意識して本文を読んでおくこと。単語やフレーズは丹念に辞書を引いてください。  
 授業には辞書を必ず持参し、常に引くこと。

**関連科目**

他の英語科目：

**担当者の研究室等**

7号館2階(非常勤講師室)

**備考**

授業計画は進度によって変更する場合があります。

英語II a English Ila				
金原 真由美 (カネハラ マユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A	前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

TOEICの試験の形式に慣れスコアを上げるために必要な力をつけることを到達目標とする。内容の連動した教科書を2冊用い、文法、読解、リスニング、スピーキングの練習を通して英語の総合的な力をつけていく。

また毎回授業の始めにTOEICのための単語小テストを行う。  
 学科の学習・教育目標との対応：[E]

**授業方法と留意点**

授業では2冊の教科書の解答と解説を中心に進めていく。予習していないと授業に参加できない、家庭での予習や日々の学習が不可欠です。教科書付属のCDとスマートフォンアプリ対応機能を十分に活用してもらいたい。

**科目学習の効果（資格）**

TOEICテストに有効な英語の総合的な力

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 授業のorientation、自己紹介  
 Reading 1 を少し進める。  
 【内容・方法 等】 授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習しておく。
- 第2回 【授業テーマ】 座席を決める。  
 1 Disaster: Into the Future  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：pp.102-105  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第3回 【授業テーマ】 2 Inspiring Women: Yoko Ono  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：pp.106-109  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第4回 【授業テーマ】 3 Fashion : Levi Strauss and Company  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：pp.110-113  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第5回 【授業テーマ】 4 Politics: Tea Party  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：pp.114-117  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第6回 【授業テーマ】 5 Animals: The Panda  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：pp.118-121  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第7回 【授業テーマ】 6 The Environment: Things are Heating up  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習

習  
 TOEIC単語小テスト：pp.122-125

- 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第8回 【授業テーマ】 7 Social Issues: Artist and Activist  
 臨時テスト  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 前半のまとめ  
 TOEIC単語小テスト：pp.126-127 / 102-103  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第9回 【授業テーマ】 7 Social Issues: Artist and Activist  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：104-107  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第10回 【授業テーマ】 8 Sports: Nadeshiko Japan  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：108-111  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第11回 【授業テーマ】 9 The Human Body: Pain  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：112-115  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第12回 【授業テーマ】 10 Global Economy: Open for Business  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：116-119  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第13回 【授業テーマ】 11 Space: Yuri Gagarin--the First Man in Space  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：120-123  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第14回 【授業テーマ】 12 Food for Thought: A Hungry Planet  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：124-127  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
- 第15回 【授業テーマ】 13 The Globalization: The EU  
 【内容・方法 等】 解答と解説、リスニングとスピーキング練習  
 TOEIC単語小テスト：総復習  
 【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習、復習しておく。

**評価方法（基準）**

共通試験30%(TOEICブリッジ20%、単語試験10%)、中間テストと定期試験50%、平常点（発表、小テスト、授業態度）20%とし総合的に評価する。

**教材等**

**教科書**…教科書は全部で3冊となります。  
 ・ Interactive English Book for the TOEIC Test Book 2、内田雅克 他2名、松柏社 (1580円)  
 ・ Interactive English Book for Reading Book 2、内田雅克 他3名、松柏社(1800円)  
 ・【単語集】 The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book西谷恒志著 成美堂

**参考書**…特になし

**学生へのメッセージ**

受講者全員にできるだけ多く発表してもらうので、一人一人がきちんと予習してくること。

**関連科目**

他の英語関連科目

**担当者の研究室等**

7号館2階 (非常勤講師室)

基礎科目

英語II a  
English Ila

木村 ゆみ (キムラ ユミ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	B	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

TOEIC Bridge テストを意識してリスニング、読解、文法、語彙能力向上を図り、実用的な英語のスキルアップを目指す。TOEIC Bridgeに慣れて、高得点を目指せるようになることが目標である。

学科の学習・教育目標との対応：[E]

授業方法と留意点

テキストに沿って進むとともに練習問題に取り組んでいく。単語テストは10回に分けて授業の最初に行う。予習、復習をしっかりと行うこと。また、ただ出席するだけではなく、積極的な授業参加が求められます。携帯の使用や、私語、居眠りが認められた場合は即減点となるので注意。

科目学習の効果（資格）

TOEIC Bridge のリスニング、語彙、文法、読解力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 ガイダンス、およびTOEIC Bridge形式のプレテスト

【内容・方法等】 ・授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明

・TOEIC Bridge プレテスト

【事前・事後学習課題】 文法全般を予習、課題は授業中に指示する

単語テストの予習 NO 601~615

第2回 【授業テーマ】 リスニング対策

【内容・方法等】 リスニングを中心とし、語彙、文法の練習もする

単語テスト1

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 616~630

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第3回 【授業テーマ】 リスニング対策

【内容・方法等】 リスニングを中心とし、語彙、文法の練習もする

単語テスト2

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 631~645

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第4回 【授業テーマ】 リスニング対策

【内容・方法等】 リスニングを中心とし、語彙、文法の練習もする

単語テスト3

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 646~660

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第5回 【授業テーマ】 語彙問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト4

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 661~675

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第6回 【授業テーマ】 語彙問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト5

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 676~690

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第7回 【授業テーマ】 語彙問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト6

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 691~705

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第8回 【授業テーマ】 文法問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト7

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 706~720

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第9回 【授業テーマ】 文法問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト8

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 721~735

復該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第10回 【授業テーマ】 文法問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト9

【事前・事後学習課題】 単語テストの予習 NO 736~750

該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第11回 【授業テーマ】 文法問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

単語テスト10

【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第12回 【授業テーマ】 読解問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第13回 【授業テーマ】 読解問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第14回 【授業テーマ】 読解問題対策

【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習

【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理

第15回 【授業テーマ】 総まとめ TOEIC Bridge 形式  
ポストテスト

【内容・方法等】 総復習 TOEIC Bridge ポストテスト

【事前・事後学習課題】 重要項目、フレーズの整理、総復習

評価方法（基準）

平常点（発表、授業中の態度）10%、臨時試験+課題提出30%、共通単語テスト10%、共通試験（TOEICブリッジ）20%、定期試験を30%として、総合的に評価する。

教材等

教科書・・・Pop Music World TOEIC TEST形式で学ぶ総合英語三修社（1,800円+税）

・The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂（1,700円+税）

参考書・・・特になし

学生へのメッセージ

・各自の予習が不可欠です。授業での積極的な参加を求めます。  
・辞書は毎回必携のこと  
・e-learning 教材と、テキスト付属CDを使って自宅学習を行いましょ。地道な努力により英語力は必ず伸びます、がんばりましょ。

関連科目

他の英語関連科目

担当者の研究室等

7号館2階(非常勤講師室)

英語II b  
English II

金原 真由美 (カネハラ マユミ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

アメリカの科学雑誌「Science」から取り出した多彩なトピックを通して英語の読解力を養うことを目的とする。明確な論旨で成り立つ科学記事だが語彙も豊富である。受講生は丹念に正確に読むことで科学英語の運用力を身につけていける筈である。学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

各Unitはwords & definition, idiom, reading, exercise, opinionのパートから成っている。本文を読み最後には自分の意見を発表することも重視する。授業では質問への解答を何度も求めることになるので、一人一人が辞書を引き調べて臨むことが大切である。毎回授業の始めにTOEICのための単語小テスト(4ページずつ)を行う。

科目学習の効果（資格）

TOEICのスコアアップ、英検のレベルアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 コースの概要説明、教科書の進め方の説明、席決めをする  
教科書Unit 1に少し入る。

【内容・方法等】 授業方針、評価方法、テストや出席の扱いなどの説明

【事前・事後学習課題】 予習Unit 1の単語

第2回 【授業テーマ】 1 Why Diets Fail

【内容・方法等】 TOEIC単語小テスト：pp.150-155

単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise

【事前・事後学習課題】 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読

第3回 【授業テーマ】 2 Dance Moves Are Irresistible

【内容・方法等】 TOEIC単語小テスト：pp.158-161

単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise

【事前・事後学習課題】 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読

第4回 【授業テーマ】 3 The Origins of Tidiness

【内容・方法等】 TOEIC単語小テスト：pp.162-165

- 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第5回** **【授業テーマ】** 4 Malagasy Spiders Spin the World's Toughest Biological Material  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.166-169  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第6回** **【授業テーマ】** 5 Say Goodbye to Sunspots?  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.170-173  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第7回** **【授業テーマ】** 6 Folklore Confirmed: The Moon's Phase Affects Rainfall  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.174-177  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第8回** **【授業テーマ】** 7 Safe Passage for Salmon?  
 臨時テスト（中間テスト）  
**【内容・方法 等】** 単語とイディオムの意味確認  
 前半のまとめ
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、テスト範囲の復習  
 予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第9回** **【授業テーマ】** 7 Safe Passage for Salmon?  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.178-181  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第10回** **【授業テーマ】** 8 Face to Face with Human Mobility Research  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.182-185  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第11回** **【授業テーマ】** 9 Alien Gases in Our Atmosphere  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.186-189  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第12回** **【授業テーマ】** 10 'Altitude Doping' Has Its Limits  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.190-193  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第13回** **【授業テーマ】** 11 When Pigeons Flock, Who's in Command?  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.194-197  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第14回** **【授業テーマ】** 12 Japanese Guts Are Made for Sushi  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：pp.198-201  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読
- 第15回** **【授業テーマ】** 13 Cats' Tongues Employ Tricky Physics  
**【内容・方法 等】** TOEIC単語小テスト：総復習  
 単語とイディオムの意味確認、全員で朗読、和訳、内容把握、exercise
- 【事前・事後学習課題】** 既習単語とイディオムの復習、予習：単語調べ、本文の内容把握、音読

**評価方法（基準）**  
 共通単語試験20%、中間テストと定期試験60%、平常点（発表、小テスト、授業態度）20%とし総合的に評価する。

**教材等**  
**教科書**… Science Fair 野崎嘉信 他著 南雲堂（1900円+税）  
 ・ The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test（成美堂、1700円）  
**参考書**…特になし  
**学生へのメッセージ**

丹念に辞書を引いて授業に臨むこと。英文の概略を掴み、声に出して読んでおくこと。  
 授業には辞書必携。

**関連科目**  
 他の英語関連科目

**担当者の研究室等**  
 7号館2階(非常勤講師室)

**備考**  
 授業計画は進度によって多少変更する場合がある。

英語II b English II				
木村 ゆみ (キムラ ユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	B	後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 TOEIC テストを意識してリスニング、読解、文法、語彙能力向上を図り、実用的な英語のスキルアップを目指す。実際のTOEICテストに慣れ、高得点を目指すことを目標とする。  
 学科の学習・教育目標との対応：「E」

**授業方法と留意点**  
 テキストに沿って進むとともに練習問題に取り組んでいく。単語テストは10回に分けて授業の最初に行う。予習、復習をしっかりと行うこと。また、ただ出席するだけではなく、積極的な授業参加が求められます。携帯の使用や、私語、居眠りが認められた場合は即減点となるので注意。

**科目学習の効果（資格）**  
 TOEIC のリスニング、語彙、文法、読解力の向上

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回** **【授業テーマ】** ガイダンス、およびTOEIC形式のプレテスト  
**【内容・方法 等】** ・授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明  
 ・TOEICプレテスト  
**【事前・事後学習課題】** 文法全般を予習、課題は授業中に指示する  
 単語テスト予習 NO 901~927
- 第2回** **【授業テーマ】** リスニング対策  
**【内容・方法 等】** リスニングを中心とし、語彙、文法の練習もする  
 単語テスト1  
**【事前・事後学習課題】** 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
 単語テスト予習 NO 928~954
- 第3回** **【授業テーマ】** リスニング対策  
**【内容・方法 等】** リスニングを中心とし、語彙、文法の練習もする  
 単語テスト2  
**【事前・事後学習課題】** 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
 単語テスト予習 NO955~981
- 第4回** **【授業テーマ】** リスニング対策  
**【内容・方法 等】** リスニングを中心とし、語彙、文法の練習もする  
 単語テスト3  
**【事前・事後学習課題】** 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
 単語テスト予習 NO 982~1008
- 第5回** **【授業テーマ】** 語彙問題対策  
**【内容・方法 等】** 語彙、読解、文法、writingの練習  
 単語テスト4  
**【事前・事後学習課題】** 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
 単語テスト予習 NO 1009~1036
- 第6回** **【授業テーマ】** 語彙問題対策  
**【内容・方法 等】** 語彙、読解、文法、writingの練習  
 単語テスト5  
**【事前・事後学習課題】** 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
 単語テスト予習 NO 1037~1064
- 第7回** **【授業テーマ】** 語彙問題対策  
**【内容・方法 等】** 語彙、読解、文法、writingの練習  
 単語テスト6  
**【事前・事後学習課題】** 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
 単語テスト予習 NO 1065~1092
- 第8回** **【授業テーマ】** 文法問題対策  
**【内容・方法 等】** 語彙、読解、文法、writingの練習  
 単語テスト7

- 第9回** 【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
単語テスト予習 NO 1093~1120  
【授業テーマ】 文法問題対策  
【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習  
単語テスト8  
【事前・事後学習課題】 復該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
単語テスト予習 NO 1121~1148
- 第10回** 【授業テーマ】 文法問題対策  
【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習  
単語テスト9  
【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理  
単語テスト予習 NO 1149~1176
- 第11回** 【授業テーマ】 文法問題対策  
【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習  
単語テスト10  
【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理
- 第12回** 【授業テーマ】 読解問題対策  
【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習  
【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理
- 第13回** 【授業テーマ】 読解問題対策  
【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習  
【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理
- 第14回** 【授業テーマ】 読解問題対策  
【内容・方法等】 語彙、読解、文法、writingの練習  
【事前・事後学習課題】 該当Unitの予習、重要項目、フレーズの整理
- 第15回** 【授業テーマ】 総まとめ TOEIC形式 ポストテスト  
【内容・方法等】 総復習 TOEIC ポストテスト  
【事前・事後学習課題】 重要項目、フレーズの整理、総復習

**評価方法 (基準)**  
平常点 (発表、授業中の態度) 10%、臨時試験 + 課題提出40%、共通単語テスト20%、定期試験30% として総合的に評価する。

**教材等**

教科書…・Pop Music World TOEIC TEST形式で学ぶ総合英語 三修社 (1,800円+税)  
・The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円+税)

参考書…特になし

**学生へのメッセージ**

- ・各自の予習が不可欠です。授業での積極的な参加を求めます。
- ・辞書は毎回必携のこと
- ・e-learning 教材と、テキスト付属CDを使って自宅学習を行いましょう。地道な努力により英語力は必ず伸びます、がんばりましょう。

**関連科目**

他の英語関連科目

**担当者の研究室等**

7号館2階(非常勤講師室)

英語IIc English IIc				
玉 木 晋 太 (タマキ シンタ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A	前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

TOEIC Testに準じたテキストを使用しながら文法を学んでいく中で、語いの強化・英文法の知識を整理し、さまざまなジャンルの設問を解いていくことにより、TOEIC Bridgeのスコアをのばすことが目標である。  
学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

本講義では、授業の前半で文法説明を行い、後半で設問を解いて行くことで授業を進行して行く。設問の答え合せの際には、学生を順番に指名して解答を確認するので、授業内で必ず各設問を解いておく事が必要である。  
また、毎回の授業の最初に小テストを行うので、必ず事前学習が必要である。

**科目学習の効果 (資格)**

TOEIC試験に順ずる文法テキストを用いて基本的な文法の学習を進めることによって、試験の際に必要な文法知識の定着が期待される。また、文法は暗記ではなく、理解する事で様々な場面に応用できる事が理解できる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法等】 授業の進め方、評価方法について  
【事前・事後学習課題】 事前学習：毎回単語テストを行うので、指定された範囲の単語 (意味と綴りの両方) を暗記しておく。(毎回10単語程度)  
事後学習：単語集0751~0761
- 第2回** 【授業テーマ】 Unit 1 品詞の種類  
【内容・方法等】 小テスト  
品詞の種類と働きについて  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0762~0772
- 第3回** 【授業テーマ】 Unit 2 動詞【1】  
【内容・方法等】 小テスト  
完了・受動態の用法  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0773~0783
- 第4回** 【授業テーマ】 Unit 3 動詞【2】  
【内容・方法等】 小テスト  
条件節内の動詞・動詞のとる穂部  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0784~0794
- 第5回** 【授業テーマ】 Unit 4 助動詞  
【内容・方法等】 小テスト  
助動詞の種類と働き  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0795~0805
- 第6回** 【授業テーマ】 Unit 5 不定詞と動名詞  
【内容・方法等】 小テスト  
不定詞と動名詞の働きと違い  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0806~0816
- 第7回** 【授業テーマ】 Unit 6 分詞  
【内容・方法等】 小テスト  
分詞の働きとさまざまな用法  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0817~0827
- 第8回** 【授業テーマ】 Unit 7 形容詞と副詞  
【内容・方法等】 小テスト  
形容詞と副詞の働き  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0828~0838
- 第9回** 【授業テーマ】 Unit 8 前置詞  
【内容・方法等】 小テスト  
前置詞の種類と働き  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0839~0849
- 第10回** 【授業テーマ】 Unit 9 接続詞  
【内容・方法等】 小テスト  
接続詞の種類と用法  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0850~0860
- 第11回** 【授業テーマ】 Unit 10 名詞  
【内容・方法等】 小テスト  
さまざまな名詞と数の一致  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0861~0871
- 第12回** 【授業テーマ】 Unit 11 代名詞  
【内容・方法等】 小テスト  
代名詞の用法と違い  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0872~0882
- 第13回** 【授業テーマ】 Unit 12 比較  
【内容・方法等】 小テスト  
比較級・最上級・原級とさまざまな用法  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0883~0893
- 第14回** 【授業テーマ】 Unit 13 関係詞  
【内容・方法等】 小テスト  
関係節のさまざまな用法  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上  
事後学習：0894~0900
- 第15回** 【授業テーマ】 Unit 14 仮定法  
【内容・方法等】 小テスト  
仮定法過去と過去完了の使い分け  
【事前・事後学習課題】 事前学習：同上

**評価方法 (基準)**

TOEICブリッジ 20%  
統一英単語テスト 10%  
小テスト 20%  
平常点 (授業に取り組む姿勢) 20%  
期末試験 30%

**教材等**

教科書…Satoru FURUYA, Chikako SAKURAI and Mark ACHOLLUM [Practical Grammar for the TOEIC Test (南雲

堂)」(1800円)

NISHIYA Koji 「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test (成美堂)」 (1700円)

参考書…なし

学生へのメッセージ

何事も日々の努力の積み重ねによって成せるものです。全ての授業が終わって、何をえられるのかは、個人個人の努力量によって異なります。できる限り多くのものが得られるようにしましょう。

関連科目

すべての英語科目

担当者の研究室等

7号館2階(非常勤講師室)

備考

辞書等持参する事が望ましい。

授業開始後1ヶ月以内にテキストを所持していないものには単位を認定しないので、必ずテキストを入手しておくように。

英語II c English IIC				
中 本 明 子 (ナカモト アキコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	B	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

ユニットごとにTOEICテスト頻出の Vocabulary や文法を学習し、無理なくTOEICテストに慣れ親しみます。単なる得点獲得のテクニックではなく、文法の基礎を確認しながらしっかりと読解力とコミュニケーション能力を身につけていきます。学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

初めに板書講義で重要事項を説明した後、練習問題を解きます。知識の定着を図るために、毎回小テストをします。授業の最後に質疑応答時間を設けます。英和辞書は必ず持参してください。電子辞書の場合、説明書を読んで使い方を確実にマスターしておいて下さい(熟語の引き方がわからない人が時々見受けられます)。

科目学習の効果(資格)

TOEICや英検など資格試験の得点アップにつながります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 Orientation  
【内容・方法 等】 講義内容、授業の進め方、成績評価の説明  
英文の基本構造と品詞  
【事前・事後学習課題】 教科書全体に目を通しておくこと
- 第2回 【授業テーマ】 Unit 1  
自動詞と他動詞  
現在形  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up  
単語集の指定された単語 (0751~0771)
- 第3回 【授業テーマ】 Unit 2  
現在完了形  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up  
単語集の指定された単語 (0772~0796)
- 第4回 【授業テーマ】 Unit 3  
品詞  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up  
単語集の指定された単語 (0797~0819)
- 第5回 【授業テーマ】 Unit 4  
仮定法  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up  
単語集の指定された単語 (0820~0842)
- 第6回 【授業テーマ】 Unit 5  
不定詞  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up  
単語集の指定された単語 (0843~0865)

- 第7回 【授業テーマ】 Unit 6  
動名詞  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up  
単語集の指定された単語 (0866~0890)
  - 第8回 【授業テーマ】 Unit 7  
分詞形容詞  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Upgrade  
単語集の指定された単語 (0891~0900)
  - 第9回 【授業テーマ】 Unit 8  
分詞構文  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up
  - 第10回 【授業テーマ】 Unit 9  
比較  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up
  - 第11回 【授業テーマ】 Unit 10  
不定代名詞  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Build-up
  - 第12回 【授業テーマ】 Unit 11  
関係代名詞  
【内容・方法 等】 Vocabulary の確認  
Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 Vocabulary Upgrade
  - 第14回 【授業テーマ】 ミニTOEICテスト(1回目)と解説(講義)  
【内容・方法 等】 Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 英文の基本構造(S、V、O、C)の確認
  - 第15回 【授業テーマ】 ミニTOEICテスト(2回目)と解説(講義)  
【内容・方法 等】 Listening Part 1~4  
Reading Part 5~7  
【事前・事後学習課題】 品詞(特に名詞、動詞、形容詞、副詞、前置詞)の確認
- 評価方法(基準)  
定期試験を実施50%、さらに共通評価試験30%(TOEICブリッジ20%、統一英語単語テスト10%)、小テスト20%で、授業態度は減点方式とし、総合的に評価します。
- 教材等  
教科書…北原良夫著 「Welcome to the TOEIC Test」 朝日出版社 (1800円+税)  
西谷恒志著 「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: WORD BOOK」 成美堂 (1700円+税)
- 参考書…英和辞書
- 学生へのメッセージ  
単語集の単語だけでなく、テキストの各ユニットにおける「Vocabulary Build-up」は、英和辞書を使って予習しておいて下さい。語彙力が英語の上達に大きく影響します。
- 関連科目  
実践英語入門、実践英語中級、実践英語上級、TOEIC関連科目
- 担当者の研究室等  
7号館2階 非常勤講師室
- 備考  
休まず積極的に授業に参加して下さい。努力は実ります。

基礎科目

英語II d English IId				
平 尾 秀 実 (ヒラオ ヒデミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

## 授業概要・目的・到達目標

文法、読解学習を中心に行い TOEICで500点を到達目標とする。

学科の学習・教育目標との対応：[E]

## 授業方法と留意点

クラス全員を指名し、正解へと導く。必ず予習のうえ、辞書を持参して毎回出席するように心がけること。

## 科目学習の効果（資格）

TOEICスコアアップ

## 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス、TOEIC、TOEIC Bridgeの説明  
【内容・方法等】 企業が要求するスコア、履歴書に記入できるスコア、大卒の平均点などを解説  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習と復習、単語帳p.150～p.155の予習
- 第2回** 【授業テーマ】 娯楽、芸術  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.150～155のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.158～161の予習
- 第3回** 【授業テーマ】 料理  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.158～161のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.162～165の予習
- 第4回** 【授業テーマ】 海外旅行  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.162～165のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.166～169の予習
- 第5回** 【授業テーマ】 宿泊施設  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.166～169のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.170～173の予習
- 第6回** 【授業テーマ】 住宅  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.170～173のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.174～177の予習
- 第7回** 【授業テーマ】 健康  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.174～177のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、課題テストの勉強、単語帳p.178～181の予習
- 第8回** 【授業テーマ】 課題テストと解説  
【内容・方法等】 ペーパーテスト、単語帳p.178～181のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.182～185の予習
- 第9回** 【授業テーマ】 銀行  
【内容・方法等】 読み取り練習、p.182～185のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.186～189の予習
- 第10回** 【授業テーマ】 商品広告  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.185～189のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.190～p.193の予習
- 第11回** 【授業テーマ】 会社業務  
【内容・方法等】 文法解説、演習問題を使用、単語帳p.190～193のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.194～197の予習
- 第12回** 【授業テーマ】 クレーム  
【内容・方法等】 文法解説、演習問題を使用、単語帳p.194～197のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.198～201の予習
- 第13回** 【授業テーマ】 契約、条件説明  
【内容・方法等】 演習問題、単語帳p.198～201のテスト  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.150～201の総復習(第1回)
- 第14回** 【授業テーマ】 契約  
【内容・方法等】 読み取り練習、単語帳p.150～201の総復習テスト(第1回)  
【事前・事後学習課題】 教科書の予習復習、単語帳p.150～201の総復習(第2回)
- 第15回** 【授業テーマ】 就職  
【内容・方法等】 手紙、その他の文章の演習問題、単語帳p.150～201の総復習(第2回)  
【事前・事後学習課題】 教科書の復習

## 評価方法（基準）

共通試験20%（単語試験20%）、定期試験を実施40%、小テスト20%、レポート20%

## 教材等

教科書…「Practical Reading Skills for the TOEIC Test (成美堂) 1, 8 0 0 「The 1500 core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book」、¥1,700円  
参考書…特に使用しない。

## 学生へのメッセージ

企業の海外進出と共に英語力がますます重要になってきました。履歴書に記入できるようにスコアをめざして頑張ってください。

## 関連科目

すべての英語科目

## 担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

## 英語III a English IIIa

松浦茂寿(マツウラ シゲトシ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	1

## 授業概要・目的・到達目標

今までに学んだ知識を駆使し、皆さんが受けるTOEICブリッジ受験に必要な解法テクニック、特に普段の努力を積みめば必ず伸びる文法力、語彙力並びに読解力の更なる向上を目標とする。又、授業に平行してテスト受験に欠かせない語彙力向上も目指す。また、授業計画は進度によって変わる場合がある。  
学科の学習・教育目標との対応：[E]

## 授業方法と留意点

単語の本から毎週、単語テストを行う予定。今まで習ってきた語彙や文法知識を駆使し、一つでも多くの問題が解けることを望む。予習として次に進む分の練習問題を解いて授業に臨もう。特に4択問題は今まで習った知識を駆使し、「この選択肢はこう間違っているから違う」と分かる様になればしめたもの。授業で出てきた新しい単語や学んだ内容をくり返して覚えるのが上達への早道です！

## 科目学習の効果（資格）

TOEICブリッジ受験に必要な基本的事項の復習及び知識の養成。

## 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回** 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法等】 授業方法、提出物、評価方法についての説明  
【事前・事後学習課題】 次回の第一回単語テスト範囲、1201～1225番を勉強する事。
- 第2回** 【授業テーマ】 Chapter 1 Computers and Society コンピューター社会  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.1-7、次回の第二回単語テスト範囲、1226～1250番を勉強する事。
- 第3回** 【授業テーマ】 Chapter 2 Business Transaction ビジネス  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.8-14、次回の第三回単語テスト範囲、1251～1275番を勉強する事。
- 第4回** 【授業テーマ】 Chapter 3 At the Office オフィス  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.15-21、次回の第四回単語テスト範囲、1276～1300番を勉強する事。
- 第5回** 【授業テーマ】 Chapter 4 Cars and Society 車社会  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.22-29、次回の第五回単語テスト範囲、1301～1325番を勉強する事。
- 第6回** 【授業テーマ】 Chapter 5 Eating and Drinking 食生活  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.31-37、次回の第六回単語テスト範囲、1326～1350番を勉強する事。
- 第7回** 【授業テーマ】 Chapter 6 Shopping  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.38-44、次回の第七回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第8回** 【授業テーマ】 Chapter 7 Entertainment 娯楽  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.45-51、次回の第八回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第9回** 【授業テーマ】 Chapter 8 Accidents & Crimes 事故、犯罪  
【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
【事前・事後学習課題】 教科書p.52-58、次回の第九回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第10回** 【授業テーマ】 Chapter 9 Teaching and Learning 教育、学

- 問
- 【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
 【事前・事後学習課題】 教科書p.59-66、次の第十回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第11回 【授業テーマ】 Chapter 10 Medicine & Hospitals 医療、病院  
 【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
 【事前・事後学習課題】 教科書p.67-73、次の第十一回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第12回 【授業テーマ】 Chapter 11 Finance and Banks 金融、銀行  
 【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
 【事前・事後学習課題】 教科書p.74-81、次の第十二回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第13回 【授業テーマ】 Chapter 12 Economy and Industry 経済、産業  
 【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
 【事前・事後学習課題】 教科書p.82-89、次の第十三回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第14回 【授業テーマ】 Unit 13 Geography and Travels 地理、旅行  
 【内容・方法等】 問題演習、答え合わせ  
 【事前・事後学習課題】 教科書p.90-97、次の第十四回単語テスト範囲(追って指示します)を勉強する事。
- 第15回 【授業テーマ】 総合復習  
 【内容・方法等】 試験直前対策  
 【事前・事後学習課題】 教科書など前期範囲一通り

評価方法(基準)  
 平常点、提出物、定期試験の点数が70%、理工学部共通試験(TOEICブリッジ)を20%、単語テスト10%を総合評価する。TOEICブリッジ及び単語テストを受験しなかった者は評価に大きく影響します。また、日頃の授業態度も重視します。

教材等  
 教科書…「Total Strategy for the TOEIC Test」石井隆之、山口修、馬渡秀孝、松村優子、Thomas Koch著 成美堂(2100円)、The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1785円)

参考書…なし  
 学生へのメッセージ  
 「明るく、元気で、感動と発見を与える授業に！」私語をせず、マナーを守り、積極的に参加してクラス全体が一つになる様に、各自協力してもらいたい。折角、授業中に学んだことを暗記したままではすぐに忘れまます。たとえば英語で書かれた看板のメッセージ等を見ただけで指示が読めるように授業外で繰り返し学習するのが英語上達への早道です。教える側も学ぶ側も仲良く、楽しく、実りある半期になる事を祈る！

関連科目  
 なし  
 担当者の研究室等  
 7号館2階非常勤講師室  
 備考  
 なし

英語III b English III				
金原 真由美 (カネハラ マユミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標  
 この授業では、語彙力増強と読解力の向上を目指す。現在進行中の科学最前線の話題を読みながら、英語の読解力を養うと共に客観的で科学的な思考法を身につけていくことが到達目標である。  
 学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点  
 本文の読解と解釈をする。exerciseでは真偽選択、英問英答、聞き取りなどを通して英語の総合的な力も養う。

科目学習の効果(資格)  
 TOEICのスコアアップ、英検のレベルアップ

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 コースの概要説明  
 教科書Chapter 1 (p.1)に少し入る。  
 【内容・方法等】 ・授業方針、評価方法、テストや出席の扱いなどの説明  
 ・Chaper 1 Crops for Food or Fuel?  
 【事前・事後学習課題】 予習:Chapter 1
- 第2回 【授業テーマ】 座席を指定する。  
 1 Crops for Food or Fuel?  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第3回 【授業テーマ】 2 Oceans Awash in Toxic Plastic

- 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第4回 【授業テーマ】 3 Global-Warming Super Typhoons  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第5回 【授業テーマ】 4 Slingshot: Water Purification Innovation  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第6回 【授業テーマ】 5 Engineering Earth is Possible  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第7回 【授業テーマ】 6 Making Stem Cell Therapy into Reality  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第8回 【授業テーマ】 7 Learning from the 2011 Tohoku Tsunami  
 臨時試験(中間テスト)  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 前半のまとめ  
 【事前・事後学習課題】 テスト範囲の復習  
 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第9回 【授業テーマ】 7 Learning from the 2011 Tohoku Tsunami  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第10回 【授業テーマ】 8 Gigantic Oil Spills and Clean-ups  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第11回 【授業テーマ】 9 Public Construction Projects Under Review  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第12回 【授業テーマ】 10 Grand Unified Theory of Artificial Intelligence  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第13回 【授業テーマ】 11 A Bright Future for LED Lights  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第14回 【授業テーマ】 12 Kindles and iPads: Reshaping Japanese Publishing  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。
- 第15回 【授業テーマ】 13 Civil Engineers Test New Concrete  
 【内容・方法等】 単語の意味確認、本文読解、exercise  
 【事前・事後学習課題】 予習として単語を調べ、本文を読み概略を掴んでおくこと。英文を声に出して読むこと。

評価方法(基準)  
 中間テストと定期試験60%、平常点(発表、小テスト、授業態度)40%とし総合的に評価する。

教材等  
 教科書… Science Avenue(「最新の科学を眺める」)田吹正俊 他2名著 成美堂 1900円  
 参考書…特になし

学生へのメッセージ  
 丹念に辞書を引いて授業に臨むこと。英文の概略を掴み、声に出して読んでおくこと。  
 授業には辞書必携。

関連科目  
 他の英語関連科目  
 担当者の研究室等  
 7号館2階(非常勤講師室)  
 備考  
 授業計画は進度によって多少変更する場合がある。

英語基礎会話 a Basic English Conversation a				
ブライアン トーマス スレーター				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択必修	1

**授業概要・目的・到達目標**

基礎英会話の習得を目標とする。テキストは日常的に使っている英文を扱っており、しっかり学習すれば、リスニング、スピーキングの力も確実に向上する。会話の習得を目的とする授業であるから、学生が中心になり、学生によって進められていくべきであることは言うまでもない。

学科の学習・教育目標との対応：[E]

**授業方法と留意点**

学生主導の授業である。ペアワークなど、躊躇することなく積極的に参加すること。

**科目学習の効果（資格）**

英語を使つてのコミュニケーション能力がつき、今後遭遇すると思われるさまざまなシチュエーションで役に立つ。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 授業ガイダンス、自己紹介、英語パズルなど  
【内容・方法 等】 ガイダンス、自己紹介、TOEICのスコアなど  
【事前・事後学習課題】 U1の予習
- 第2回 【授業テーマ】 挨拶、自己紹介等の会話  
【内容・方法 等】 現在形の文で挨拶、自己紹介などの会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U1の復習、予習
- 第3回 【授業テーマ】 挨拶、自己紹介等の会話  
【内容・方法 等】 現在形の文で挨拶、自己紹介などの会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U1の復習、U2の予習
- 第4回 【授業テーマ】 日常生活、学生生活の会話  
【内容・方法 等】 日常生活、学生生活の会話 Wh-の疑問文  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U2の復習、予習
- 第5回 【授業テーマ】 日常生活、学生生活の会話  
【内容・方法 等】 日常生活、学生生活の会話 Wh-の疑問文  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U2の復習、U3の予習
- 第6回 【授業テーマ】 娯楽、趣味の会話  
【内容・方法 等】 ～ができる。助動詞を使った会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U3の復習、予習
- 第7回 【授業テーマ】 娯楽、趣味の会話  
【内容・方法 等】 ～ができる。助動詞を使った会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U3の復習
- 第8回 【授業テーマ】 U1～3の見直し、復習  
【内容・方法 等】 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U4の予習
- 第9回 【授業テーマ】 場所の会話  
【内容・方法 等】 ～があります。故郷や近所をたずねる会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U4の復習、予習
- 第10回 【授業テーマ】 場所の会話  
【内容・方法 等】 ～があります。故郷や近所をたずねる会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U4の復習、U5の予習
- 第11回 【授業テーマ】 旅行の会話  
【内容・方法 等】 ～はどこですか。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U5の復習、予習
- 第12回 【授業テーマ】 旅行の会話  
【内容・方法 等】 ～はどこですか。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U5の復習、U6の予習
- 第13回 【授業テーマ】 買い物の会話  
【内容・方法 等】 ～はいくらですか。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U6の復習、予習
- 第14回 【授業テーマ】 買い物の会話  
【内容・方法 等】 ～はいくらですか。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U6の復習
- 第15回 【授業テーマ】 U4～6の見直し、復習  
【内容・方法 等】 教科書を使い、リスニング、ディクテーシ

ョン、ペアワークなど

【事前・事後学習課題】 U1～6の復習

**評価方法（基準）**

平常点（毎週のクイズ40%、発表30%、課題提出30%）にて評価する。

**教材等**

教科書…Miles Craven「Breakthrough Success with English」  
Macmillan

参考書…辞書を持参のこと（発音機能付きの電子辞書が望ましい）

**学生へのメッセージ**

積極的な参加が最も大切である。

**関連科目**

他の英語のクラスすべて

**担当者の研究室等**

7号館2階（非常勤講師室）

英語基礎会話 b Basic English Conversation				
ブライアン トーマス スレーター				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

基礎英会話の習得を目標とする。テキストは日常的に使っている英文を扱っており、しっかり学習すれば、リスニング、スピーキングの力も確実に向上する。会話の習得を目的とする授業であるから、学生が中心になり、学生によって進められていくべきであることは言うまでもない。

学科の学習・教育目標との対応：[E]

**授業方法と留意点**

学生主導の授業である。ペアワークなど、躊躇することなく積極的に参加すること。

**科目学習の効果（資格）**

英語を使つてのコミュニケーション能力がつき、今後遭遇すると思われるさまざまなシチュエーションで役に立つ。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 授業ガイダンス、現在進行中の事柄の会話  
【内容・方法 等】 ～しているところです。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U7の復習、予習
- 第2回 【授業テーマ】 現在進行中の事柄の会話  
【内容・方法 等】 ～しているところです。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U7の復習、U8の予習
- 第3回 【授業テーマ】 人物を描写する会話  
【内容・方法 等】 ～のようにみえる、～のようです。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U8の復習、予習
- 第4回 【授業テーマ】 人物を描写する会話  
【内容・方法 等】 ～のようにみえる、～のようです。の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U8の復習、U9の予習
- 第5回 【授業テーマ】 近い計画、招待の会話  
【内容・方法 等】 進行形で計画、招待の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U9の復習、予習
- 第6回 【授業テーマ】 近い計画、招待の会話  
【内容・方法 等】 進行形で計画、招待の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U9の復習
- 第7回 【授業テーマ】 U7～9の見直し、復習  
【内容・方法 等】 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U10の予習
- 第8回 【授業テーマ】 休暇の会話  
【内容・方法 等】 過去形の疑問文、肯定文で休暇の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U10の復習、予習
- 第9回 【授業テーマ】 休暇の会話  
【内容・方法 等】 過去形の疑問文、肯定文で休暇の会話  
教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
【事前・事後学習課題】 U10の復習、U11の予習

- 第10回** 【授業テーマ】 これまでの人生の会話  
 【内容・方法 等】 これまでの出来事の会話  
 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
 【事前・事後学習課題】 U11の復習、予習
- 第11回** 【授業テーマ】 これまでの人生の会話  
 【内容・方法 等】 これまでの出来事の会話  
 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
 【事前・事後学習課題】 U11の復習、U12の予習
- 第12回** 【授業テーマ】 夢を語る会話  
 【内容・方法 等】 ～したい。の会話  
 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
 【事前・事後学習課題】 U12の復習、予習
- 第13回** 【授業テーマ】 夢を語る会話  
 【内容・方法 等】 ～したい。の会話  
 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
 【事前・事後学習課題】 U12の復習
- 第14回** 【授業テーマ】 U10～12の見直し、復習  
 【内容・方法 等】 教科書を使い、リスニング、ディクテーション、ペアワークなど  
 【事前・事後学習課題】 U10～12の復習
- 第15回** 【授業テーマ】 テーマは自由に選択、ペアでロールプレイを行う。  
 【内容・方法 等】 授業でペアを組み会話を実演  
 【事前・事後学習課題】 U7～12の復習
- 評価方法（基準）**  
 平常点（毎週のクイズ40%、発表30%、課題提出30%）にて評価する。
- 教材等**  
 教科書…Miles Craven 「Breakthrough Success with English」 Macmillan  
 参考書…辞書を持参のこと（発音機能付きの電子辞書が望ましい）
- 学生へのメッセージ**  
 積極的な参加が最も大切である。
- 関連科目**  
 他の英語のクラスすべて
- 担当者の研究室等**  
 7号館2階（非常勤講師室）

海外語学研修 Overseas Language Training				
齋藤 安子 (サイトウ アイコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 この研修は、語学力（英語力）の向上と研修地の歴史・文化およびそこで生活する人々に触れ、国際的な知識と理解を深め、広範囲な国の人々と協力し合える国際感覚を身につけることを目的とする。研修先での授業は、月曜日から金曜日に実施し、語学力別に分けたクラス内で行われる。宿泊はホームステイ形式である。費用は約35～40万円程度を予定（為替レートにより変動の可能性あり）。\*詳細は、3月～4月の募集ガイダンスで周知する。  
 学科の学習・教育目標との対応：「E」

**授業方法と留意点**  
 研修前に3回の事前ガイダンスを行う（6月～8月）  
 研修先では、語学学習を中心とした授業を受講する。授業を担当する先生やホームステイ先の家族を含め、授業内外を問わず現地の人と交流する積極的な行動が求められる。2週間、3週間という短い滞在期間を有意義に過ごすためにも、研修計画を前もって立て、事前学習を怠らないことが大切である。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**  
 3月上旬～4月下旬  
 募集ガイダンス（日時等の詳細はポータルおよび掲示で連絡する）、事前学習としては事前のガイダンス出席が義務づけられている。また、事後には成果報告およびレポート提出を要請されている。  
 5月  
 申込書の提出  
 5月下旬  
 派遣学生の決定および履修申請  
 6月～8月  
 事前ガイダンスを実施（全3回）  
 8月上旬  
 結団式  
 研修スケジュール>

- [2週間コース]  
 8月中旬～8月下旬（予定）  
 [3週間コース]  
 8月中旬～9月上旬（予定）  
 9月  
 成果報告書の提出  
 9月中旬  
 成果報告会
- 評価方法・評価基準**  
 帰国後に提出する成果報告書（20%）および研修先での成績（80%）を基に評価する。
- 教材等**  
 教科書…事前ガイダンスでは、その都度プリントを配布。研修先では受入大学が指定するもの。  
 参考書…研修先の国、地域の観光局等のホームページ  
 ・そのほか、ガイダンスや事前研修授業で紹介されるもの
- 備考**  
 ①参加学生は事前ガイダンスに必ず出席すること。欠席の場合は、事前に国際交流センターへ連絡すること。  
 ②事前に参加申込みをし、参加許可を得た者に限り履修申請をすることができる。通常の履修申請とは方法が異なるので注意すること。

スポーツ科学実習I Practice of Sports Science I				
内 部 昭 彦 (ウチベ アキヒコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 タグラグビーを通じて、体力や運動能力の維持、増進を図ること、健康についての知識を深める。タグラグビーは、通常のラグビーと違いタックルなどの身体接触がなく、複雑なルールや高度な技術を必要としない為、運動能力の個人差や男女差が顕在化しない特徴も持っている。また、鬼遊びの要素を持ったゲームで、スポーツの楽しさと、チームプレーによるコミュニケーション能力を養うことができ、学生間の交流や、社会での適応力を高めることを到達目標とする。  
 学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**  
 実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある）  
 ※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。  
 原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

- 科目学習の効果（資格）**  
 個人としての基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得、及び団体競技における協調性を養う。
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**
- 第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス  
 【内容・方法 等】 ガイダンス（履修上の注意やコース種目分け）  
 【事前・事後学習課題】 ルールの理解
- 第2回** 【授業テーマ】 体力測定①  
 【内容・方法 等】 屋外種目  
 【事前・事後学習課題】 体力測定評価
- 第3回** 【授業テーマ】 体力測定②  
 【内容・方法 等】 屋内種目  
 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第4回** 【授業テーマ】 タグラグビー  
 【内容・方法 等】 競技説明（ルールの説明）及び基本技術（ランニング・パス）  
 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第5回** 【授業テーマ】 タグラグビー  
 【内容・方法 等】 基本技術（タグを使用して、基本的なアタック&ディフェンス練習）  
 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第6回** 【授業テーマ】 タグラグビー  
 【内容・方法 等】 基本技術（タグを使用して、基本的なアタック&ディフェンス練習）  
 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第7回** 【授業テーマ】 タグラグビー  
 【内容・方法 等】 基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）  
 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第8回** 【授業テーマ】 タグラグビー  
 【内容・方法 等】 基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）

- 第9回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
- 第10回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
- 第11回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
- 第12回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 試合（成績記録）
- 第13回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 試合（成績記録）
- 第14回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 試合（成績記録）
- 第15回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 タグラグビー  
【内容・方法等】 試合（成績記録）

評価方法（基準）  
平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…特になし  
参考書…特になし

**学生へのメッセージ**

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館1Fスポーツ振興センター事務室に来ること。  
実施場所は、第1グラウンド（人工芝）で行う。  
服装はスポーツウェア及びスポーツシューズを準備すること。

**関連科目**

スポーツ指導者論・生涯スポーツ実習

**担当者の研究室等**

体育館1F 内部助教室  
セミナー室

**備考**

特になし

スポーツ科学実習I Practice of Sports Science I				
近 藤 潤 (コンドウ ジュン)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

スポーツ科学実習Iはスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツを楽しむを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。  
学科の学習・教育目標との対応：[A]

～テニスコース～

テニスはもともと手のひらでボールを打ち合うという人間の本能にも根ざした遊びの中から発展してきたスポーツであり、長い歴史と伝統を持っている。見る楽しみもさることながら、どちらかといえば自分で実践するスポーツであり、老若男女を問わず幅広く楽しめるものである。  
本授業では、テニスの基本的な技術はもちろんのこと、テニスを通じて人間関係を築く事を目的とする。また、テニスをする事によって生涯を通じて楽しめるスポーツへと発展させることを到達目標とする。

**授業方法と留意点**

実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある。）  
1回目のガイダンスで種目選択をします。  
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

**科目学習の効果（資格）**

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法等】 各履修コースを決定  
【事前・事後学習課題】 選択種目の確認
- 第2回 【授業テーマ】 体力測定①

- 第3回 【内容・方法等】 屋外種目  
【事前・事後学習課題】 体力測定評価  
【授業テーマ】 体力測定②  
【内容・方法等】 屋内種目
- 第4回 【事前・事後学習課題】 体力測定評価  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 基本技術（ストローク）
- 第5回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 基本技術（ストローク・サーブ）
- 第6回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 基本技術（ストローク・サーブ・ボレー）
- 第7回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 基本技術（ストローク・サーブ・ボレー）
- 第8回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 応用練習（ミニゲーム・形式練習）
- 第9回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 応用練習（ミニゲーム・形式練習）
- 第10回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 ゲーム（グルーピング・成績記録）
- 第11回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 ゲーム（グルーピング・成績記録）
- 第12回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 ゲーム（グルーピング・成績記録）
- 第13回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 ゲーム（グルーピング・成績記録）
- 第14回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 ゲーム（グルーピング・成績記録）
- 第15回 【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ  
【授業テーマ】 テニス  
【内容・方法等】 ゲーム（グルーピング・成績記録）

評価方法（基準）  
平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…使用しない  
参考書…使用しない

**学生へのメッセージ**

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館1Fスポーツ振興センター事務室にきてください。  
実施場所は、テニスコートで行う。服装はスポーツウェア及びテニスシューズを準備すること。（ラケットは授業で用意しますが、自分で持っている学生は自分のラケットのほうが良いでしょう）

**関連科目**

生涯スポーツ実習

**担当者の研究室等**

体育館1F 近藤研究室

スポーツ科学実習II Practice of Sports Science II				
河 瀬 泰 治 (カワセ ヤスハル)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

スポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツを楽しむを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体能力を実践する能力を育成することを目的とする。

本授業では、数種目の競技のルール・技術を身につけさらにグループの中でゲーム進行などコミュニケーション能力を向上させる。

《到達目標》

- ①運動技術の向上
  - ②競技ルールの理解
  - ③学生相互のコミュニケーション能力の向上
- 学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある。）

※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

**科目学習の効果（資格）**

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 ガイダンス（履修上の注意やコース種目分け）  
【事前・事後学習課題】 ルールの理解
- 第2回 【授業テーマ】 バレー  
【内容・方法 等】 基本技術（パス）  
【事前・事後学習課題】 測定記録評価
- 第3回 【授業テーマ】 バレー  
【内容・方法 等】 基本技術（トス）  
【事前・事後学習課題】 測定記録評価
- 第4回 【授業テーマ】 バレー  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第5回 【授業テーマ】 バレー  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第6回 【授業テーマ】 バレー  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第7回 【授業テーマ】 バトミントン  
【内容・方法 等】 基本技術（レシーブ）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第8回 【授業テーマ】 バトミントン  
【内容・方法 等】 基本技術（スマッシュ）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第9回 【授業テーマ】 バトミントン  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第10回 【授業テーマ】 バトミントン  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第11回 【授業テーマ】 バトミントン  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第12回 【授業テーマ】 バスケットボール  
【内容・方法 等】 基本技術（ドリブル）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第13回 【授業テーマ】 バスケットボール  
【内容・方法 等】 基本技術（パス）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第14回 【授業テーマ】 バスケットボール  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第15回 【授業テーマ】 バスケットボール  
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ

**評価方法（基準）**

平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…使用しません  
参考書…使用しません

**学生へのメッセージ**

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館1Fスポーツ振興センター事務室にきてください。

**関連科目**

生涯スポーツ実習・健康論

**担当者の研究室等**

総合体育館 河瀬研究室

スポーツ科学実習II Practice of Sports Science II				
近 藤 潤 (コンドウ ジュン)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

スポーツ科学実習Ⅱはスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツを楽しむことを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。

**《到達目標》**

- ①運動技術の向上
  - ②競技ルールの理解
  - ③学生相互のコミュニケーション能力の向上
- 学科の学習・教育目標との対応：[A]  
～スポーツコース～

現代社会の構造の変化、テクノロジーの発達により、意識して運動に参加しなければ、自然に運動不足に陥ってしまう。スポーツコースは、生涯体育という観点から学生生活の中で体育実技により、生涯つき合っていくスポーツを各自が見つけ出せるように、多くの種目を実施し、ルール、マナー、文化などの側面と併せて学習するコースである。

**授業方法と留意点**

**【授業内容】**

実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある。）  
1回目のガイダンスで種目選択をします。

※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

**科目学習の効果（資格）**

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 コース種目分け、履修上の注意  
【事前・事後学習課題】 選択種目の確認
- 第2回 【授業テーマ】 ソフトボール  
【内容・方法 等】 基本技術（キャッチボール・バッティング）、ゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第3回 【授業テーマ】 ソフトボール  
【内容・方法 等】 基本技術（キャッチボール・バッティング）、ゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第4回 【授業テーマ】 ソフトボール  
【内容・方法 等】 リーグ戦及び実技テスト  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第5回 【授業テーマ】 ソフトボール  
【内容・方法 等】 リーグ戦及び実技テスト  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第6回 【授業テーマ】 ソフトボール  
【内容・方法 等】 リーグ戦及び実技テスト  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第7回 【授業テーマ】 ソフトボール  
【内容・方法 等】 リーグ戦及び実技テスト（総合評価）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第8回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 基本技術（リフティング、パス、ドリブル）ミニゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第9回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 基本技術（リフティング、パス、ドリブル）ミニゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第10回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 ミニコートゲーム・オールコートゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第11回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 ミニコートゲーム・オールコートゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第12回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 オールコートゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第13回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 オールコートゲーム（成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第14回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 オールコートゲーム（成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第15回 【授業テーマ】 サッカー  
【内容・方法 等】 オールコートゲーム（総合評価）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ

**評価方法（基準）**

平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…使用しない  
参考書…使用しない

**学生へのメッセージ**

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館1Fスポーツ振興センター事務室に来ること。  
実施場所はグラウンドで行う。  
服装はスポーツウェア及びスポーツシューズを準備すること。

**関連科目**

生涯スポーツ実習・健康論  
担当者の研究室等  
総合体育館1F 近藤研究室

基礎  
科目

哲学 I  
Philosophy I

島田 喜行 (シマダ ヨシユキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本講義では、現代の日本人が持っている行動規範の源流を辿り直すことから、専門技術者を目指す者が身につけておくべき職業観と倫理観を学ぶ。

具体的には、今日の産業社会を考える際のキーワードの一つである「持続可能性sustainability」について、江戸時代の森林保護思想(熊沢蕃山と安藤昌益)を通じて理解する。また、柳宗悦の「民藝」思想を通じて職人の手仕事、匠の技の卓越性と工藝の用と美に触れる。さらに、三木清の「技術哲学」から「技術」の思想とその理論的背景を理解し、自然と人間とがより善く共生できる社会の実現を目指す技術者のマナーと倫理を学ぶ。

到達目標：以下の項目の理解を到達目標とする。1.sustainabilityと技術 2.民藝思想にみる職人の技と矜持 3.自然との共生を目指す技術者倫理

学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

ノート講義形式

科目学習の効果(資格)

日本の伝統的な職業観と思想に触れることから、現代の技術者が身につけるべきことは何か、見習うべきことは何かという問いに対して自主的に取り組めるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 講義の説明  
【事前・事後学習課題】 とくになし
- 第2回 【授業テーマ】 科学技術について (1)  
【内容・方法 等】 手塚治虫の鉄腕アトムが問いかけるもの  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第3回 【授業テーマ】 科学技術について (2)  
【内容・方法 等】 科学技術の起源、科学技術と進歩思想  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第4回 【授業テーマ】 自然と技術  
【内容・方法 等】 自然と技術の関係  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第5回 【授業テーマ】 江戸時代の森林保護思想 (1)  
【内容・方法 等】 sustainabilityとは何か、環境破壊と人間性の問題  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第6回 【授業テーマ】 江戸時代の森林保護思想 (2)  
【内容・方法 等】 熊沢蕃山の思想  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第7回 【授業テーマ】 江戸時代の森林保護思想 (3)  
【内容・方法 等】 安藤昌益の思想  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第8回 【授業テーマ】 柳宗悦の思想 (1)  
【内容・方法 等】 現代社会と道具  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第9回 【授業テーマ】 柳宗悦の思想 (2)  
【内容・方法 等】 民藝と手仕事、匠の技と品物の性質  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第10回 【授業テーマ】 柳宗悦の思想 (3)  
【内容・方法 等】 工芸文化について  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第11回 【授業テーマ】 社会と技術  
【内容・方法 等】 技術者にとって技術とは何か  
【事前・事後学習課題】 予習 「技術者倫理綱領」の解説を読む
- 第12回 【授業テーマ】 三木清の思想 (1)  
【内容・方法 等】 技術の本質  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第13回 【授業テーマ】 三木清の思想 (2)  
【内容・方法 等】 技術の社会的・道徳的問題 (1)  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第14回 【授業テーマ】 三木清の思想 (3)  
【内容・方法 等】 技術の社会的・道徳的問題 (2)  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 講義のふりかえり  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習

評価方法(基準)

定期試験60%、平常点(コメントペーパー、受講態度、出席状況)40%の割合で総合的に評価する。

教材等

教科書…公益社団法人日本技術士会のホームページにある「技術者倫理綱領」の解説をダウンロードしておくこと  
参考書…加藤尚武『技術と人間の倫理』NHKライブラリー、

1996年。

柳宗悦『民藝とは何か』講談社学術文庫、2006年。その他、講義中に適宜紹介する。

学生へのメッセージ

日本の伝統的な「ものの見方」と「立ち居振る舞い方」に触れ、現代社会を主体的に生きていくためのヒントを発見してください。

私語、携帯電話の使用等で講義を妨害する行為を行った者は、平常点評価をゼロとする。大学生にふさわしい態度で講義に臨むことを求めます。

関連科目

哲学 II

担当者の研究室等

非常勤講師室

哲学 I  
Philosophy I

島田 喜行 (シマダ ヨシユキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本講義では、現代の日本人が持っている行動規範の源流を辿り直すことから、専門技術者を目指す者が身につけておくべき職業観と倫理観を学ぶ。

具体的には、今日の産業社会を考える際のキーワードの一つである「持続可能性sustainability」について、江戸時代の森林保護思想(熊沢蕃山と安藤昌益)を通じて理解する。また、柳宗悦の「民藝」思想を通じて職人の手仕事、匠の技の卓越性と工藝の用と美に触れる。さらに、三木清の「技術哲学」から「技術」の思想とその理論的背景を理解し、自然と人間とがより善く共生できる社会の実現を目指す技術者のマナーと倫理を学ぶ。

到達目標：以下の項目の理解を到達目標とする。1.sustainabilityと技術 2.民藝思想にみる職人の技と矜持 3.自然との共生を目指す技術者倫理

学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

ノート講義形式

科目学習の効果(資格)

日本の伝統的な職業観と思想に触れることから、現代の技術者が身につけるべきことは何か、見習うべきことは何かという問いに対して自主的に取り組めるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 講義の説明  
【事前・事後学習課題】 とくになし
- 第2回 【授業テーマ】 科学技術について (1)  
【内容・方法 等】 手塚治虫の鉄腕アトムが問いかけるもの  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第3回 【授業テーマ】 科学技術について (2)  
【内容・方法 等】 科学技術の起源、科学技術と進歩思想  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第4回 【授業テーマ】 自然と技術  
【内容・方法 等】 自然と技術の関係  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第5回 【授業テーマ】 江戸時代の森林保護思想 (1)  
【内容・方法 等】 sustainabilityとは何か、環境破壊と人間性の問題  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第6回 【授業テーマ】 江戸時代の森林保護思想 (2)  
【内容・方法 等】 熊沢蕃山の思想  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第7回 【授業テーマ】 江戸時代の森林保護思想 (3)  
【内容・方法 等】 安藤昌益の思想  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第8回 【授業テーマ】 柳宗悦の思想 (1)  
【内容・方法 等】 現代社会と道具  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第9回 【授業テーマ】 柳宗悦の思想 (2)  
【内容・方法 等】 民藝と手仕事、匠の技と品物の性質  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第10回 【授業テーマ】 柳宗悦の思想 (3)  
【内容・方法 等】 工芸文化について  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第11回 【授業テーマ】 社会と技術  
【内容・方法 等】 技術者にとって技術とは何か  
【事前・事後学習課題】 予習 「技術者倫理綱領」の解説を読む
- 第12回 【授業テーマ】 三木清の思想 (1)  
【内容・方法 等】 技術の本質

- 第13回 【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習  
【授業テーマ】 三木清の思想 (2)  
【内容・方法等】 技術の社会的・道徳的問題 (1)  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第14回 【授業テーマ】 三木清の思想 (3)  
【内容・方法等】 技術の社会的・道徳的問題 (2)  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 講義のふりかえり  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習

**評価方法 (基準)**

定期試験60%、平常点 (コメントペーパー、受講態度、出席状況) 40%の割合で総合的に評価する。

**教材等**

教科書…公益社団法人日本技術士会のホームページにある「技術者倫理綱領」の解説をダウンロードしておくこと  
参考書…加藤尚武『技術と人間の倫理』NHKライブラリー、1996年。

柳宗悦『民藝とは何か』講談社学術文庫、2006年。その他、講義中に適宜紹介する。

**学生へのメッセージ**

日本の伝統的な「ものの見方」と「立ち居振る舞い方」に触れ、現代社会を主体的に生きていくためのヒントを発見してください。

私語、携帯電話の使用等で講義を妨害する行為を行った者は、平常点評価をゼロとする。大学生にふさわしい態度で講義に臨むことを求めます。

**関連科目**

哲学 II

**担当者の研究室等**

非常勤講師室

哲学II Philosophy II				
島田喜行 (シマダ ヨシユキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

わたしたちは環境としての世界のなかで、できるだけ善く生きるために、あるいはできるだけ有効に活動するために、世界のあり方を知ろうとする。こうしたわたしたちの世界を知ろうとする努力が哲学という営為の根本にある。本講義では、世界を知ろうとする哲学の起源である古代哲学を通じて「世界の見方」を学び直すことで常識を突破する知的興奮を学ぶ。そのなかで、どのような仕方であらうか、という問いについて考えてみたい。

到達目標：哲学の源流であるギリシア・ローマの思想を学ぶことから、社会人にとって必要な教養と多角的視点を身につけることができる。

学科の学習と教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

ノート講義方式

**科目学習の効果 (資格)**

古典哲学に触れることから、哲学的思考の基礎を学び、現代の社会構造や現代人の生き方を新たな視点から捉え直す能力が獲得できる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法等】 講義の説明  
【事前・事後学習課題】 とくになし
- 第2回 【授業テーマ】 哲学とは何か  
【内容・方法等】 エイリアンとしての哲学者、非常に「非常識な」人たちの話  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第3回 【授業テーマ】 タレスの思想 (1)  
【内容・方法等】 古代神話における神の死と哲学の始まり  
【事前・事後学習課題】 予習 タレスについて調べる。
- 第4回 【授業テーマ】 タレスの思想 (2)  
【内容・方法等】 水の哲学  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第5回 【授業テーマ】 ヘラクレイトスの思想 (1)  
【内容・方法等】 二分法と火の哲学  
【事前・事後学習課題】 予習 ヘラクレイトスについて調べる。
- 第6回 【授業テーマ】 ヘラクレイトスの思想 (2)  
【内容・方法等】 逆理論法  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第7回 【授業テーマ】 パルメニデスの思想 (1)  
【内容・方法等】 存在の謎  
【事前・事後学習課題】 予習 パルメニデスについて調べる。

- 第8回 【授業テーマ】 パルメニデスの思想 (2)  
【内容・方法等】 存在と永遠  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第9回 【授業テーマ】 ソクラテスの思想 (1)  
【内容・方法等】 エレンコス  
【事前・事後学習課題】 予習 ソクラテスについて調べる。
- 第10回 【授業テーマ】 ソクラテスの思想 (2)  
【内容・方法等】 非知、あるいは無知について  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第11回 【授業テーマ】 プラトンの思想 (1)  
【内容・方法等】 身体とミ (身) の哲学  
【事前・事後学習課題】 予習 プラトンについて調べる。
- 第12回 【授業テーマ】 プラトンの思想 (2)  
【内容・方法等】 アイデア論と隠された教説  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第13回 【授業テーマ】 M.アウレリウスの思想 (1)  
【内容・方法等】 ストイックな生き方  
【事前・事後学習課題】 予習 M.アウレリウスについて調べる。
- 第14回 【授業テーマ】 M.アウレリウスの思想 (2)  
【内容・方法等】 悪を無化する技法  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 これまでの講義のふりかえり  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習

**評価方法 (基準)**

定期試験60%、平常点 (コメントペーパー、受講態度、出席状況) 40%の割合で総合的に評価する。

**教材等**

教科書…なし

参考書…藤澤令夫『哲学の課題』岩波書店、1989年。  
古東哲明『現代思想としてのギリシア哲学』講談社、1998年。その他は、授業中に適宜指示する。

**学生へのメッセージ**

一見、現代の生活スタイルには関係ないと思われる古典哲学の知見が、実は身近なところで生き続けているということを目で確かめてください。

私語、携帯電話の使用等で講義を妨害する行為を行った者は、平常点評価をゼロとする。大学生にふさわしい態度で講義に臨むことを求めます。

**関連科目**

哲学 I

**担当者の研究室等**

非常勤講師室

哲学II Philosophy II				
島田喜行 (シマダ ヨシユキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

わたしたちは環境としての世界のなかで、できるだけ善く生きるために、あるいはできるだけ有効に活動するために、世界のあり方を知ろうとする。こうしたわたしたちの世界を知ろうとする努力が哲学という営為の根本にある。本講義では、世界を知ろうとする哲学の起源である古代哲学を通じて「世界の見方」を学び直すことで常識を突破する知的興奮を学ぶ。そのなかで、どのような仕方であらうか、という問いについて考えてみたい。

到達目標：哲学の源流であるギリシア・ローマの思想を学ぶことから、社会人にとって必要な教養と多角的視点を身につけることができる。

学科の学習と教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

ノート講義方式

**科目学習の効果 (資格)**

古典哲学に触れることから、哲学的思考の基礎を学び、現代の社会構造や現代人の生き方を新たな視点から捉え直す能力が獲得できる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法等】 講義の説明  
【事前・事後学習課題】 とくになし
- 第2回 【授業テーマ】 哲学とは何か  
【内容・方法等】 エイリアンとしての哲学者、非常に「非常識な」人たちの話  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第3回 【授業テーマ】 タレスの思想 (1)  
【内容・方法等】 古代神話における神の死と哲学の始まり  
【事前・事後学習課題】 予習 タレスについて調べる。

- 第4回 【授業テーマ】 タレスの思想 (2)  
【内容・方法 等】 水の哲学  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第5回 【授業テーマ】 ヘラクレイトスの思想 (1)  
【内容・方法 等】 二分法と火の哲学  
【事前・事後学習課題】 予習 ヘラクレイトスについて調べる。
- 第6回 【授業テーマ】 ヘラクレイトスの思想 (2)  
【内容・方法 等】 逆理論法  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第7回 【授業テーマ】 パルメニデスの思想 (1)  
【内容・方法 等】 存在の謎  
【事前・事後学習課題】 予習 パルメニデスについて調べる。
- 第8回 【授業テーマ】 パルメニデスの思想 (2)  
【内容・方法 等】 存在と永遠  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第9回 【授業テーマ】 ソクラテスの思想 (1)  
【内容・方法 等】 エレンコス  
【事前・事後学習課題】 予習 ソクラテスについて調べる。
- 第10回 【授業テーマ】 ソクラテスの思想 (2)  
【内容・方法 等】 非知、あるいは無知について  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第11回 【授業テーマ】 プラトンの思想 (1)  
【内容・方法 等】 身体とミ(身)の哲学  
【事前・事後学習課題】 予習 プラトンについて調べる。
- 第12回 【授業テーマ】 プラトンの思想 (2)  
【内容・方法 等】 アイデア論と隠された教説  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第13回 【授業テーマ】 M.アウレリウスの思想 (1)  
【内容・方法 等】 スティックな生き方  
【事前・事後学習課題】 予習 M.アウレリウスについて調べる。
- 第14回 【授業テーマ】 M.アウレリウスの思想 (2)  
【内容・方法 等】 悪を無化する技法  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 これまでの講義のふりかえり  
【事前・事後学習課題】 事後学習 講義ノートの復習

評価方法 (基準)  
定期試験60%、平常点 (コメントペーパー、受講態度、出席状況) 40%の割合で総合的に評価する。

教材等  
教科書…なし  
参考書…藤澤令夫『哲学の課題』岩波書店、1989年。  
古東哲明『現代思想としてのギリシア哲学』講談社、1998年。その他は、授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ  
一見、現代の生活スタイルには関係ないと思われる古典哲学の知見が、実は身近なところで生き続けているということを目で確かめてください。  
私語、携帯電話の使用等で講義を妨害する行為を行った者は、平常点評価をゼロとする。大学生にふさわしい態度で講義に臨むことを求めます。

関連科目  
哲学 I  
担当者の研究室等  
非常勤講師室

文学 I Literature I				
細川 知佐子 (ホソカワ チサコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
この講義では『百人一首』を読んでいきます。まず、文学作品としての位置づけを行ったうえで、和歌の鑑賞を通して、我々現代人が忘れてしまった自然と共生する力や方法、また今も昔も変わらない心情などを学びましょう。古典作品は断絶した遠い過去の遺物ではありません。自ら作品に近づき親しむことにより、現代の文学作品と同様に多くの知見や感動を得ることができます。和歌の断片的な知識ではなく、作品としての総合的な理解が目標です。  
学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**  
講義形式です。不定期に小テストを行い、平常点 (出席点) とします。

**科目学習の効果 (資格)**  
大学生として必要最低限の「古典文学」の知識を身につけることができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題  
第1回 【授業テーマ】 ガイダンス

- 第2回 【内容・方法 等】 授業の目的、方法の説明  
【事前・事後学習課題】 『百人一首』を読む  
【授業テーマ】 作品としての『百人一首』 1  
【内容・方法 等】 『百人一首』の成立と謎
- 第3回 【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む  
【授業テーマ】 作品としての『百人一首』 2  
【内容・方法 等】 江戸時代を中心にした『百人一首』の後の世の受容  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む  
【授業テーマ】 作品としての『百人一首』 3  
【内容・方法 等】 『百人一首』の構成と和歌を読むための基礎知識  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第5回 【授業テーマ】 四季歌を読む 春 1  
【内容・方法 等】 春の歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第6回 【授業テーマ】 四季歌を読む 春 2  
【内容・方法 等】 桜の歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第7回 【授業テーマ】 四季歌を読む 夏  
【内容・方法 等】 夏の歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第8回 【授業テーマ】 四季歌を読む 秋 1  
【内容・方法 等】 秋の歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第9回 【授業テーマ】 四季歌を読む 秋 2  
【内容・方法 等】 秋の月の歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第10回 【授業テーマ】 四季歌を読む 冬  
【内容・方法 等】 冬の歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第11回 【授業テーマ】 恋歌 1  
【内容・方法 等】 月を用いた恋歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第12回 【授業テーマ】 恋歌 2  
【内容・方法 等】 名所 (歌枕) を用いた恋歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第13回 【授業テーマ】 雑歌 1  
【内容・方法 等】 友情をテーマにした歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第14回 【授業テーマ】 雑歌 2  
【内容・方法 等】 人生をテーマにした歌を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む
- 第15回 【授業テーマ】 授業の総括  
【内容・方法 等】 『百人一首』の意義と他の文学作品との関わり  
【事前・事後学習課題】 配布プリントを読む

評価方法 (基準)  
平常点 (主に小テスト) と試験によって、総合的に評価します。(平常点30%、定期試験70%)

教材等  
教科書…資料を配付します。  
参考書…適宜、講義のなかで紹介いたします。

学生へのメッセージ  
和歌が持つ美しいリズムを味わい、千年前の人々からのメッセージを受け取りましょう。

関連科目  
日本語読解  
担当者の研究室等  
7号館2階(非常勤講師室)

文学 II Literature II				
細川 知佐子 (ホソカワ チサコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
この講義では明治以降現代までの新聞小説を、朝日新聞を中心に読んでいきます。時代順に読むことにより、新聞小説が持つ役割の変化を考えましょう。時代の中における文学としての役割、新聞紙上での役割など、複数の視点で捉えるようになることが目標です。  
学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**  
講義形式ですが、不定期に小テストを行います。小テストが平常点となります。

**科目学習の効果 (資格)**  
大学生として最低限の教養を身につけることができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回** 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 本講義に臨むための基本姿勢と注意点について説明します
- 第2回** 【事前・事後学習課題】 特になし  
【授業テーマ】 新聞小説とは何か  
【内容・方法 等】 新聞小説の歴史について学びます  
【事前・事後学習課題】 配布資料を読む
- 第3回** 【授業テーマ】 明治時代の新聞小説1  
【内容・方法 等】 黎明期（明治30年まで）の新聞小説について
- 第4回** 【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む  
【授業テーマ】 明治時代の新聞小説2  
【内容・方法 等】 明治31年以降の新聞小説を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第5回** 【授業テーマ】 明治時代の新聞小説3  
【内容・方法 等】 夏目漱石を中心に読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第6回** 【授業テーマ】 大正時代の新聞小説1  
【内容・方法 等】 大正時代の新聞小説の特色  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第7回** 【授業テーマ】 大正時代の新聞小説2  
【内容・方法 等】 島崎藤村、谷崎潤一郎などを読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第8回** 【授業テーマ】 昭和初期の新聞小説1  
【内容・方法 等】 昭和初期の新聞小説の特色  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第9回** 【授業テーマ】 昭和初期の新聞小説2  
【内容・方法 等】 武者小路実篤、菊池寛などを読みます。  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第10回** 【授業テーマ】 戦前の新聞小説  
【内容・方法 等】 戦前の新聞小説の特色を考え、作品を読みます。  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第11回** 【授業テーマ】 戦後の新聞小説1  
【内容・方法 等】 戦後の新聞小説の特色と作品を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第12回** 【授業テーマ】 戦後の新聞小説2  
【内容・方法 等】 太宰治、石坂洋二郎、三島由紀夫などを読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第13回** 【授業テーマ】 現代の新聞小説1  
【内容・方法 等】 現代の新聞小説の特色と作品を読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第14回** 【授業テーマ】 現代の新聞小説2  
【内容・方法 等】 有吉佐和子、司馬遼太郎、松本清張などを読みます  
【事前・事後学習課題】 配布資料と作品を読む
- 第15回** 【授業テーマ】 現代の新聞小説3とまとめ  
【内容・方法 等】 官部みゆき、重松清などを学び、新聞小説の役割について考えます  
【事前・事後学習課題】 配布資料を読む
- 評価方法（基準）**  
平常点と試験によって、総合的に評価します。  
（平常点30%、定期試験70%）
- 教材等**  
教科書…資料を配付します。  
参考書…適宜、講義のなかで紹介いたします。
- 学生へのメッセージ**  
新聞小説というジャンルを認識することで、社会と文学との関わりを考えてみましょう。また、授業で学んだ作品を少なくとも一冊は読むこと。
- 関連科目**  
日本語読解
- 担当者の研究室等**  
7号館2階(非常勤講師室)

歴史学I History I				
村上 司 樹 (ムラカミ モトキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
歴史は暗記科目ではない。過去に生きた人びとの具体的な経験から思考力を培う営みである。理工学部を対象とするこの授業では、中世ヨーロッパの歴史を、自然と技術の2つの視点から読み直す。具体的には(1)機械による労働、(2)建築家と技術者、(3)自然科学の社会的利用が誕生した状況を知ることができる。理学と工学のいずれにとっても大きな転換点であった中世ヨーロッパについて、具体的で中味のある基礎知識を身につけよう。

学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**  
毎回プリントを配布し、図像資料も交えながら授業を進める。宿題は毎回のプリントを、①授業の当日、②次回授業の前日の、最低2回読み返すこと。つまり復習。なぜならこの授業では、毎回の授業開始時に、「前回どのような話をしたか」語ることは一切しないから。前回と今回の授業内容のつながり、話の流れを追うことは自分でする必要がある。そのための2度の読み返し。そもそも勉強とは復習である。

**科目学習の効果（資格）**  
文化という視点を獲得、理学・工学をより深く、より幅広く理解するための教養を培う。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 はじめに  
【内容・方法 等】 授業のルール・方針・全体計画  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第2回** 【授業テーマ】 機械からみた中世 I  
【内容・方法 等】 中世の産業革命  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第3回** 【授業テーマ】 機械からみた中世 I I  
【内容・方法 等】 中世の産業革命（続）  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第4回** 【授業テーマ】 機械からみた中世 I I I  
【内容・方法 等】 領主と農民のエネルギー利用  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第5回** 【授業テーマ】 機械からみた中世 I V  
【内容・方法 等】 領主と農民のエネルギー利用（続）  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第6回** 【授業テーマ】 機械からみた中世 V  
【内容・方法 等】 教会と技術  
【事前・事後学習課題】 小レポート
- 第7回** 【授業テーマ】 建築からみた中世 I  
【内容・方法 等】 教会と建築  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第8回** 【授業テーマ】 建築からみた中世 I I  
【内容・方法 等】 教会と建築（続）  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第9回** 【授業テーマ】 建築からみた中世 I I I  
【内容・方法 等】 教会と建築（続々）  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第10回** 【授業テーマ】 建築からみた中世 I V  
【内容・方法 等】 修道院と石造り  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第11回** 【授業テーマ】 建築からみた中世 I V  
【内容・方法 等】 修道院と石造り（続）  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第12回** 【授業テーマ】 建築からみた中世 V  
【内容・方法 等】 大聖堂と石造り  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第13回** 【授業テーマ】 自然からみた中世 I  
【内容・方法 等】 奇蹟と魔術の自然学  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第14回** 【授業テーマ】 自然からみた中世 I I  
【内容・方法 等】 奇蹟と魔術の自然学（続）  
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
- 第15回** 【授業テーマ】 自然からみた中世 I I I  
【内容・方法 等】 奇蹟と魔術の自然学（続々）  
【事前・事後学習課題】 テストの準備

**評価方法（基準）**  
暗記は必要ない。減点主義もとらない。具体的には、①定期試験（40%）、②小レポート（30%）、③レスポンスペーパー（30%）の3つで評価する。①～③すべてに共通する評価基準は、「具体的に書けているかどうか」である。

**教材等**  
教科書…参考資料を適宜配布する。  
参考書…授業中に適宜紹介する。

**学生へのメッセージ**  
一方通行にならない授業、集中しやすい授業を心がけています。レスポンス・ペーパー、小レポート、そして試験答案を書いてもらいますが、「やることが多い」とネガティブに考えず、「単位取得のチャンスが多い」とポジティブに捉えることをお勧めします。それにものごとを説明したり、説得的な文章を作成する経験と能力は、他のあらゆる学問にも、さらに大学卒業後の長い人生にも欠かせません。積極的に取り組んで、「単位以上のもの」を得てほしいと思います。

**担当者の研究室等**  
7号館2階（非常勤講師室）

歴史学 I History I				
佐伯智広 (サエキ トモヒロ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

目的・到達目標：近代日本の成立についての歴史的な基礎知識を身に付け、その特質を理解する。  
概要：私たちは、日本という「国」に暮らしていることを、当たり前のごとく・自然なことだと思っています。ですが、もしもそれが「自然ではないこと」だと言われたら…ちょっと「えっ？」と思いませんか？現在の私たちが暮らす「国」とは何なのか。それが誰によって、何のために、どのように作られたのか。この講義では、そうした国の成り立ちの歴史について学びます。それは、単なる歴史ではなく、現代社会について理解することにつながるでしょう。学科の学習・教育目標との対応：「A」

### 授業方法と留意点

板書講義形式です。プリントを利用します。教科書はありません。参考図書は講義内で適宜示します。

### 科目学習の効果（資格）

近代日本という国の起源・変遷・特色についての、歴史的な基礎知識と、それを説明する能力を身につけることができます。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション 「国」とは何か  
【内容・方法 等】 私たちが現在暮らす「国」とは何なのかについて説明します。  
【事前・事後学習課題】 なし
- 第2回 【授業テーマ】 開国  
【内容・方法 等】 幕末の開国について、江戸時代の鎖国と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「開国」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第3回 【授業テーマ】 廃藩置県  
【内容・方法 等】 廃藩置県について、江戸時代の幕藩体制と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「廃藩置県」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第4回 【授業テーマ】 徴兵令  
【内容・方法 等】 徴兵令について、江戸時代の武士と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「徴兵令」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第5回 【授業テーマ】 文明開化  
【内容・方法 等】 文明開化について、江戸時代の蘭学・国学と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「文明開化」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第6回 【授業テーマ】 自由民権運動  
【内容・方法 等】 自由民権運動について、現代の政治制度と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「自由民権運動」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第7回 【授業テーマ】 大日本帝国憲法  
【内容・方法 等】 大日本帝国憲法について、日本国憲法と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「大日本帝国憲法」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第8回 【授業テーマ】 条約改正  
【内容・方法 等】 不平等条約の改正について考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「条約改正」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第9回 【授業テーマ】 日清戦争・日露戦争  
【内容・方法 等】 日清戦争・日露戦争について、前後の時代の戦争と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「日清戦争」「日露戦争」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第10回 【授業テーマ】 第一次世界大戦  
【内容・方法 等】 第一次世界大戦について、前後の時代の戦争と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「第一次世界大戦」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第11回 【授業テーマ】 ワシントン体制  
【内容・方法 等】 ワシントン体制について、現代の戦争問題と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「ワシントン体制」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第12回 【授業テーマ】 大正デモクラシー  
【内容・方法 等】 大正デモクラシーについて、現代の政治制度と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「大正デモクラシー」と

- いう語について辞書的な意味を調べる。
- 第13回 【授業テーマ】 世界恐慌  
【内容・方法 等】 世界恐慌について、現代の経済問題と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「世界恐慌」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第14回 【授業テーマ】 第二次世界大戦  
【内容・方法 等】 第二次世界大戦について、前後の時代の戦争と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「第二次世界大戦」という語について辞書的な意味を調べる。
- 第15回 【授業テーマ】 そして現代へ  
【内容・方法 等】 第二次世界大戦後の日本について、現代と比較して考えます。  
【事前・事後学習課題】 予習として、「日本国憲法」という語について辞書的な意味を調べる。

### 評価方法（基準）

予習シート30%、定期試験70%

### 教材等

教科書…ありません。  
参考書…講義内で適宜示します。

### 学生へのメッセージ

教科書で勉強する高校の日本史とは違って、大学での講義はきょうくつな枠組みはありません。ただ過去の歴史を追うのではなく、現在に残る遺跡・遺物・建築・美術工芸品などを紹介したり、歴史を題材にした文学作品・マンガを取り上げたりしながら、現代の私達にとって歴史が持つ意味についても、自由に考えていきましょう！また、最新の学説なども紹介していくので、研究の最先端で教科書が書き換わっていく面白さも知ってもらいたいと考えています。

### 関連科目

ありません。

### 担当者の研究室等

7号館2階非常勤講師室

## 産業技術史 I

History of Industrial Technology I

照元弘行 (テルモト ヒロユキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

様々な産業で用いられる技術を「産業技術」という。この「産業技術」は、どのような経路をたどりながら、何を原動力として発展してきたかという問題について考える。本講義では、様々な「産業技術」の変遷を体系的に捉え、地球規模での産業技術の役割について考え、これまでに築かれてきた技術を学習・理解することで、今後、独創的な技術を生み出していく手がかりを提供する。  
到達目標：幅広い教養と地球的視野をもった技術者の育成。具体的には、それぞれの産業技術の歴史を学習・理解することで、技術者として幅広い教養を、また、情報社会の世界情勢や地球環境問題を学ぶことで、物事を地球的視点から多面的に捉える能力と素養を身につけることができる。

### 授業方法と留意点

授業形式は、視聴覚教材を多用する「プレゼンテーション授業」である。  
講義中心の授業となるが、産業技術をできるだけわかりやすく理解してもらうために、視聴覚教材および資料集などの図を用いて解説する。

### 科目学習の効果（資格）

現在の産業技術社会は、膨大な情報と知識の専門化が進んでおり、この産業技術の世界を系統的に学ぶ機会は、一般教養科目を学ぶ以外の時期には少なくなる傾向にあり、他分野の知識の吸収には、自分自身で常に努力していく必要がある。それゆえ、できるだけ早い時期に産業技術の源を学んでおくことは、多くの分野に興味をもつための一助になると考えている。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 産業技術史を学ぶにあたって／特許から見た産業発展史  
【内容・方法 等】 産業技術史を学ぶ意味を考える。  
明治時代の近代日本創生から現代のプロパテント時代まで、日本の産業発展に特許制度が果たした役割を理解し、我が国の歴史から産業発展と特許制度の関係学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート提出①
- 第2回 【授業テーマ】 製鉄・鉄鋼産業の技術史①  
【内容・方法 等】 金属材料について学ぶ。  
伝統の日本製鉄法「たたら」について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。

- 課題レポート提出②
- 第3回** 【授業テーマ】 製鉄・鉄鋼産業の技術史②  
 【内容・方法 等】 製鉄・鉄鋼産業の技術発展史とその公害・環境対策について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出③
- 第4回** 【授業テーマ】 製鉄・鉄鋼産業の技術史③  
 【内容・方法 等】 製鉄所のシンボルである高炉について学ぶ。国産技術で育てた画期的な次世代の鉄「超鉄鋼」について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出④
- 第5回** 【授業テーマ】 情報技術産業の歴史①  
 【内容・方法 等】 今日、日常的に利用しているワープロの歴史とその技術について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑤
- 第6回** 【授業テーマ】 情報技術産業の歴史②  
 【内容・方法 等】 これからの携帯電話技術の「デファクトスタンダード」をめぐる激しい争いを事例にして、これらの技術について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑥
- 第7回** 【授業テーマ】 自動車産業の歴史①  
 【内容・方法 等】 国産自動車トヨタAA型の開発を事例にして、日本の自動車産業を学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑦
- 第8回** 【授業テーマ】 自動車産業の歴史②  
 【内容・方法 等】 自動車産業の公害・環境問題について学ぶ。ここでは、低公害エンジン「CVCC」を事例にして学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑧
- 第9回** 【授業テーマ】 自動車産業の歴史③  
 【内容・方法 等】 自動車産業の公害・環境問題について学ぶ。ここでは、「ハイブリッドカー」を事例にして学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑨
- 第10回** 【授業テーマ】 自動車産業の歴史④  
 【内容・方法 等】 自動車産業の公害・環境問題について学ぶ。ここでは、燃料電池の技術と「究極のエコカー」である燃料電池自動車について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑩
- 第11回** 【授業テーマ】 鉄道産業の歴史①  
 【内容・方法 等】 国と地方の問題から「新幹線問題」について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑪
- 第12回** 【授業テーマ】 鉄道産業の歴史②  
 【内容・方法 等】 高速鉄道「新幹線」の開発の歴史とその主要技術について学ぶ。新幹線を作る様々な技術（町工場がもつアナログ的な技術）を学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑫
- 第13回** 【授業テーマ】 鉄道産業の歴史③  
 【内容・方法 等】 未来の高速鉄道「リニアモーターカー」について学ぶ。また、これからの鉄道の公害・環境対策技術、安全対策について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑬
- 第14回** 【授業テーマ】 公害・環境対策の技術史  
 【内容・方法 等】 産業競争力強化の重要な柱の1つである「ISO14001」の認証取得の事例を解説する。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑭
- 第15回** 【授業テーマ】 世界の産業技術  
 【内容・方法 等】 産業技術の未来への取り組みについて、子どもたちへの活動を通して考える。  
 【事前・事後学習課題】 資料集を事前に読んでおくこと。  
 課題レポート提出⑮

**評価方法（基準）**

各授業毎の課題レポート（50点配分）と定期試験（50点配分）で総合的（合計100点）に評価する。なお、合格基準は、レポートおよび定期試験がそれぞれ30点以上、総合評価で60点以上を合格とする。

**教材等**

教科書…特に、教科書は、指定しないが、資料集などを配布する予定である。

参考書…参考書は、講義の中で適宜、紹介していく予定である。

**学生へのメッセージ**

1時間目の授業ではありますが、遅刻せずに毎回出席すること

が望ましい。授業中は私語を慎み、集中して授業に臨み、理解した授業の内容を整理できるように心がけて下さい。

**関連科目**

産業技術史は、多面的で複合的な科目であることから、大学において、できるだけ数多くの科目を習得すれば、必ず役立つと思います。

**担当者の研究室等**

第1回目の講義時にお知らせします。

**備考**

講義のキーワードとして、「特許」、「公害・環境問題」、「アナログ的な技術・デジタル的な技術」などを示しておく。

**国語学I**

Japanese Language I

松尾 佳津子 (マツオ カヅコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

日々、何を読んでいますか？ また、日々、何を書いていますか？ 何を学ぶにせよ、また学生であれ社会人であれ、「文章を読む」ということを避けて通るわけにはいきません。仲間内だけで通じる会話や話し言葉でなく、書き言葉を通じてしか手に入らないものがあります。それをぜひ身につけてほしいと願っています。さまざまなジャンルの文章を素材として語句や表現を学び、自分なりの感想を持ちそれを発信する、というトレーニングを積んでみましょう。

語句の知識を増やして定着させること、表現に着目した読解トレーニングを積むこと、読解した内容に対して自分なりの考えを表現できること。この三つの力を磨くことを目標とします。学科の学習・教育目標との対応：[E]

**授業方法と留意点**

◇毎回、語句チェックを通じて語彙力を磨きます（授業前半）。また毎回、素材となる文章を配布し、プリント形式で読解授業を進めます（授業後半）。

◇授業中に随時課題を提示しますので、それらに取り組むことで積極的な取り組みをあなたに要求します。友人の回答の引き写しなど、課題に取り組む態度に不備のある場合は、出席と認めません。

**科目学習の効果（資格）**

「日本語文章能力検定」などの公的資格もありますが、自分のことばに自覚的である感性を養うことが何よりの学習効果です。文章を味読し、自分の考えを文章化し、他者に発信するトレーニングは、積極的に取り組むことで、日々のレポート作成や、就職活動のための種々の文章作成の下地作りにもなるでしょう。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 エッセイ（1）  
 【内容・方法 等】 叙情的、軽妙洒脱など、さまざまなタイプの作品に触れる。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第2回** 【授業テーマ】 エッセイ（2）  
 【内容・方法 等】 叙情的、軽妙洒脱など、さまざまなタイプの作品に触れる。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第3回** 【授業テーマ】 エッセイ（3）  
 【内容・方法 等】 叙情的、軽妙洒脱など、さまざまなタイプの作品に触れる。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第4回** 【授業テーマ】 文語的な文章（1）  
 【内容・方法 等】 やや古めかしい言い回しに触れて独特の雰囲気を楽しむ。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第5回** 【授業テーマ】 文語的な文章（2）  
 【内容・方法 等】 やや古めかしい言い回しに触れて独特の雰囲気を楽しむ。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第6回** 【授業テーマ】 文語的な文章（3）  
 【内容・方法 等】 やや古めかしい言い回しに触れて独特の雰囲気を楽しむ。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第7回** 【授業テーマ】 近代の小説（1）  
 【内容・方法 等】 有名作品の一部を読み、梗概や時代背景に触れる。  
 【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当た

- ってより学習を深めましょう。
- 第8回** 【授業テーマ】 近代の小説（2）  
【内容・方法 等】 有名作品の一部を読み、梗概や時代背景に触れる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第9回** 【授業テーマ】 近代の小説（3）  
【内容・方法 等】 有名作品の一部を読み、梗概や時代背景に触れる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第10回** 【授業テーマ】 実用的な文章（1）  
【内容・方法 等】 手紙文やビジネス文書を「読解」してみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第11回** 【授業テーマ】 実用的な文章（2）  
【内容・方法 等】 手紙文やビジネス文書を「読解」してみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第12回** 【授業テーマ】 実用的な文章（3）  
【内容・方法 等】 手紙文やビジネス文書を「読解」してみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第13回** 【授業テーマ】 韻文（1）  
【内容・方法 等】 身近な歌の「歌詞」を作品として「読解」してみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第14回** 【授業テーマ】 韻文（2）  
【内容・方法 等】 身近な歌の「歌詞」を作品として「読解」してみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第15回** 【授業テーマ】 韻文（3）  
【内容・方法 等】 身近な歌の「歌詞」を作品として「読解」してみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。

**評価方法（基準）**

◇講義中に作成する小レポートが出席確認を兼ねます。近年散見する代筆提出については、代筆者・被代筆者共、成績処理時に大幅減点します。  
◇最終成績は、定期試験の結果7割と小レポートの回答状況3割と合わせて判断します。  
◇私語・飲食・頻繁な離席・他授業の課題作成・居眠りなど、受講態度の著しく悪い学生には退室を指示して当日の出席は無効とし、さらに状況に応じてマイナス評価を下します。また、回収した小レポートの回答状況が著しく悪い場合も、当日の出席は無効とします。  
◇出席不良者は、原則として成績評価を行いません。

**教材等**

教科書…プリント授業です。  
参考書…毎回のプリントの中で提示していきます。

**学生へのメッセージ**

「本を読むのはキライ」という気持ちを捨てて講義に臨んで下さい。私があなたに求めているのは「今までの知識の積み重ね」ではなく、「自分のことばに自覚的になること、自分のことばで考えること」です。正解のない世界で「自分の答え」を手探りしてみましょう。

**関連科目**

こういった方面に興味のある人は、他に「文学から学ぶ」や「日本語表現」などを学ぶことで、より理解を深めることができるでしょう。

**担当者の研究室等**

7号館2階（非常勤講師室）

国語学II Japanese Language II				
松尾 佳津子（マツオ カツコ）				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

日々、何を読んでいますか？ また、日々、何を書いていますか？ 何を学ぶにせよ、また学生であれ社会人であれ、「文章を読む」ということを避けて通るわけにはいきません。仲間内だけで通じる会話や話し言葉でなく、書き言葉を通じてしか手に入らないものがあります。それをぜひ身につけてほしいと願っています。前期に「日本語読解」で身に付けた力をさらに伸ばそうという人も、前期は受講していなかったから後期から頑張

りたいという人も、前期以上に幅の広い、さまざまなジャンルの文章を素材として語句や表現を学び、自分なりの感想を持ちそれを発信する、というトレーニングを積みあげていきましょう。語句の知識を増やして定着させること、表現に着目した読解トレーニングを積むこと、読解した内容に対して自分なりの考えを表現できること。この三つの力を磨くことを目標とします。学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

◇毎回、語句チェックを通じて語彙力を磨きます（授業前半）。また毎回、素材となる文章を配布し、プリント形式で読解授業を進めます（授業後半）。  
◇授業中に随時課題を提示しますので、それらに取り組むことで積極的な取り組みをあなたに要求します。友人の回答の引き写しなど、課題に取り組む態度に不備のある場合は、出席と認めません。

**科目学習の効果（資格）**

「日本語文章能力検定」などの公的資格もありますが、自分のことばに自覚的である感性を養うことが何よりの学習効果です。文章を味読し、自分の考えを文章化し、他者に発信するトレーニングは、積極的に取り組むことで、日々のレポート作成や、就職活動のための種々の文章作成の下地作りにもなるでしょう。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 エッセイ（1）  
【内容・方法 等】 着眼点の面白さを味わう。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第2回** 【授業テーマ】 エッセイ（2）  
【内容・方法 等】 表現に着目して味わう。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第3回** 【授業テーマ】 エッセイ（3）  
【内容・方法 等】 内容を踏まえて自分の意見をまとめる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第4回** 【授業テーマ】 新聞記事（1）  
【内容・方法 等】 実用的な文章のあり方を考察する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第5回** 【授業テーマ】 新聞記事（2）  
【内容・方法 等】 伝達の効果を高める工夫を考察する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第6回** 【授業テーマ】 新聞記事（3）  
【内容・方法 等】 報道記事以外の文章を考察する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第7回** 【授業テーマ】 短編小説（1）  
【内容・方法 等】 短編小説の構成を味読する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第8回** 【授業テーマ】 短編小説（2）  
【内容・方法 等】 翻訳の文章を考察する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第9回** 【授業テーマ】 短編小説（3）  
【内容・方法 等】 表現技法を考察する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第10回** 【授業テーマ】 評論（1）  
【内容・方法 等】 時事評論を読み解く。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第11回** 【授業テーマ】 評論（2）  
【内容・方法 等】 文芸評論を読み解く。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第12回** 【授業テーマ】 評論（3）  
【内容・方法 等】 文語調の評論を読んでみる。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第13回** 【授業テーマ】 韻文（1）  
【内容・方法 等】 俳句を鑑賞する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第14回** 【授業テーマ】 韻文（2）  
【内容・方法 等】 和歌・短歌を鑑賞する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。
- 第15回** 【授業テーマ】 韻文（3）  
【内容・方法 等】 詩を鑑賞する。  
【事前・事後学習課題】 プリントに提示した資料の原典を当たってより学習を深めましょう。

**評価方法（基準）**

◇講義中に作成する小レポートが出席確認を兼ねます。近年散

見する代筆提出については、代筆者・被代筆者共、成績処理時に大幅減点します。  
 ◇最終成績は、定期試験の結果7割と小レポートの回答状況3割とを合わせて判断します。  
 ◇私語・飲食・頻繁な離席・他授業の課題作成・居眠りなど、受講態度の著しく悪い学生には退室を指示して当日の出席は無効とし、さらに状況に応じてマイナス評価を下します。また、回収した小レポートの回答状況が著しく悪い場合も、当日の出席は無効とします。  
 ◇出席不良者は、原則として成績評価を行いません。

#### 教材等

教科書…プリント授業です。

参考書…毎回のプリントの中で提示していきます。

#### 学生へのメッセージ

「日本語なんて今更…」 「国語はキライ！」などの気持ちを捨てて講義に臨んで下さい。私があなたに求めているのは「今までの知識の積み重ね」ではなく、「自分のことばに自覚になること、自分のことばで考えること」です。正解のない世界で「自分の答え」を手探りしてみましょう。

#### 関連科目

こういった方面に興味のある人は、他に「文学から学ぶ」や「日本語表現」などを学ぶことで、より理解を深めることができるでしょう。

#### 担当者の研究室等

7号館2階（非常勤講師室）

国語表現論 Method of Japanese				
船田 淳一 (フナタ ジュンイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択必修	2

#### 授業概要・目的・到達目標

文章表現の基礎を習得し、日本語表現力を高めることを目的とする。

大学でのレポート・論文の作成、また社会に出てからの文書の作成に必要な、「事実を客観的に説明する」、「意見を論理的に記述する」力を養成することに重点を置く。

考えや経験をどうまとめるか、他人に読んでもらう文章をどう書くか、など、文章化する際の基礎を実践的にトレーニングする。

#### 授業方法と留意点

文章表現の基本を再確認し、身につけた上で、文章作成を行う。数回の課題を提出し、最後にはレポートを提出する。

毎回語彙力・表現力を養成するテストを行う。

#### 科目学習の効果（資格）

文章作成の能力が身につく。

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 導入  
 文章の書き方1  
 【内容・方法 等】 授業の目的、進め方の説明  
 文章表現の基礎を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】
- 第2回 【授業テーマ】 文章の書き方2  
 【内容・方法 等】 文章表現の基礎を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第3回 【授業テーマ】 事実と意見  
 【内容・方法 等】 事実を述べる文章と意見を述べる文章の違い、論理的に説明する方法を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第4回 【授業テーマ】 【課題1】  
 【内容・方法 等】 ある事物について、論理的に説明する文章を書く  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第5回 【授業テーマ】 構成  
 【内容・方法 等】 レポートなどの文章構成を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 これまでの復習
- 第6回 【授業テーマ】 フィードバック  
 【内容・方法 等】 課題1のフィードバック  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第7回 【授業テーマ】 要約  
 【内容・方法 等】 要約の方法を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 課題1を見直す
- 第8回 【授業テーマ】 引用1  
 【内容・方法 等】 文章を引用する方法を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第9回 【授業テーマ】 引用2  
 【内容・方法 等】 グラフなどのデータを引用する方法を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第10回 【授業テーマ】 【課題2】  
 【内容・方法 等】 資料を引用して意見を述べる文章を書く

- 第11回 【事前・事後学習課題】 前回の復習  
 【授業テーマ】 レポートの書き方1  
 【内容・方法 等】 レポートの体裁について学ぶ  
 レポート課題の説明  
 【事前・事後学習課題】 これまでの復習
- 第12回 【授業テーマ】 フィードバック  
 レポートの書き方2  
 【内容・方法 等】 課題2のフィードバック  
 レポート作成の注意点を教える  
 【事前・事後学習課題】 前回の復習
- 第13回 【授業テーマ】 レポートの書き方3  
 【内容・方法 等】 レポートを書くための資料収集の方法を学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 課題2を見直す
- 第14回 【授業テーマ】 小テストの復習  
 【レポート】  
 【内容・方法 等】 小テストの復習テスト  
 レポートを提出する  
 【事前・事後学習課題】 小テストの復習  
 レポートを作成する
- 第15回 【授業テーマ】 レポートの講評  
 【内容・方法 等】 レポートについて講評する  
 【事前・事後学習課題】 これまでの復習
- 評価方法（基準）  
 課題・レポート（70%）、授業への取り組みなど（30%）により総合的に評価する。  
 課題、レポートの提出は必須。場合によっては再提出も求める。

#### 教材等

教科書…プリントを配布します。

参考書…授業中に指示します。

#### 学生へのメッセージ

日常会話で使っている日本語と、レポートなどで書く日本語は区別しなくてはなりません。これからの大学生活、社会生活のためにも、真面目に日本語と向き合ってください。

#### 関連科目

キャリアデザイン

#### 担当者の研究室等

7号館2階（非常勤講師室）

地理学I Geography I				
笠原 俊則 (カサハラ トシノリ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

#### 授業概要・目的・到達目標

「環境」ということばはいろいろの分野でよく使われているが、地理学では最も重要な術語の一つである。これは人間生活に影響を及ぼす種々の外的要因の全体を意味する。そして近年人間活動にともなってこの環境に著しい変化が生じている。本講義では、最近の地理的環境問題の例をいくつか取り上げて説明し、受講生諸君が現代社会について考える一助にしてもらいたいと考えている。最終的には、受講者全員が現代の環境問題について興味を持ち、理解し、考え方を確立してくれることを期待している。これら3点をクリアできれば、この科目を受講した事が諸君の今後の人生に大いに役立つであろう 学科の学習・教育目標との対応：[A]

#### 授業方法と留意点

講義形式で行う。テキストに掲載されている図表だけでは不足するような場合、講義中に適宜プリントを配布する。

#### 科目学習の効果（資格）

人間活動が、我々を取り巻く環境にいかなる影響を与えているかを、身近に感じ取ることができるようになる。

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 地理学とは？  
 【内容・方法 等】 ・地理学の歴史  
 ・地理学の定義  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。
- 第2回 【授業テーマ】 地理学と環境  
 【内容・方法 等】 ・人類による環境への働きかけの歴史（過去から現在まで）  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第3回 【授業テーマ】 生活の舞台としての地形-その1-  
 【内容・方法 等】 ・扇状地の地形と土地利用  
 ・台地の発達と土地利用  
 【事前・事後学習課題】 配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第4回 【授業テーマ】 生活の舞台としての地形-その2-

【内容・方法 等】 ・自然堤防帯における生活と土地利用  
 【事前・事後学習課題】 配布プリントに目を通しておいてください。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第5回 【授業テーマ】 ため池の多面的機能  
 【内容・方法 等】 ・ため池の持つ多面的な機能とその利用  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいてください。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第6回 【授業テーマ】 ダムの歴史  
 【内容・方法 等】 ・世界のダムと日本のダムの歴史  
 ・日本におけるダム建設の歩み  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第7回 【授業テーマ】 ダム上流における環境の変化  
 【内容・方法 等】 ・ダム堆砂  
 ・ダム上流における河床上昇とその影響  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第8回 【授業テーマ】 ダム下流における環境の変化  
 【内容・方法 等】 ・ダム下流における河床の低下  
 ・日本における海岸侵食の状況  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第9回 【授業テーマ】 都市化にともなう水文環境の変化  
 【内容・方法 等】 ・都市化地域にともなう流出および水質の変化  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第10回 【授業テーマ】 都市化にともなう水災害の変化  
 【内容・方法 等】 ・都市化地域における水害と下水道整備  
 ・農業地域における都市化と中小河川の変化  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第11回 【授業テーマ】 干拓地の自然的特性  
 【内容・方法 等】 ・干拓地の地形  
 ・干拓地の水環境  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第12回 【授業テーマ】 すみわけられた都市社会空間  
 【内容・方法 等】 ・エスニックマイノリティ社会  
 ・インナーシティ問題  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第13回 【授業テーマ】 ニュータウンの高齢化  
 【内容・方法 等】 ・日本におけるニュータウンの成立  
 ・千里ニュータウンの高齢化  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第14回 【授業テーマ】 都市商業の盛衰と多様化  
 【内容・方法 等】 ・都市商業の発展と社会環境の変化  
 ・都市中心部の空洞化と都市商業の変化  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

第15回 【授業テーマ】 伝統工業の地域構成  
 【内容・方法 等】 ・伝統工業の発展とその系譜  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

評価方法 (基準)  
 定期試験を実施する。さらに前期中頃に小テストも実施する。評価の割合は、定期試験70%、小テスト30%である。

教材等  
 教科書…「人間活動と環境変化」吉越昭久編, 古今書院 (2400円+税)  
 参考書…「ダムと日本 (岩波新書716)」天野礼子, 岩波書店 (700円+税)  
 「川と国土の危機 水害と社会 (岩波新書1387)」高橋裕, 岩波書店 (700円+税)

学生へのメッセージ  
 地理学には地図が付きものである。講義中に出てくる地名を地図帳で確認すれば、内容がより理解しやすくなるであろう。最近の高校教育では地理が選択になっているため、履修していない人もいると思われるが、もし高校時代に使用した地図帳があれば、講義中に持参して欲しい。

関連科目  
 「環境関連科目」等  
 担当者の研究室等  
 7号館2階 非常勤講師室

地理学I Geography I				
笠原俊則 (カサハラ トシノリ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標  
 『環境』ということばはいろいろの分野でよく使われているが、地理学では最も重要な術語の一つである。これは人間生活に影響を及ぼす種々の外的要因の全体を意味する。そして近年人間活動にともなってこの環境に著しい変化が生じている。本講義では、最近の地理的環境問題の例をいくつか取り上げて説明し、受講生諸君が現代社会について考える一助にしてもらいたいと考えている。最終的には、受講者全員が現代の環境問題について興味を持ち、理解し、考え方を確立してくれることを期待している。これら3点をクリアできれば、この科目を受講した事が諸君の今後の人生に大いに役立つであろう。  
 学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点  
 講義形式で行う。テキストに掲載されている図表だけでは不足するような場合、講義中に適宜プリントを配布する。

科目学習の効果 (資格)  
 人間活動が、我々を取り巻く環境にいかなる影響を与えているかを、身近に感じ取ることができるようになる。

- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 地理学とは？  
 【内容・方法 等】 ・地理学の歴史  
 ・地理学の定義  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。
- 第2回 【授業テーマ】 地理学と環境  
 【内容・方法 等】 ・人類による環境への働きかけの歴史 (過去から現在まで)  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第3回 【授業テーマ】 生活の舞台としての地形-その1-  
 【内容・方法 等】 ・扇状地の地形と土地利用  
 ・台地の発達と土地利用  
 【事前・事後学習課題】 配布プリントに目を通しておいてください。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第4回 【授業テーマ】 生活の舞台としての地形-その2-  
 【内容・方法 等】 ・自然堤防帯における生活と土地利用  
 【事前・事後学習課題】 配布プリントに目を通しておいてください。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第5回 【授業テーマ】 ため池の多面的機能  
 【内容・方法 等】 ・ため池の持つ多面的な機能とその利用  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいてください。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第6回 【授業テーマ】 ダムの歴史  
 【内容・方法 等】 ・世界のダムと日本のダムの歴史  
 ・日本におけるダム建設の歩み  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第7回 【授業テーマ】 ダム上流における環境の変化  
 【内容・方法 等】 ・ダム堆砂  
 ・ダム上流における河床上昇とその影響  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第8回 【授業テーマ】 ダム下流における環境の変化  
 【内容・方法 等】 ・ダム下流における河床の低下  
 ・日本における海岸侵食の状況  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第9回 【授業テーマ】 都市化にともなう水文環境の変化  
 【内容・方法 等】 ・都市化にともなう流出および水質の変化  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第10回 【授業テーマ】 都市化にともなう水災害の変化  
 【内容・方法 等】 ・都市化地域における水害と下水道整備  
 ・農業地域における都市化と中小河川の変化  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第11回 【授業テーマ】 干拓地の自然的特性  
 【内容・方法 等】 ・干拓地の地形  
 ・干拓地の水環境  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第12回 【授業テーマ】 すみわけられた都市社会空間  
 【内容・方法 等】 ・エスニックマイノリティ社会  
 ・インナーシティ問題  
 【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

- 第13回 【授業テーマ】 ニュータウンの高齢化  
【内容・方法等】 ・日本におけるニュータウンの成立  
・千里ニュータウンの高齢化  
【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第14回 【授業テーマ】 都市商業の盛衰と多様化  
【内容・方法等】 ・都市商業の発展と社会環境の変化  
・都市中心部の空洞化と都市商業の変化  
【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。
- 第15回 【授業テーマ】 伝統工業の地域構成  
【内容・方法等】 ・伝統工業の発展とその系譜  
【事前・事後学習課題】 指定テキストに目を通しておいて下さい。前回の授業内容を各自で確認しておいて下さい。

**評価方法 (基準)**

定期試験を実施する。さらに前期中頃に小テストも実施する。評価の割合は、定期試験70%、小テスト30%である。

**教材等**

教科書…「人間活動と環境変化」吉越昭久編, 古今書院 (2400円+税)  
参考書…「ダムと日本 (岩波新書716)」天野礼子, 岩波書店 (700円+税)

「川と国土の危機 水害と社会 (岩波新書1387)」高橋裕, 岩波書店 (700円+税)

**学生へのメッセージ**

地理学には地図が付きものである。講義中に出てくる地名を地図帳で確認すれば、内容がより理解しやすくなるであろう。最近の高校教育では地理が選択になっているため、履修していない人もいると思われるが、もし高校時代に使用した地図帳があれば、講義中に持参して欲しい。

**関連科目**

「環境関連科目」等

**担当者の研究室等**

7号館2階 非常勤講師室

法学入門 Jurisprudence				
福 嶋 由 里 子 (フクシマ ユリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

授業概要：日本の法システムの根幹を成す憲法・民法・刑法・民事訴訟法・刑事訴訟法の基礎を、現代的なトピックをあげながら解説する。特に民法に関する事例を扱う。そして、法律問題について考えたり、調べたりするトレーニングの機会を提供する。目的：必要最低限の法律の知識を身につけること。到達目標：今後の研究や社会生活において有益となる法律知識の取得。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

教科書は用いず、講義の概要プリントを配布する。

**科目学習の効果 (資格)**

各種公的資格試験の法学科目の基礎知識の取得。後期の日本国憲法の準備科目となる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 法律を学ぶこととは  
【内容・方法等】 私たちの生活に、法律はどのように関わっているのか。  
【事前・事後学習課題】 新聞等を通じて、国内外の法律に関する情報を幅広く入手する習慣をつけてください。
- 第2回 【授業テーマ】 現代日本の法制度  
【内容・方法等】 日本の法制度の基本や法律の種類、国際法との関係について。  
【事前・事後学習課題】 日常生活や、自分の専門分野に関係する法律を調べておく。
- 第3回 【授業テーマ】 憲法 (1)  
【内容・方法等】 憲法の役割とは。憲法の基本原則や立憲主義の成り立ち。  
【事前・事後学習課題】 日本国憲法を読み、関心のある条文を選び、それに関するニュースや事件を調べる。
- 第4回 【授業テーマ】 憲法 (2)  
【内容・方法等】 憲法で守られるべき権利とは。社会の中の憲法問題。  
【事前・事後学習課題】 前回の課題についてまとめ、提出する。
- 第5回 【授業テーマ】 憲法 (3)  
【内容・方法等】 基本的人権とは。国内外の人権問題や国際人権法について。  
【事前・事後学習課題】 国際的な人権問題や他国の人権問題に関する記事に目を通しておく。

- 第6回 【授業テーマ】 民法 (1)  
【内容・方法等】 民法の基本的仕組み。暮らしと民法の関わりについて。  
【事前・事後学習課題】 民法に関するニュースや事件に関する記事に目を通しておく。
- 第7回 【授業テーマ】 民法 (2)  
【内容・方法等】 日常生活の中の契約と、さまざまなトラブル (消費者契約、交通事故等)。  
【事前・事後学習課題】 前回の課題についてまとめ、提出する。
- 第8回 【授業テーマ】 民法 (3)  
【内容・方法等】 労働に関する問題と民法  
【事前・事後学習課題】 就職時、または就職後に起こりうると思われる問題を列挙し提出する。
- 第9回 【授業テーマ】 民法 (4)  
【内容・方法等】 結婚、離婚、親子関係と民法  
【事前・事後学習課題】 結婚、離婚、親子関係に関するニュースや事件を1つ選び、それについて調べる。
- 第10回 【授業テーマ】 民法 (5)  
【内容・方法等】 相続法の基本について。  
【事前・事後学習課題】 前回の課題についてまとめ、提出する。
- 第11回 【授業テーマ】 民事訴訟法  
【内容・方法等】 民事訴訟法の役割。いかに民事紛争を解決していくのか。  
【事前・事後学習課題】 授業で課した問題を提出する。
- 第12回 【授業テーマ】 刑法  
【内容・方法等】 刑法の仕組みや基本的な考え方について。  
【事前・事後学習課題】 最近の刑事事件に関する記事に目を通しておく。
- 第13回 【授業テーマ】 刑事訴訟法  
【内容・方法等】 刑事訴訟法の基本的な内容について。刑事事件をいかに裁くのか。  
【事前・事後学習課題】 授業で課した問題を提出する。
- 第14回 【授業テーマ】 裁判員制度について  
【内容・方法等】 もし裁判員に選ばれたら。裁判員の仕事と役割。  
【事前・事後学習課題】 最近の裁判員裁判に関する記事に目を通しておく。
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 授業のまとめ  
【事前・事後学習課題】 授業で課した問題を提出する。

**評価方法 (基準)**

定期試験40%、レポート40%、毎回の授業での提出物20%の割合で総合的に評価する。

**教材等**

教科書…指定しない。  
参考書…指定しない。

**学生へのメッセージ**

法律は難しく近寄り難い存在と捉えられがちですが、実は私たちの生活の中に、さまざまな形で法律は潜んでいます。この授業を通して、いかに法律が私たちの身近な存在かを実感し、社会問題に対する洞察力を身につけてください。

**関連科目**

日本国憲法

**担当者の研究室等**

11号館6階 法学部事務室

日本国憲法 The Japanese Constitutional Law				
福 嶋 由 里 子 (フクシマ ユリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

概要：日本国憲法の基本的な内容を、身近な問題や裁判例などを通して説明する。また憲法の中核を成す基本的人権の問題について、幅広い視野で考える機会を提供する。目的：憲法の基本原則や重要判例を学び、憲法が社会において、特に人権保障という点において、どのような役割を果たしているか理解する。到達目標：憲法の基本原則を理解し、人権や法的利益が衝突したときに生じる問題に対して、憲法の視点に立って考察できる力を養う。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

教科書は用いず、講義の概要プリントを配布する。

**科目学習の効果 (資格)**

各種公的資格試験の法学科目の基礎知識の取得。前期の法学入門の応用。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 日本国憲法とは  
【内容・方法等】 憲法とは何か。立憲主義とは何か。憲法が

- 私たちの暮らしにどのように関わっているのか。
- 【事前・事後学習課題】** 新聞等を読み、日々のニュースと憲法が、どのようにつながっているか考察する。
- 第2回** **【授業テーマ】** 日本国憲法史（1）  
**【内容・方法 等】** 大日本帝国憲法と日本国憲法の特色や違い、立憲主義の歴史的背景について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 立憲主義の発展の歴史について、高校等の教科書を用いて復習しておく。
- 第3回** **【授業テーマ】** 日本国憲法の基本原理（1）  
**【内容・方法 等】** 国民主権の原理について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第4回** **【授業テーマ】** 日本国憲法の基本原理（2）  
**【内容・方法 等】** 平和主義の原理や、憲法9条に関する様々な見解、判例について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第5回** **【授業テーマ】** 日本国憲法の基本原理（3）  
**【内容・方法 等】** 基本的人権の原理と人権の種類について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第6回** **【授業テーマ】** 権利の保障（1）  
**【内容・方法 等】** 基本的人権の限界、公共の福祉等について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第7回** **【授業テーマ】** 権利の保障（2）  
**【内容・方法 等】** 幸福追求権と法の下での平等について解説する（人格権、名誉権、プライバシー権、自己決定権等）。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第8回** **【授業テーマ】** 権利の保障（3）  
**【内容・方法 等】** 精神的自由権（内心の自由）について解説する（思想・良心の自由、信教の自由、学問の自由等）。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第9回** **【授業テーマ】** 権利の保障（4）  
**【内容・方法 等】** 精神的自由権（表現の自由）について解説する（報道の自由、性表現・名誉棄損の表現、表現の自由の限界等）。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第10回** **【授業テーマ】** 権利の保障（5）  
**【内容・方法 等】** 経済的自由権について解説する（職業選択の自由、居住・移転の自由、財産権等）。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第11回** **【授業テーマ】** 権利の保障（6）  
**【内容・方法 等】** 人身の自由について解説する（奴隷的拘束からの自由、意に反する苦役からの自由、被疑者・被告人の権利等）。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第12回** **【授業テーマ】** 権利の保障（7）  
**【内容・方法 等】** 社会権について解説する（生存権、教育を受ける権利、勤労の自由、勤労基本権等）。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第13回** **【授業テーマ】** 統治機構  
**【内容・方法 等】** 権力分離の原理について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第14回** **【授業テーマ】** 憲法改正について  
**【内容・方法 等】** 硬性憲法の意義や、憲法改正の手続き、国民投票制度について解説する。
- 【事前・事後学習課題】** 憲法改正に関する国民投票制度について調べておく。
- 第15回** **【授業テーマ】** まとめ  
**【内容・方法 等】** 授業全体のまとめ  
**【事前・事後学習課題】** 授業で課した問題を提出する。

#### 評価方法（基準）

定期試験40%、レポート40%、毎回の授業での提出物20%の割合で総合的に評価する。

#### 教材等

教科書…指定しない。  
参考書…指定しない。

#### 学生へのメッセージ

憲法は、人権とは切っても切り離せない存在です。そこで、本授業の基本的人権を扱う授業では、憲法だけを扱うのではなく、少し視野を広げ、国内外の人権問題やその解決を目指す条約や法律、市民の取り組みなどを、映像等の資料を用いて紹介し、人権感覚を磨く機会を設けます。

#### 関連科目

法学入門  
担当者の研究室等  
11号館6階 法学部事務室

## 日本国憲法

The Japanese Constitutional Law

福嶋 由里子 (フクシマ ユリコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

#### 授業概要・目的・到達目標

概要：日本国憲法の基本的な内容を、身近な問題や裁判例などを通して説明する。また憲法の中核を成す基本的人権の問題について、幅広い視野で考える機会を提供する。目的：憲法の基本的人権や重要判例を学び、憲法が社会において、特に人権保障という点において、どのような役割を果たしているか理解する。到達目標：憲法の基本原理を理解し、人権や法的利益が衝突したときに生じる問題に対して、憲法の視点に立って考察できる力を養う。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

#### 授業方法と留意点

教科書は用いず、講義の概要プリントを配布する。

#### 科目学習の効果（資格）

各種公的資格試験の法学科目の基礎知識の取得。前期の法学入門の応用。

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回** **【授業テーマ】** 日本国憲法とは  
**【内容・方法 等】** 憲法とは何か。立憲主義とは何か。憲法が私たちの暮らしにどのように関わっているのか。  
**【事前・事後学習課題】** 新聞等を読み、日々のニュースと憲法が、どのようにつながっているか考察する。
- 第2回** **【授業テーマ】** 日本国憲法史（1）  
**【内容・方法 等】** 大日本帝国憲法と日本国憲法の特色や違い、立憲主義の歴史的背景について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 立憲主義の発展の歴史について、高校等の教科書を用いて復習しておく。
- 第3回** **【授業テーマ】** 日本国憲法の基本原理（1）  
**【内容・方法 等】** 国民主権の原理について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第4回** **【授業テーマ】** 日本国憲法の基本原理（2）  
**【内容・方法 等】** 平和主義の原理や、憲法9条に関する様々な見解、判例について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第5回** **【授業テーマ】** 日本国憲法の基本原理（3）  
**【内容・方法 等】** 基本的人権の原理と人権の種類について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第6回** **【授業テーマ】** 権利の保障（1）  
**【内容・方法 等】** 基本的人権の限界、公共の福祉等について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第7回** **【授業テーマ】** 権利の保障（2）  
**【内容・方法 等】** 幸福追求権と法の下での平等について解説する（人格権、名誉権、プライバシー権、自己決定権等）。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第8回** **【授業テーマ】** 権利の保障（3）  
**【内容・方法 等】** 精神的自由権（内心の自由）について解説する（思想・良心の自由、信教の自由、学問の自由等）。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第9回** **【授業テーマ】** 権利の保障（4）  
**【内容・方法 等】** 精神的自由権（表現の自由）について解説する（報道の自由、性表現・名誉棄損の表現、表現の自由の限界等）。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第10回** **【授業テーマ】** 権利の保障（5）  
**【内容・方法 等】** 経済的自由権について解説する（職業選択の自由、居住・移転の自由、財産権等）。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第11回** **【授業テーマ】** 権利の保障（6）  
**【内容・方法 等】** 人身の自由について解説する（奴隷的拘束からの自由、意に反する苦役からの自由、被疑者・被告人の権利等）。

- 第12回 【事前・事後学習課題】 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。  
**【授業テーマ】** 権利の保障（7）  
**【内容・方法等】** 社会権について解説する（生存権、教育を受ける権利、勤労の自由、勤労基本権等）。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第13回 **【授業テーマ】** 統治機構  
**【内容・方法等】** 権力分離の原理について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 判例を題材とした事例を読み、それに関する設問に答え提出する。
- 第14回 **【授業テーマ】** 憲法改正について  
**【内容・方法等】** 硬性憲法の意義や、憲法改正の手続き、国民投票制度について解説する。  
**【事前・事後学習課題】** 憲法改正に関する国民投票制度について調べておく。
- 第15回 **【授業テーマ】** まとめ  
**【内容・方法等】** 授業全体のまとめ  
**【事前・事後学習課題】** 授業で課した問題を提出する。

**評価方法（基準）**

定期試験40%、レポート40%、毎回の授業での提出物20%の割合で総合的に評価する。

**教材等**

教科書…指定しない。  
 参考書…指定しない。

**学生へのメッセージ**

憲法は、人権とは切っても切り離せない存在です。そこで、本授業の基本的な人権を扱う授業では、憲法だけを扱うのではなく、少し視野を広げ、国内外の人権問題やその解決を目指す条約や法律、市民の取り組みなどを、映像等の資料を用いて紹介し、人権感覚を磨く機会を設けます。

**関連科目**

法学入門

**担当者の研究室等**

11号館6階 法学部事務室

経済学 I Economics I				
伊藤 正純 (イトウ マサズミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

授業の到達目標は工学部・理工学部の学生諸君にとっても、新聞の経済記事が少しは理解できるようにすることである。そのため、新聞によく登場するマクロ経済学（その中心は国民所得）およびミクロ経済学（その中心は市場）の基礎概念（基本用語）をできるだけわかりやすく解説する。ただし、一般常識の範囲である。

学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

主としてプリントと板書を用いて講義する。授業の最後で授業の感想を書いてもらう。それを読んで次回の授業のやり方を工夫する。

**科目学習の効果（資格）**

マクロ経済学の諸概念を学び、経済新聞の記事における経済専門用語を理解できるようになる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** 経済主体と経済循環  
**【内容・方法等】** 経済主体（家計、企業、政府）。生産と支出（消費+投資）の経済循環。  
 マクロ経済学とミクロ経済学との関係。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第2回 **【授業テーマ】** 生産物市場 市場とは何か(1)  
**【内容・方法等】** 需要・供給・価格決定論。財貨・サービスの市場。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第3回 **【授業テーマ】** 労働市場 その1 市場とは何か(2)  
**【内容・方法等】** 労働需要と労働供給。賃金の決定と失業の発生。雇用慣行。就職。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第4回 **【授業テーマ】** 労働市場 その2 市場とは何か(2)続  
**【内容・方法等】** 雇用形態の流動化。正規雇用と非正規雇用。労働者派遣法の変遷と雇用状況の変化。総額人件費抑制と「春闘」の形骸化。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。

- 第5回 **【授業テーマ】** 金融市場、株式市場 市場とは何か(3)  
**【内容・方法等】** 直接金融と間接金融。自己資本と他人資本。株式会社とは何か。株価。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第6回 **【授業テーマ】** 国民所得と経済成長率  
**【内容・方法等】** フローとストックの違い。国民所得とは何か。GNP(国民総生産)とGDP(国内総生産)の違い。経済成長率(GDP増加率)。名目成長率。実質成長率。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第7回 **【授業テーマ】** 円高・円安 為替レート  
**【内容・方法等】** ドルを基準に考える。円高と円安はどっちが得? 実効為替レート。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第8回 **【授業テーマ】** 国際収支  
**【内容・方法等】** 輸出、輸入。経常収支(貿易収支、貿易外収支)、資本収支など。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第9回 **【授業テーマ】** インフレ・デフレ  
**【内容・方法等】** 物価上昇、物価下落。消費者物価指数、企業物価指数。賃金デフレ。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第10回 **【授業テーマ】** 好況・不況  
**【内容・方法等】** 景気循環、有効需要。政府による景気対策。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第11回 **【授業テーマ】** 貯蓄・投資バランス  
**【内容・方法等】** 所得 = 消費 + 貯蓄、所得 = 消費 + 投資、ゆえに、貯蓄 = 投資。  
 家計と企業と政府の動向。家計の貯蓄減少(賃金デフレと高齢化)。貯蓄し投資しない企業。政府の財政赤字。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第12回 **【授業テーマ】** 国民負担率と政府の役割  
**【内容・方法等】** 租税負担率 + 社会保障負担率。大きな政府か小さな政府か。消費税増税による「税と社会保障の一体改革」。所得再分配機能。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第13回 **【授業テーマ】** デフレの罨  
**【内容・方法等】** グローバリゼーションと総額人件費抑制策。価格破壊と賃下げ。労働分配率の低下。経済格差と貧困。消費不況の長期化。  
**【事前・事後学習課題】** プリントをみて復讐すること。次回の講義資料を配布する。
- 第14回 **【授業テーマ】** 超低金利政策  
**【内容・方法等】** なぜ超低金利政策なのか? 円キャリートレードと世界の過剰流動性。見えない成長戦略。  
**【事前・事後学習課題】** 全体の復習をし、疑問点があれば次回質問すること。
- 第15回 **【授業テーマ】** 成長戦略は? まとめと復習  
**【内容・方法等】** 先決事項は、賃金デフレ解消と企業投資の復活、そのための政府の役割。  
**【事前・事後学習課題】** 小テストで答えられなかった点をもう一度復習すること。

**評価方法（基準）**

定期試験(筆記試験)50%、小テスト40%、毎回の授業での提出物10%。無断欠席が4回以上ある場合は成績評価をしない。

**教材等**

教科書…なし  
 参考書…野口旭『ゼロからわかる経済の基本』講談社現代新書、700円+税。  
 吉本佳生『日本経済の奇妙な常識』講談社現代新書、740円+税。

**学生へのメッセージ**

ちょっと難しいが、吉本佳生さんの本の第2章を事前に読んでおいてほしい。そうすれば、日本経済が置かれている状況がイメージしやすくなり、授業中に説明する経済学の基礎用語の意味が理解しやすくなる。

**関連科目**

なし

**担当者の研究室等**

非常勤講師室（7号館2階）

経済学I Economics I				
内田 勝巳 (ウチダ カツミ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

#### 授業概要・目的・到達目標

本授業は、経済学の知識がない学生が、マクロ経済学の基礎理論を身につけることを目的とする。株式市場、外国為替、国民所得、デフレ・インフレ、生産物市場等、主要な経済用語を理解し、新聞の経済記事を読めるようになることを到達目標とする。入社試験・公務員試験・資格試験にも役立つように、毎回、演習問題（課題）を提示する。  
学科の学習・教育目標との対応：「A」

#### 授業方法と留意点

授業は、基本的に、前回の課題の解説（復習）、本日の授業テーマの解説、授業内容に対応する課題の提示の順序で進めていく。

#### 科目学習の効果（資格）

マクロ経済学の基礎概念を学び、新聞記事の経済基礎用語を理解できるようになる。入社試験・公務員試験・資格試験に役立つ知識が身につく。

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 イントロダクション  
【内容・方法等】 マクロ経済学とはどのような学問かについて解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、アンケートの実施
- 第2回 【授業テーマ】 国民経済計算  
【内容・方法等】 付加価値、GDPとGNPの相違、三面等価の原則、名目値と実質値（GDPデフレーター）について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第3回 【授業テーマ】 生産物市場  
【内容・方法等】 消費と貯蓄の理論（ケインズ型消費関数と貯蓄関数）について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第4回 【授業テーマ】 生産物市場(II)  
【内容・方法等】 投資の理論（ケインズの限界効率理論）について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第5回 【授業テーマ】 国民所得の決定理論  
【内容・方法等】 有効需要と乗数理論について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第6回 【授業テーマ】 金融市場  
【内容・方法等】 貨幣の役割、株式市場における株価について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第7回 【授業テーマ】 中央銀行と金融政策  
【内容・方法等】 流動性選好理論（利率の決定）と中央銀行の役割について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第8回 【授業テーマ】 財政金融政策の有効性  
【内容・方法等】 IS-LM分析と経済政策の有効性について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第9回 【授業テーマ】 まとめと中間試験  
【内容・方法等】 8回までの講義のまとめを行ったうえで、中間試験を実施する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、8回までの内容を復習すること
- 第10回 【授業テーマ】 デフレとインフレ  
【内容・方法等】 物価の変動を考慮した分析とデフレ・インフレの発生要因を解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第11回 【授業テーマ】 労働市場  
【内容・方法等】 失業とフィリップス曲線について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第12回 【授業テーマ】 国際マクロ経済  
【内容・方法等】 貿易と国際収支について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第13回 【授業テーマ】 国際マクロ経済(II)  
【内容・方法等】 外国為替レートについて解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第14回 【授業テーマ】 国際マクロ経済(III)  
【内容・方法等】 経常収支の決定理論について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
- 第15回 【授業テーマ】 経済成長  
【内容・方法等】 経済成長理論について解説する。  
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

#### 評価方法（基準）

中間試験30%、期末試験50%、授業での課題提出及び授業態度20%の割合で総合的に評価する。ただし、無断欠席が4回以上ある場合には、成績評価しない。

#### 教材等

教科書…特に指定しない。適時、レジュメを配布する。

参考書…福田 慎一、照山 博司『演習式 マクロ経済学・入門』有斐閣（2,500円＋税）

ヨラム・パウマン、グレディ・クライン／山形浩生訳『この世で一番おもしろいマクロ経済学-みんながもっと豊かになれるかもしれない16講』ダイヤモンド社（1,500円＋税）

#### 学生へのメッセージ

工学部・理工学部の学生にとって、マクロ経済学で使用するグラフの読み方は決して難しいものではないと思います。本授業を通じて、一般教養としてのマクロ経済学の基礎知識を習得しましょう。

#### 関連科目

特になし

#### 担当者の研究室等

1号館7階 郭講師室（経済学部）

経済学II Economics II				
北尾 隆夫 (キタオ タカオ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

#### 授業概要・目的・到達目標

大学での学業を終えられた学生諸氏は、社会人として必ず企業との関わりを持たれます。就職する会社や、自らが経営する会社が、何を目指し、何に悩み、何に生き甲斐を求めているのかを、事例を通じ理解を深めて戴きます。ステークホルダーとの関わりの中で、企業が果たすべき役割を考えると共に、企業経営者に求められる素養や判断すべき内容、企業組織の在り方、更にはCSRで代表される企業の社会的責任に言及します。産業資本主義と金融資本主義との狭間で揺れ動く企業経営の実態と今後の企業経営の展望を一緒に考える授業です。

#### <到達目標>

- ①会社形態、組織形態とその運営への理解
- ②ビジネスの目的と意義への理解
- ③アントレプレナーの目的や意義への理解
- ④起業の方法や留意事項への理解
- ⑤株式会社が生み出す経済活動と社会的責任への理解

学科の学習・教育目標との対応：「A」

#### 授業方法と留意点

教師からの一方的な講義ではなく、学生自身による主体的な参画方式の授業のため、レポートや発表を多く取り入れたものになります。授業全体を通じ、その時々々の社会情勢を中心に、プリントやパワーポイントにより新しい動向を紹介し、全員で考えながら授業を進めます。

#### 科目学習の効果（資格）

企業経営の観点だけでなく、企業での就業の意味や目的を、更には自らの起業や経営の在り方について、経営的観点から理解を深めていただく効果を期待します。

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 はじめに - 企業のはじまりの歴史の意味 -  
【内容・方法等】 ・講師自己紹介、授業ガイダンス  
・企業（株式会社）の発祥の歴史の経緯や社会的意味、意義を解説します。  
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んでください。
- 第2回 【授業テーマ】 「法人」の定義と「起業」の意義・目的  
【内容・方法等】 企業や団体が「法人」と定義される意味と、その形態を分類整理します。また、企業が事業目的を遂行するために必要とする業務内容とその相互の関連性について解説すると共に、事業を起こすこと（起業）の目的や意義を、企業業務に関連づけて説明します。  
【事前・事後学習課題】 法人という定義を事前に調べてください。
- 第3回 【授業テーマ】 企業の経済活動  
【内容・方法等】 企業は、消費財の提供に伴う経済活動だけでなく、資本や資金の調達、利益の配分などの複雑な経済活動を行っています。その経済活動の種類や目的について解説します。  
【事前・事後学習課題】 株式などの有価証券の意味を事前に学習してください。
- 第4回 【授業テーマ】 企業とステークホルダーの関係とその活動  
【内容・方法等】 企業は消費財を提供することによる消費者との関係だけでなく、種々の社会構造や社会機能との関わりを持っています。企業の社会との関わりについて解説し、身近な事象についての討議を行います。  
【事前・事後学習課題】 ステークホルダーの意味を調べておいてください。
- 第5回 【授業テーマ】 企業の活動目標と組織運営  
【内容・方法等】 企業は、その活動目標を達成するために組

織を形成し、役割分担や責任体制を明確化しています。企業における組織の在り方と目標設定の意義について解説します。

【事前・事後学習課題】 企業が持つべき業務機能について考えておいてください。

第6回 【授業テーマ】 分業の意義と問題点

【内容・方法等】 目的を共有する複数の人が集まり、組織を形成することにより発生する分業について解説し、分業が持つ効果と問題点を整理します。また、ディスカッションにより、具体的な認識を高めていただきます。

【事前・事後学習課題】 分業という言葉の定義を調べておいてください。

第7回 【授業テーマ】 経済情勢と企業経営の方向性  
= 新たなビジネスの探索 =

【内容・方法等】 リーマンショック以降の世界的経済情勢の変化に触れ、「モノづくり」中心の日本産業の直面する課題を整理し、その打開策を学生諸氏と共に考え、これからの企業の在り方の探索や起業分野を考える一助に供します。

【事前・事後学習課題】 2008年に発生した世界的な経済問題であるリーマンショックについて、その概要を調べておいてください。

第8回 【授業テーマ】 情報化社会の意味と我々の生活

【内容・方法等】 あらゆる局面で「情報化社会」という言葉が使われているが、その定義と我々の生活に与える変化、また我々が対応すべき事柄などを解説します。

【事前・事後学習課題】 情報化社会に関連する新聞記事やインターネット情報を事前に調べ、持参してください。

第9回 【授業テーマ】 企業戦略とそのアプローチ方法 I

【内容・方法等】 企業は自らの目的を達成するために、事前に調査、分析、戦略立案を行います。その経営戦略の枠組みと、経営資源とは何かを論理的に解説します。

【事前・事後学習課題】 どの様な企業でも、持っている目的とは何かを事前に考えておいてください。

第10回 【授業テーマ】 企業戦略とそのアプローチ方法 II

【内容・方法等】 企業は自らの目的を達成するため行う事前の調査、分析、戦略立案のアプローチ方法を整理し、それぞれの適用ケースを解説します。また、経営者が持つべき戦略的思考についても併せて解説します。

【事前・事後学習課題】 松下幸之助の経営哲学に関する情報を事前に学習してください。

第11回 【授業テーマ】 企業活動における情報活用の目的

【内容・方法等】 企業経営においては、物理的な資源以外に「情報」というものの経営資源としての価値が取り上げられ、その活用方法が企業戦略の命運を左右すると言われていす。その理由や背景を判り易く解説します。

【事前・事後学習課題】 企業経営が必要とする「情報」を事前に考えてみてください。

第12回 【授業テーマ】 経営意思決定とそのアプローチ

= 「起業趣旨」と「起業手続き」を踏まえて =  
【内容・方法等】 経営意思決定は、経営者の独断に依存するのではなく、戦略要因の定量的分析と取捨選択的的確性により支えられます。「起業の趣旨」を幹に据えた意思決定アプローチについて、「起業の手続き」を交えて、具体的に解説します。

【事前・事後学習課題】 経営意思決定の成功例を事前に調査してください。

第13回 【授業テーマ】 CSR - 企業の社会的責任 - I

【内容・方法等】 企業は、消費財の供給だけでなく、企業活動が及ぼす社会的影響が問題視されています。企業が活動を行う上で、考慮しなければならない側面を解説すると同時に、皆さんの考えを整理して載せます。

【事前・事後学習課題】 環境問題などの事例を調査してください。

第14回 【授業テーマ】 CSR - 企業の社会的責任 - II

【内容・方法等】 企業の社会的責任の中でも、経営資源としても挙げられる「情報」の取り扱いを、情報セキュリティの観点から解説します。企業だけでなく、我々に日常生活に於ける情報漏洩などの問題点も併せて説明します。

【事前・事後学習課題】 情報漏洩事件などのニュースを事前に調べておいてください。

第15回 【授業テーマ】 授業全体のまとめ

【内容・方法等】 「企業経営」の講義についてのまとめと感想。授業の要点と重要なポイントをレビューし、質問等にお答えします。

【事前・事後学習課題】 「企業経営」の講義の全体を復習しておいてください。質問等を事前に準備しておいてください。

評価方法 (基準)

全体評価は、平常評価(35%)と学期末試験評価(65%)により行います。平常評価は、課題レポートまたは小テスト、授業ごとの感想レポートにより行い、学期末試験評価は、文章力向上、自己表現力向上の目的も兼ねて論述中心の試験を実施し評価します。

また、レポート課題および学期末試験の設問は、到達目標に纏わる内容とし、その結果で達成評価を行います。

教材等

教科書…特段、教科書の設定は行いません。授業は配布プリントとパワーポイントによるプレゼンテーションにより進めます。

参考書…参考資料も、毎回の授業のテーマに沿って必要なものを配布します。

また、授業の参考になる書籍、ビジネス雑誌、更にはインターネット情報を紹介し、授業の一助に供します。

学生へのメッセージ

- ・ 毎回出席をとります〔連絡カード配付〕。遅刻をしないようにしてください。
- ・ 座席は前から詰めて着席してください〔座席は指定しません〕。
- ・ 授業中の私語は謹んでください〔真面目な受講者の弊害となる場合は退場戴く場合もあります〕。

関連科目

経営、経済、組織、社会工学などに関連する授業などが、本授業の参考になり、理解を深めて戴く一助になります。

担当者の研究室等

11号館6階(経営学部事務室、講師控入室)

経済学II

Economics II

北尾隆夫(キタオ タカオ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

大学での学業を終えられた学生諸氏は、社会人として必ず企業との関わりを持たれます。就職する会社や、自らが経営する会社が、何を目指し、何に悩み、何に生き甲斐を求めているのかを、事例を通じ理解を深めて載きます。ステークホルダーとの関わりの中で、企業が果たすべき役割を考えると共に、企業経営者に求められる素養や判断すべき内容、企業組織の在り方、更にはCSRで代表される企業の社会的責任に言及します。産業資本主義と金融資本主義との狭間で揺れ動く企業経営の実態と今後の企業経営の展望を一緒に考える授業です。

<到達目標>

- ①会社形態、組織形態とその運営への理解
- ②ビジネスの目的と意義への理解
- ③アントレプレナーの目的や意義の理解
- ④起業の方法や留意事項への理解
- ⑤株式会社が生み出す経済活動と社会的責任への理解

学科の学習・教育目標との対応:「A」

授業方法と留意点

教師からの一方的な講義ではなく、学生自身による主体的な参加方式の授業のため、レポートや発表を多く取り入れたものにします。授業全体を通じ、その時々社会情勢を中心に、プリントやパワーポイントにより新しい動向を紹介し、全員で考えながら授業を進めます。

科目学習の効果(資格)

企業経営の観点だけでなく、企業での就業の意味や目的を、更には自らの起業や経営の在り方について、経営的観点から理解を深めていただく効果を期待します。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 はじめに - 企業のはじまりの歴史の意味 -

【内容・方法等】 ・講師自己紹介、授業ガイダンス  
・企業(株式会社)の発祥の歴史の経緯や社会的意味、意義を解説します。

【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んでみてください。

第2回 【授業テーマ】 「法人」の定義と「起業」の意義・目的

【内容・方法等】 企業や団体が「法人」と定義される意味と、その形態を分類整理します。また、企業が事業目的を遂行するために必要とする業務内容とその相互の関連性について解説すると共に、事業を起こすこと(起業)の目的や意義を、企業業務に関連づけて説明します。

【事前・事後学習課題】 法人という定義を事前に調べてください。

第3回 【授業テーマ】 企業の経済活動

【内容・方法等】 企業は、消費財の提供に伴う経済活動だけでなく、資本や資金の調達、利益の配分などの複雑な経済活動を行っています。その経済活動の種類や目的について解説します。

【事前・事後学習課題】 株式などの有価証券の意味を事前に学習してください。

第4回 【授業テーマ】 企業とステークホルダーの関係とその活動

【内容・方法等】 企業は消費財を提供することによる消費者との関係だけでなく、種々の社会構造や社会機能との関わり

りを持っています。企業の社会との関わりについて解説し、身近な事象についての討議を行います。

**【事前・事後学習課題】** ステークホルダーの意味を調べておいてください。

**第5回** **【授業テーマ】** 企業の活動目標と組織運営  
**【内容・方法 等】** 企業は、その活動目標を達成するために組織を形成し、役割分担や責任体制を明確化しています。企業における組織の在り方と目標設定の意義について解説します。

**【事前・事後学習課題】** 企業が持つべき業務機能について考えておいてください。

**第6回** **【授業テーマ】** 分業の意義と問題点  
**【内容・方法 等】** 目的を共有する複数の人が集まり、組織を形成することにより発生する分業について解説し、分業が持つ効果と問題点を整理します。また、ディスカッションにより、具体的な認識を高めていただきます。

**【事前・事後学習課題】** 分業という言葉の定義を調べておいてください。

**第7回** **【授業テーマ】** 経済情勢と企業経営の方向性  
 =新たなビジネスの探索=

**【内容・方法 等】** リーマンショック以降の世界的経済情勢の変化に触れ、「モノづくり」中心の日本産業の直面する課題を整理し、その打開策を学生諸氏と共に考え、これからの企業の在り方の探索や起業分野を考える一助に供します。

**【事前・事後学習課題】** 2008年に発生した世界的な経済問題であるリーマンショックについて、その概要を調べておいてください。

**第8回** **【授業テーマ】** 情報化社会の意味と我々の生活  
**【内容・方法 等】** あらゆる局面で「情報化社会」という言葉が使われているが、その定義と我々の生活に与える変化、また我々が対応すべき事柄などを解説します。

**【事前・事後学習課題】** 情報化社会に関連する新聞記事やインターネット情報を事前に調べ、持参してください。

**第9回** **【授業テーマ】** 企業戦略とそのアプローチ方法 I  
**【内容・方法 等】** 企業は自らの目的を達成するために、事前に調査、分析、戦略立案を行います。その経営戦略の枠組みと、経営資源とは何かを論理的に解説します。

**【事前・事後学習課題】** どの様な企業でも、持っている目的とは何かを事前に考えておいてください。

**第10回** **【授業テーマ】** 企業戦略とそのアプローチ方法 II  
**【内容・方法 等】** 企業は自らの目的を達成するため行う事前の調査、分析、戦略立案のアプローチ方法を整理し、それぞれの適用ケースを解説します。また、経営者が持つべき戦略的思考についても併せて解説します。

**【事前・事後学習課題】** 松下幸之助の経営哲学に関する情報を事前に学習してください。

**第11回** **【授業テーマ】** 企業活動における情報活用の目的  
**【内容・方法 等】** 企業経営においては、物理的な資源以外に「情報」というものの経営資源としての価値が取り上げられ、その活用方法が企業戦略の命運を左右すると言われていいます。その理由や背景を判り易く解説します。

**【事前・事後学習課題】** 企業経営が必要とする「情報」を事前に考えてみてください。

**第12回** **【授業テーマ】** 経営意思決定とそのアプローチ  
 =「起業趣旨」と「起業手続き」を踏まえて=

**【内容・方法 等】** 経営意思決定は、経営者の独断に依存するのではなく、戦略要因の定量的分析と取捨選択的的確性により支えられます。「起業の趣旨」を幹に据えた意思決定アプローチについて、「起業の手続き」を交えて、具体的に解説します。

**【事前・事後学習課題】** 経営意思決定の成功例を事前に調査してください。

**第13回** **【授業テーマ】** CSR -企業の社会的責任- I  
**【内容・方法 等】** 企業は、消費財の供給だけでなく、企業活動が及ぼす社会的影響が問題視されています。企業が活動を行う上で、考慮しなければならない側面を解説すると同時に、皆さんの考えを整理して戴きます。

**【事前・事後学習課題】** 環境問題などの事例を調査してください。

**第14回** **【授業テーマ】** CSR -企業の社会的責任- II  
**【内容・方法 等】** 企業の社会的責任の中でも、経営資源としても挙げられる「情報」の取り扱いを、情報セキュリティの観点から解説します。企業だけでなく、我々に日常生活に於ける情報漏洩などの問題点も併せて説明します。

**【事前・事後学習課題】** 情報漏洩事件などのニュースを事前に調べておいてください。

**第15回** **【授業テーマ】** 授業全体のまとめ  
**【内容・方法 等】** 「企業経営」の講義についてのまとめと感想。授業の要点と重要なポイントをレビューし、質問等にお答えします。

**【事前・事後学習課題】** 「企業経営」の講義の全体を復習しておいてください。質問等を事前に準備しておいてください。

**評価方法 (基準)**

全体評価は、平常評価 (35%) と学期末試験評価 (65%) により行います。

平常評価は、課題レポートまたは小テスト、授業ごとの感想レポートにより行い、学期末試験評価は、文章力向上、自己表現力向上の目的も兼ねて論述中心の試験を実施し評価します。また、レポート課題および学期末試験の設問は、到達目標に纏わる内容とし、その結果で達成評価を行います。

**教材等**

**教科書**…特段、教科書の設定は行いません。授業は配布プリントとパワーポイントによるプレゼンテーションにより進めます。

**参考書**…参考資料も、毎回の授業のテーマに沿って必要なものを配布します。

また、授業の参考になる書籍、ビジネス雑誌、更にはインターネット情報を紹介し、授業の一助に供します。

**学生へのメッセージ**

- ・ 毎回出席をとります [連絡カード配付]。遅刻をしないようにしてください。
- ・ 座席は前から詰めて着席してください [座席は指定しません]。
- ・ 授業中の私語は謹んでください [真面目な受講者の弊害となる場合は退場戴く場合もあります]。

**関連科目**

経営、経済、組織、社会学などに関連する授業などが、本授業の参考になり、理解を深めて戴く一助になります。

**担当者の研究室等**

11号館6階(経営学部事務室、講師控え室)

<b>心理学 I</b> Psychology I				
<b>牧野幸志 (マキノ コウシ)</b>				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

心理学は、心と行動の科学であるといわれる。人間の心と行動との関係について、知覚、認知、教育、社会など多側面から考えていく。授業では、他者との相互作用の原点であるコミュニケーションを軸として、人間を概説していく。コミュニケーションは、他者理解のみならず自己理解にとっても不可欠である。「人間力と心理」では、社会変化に柔軟に対応するための人間力を身につけることを目的とする。到達目標：1)心理学とは何かを理解する。2)人間関係について学ぶ。3)社会の中での人間力を身につける。  
 学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

パワーポイントによるプレゼンテーション形式で講義を行う。第1回授業で授業ルールなどについて説明するので必ず参加すること。

**科目学習の効果 (資格)**

人間の行動および経験を記述・説明するための基本的な概念を修得することで、他の人間科学分野の学習に対する理解を促進する。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** **【授業テーマ】** ガイダンス  
**【内容・方法 等】** 授業内容、授業方法について説明します。人間力とは何か？  
**【事前・事後学習課題】** 学習内容の復習
- 第2回** **【授業テーマ】** 心理学とは何か  
**【内容・方法 等】** 心理学の目的、心理学の方法、心理学の現状  
**【事前・事後学習課題】** 教科書該当箇所の予習  
 授業内容の復習
- 第3回** **【授業テーマ】** 対人コミュニケーション  
**【内容・方法 等】** 人と人とのコミュニケーション  
**【事前・事後学習課題】** 教科書該当箇所の予習  
 授業内容の復習
- 第4回** **【授業テーマ】** コミュニケーションの基本要素  
**【内容・方法 等】** コミュニケーションの構成要素  
**【事前・事後学習課題】** 教科書該当箇所の予習  
 授業内容の復習
- 第5回** **【授業テーマ】** 人間の記憶  
**【内容・方法 等】** 覚えたいのに覚えられないこと、忘れたのに忘れられないこと  
**【事前・事後学習課題】** 教科書該当箇所の予習  
 授業内容の復習
- 第6回** **【授業テーマ】** 自己開示①  
**【内容・方法 等】** 自己開示の個人的機能  
 悩みを打ち明けるとき

- 【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第7回 【授業テーマ】 自己開示②  
【内容・方法等】 自己開示の対人的機能  
気になる人と仲良くなる方法  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第8回 【授業テーマ】 自己呈示：防衛的自己呈示  
【内容・方法等】 悪い印象をもたれないためには？  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第9回 【授業テーマ】 自己呈示：主張的自己呈示  
【内容・方法等】 立派な大人になるために  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第10回 【授業テーマ】 説得的コミュニケーション  
【内容・方法等】 説得テクニックとその効果  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第11回 【授業テーマ】 リーダーシップ  
【内容・方法等】 三隅のPM理論  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第12回 【授業テーマ】 ウソのコミュニケーション  
【内容・方法等】 ウソをつくる人、ウソをつかない人  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第13回 【授業テーマ】 友人関係  
【内容・方法等】 友人関係と心理  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第14回 【授業テーマ】 人間力とコミュニケーション・スキル  
【内容・方法等】 コミュニケーション・スキルとその訓練方法  
【事前・事後学習課題】 教科書該当箇所の予習  
授業内容の復習
- 第15回 【授業テーマ】 小テスト  
【内容・方法等】 小テストの実施  
【事前・事後学習課題】 復習をしておくこと。

評価方法（基準）

授業中に課す課題への回答(上限20%)、小テスト(80%)により、総合的に判断します。

教材等

教科書…「インターパーソナル・コミュニケーション」深田博己著  
北大路書房(2500円)  
参考書…「コミュニケーション心理学」深田博己編著  
北大路書房(2500円)

学生へのメッセージ

人のところと行動は複雑です。社会変化に柔軟に対応するための人間力を心理学の視点から解説していきます。

関連科目

「心理と社会」と関連する。「心理と社会」の前に受けておくことが望ましい。

担当者の研究室等

11号館7階 牧野(幸)准教授室

備考

他人の迷惑となる行為(遅刻、私語、居眠り、内職、スマホ・携帯電話の使用など)を禁止します。

心理学II

Psychology II

河 俣 英 美 (カワマタ ヒデミ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

心理学は、人間の行動を予測することを究極的な目標としている。私たちは、これまでに得られた心理学的知見を学ぶことで、自己と他者、そして自分の周囲を取り巻く社会を科学的な視点から見直すことができる。

到達目標：以下の項目の理解を目標とする。

- 1) 集団の中での個々人の行動
- 2) 対人的コミュニケーション
- 3) 文化と心理

学科の学習と教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

講義方式で適宜資料を配布する。視聴覚教材なども積極的に取り入れる。

科目学習の効果（資格）

取得できる資格は特にない。しかしながら、自己理解・他者理

解を深め、自分と社会との関わりを考えるために重要な科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 イントロダクション  
【内容・方法等】 授業概要、目的、内容、授業の進め方、授業のルール、評価基準について説明します。  
【事前・事後学習課題】 身の回りで起きているさまざまなことについて心理学的に考える習慣をつけましょう。
- 第2回 【授業テーマ】 心の健康(1)  
【内容・方法等】 心の健康と適応について解説します。  
【事前・事後学習課題】 授業の前に、テキストのPart2の9「心の健康と適応」を読んで予習してください。
- 第3回 【授業テーマ】 心の健康(2)  
【内容・方法等】 こころのトラブルについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 日常生活にある心の健康を支えるものについて考えてください。
- 第4回 【授業テーマ】 心の健康(3)  
【内容・方法等】 適応と不適応、ストレスについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 自分が暮らしている環境への適応について考えてください。
- 第5回 【授業テーマ】 自己(1)  
【内容・方法等】 自己を守ることにについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 テキストのPart2の7「自己意識」を読んで事前に予習してください。
- 第6回 【授業テーマ】 自己(2)  
【内容・方法等】 自己を意識することについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 自らの社会的経験も考慮して、自己をうまく表現する方法について考えてください。
- 第7回 【授業テーマ】 自己(3)  
【内容・方法等】 自己を表現するテクニックについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 自分に対する他者の評価について考えてください。
- 第8回 【授業テーマ】 心の構造(1)  
【内容・方法等】 精神分析学について解説します。  
【事前・事後学習課題】 テキストのPart2の8「こころの構造」を読んで、自分のこころについて考えてください。
- 第9回 【授業テーマ】 心の構造(2)  
【内容・方法等】 局所論と構造論について解説します。  
【事前・事後学習課題】 精神分析療法について調べて、レポートを書いてください。
- 第10回 【授業テーマ】 心の構造(3)  
【内容・方法等】 神経症と防衛、フロイトと異なる立場をとる分析家たちについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 フロイトと異なる立場をとる分析家たちについて調べてください。
- 第11回 【授業テーマ】 心の健康と適応(1)  
【内容・方法等】 ストレスと健康について解説します。  
【事前・事後学習課題】 テキストのPart2の9「心の健康と適応」の大切なところを要約して、レポートを作成し、提出してください。
- 第12回 【授業テーマ】 心の健康と適応(2)  
【内容・方法等】 心の健康、精神障害について解説します。  
【事前・事後学習課題】 社会で問題となっている精神障害について調べてください。
- 第13回 【授業テーマ】 対人認知(1)  
【内容・方法等】 対人認知のプロセス、パーソナリティの認知について解説します。  
【事前・事後学習課題】 他者の存在が与える自分に対する影響を考えてください。
- 第14回 【授業テーマ】 対人認知(2)  
【内容・方法等】 対人関係の認知について解説します。  
【事前・事後学習課題】 テキストのPart3の10「対人認知」の大切なところを要約してください。
- 第15回 【授業テーマ】 対人関係の発展  
【内容・方法等】 親密な対人関係、対人関係の発展のプロセスについて解説します。  
【事前・事後学習課題】 事前にテキストのPart3の12「対人関係の発展」を読んで予習してください。  
授業後、テキストおよびこれまで配布したプリントに基づき、すべての内容を復習してください。

評価方法（基準）

授業内の課題試験を主とし、授業での提出物（講義の要約、感想文、課題レポート等）、授業態度をふまえて、総合的に評価する。  
【授業内の課題試験70%、授業での提出物20%、授業態度10%】

教材等

教科書…大坊郁夫編『わたしそしてわれわれ ミレニアムバージョン』  
北大路書房（¥2,500+税）  
参考書…講義中に適宜紹介する。

学生へのメッセージ

心理学は、みなさんが想像しているよりもはるかに幅広い領域を扱っており、人間の社会生活の全てを研究対象としていると

言っても過言ではありません。講義を通じ、自分を取り巻く社会と結びつけて考えることによって理解を深めて下さい。

**関連科目**

心理学Ⅰを履修していることが望ましい。

**担当者の研究室等**

11号館6階 経営学部事務室

社会学Ⅰ Sociology I				
金 政 芸 (キム ジョンウン)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本講義の目標は、私たちの生きる社会の仕組みを理解することである。社会の仕組みを知ることで、自分の行動や自分の経験するさまざまな出来事の原因が何を理解することができる。本講義では、まず社会の仕組みを理解するための学問である社会学の概要と、家族、地域、国家、国際社会の構造とそれぞれの社会のかかえる諸問題について紹介する。  
学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

基本的には講義形式の授業がおこなわれる。講義では、理解を深めるために具体的な研究を紹介していく。

**科目学習の効果（資格）**

日々の個人的な経験を、社会の構造やその変化から把握する能力を身につけることができる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 講義を始めるにあたって  
【内容・方法 等】 オリエンテーション  
【事前・事後学習課題】 授業の流れについて理解する。
- 第2回 【授業テーマ】 社会学とは何かⅠ  
【内容・方法 等】 社会学の定義と歴史について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第3回 【授業テーマ】 社会学とは何かⅡ  
【内容・方法 等】 社会学の古典的研究の紹介。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第4回 【授業テーマ】 他者と自己  
【内容・方法 等】 他者との関係のなかで形成される自己意識について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第5回 【授業テーマ】 集団と個人  
【内容・方法 等】 単なる個人の集合体を越えた存在としての社会集団の特徴について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第6回 【授業テーマ】 家族の社会学Ⅰ  
【内容・方法 等】 近代的家族の出現とその変容について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第7回 【授業テーマ】 家族の社会学Ⅱ  
【内容・方法 等】 現代の家族のかかえるさまざまな問題について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第8回 【授業テーマ】 地域の社会学Ⅰ  
【内容・方法 等】 現代都市の特徴について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第9回 【授業テーマ】 地域の社会学Ⅱ  
【内容・方法 等】 現代の都市のかかえるさまざまな問題について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第10回 【授業テーマ】 ネーションとエスニシティⅠ  
【内容・方法 等】 ネーションの概念整理と、その実在にかかわる諸議論について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第11回 【授業テーマ】 ネーションとエスニシティⅡ  
【内容・方法 等】 移民とエスニック・マイノリティ、ナショナルリズムについて。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第12回 【授業テーマ】 グローバリゼーション  
【内容・方法 等】 グローバリゼーションとは何か。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第13回 【授業テーマ】 階層と格差Ⅰ  
【内容・方法 等】 階級と階層、そこに存在する格差という問題について。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第14回 【授業テーマ】 階層と格差Ⅱ  
【内容・方法 等】 格差はどのように再生産されるのか。  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。
- 第15回 【授業テーマ】 講義を終えるにあたって  
【内容・方法 等】 総括  
【事前・事後学習課題】 レジュメを読んで復習する。

**評価方法（基準）**

授業態度、中間レポート、期末試験で評価する。

**教材等**

教科書…レジュメを配布。

参考書…授業中に適宜指示する。

**学生へのメッセージ**

馴染みのない理論や概念がたくさん出てきますが、講義に集中すれば十分に理解できると思います。紹介された理論を身近な経験に適用していけばより理解が深まるでしょう。

**関連科目**

**担当者の研究室等**

社会学Ⅰ Sociology I				
谷 口 裕 久 (タニグチ ヤスヒサ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

この授業では、「社会的共生、社会と文化、家族、都市社会、国民国家、人種、民族、情報(IT)化、犯罪、安全、遺伝子組み換え」などをテーマとし、社会的に身近な社会学への議論を広げてゆく。具体的な内容は授業計画を参照いただきたいが、これらのテーマは今日的に身近な課題であり、平易な解説を加えながら各課題を解説してゆきたい。授業は2回程度までで各論が完結するオムニバス形式で行う。これらの諸課題の学習を通じて、私たちを取り巻く社会情勢のありさまについて分析的な視点を養いたい。

**授業方法と留意点**

講義形式が中心。授業内容に即した映像を副次的に教材として利用することがある。積極的にノートをとることが肝要。

**科目学習の効果（資格）**

工学諸分野と協同すべき社会の諸問題をめぐり、社会を構成する人間にとっての一般的な社会問題について、それらとの対峙方法を検討でき、より具体的な問題認識を持つことができる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 授業の進め方・コモنزの悲劇  
【内容・方法 等】 社会のなかの一個人として、「コモنزの悲劇」の事例を解説する。  
【事前・事後学習課題】 「コモنزの悲劇」の論理について、説明ができること。
- 第2回 【授業テーマ】 社会と文化  
【内容・方法 等】 社会と文化について、学術的な定義についての検討を行う。  
【事前・事後学習課題】 社会と文化の概念について、一定の説明ができること。
- 第3回 【授業テーマ】 親とは誰か？ 家族とは何か？  
【内容・方法 等】 親や家族が社会的概念として捉えられることを、事例を挙げながら検討する。  
【事前・事後学習課題】 親と家族の概念についての呈示ができること。
- 第4回 【授業テーマ】 家族の区分  
【内容・方法 等】 家族の具体的な区分について、ライフスタイルのパターンから検討する。  
【事前・事後学習課題】 家族の区分について一定の呈示ができること。
- 第5回 【授業テーマ】 都市社会とは何か？  
【内容・方法 等】 都市社会における問題の諸相について考える。  
【事前・事後学習課題】 都市社会に生きる者として、問題点を呈示することができる。
- 第6回 【授業テーマ】 国民国家とは何か？  
【内容・方法 等】 国民国家に対する認識を深め、その意味について検討する。  
【事前・事後学習課題】 国民国家の定義とその意味について呈示することができる。
- 第7回 【授業テーマ】 「人種」概念の無効性  
【内容・方法 等】 過去に示された「人種」概念の無効性と、その概念を取り巻く諸問題について検討する。  
【事前・事後学習課題】 「人種」概念の誤謬について指摘することができる。
- 第8回 【授業テーマ】 「民族」とは何か？  
【内容・方法 等】 容器としての「民族」概念について具体的に検討する。  
【事前・事後学習課題】 普段意識しない、「民族」概念について一定の説明ができること。
- 第9回 【授業テーマ】 情報をめぐる不可思議  
【内容・方法 等】 情報の非対称性について具体的に検討する。

教養科目

- 【事前・事後学習課題】 情報の提示のされ方によって、観点が相違する点について、指摘できること。
- 第10回 【授業テーマ】 IT化と社会  
【内容・方法等】 IT(Information Technology)の展開と、その社会的かつ現代的意味について検討する。  
【事前・事後学習課題】 IT化と社会の連関について説明できること。
- 第11回 【授業テーマ】 犯罪とは何か？  
【内容・方法等】 犯罪の事例研究として、それをどのように捉えるべきか検討する。  
【事前・事後学習課題】 犯罪について認識を深め、具体例について検討できること。
- 第12回 【授業テーマ】 安全とは何か？  
【内容・方法等】 社会における安全論を呈示し、その策を具体的に検討する。  
【事前・事後学習課題】 安全論の観点と、その動向について指摘できること。
- 第13回 【授業テーマ】 人間と誤謬  
【内容・方法等】 人間が犯すミス(mistake)について検討し、その対策について検討する。  
【事前・事後学習課題】 IT化の進んだ社会に生きる人間こそが、非デジタル的であることを認識し、その対応策について呈示できること。
- 第14回 【授業テーマ】 遺伝子組み換えの論理と倫理  
【内容・方法等】 食品などで身近な遺伝子組み換えの論理について、具体的に検討する。  
【事前・事後学習課題】 遺伝子組み換えの論理について、一定の指摘ができること。
- 第15回 【授業テーマ】 科学と技術の融合  
【内容・方法等】 科学と技術は融合してゆくが、その過程と経緯について具体的に検討する。  
【事前・事後学習課題】 科学や技術の将来について、一定の展望を行うことができる。

評価方法 (基準)

定期試験によるが、それ以外に関連映像を映写した際に意見や感想を求め、点数化して得点に加算することがある。

教材等

教科書…とくに指定しない。  
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

授業中の私語と携帯電話の使用は厳禁である。パワーポイントのスライドを使用して授業をすすめる。したがって、積極的に自分なりのノートをとることが不可欠である。毎年講義内容が変わるため、試験の点数上の差は、筆記したノートの差によると考えてよい。

関連科目

なし

担当者の研究室等

11号館6階 経営学部事務室

国際理解概論 International Cooperation				
劉 洋 (リュウ ヨウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

第二次世界大戦以降、世界では貿易および多国籍企業の規模が拡大し、世界レベルの市場および競争もそれに伴って、拡張してきました。いまや、先進工業国に住んでいる私達は自分の家のなかで、世界中からの商品を手に入れることができるようになり、まさに世界の多くの国に広がっている巨大企業が私達の周りにあります。しかし、この現象は自然に、そして急に起きたものではありません。では、こうした国際産業はどのような特徴があり、どのように働いているのか。また、私達および他の国の人々の暮らしとどのような関係があるのか。この科目は、個別産業に焦点をあてながらグローバルなネットワークの形成とそのガバナンスの実態を明らかにし、現在のグローバル経済の現実を考察します。グローバル化をめぐる議論を理解することおよびグローバル化と日本との関係を理解することがこの授業の到達目標です。

学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

主に講義形式で授業は行われますが、授業内容に対する学生の積極的な議論も期待しています。また、場合によっては授業内容に即した映像を副教材として利用します。講師の指示に従って、事前・事後学習するのは学生の責任です。

科目学習の効果 (資格)

日本の立場を国際的な視野から見ます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 産業、社会と、変動する世界  
【内容・方法等】 講座の全体的流れを認識し、経済および文化のグローバル化の実例について考えます。  
【事前・事後学習課題】 講師の指示に従って次回への展開。
- 第2回 【授業テーマ】 グローバル化とは何か  
【内容・方法等】 グローバル化の概念を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第3回 【授業テーマ】 グローバル化をめぐる理論 (1)。  
【内容・方法等】 グローバル化をめぐる理論を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第4回 【授業テーマ】 グローバル化をめぐる理論 (2)  
【内容・方法等】 グローバル化をめぐる理論を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第5回 【授業テーマ】 経済のグローバル化  
【内容・方法等】 経済のグローバル化をめぐる議論を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第6回 【授業テーマ】 自動車産業のグローバル化  
【内容・方法等】 産業のグローバル化において自動車産業の重要性を理解し、日本産業の位置づけについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第7回 【授業テーマ】 繊維産業・衣料産業のグローバル化 (1)  
【内容・方法等】 国際繊維産業・衣服産業の現状を理解し、日本産業および日本市場の位置づけについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第8回 【授業テーマ】 繊維産業・衣料産業のグローバル化 (2)  
【内容・方法等】 国際繊維産業・衣服産業の現状を理解し、日本産業および日本市場の位置づけについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第9回 【授業テーマ】 グローバル化と環境破壊  
【内容・方法等】 グローバル化と世界の環境問題との関係を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第10回 【授業テーマ】 世界の労働とグローバル化 (1)  
【内容・方法等】 国際労働の現状と、グローバル化の影響を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第11回 【授業テーマ】 世界の労働とグローバル化 (2)  
【内容・方法等】 国際労働の現状と、グローバル化の影響を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第12回 【授業テーマ】 政治のグローバル化 (1)  
【内容・方法等】 国際機関、政府やNPOによって世界市場における企業行動などのガバナンスの現状と可能性を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第13回 【授業テーマ】 政治のグローバル化 (2)  
【内容・方法等】 国際機関、政府やNPOによって世界市場における企業行動などのガバナンスの現状と可能性を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第14回 【授業テーマ】 文化のグローバル化 (1)  
【内容・方法等】 文化のグローバル化の現状および文化のグローバル化をめぐる議論を考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習と、講師の指示に従って次回への展開。
- 第15回 【授業テーマ】 文化のグローバル化 (2)  
まとめ  
【内容・方法等】 文化のグローバル化の現状および文化のグローバル化をめぐる議論を考察します。  
全体を復習し、14回の授業のそれぞれの関連を考える上で、1回目の授業における課題をもう一度考察します。  
【事前・事後学習課題】 前回の復習。
- 評価方法 (基準)  
定期試験と小テストを主とし、授業参加率・態度等を総合評価します。  
(定期試験 50%、小テスト30%、授業参加率、態度等を 20%の割合で総合的に評価する。)
- 教材等  
教科書…無し。  
参考書…デヴィッド・ヘルド (編) 『グローバル化とは何か：文化・経済・政治』、京都：法律文化社、2002年。

Peter Dicken (2010) "Global Shift". New York, London: The Guilford Press.

**学生へのメッセージ**

授業の内容を丸暗記するのではなく、積極的に考えて理解すること。

授業中に私語などマナー違反がある場合は、退室を命じます。

**関連科目**

特にありません。

**担当者の研究室等**

非常勤講師ですので研究室はありません。その代わりに、授業中に質問の時間を設ける予定です。

健康論 Theory of Health				
横山 喬之(ヨコヤマ タカユキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

現代社会では、健康問題が最大の関心事である。特に生活習慣病は増加の一途をたどっている。この要因は食生活・運動・喫煙・飲酒・休養・ストレス等のライフスタイルに強く関連している。本講義では以上を踏まえて受講者が生涯にわたって自ら健康づくりを実践できる方途を具体的に論述する。

(到達目標) ①ライフスタイルの重要性について理解する。②生活習慣病について理解する。③健康づくりのための運動処方について理解する。④疾病について理解する。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

講義形式で授業を進める。

**科目学習の効果(資格)**

本人が自覚して健康維持・増進を図ることの出来る能力を身につけ、生活の内容を豊かにすることを願う。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法 等】 ・健康とは何か  
【事前・事後学習課題】 ・筆記用具の準備
- 第2回 【授業テーマ】 薬物と健康  
【内容・方法 等】 ・違法薬物とは ・薬物中毒 ・薬物の内容・弊害  
【事前・事後学習課題】 ・違法薬物に対する理解
- 第3回 【授業テーマ】 喫煙と健康  
【内容・方法 等】 ・煙草の種類 ・喫煙のリスク ・喫煙の弊害  
【事前・事後学習課題】 ・喫煙のリスク、健康への害に対する理解
- 第4回 【授業テーマ】 飲酒と健康  
【内容・方法 等】 ・飲酒と健康 ・飲酒の弊害  
【事前・事後学習課題】 ・アルコールの知識を理解を深める
- 第5回 【授業テーマ】 思春期と性  
【内容・方法 等】 ・身体の変化 ・性とは  
【事前・事後学習課題】 ・性に対する理解を深める ・小テスト
- 第6回 【授業テーマ】 妊娠・出産(前半)  
【内容・方法 等】 ・妊娠とは ・妊娠初期について ・妊娠中期について  
【事前・事後学習課題】 ・妊娠初期、中期の理解
- 第7回 【授業テーマ】 妊娠・出産(後半)  
【内容・方法 等】 ・妊娠後期について ・産じょ期について  
【事前・事後学習課題】 ・妊娠後期、産褥期の理解
- 第8回 【授業テーマ】 性感染症  
【内容・方法 等】 ・性感染症とは ・現代の性感染症 ・予防方法  
【事前・事後学習課題】 ・現代の性感染症の確認と理解 ・小テスト
- 第9回 【授業テーマ】 エイズ①  
【内容・方法 等】 ・エイズを知る ・現代のエイズ状況  
【事前・事後学習課題】 ・世界の現状を理解
- 第10回 【授業テーマ】 エイズ②  
【内容・方法 等】 ・HIVとAIDS ・感染経路  
【事前・事後学習課題】 ・エイズの感染経路の確認と理解
- 第11回 【授業テーマ】 エイズ③  
【内容・方法 等】 ・エイズの予防対策  
【事前・事後学習課題】 ・エイズの予防の確認と理解 ・小テスト

- 第12回 【授業テーマ】 応急手当①  
【内容・方法 等】 ・日常の応急手当  
【事前・事後学習課題】 ・日常生活の応急処置の方法
- 第13回 【授業テーマ】 応急手当②  
【内容・方法 等】 ・救急処置法 ・救急処置の実際  
【事前・事後学習課題】 ・事故などに関する応急処置の方法
- 第14回 【授業テーマ】 食事と睡眠・心身相関  
【内容・方法 等】 ・健康な食事と睡眠 ・心身の関係性  
【事前・事後学習課題】 ・正しい食事、睡眠の確認と理解 ・小テスト
- 第15回 【授業テーマ】 欲求と適応規制  
【内容・方法 等】 ・欲求と欲求不満 ・適応規制  
【事前・事後学習課題】 ・欲求のメカニズムの理解 ・適応規制の理解

**評価方法(基準)**

定期試験・レポート及び平常態度等を考慮して、総合的に評価する。

配分は、定期テスト70%、平常態度30%

**教材等**

教科書…教科書の指定はしない。

参考書…なし

**学生へのメッセージ**

質問等がある場合は、研究室あるいは総合体育館事務室に来て下さい。

**関連科目**

スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ

生涯スポーツ実習

**担当者の研究室等**

総合体育館1階 横山助教室

健康論 Theory of Health				
横山 喬之(ヨコヤマ タカユキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

【授業概要・目的・到達目標】

現代社会では、健康問題が最大の関心事である。特に生活習慣病は増加の一途をたどっている。この要因は食生活・運動・喫煙・飲酒・休養・ストレス等のライフスタイルに強く関連している。本講義では以上を踏まえて受講者が生涯にわたって自ら健康づくりを実践できる方途を具体的に論述する。(到達目標) ライフスタイルの重要性について理解する。生活習慣病について理解する。健康づくりのための運動処方について理解する。疾病について理解する。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

講義形式で授業を進める。

**科目学習の効果(資格)**

本人が自覚して健康維持・増進を図ることの出来る能力を身につけ、生活の内容を豊かにすることを願う。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 健康論とは  
【内容・方法 等】 ・ガイダンス ・現代の健康についての概念  
【事前・事後学習課題】 ・筆記用具の準備
- 第2回 【授業テーマ】 薬物と健康  
【内容・方法 等】 ・違法薬物とは ・薬物中毒 ・薬物の内容・弊害  
【事前・事後学習課題】 ・違法薬物に対する理解
- 第3回 【授業テーマ】 喫煙と健康  
【内容・方法 等】 ・煙草の種類 ・喫煙のリスク ・喫煙の弊害  
【事前・事後学習課題】 ・喫煙のリスク、健康への害に対する理解
- 第4回 【授業テーマ】 飲酒と健康  
【内容・方法 等】 ・飲酒と健康  
【事前・事後学習課題】 ・飲酒の弊害・アルコールの知識を理解を深める
- 第5回 【授業テーマ】 思春期と性  
【内容・方法 等】 ・身体の変化・性とは  
【事前・事後学習課題】 ・性に対する理解を深める ・小テスト
- 第6回 【授業テーマ】 妊娠・出産(前半)  
【内容・方法 等】 ・妊娠とは ・妊娠初期について  
【事前・事後学習課題】 ・妊娠中期について・妊娠初期、中期の理解

教養科目

- 第7回 【授業テーマ】 妊娠・出産（後半）  
【内容・方法等】 ・妊娠後期について  
・産じょく期について
- 第8回 【事前・事後学習課題】 ・妊娠後期、産褥期の理解  
【授業テーマ】 性感染症・性感染症とは  
【内容・方法等】 ・現代の性感染症 ・予防方法  
【事前・事後学習課題】 ・現代の性感染症の確認と理解  
・小テスト
- 第9回 【授業テーマ】 エイズ1  
【内容・方法等】 ・エイズを知る  
【事前・事後学習課題】 ・現代のエイズ状況・世界の現状を理解
- 第10回 【授業テーマ】 エイズ2  
【内容・方法等】 ・HIVとAIDS  
【事前・事後学習課題】 ・感染経路・エイズの感染経路の確認と理解
- 第11回 【授業テーマ】 エイズ3  
【内容・方法等】 ・エイズの予防対策  
【事前・事後学習課題】 ・エイズの予防の確認と理解  
・小テスト
- 第12回 【授業テーマ】 応急手当1  
【内容・方法等】 ・日常の応急手当  
【事前・事後学習課題】 ・日常生活の応急処置の方法
- 第13回 【授業テーマ】 応急手当2  
【内容・方法等】 ・救急処置法  
【事前・事後学習課題】 ・救急処置の実際・事故などに関する応急処置の方法
- 第14回 【授業テーマ】 食事と睡眠・心身相関  
【内容・方法等】 ・健康な食事と睡眠  
【事前・事後学習課題】 ・心身の関係性・正しい食事、睡眠の確認と理解  
・小テスト
- 第15回 【授業テーマ】 欲求と適応規制  
【内容・方法等】 ・欲求と欲求不満  
【事前・事後学習課題】 ・適応規制・欲求のメカニズムの理解  
・適応規制の理解

**評価方法（基準）**

定期試験・レポート及び平常態度等を考慮して、総合的に評価する。

配分は、定期テスト70%、平常態度30%

**教材等**

教科書…教科書の指定はしない。

参考書…なし

**学生へのメッセージ**

質問等がある場合は、研究室あるいは総合体育館事務室に来て下さい。

**関連科目**

スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ

生涯スポーツ実習

**担当者の研究室等**

総合体育館1階 横山助教室

後期 ①バドミントン、②テニス、③サッカー、④卓球、⑤ゴルフ(集中授業・シラバスは別途)を開講する。  
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

**科目学習の効果（資格）**

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法等】 ガイダンス（履修上の注意事項の説明）  
コース種目分け  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第2回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 競技の概要説明、基礎技術練習  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第3回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第4回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 審法、戦術の解説、攻防技術練習、ゲームの解説  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第5回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習・簡易試合、解説とゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第6回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習・簡易試合  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第7回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習・簡易試合  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第8回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第9回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第10回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第11回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第12回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第13回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第14回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第15回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム（グループワーク・成績記録）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ

**評価方法（基準）**

平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…使用しない

参考書…使用しない

**学生へのメッセージ**

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館1Fスポーツ振興センター事務室にきてください。

**関連科目**

スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ 健康論

**担当者の研究室等**

体育館1F 体育館事務室

**備考**

【準備物】

トレーニングウェア、スポーツシューズ（コースに適したもの）

生涯スポーツ実習 Lifetime Sports				
		河瀬 泰治 (カワセ ヤスハル)		
		近藤 潤 (コンドウ ジュン)		
		藤林 真美 (フジバヤシ マミ)		
		横山 喬之 (ヨコヤマ タカユキ)		
		内 部 昭彦 (ウチベ アキヒコ)		
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

スポーツ科学実習で習得した基礎知識をベースにより応用的な内容に発展させ、スポーツライフの形成の大切さを学び、スポーツ活動の楽しさや身体活動の必要性を自覚すると共に、生涯スポーツ参加への意識向上と自信を深めることを目的とする。

《到達目標》

- ①運動技術の向上
- ②競技ルールの理解
- ③学生相互のコミュニケーション能力の向上

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

【授業内容】

授業での開講種目は下記のとおりである。コース分けについては第1回目の授業ガイダンスの中で行う。

前期 ①サッカー、②テニス、③ソフトボール、④バドミントン、⑤卓球

**生涯スポーツ実習**  
Lifetime Sports

河瀬 泰治 (カワセ ヤスハル)  
近藤 潤 (コンドウ ジュン)  
藤林 真美 (フジバヤシ マミ)  
内 部 昭彦 (ウチベ アキヒコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

スポーツ科学実習で習得した基礎知識をベースにより応用的な内容に発展させ、スポーツライフの形成の大切さを学び、スポーツ活動の楽しさや身体活動の必要性を自覚すると共に、生涯スポーツ参加への意識向上と自信を深めることを目的にする。

《到達目標》

- ①運動技術の向上
  - ②競技ルール理解
  - ③学生相互のコミュニケーション能力の向上
- 学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

【授業内容】

授業での開講種目は下記のとおりである。コース分けについては第1回目の授業ガイダンスの中で行う。  
前期 ①サッカー、②テニス、③ソフトボール、④バドミントン、⑤卓球  
後期 ①バドミントン、②テニス、③サッカー、④卓球、⑤ゴルフ(集中授業・シラバスは別途)を講義する。  
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

**科目学習の効果(資格)**

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法等】 ガイダンス (履修上の注意事項の説明) コース種目分け  
【事前・事後学習課題】 ルールの理解
- 第2回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 競技の概要説明、基礎技術練習  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第3回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第4回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 審法、戦術の解説、攻防技術練習、ゲームの解説  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第5回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習・簡易試合、解説とゲーム  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第6回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習・簡易試合  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第7回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 基礎技術練習・簡易試合  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第8回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第9回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第10回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第11回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第12回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第13回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第14回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
- 第15回 【授業テーマ】 各コース別実技  
【内容・方法等】 ゲーム(ブルーピンク・成績記録)  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ

**評価方法(基準)**

平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…使用しない  
参考書…使用しない

**学生へのメッセージ**

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館1Fスポーツ振興センター事務室にきてください。

**関連科目**

スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ 健康論

**担当者の研究室等**

体育館1F 体育館事務室

**備考**

【準備物】  
トレーニングウェア、スポーツシューズ(コースに適したもの)

**生涯スポーツ実習**  
Lifetime Sports

近藤 潤 (コンドウ ジュン)  
菅生 貴之 (スゴウ タカユキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**

ゴルフというスポーツを通して生涯スポーツへの参加意識向上と自信を深めることを目的にする。

《到達目標》

- 運動技術の向上
  - 競技ルールの理解
  - 学生相互のコミュニケーション能力の向上
- 学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

事前ガイダンスと集中授業4日間合わせて5日間で行う。  
後期の生涯スポーツ実習が履修できること。  
5日間すべて受講できること。  
事前の申し込みが受け付けられることが必要。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

テーマ 学習内容 場所  
1回目 : 事前ガイダンス 目的、日程、準備する物、ゴルフについて 総合体育館  
2回目AM: ゴルフの基礎知識 ゴルフのルール・マナーについて 総合体育館  
PM: 基礎技術 グリップ・スウィング・パター 多目的グラウンドおよび第1グラウンド  
3回目AM: 基礎技術 打球練習場での練習 打球練習場  
PM: 基礎技術 アプローチ、パター練習 第1グラウンド  
4回目AM: 基礎技術 打球練習場での練習 打球練習場  
PM: 基礎技術 アプローチ、パター練習 第1グラウンド  
5回目PM: 応用編 ラウンド(9H) 京阪ゴルフ場

**評価方法・評価基準**

平常点50%、態度点25%、技能点25%として、総合評価する。

**教材等**

教科書…指定なし  
参考書…使用しない

**備考**

ラウンド時の服装は襟付きポロシャツ、スラックス(半ズボンの場合はハイソックス着用)、運動靴(スパイク類は禁止)

**インターンシップII**  
Internship II

水野 武 (ミズノ タケシ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	イ	前期非終講	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

インターンシップの目的は、実際の仕事現場の一員として業務を担当させていただくことで社会人の方々がどのような考え方で働かれているのか、特に社会における仕事の役割、仕事の成果、仕事に対する責任と充実感を肌で感じてもらうことです。  
インターンシップIIでは、インターンシップ実習の機会を最大限に活用し、自分や社会をより理解し、将来の選択肢や可能性を広げることを目標とします。

**授業方法と留意点**

事前指導→インターンシップ実習→事後指導

実習中は、大学の代表、そして実習先の一員としての意識を持って参加してください。

### 科目学習の効果（資格）

就職活動や将来を考えるうえでの貴重な出会いや気づきを得ることができます。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 直前教育①  
6月22日（土） 3限目  
【内容・方法等】 インターンシップの心構え  
今後のスケジュールの確認  
【事前・事後学習課題】 社会人を意識したスーツ着用
- 第2回 【授業テーマ】 直前教育②  
6月22日（土） 4限目  
【内容・方法等】 報告書の書き方、注意点/マナー・身だしなみの最終確認  
【事前・事後学習課題】 マナーについて考えて下さい。
- 第3回 【授業テーマ】 直前教育③  
6月29日（土） 3限目  
【内容・方法等】 プレゼンテーション①  
【事前・事後学習課題】 他者に何かを伝える際に気を付けることを考えて下さい。
- 第4回 【授業テーマ】 直前教育④  
6月29日（土） 4限目  
【内容・方法等】 プレゼンテーション②  
【事前・事後学習課題】 インターンシップで何を学びたいのかを考えて下さい。
- 第5回 【授業テーマ】 インターンシップ実習  
【内容・方法等】 夏季休暇中に二週間以上  
【事前・事後学習課題】 実習中は毎日日誌をつけること。
- 第6回 【授業テーマ】 インターンシップ実習  
【内容・方法等】 夏季休暇中に二週間以上  
【事前・事後学習課題】 事前に立てた目標を意識して参加してください。
- 第7回 【授業テーマ】 体験報告書の作成・提出・指導  
【内容・方法等】 報告書提出/ゼミ教員・インターンシップ担当教員における報告書のチェックと指導  
(担当教員への提出と教務課へ電子データを提出)  
【事前・事後学習課題】 事前指導の通りに報告書を作成する。提出前に必ず推敲を行うこと。
- 第8回 【授業テーマ】 事後指導①  
9月28日（土） 3限目  
【内容・方法等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表  
【事前・事後学習課題】 個人発表用のレジュメを準備し、プレゼンテーションができるようにして下さい。
- 第9回 【授業テーマ】 事後指導②  
9月28日（土） 4限目  
【内容・方法等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表  
【事前・事後学習課題】 個人発表用のレジュメを準備し、プレゼンテーションができるようにして下さい。
- 第10回 【授業テーマ】 事後指導③  
10月19日（土） 3限目  
【内容・方法等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表  
【事前・事後学習課題】 代表者はスライドを作成し、プレゼンテーションの準備をして下さい。
- 第11回 【授業テーマ】 事後指導④  
10月19日（土） 4限目  
【内容・方法等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表  
【事前・事後学習課題】 代表者はスライドを作成し、プレゼンテーションの準備をして下さい。
- 第12回 【授業テーマ】 事後指導⑤  
10月26日（土） 3限目  
【内容・方法等】 インターンシップを振り返る  
(実習記録簿の提出)  
【事前・事後学習課題】 実習記録簿を見直して来て下さい。
- 第13回 【授業テーマ】 事後指導⑥  
10月26日（土） 4限目  
【内容・方法等】 インターンシップを振り返る  
【事前・事後学習課題】 実習記録簿を見直して来て下さい。
- 第14回 【授業テーマ】 事後指導⑦  
11月9日（土） 1限目  
【内容・方法等】 全体報告会  
学生代表者の発表  
【事前・事後学習課題】 学生代表者はパワーポイントで10分で報告ができるように準備して下さい。
- 第15回 【授業テーマ】 事後指導⑧  
11月9日（土） 2限目  
【内容・方法等】 全体報告会  
受け入れ企業管理者の講演とまとめ  
【事前・事後学習課題】 全員スーツ着用

評価方法（基準）

企業による報告書：20%、体験報告書等提出物40%、発表・授業態度：40%

### 教材等

教科書…必要に応じてレジュメ配布

参考書…必要に応じて推薦図書を提示

### 学生へのメッセージ

インターンシップIを必ず履修してください。

インターンシップIの履修には、3月のガイダンスに出席し履修申し込み書を提出する必要があります。

履修希望者が多い場合は、選考することがあります。

### 関連科目

インターンシップI

### 担当者の研究室等

3号館4階 キャリア教育推進室

## 日本事情 FI

Japanese Culture and Society FI

門 脇 薫 (カドワキ カオル)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

日本文化・社会について、日本映画を視聴して観察したり考察したりします。また、映画の台詞や使われている場面から日本語の文法や表現についても学びます。日本文化・社会について観察し、自国の文化・社会及び他の受講生の国の文化・社会と比較考察し、様々なテーマについて日本語で自分の考えが表現できることを目標とします。[A1]

### 授業方法と留意点

各映画について次のように進めます。(1) 映画についての情報・その他背景知識について説明 (2) 映画の場面をいくつか視聴：内容理解・練習問題・その他の各種タスク問題 (3) テーマについてディスカッション (4) 「書く」練習

### 科目学習の効果（資格）

自然な日本語の表現・文法事項の習得、異文化についての理解

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス・日本語レベルのチェック  
【内容・方法等】 授業の概要・進め方について・スピーチ  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習
- 第2回 【授業テーマ】 映画1：テーマ「教育」  
【内容・方法等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第3回 【授業テーマ】 映画1：テーマ「教育」  
【内容・方法等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第4回 【授業テーマ】 映画1：テーマ「教育」  
【内容・方法等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
- 第5回 【授業テーマ】 映画2：テーマ「家族」  
【内容・方法等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備
- 第6回 【授業テーマ】 映画2：テーマ「家族」  
【内容・方法等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備
- 第7回 【授業テーマ】 映画2：テーマ「家族」  
【内容・方法等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備
- 第8回 【授業テーマ】 テーマ1・2に関する発表  
【内容・方法等】 発表、質疑応答、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート
- 第9回 【授業テーマ】 映画3：テーマ「言葉」  
【内容・方法等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第10回 【授業テーマ】 映画3：テーマ「言葉」  
【内容・方法等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第11回 【授業テーマ】 映画3：テーマ「言葉」  
【内容・方法等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
- 第12回 【授業テーマ】 映画4：「民族」  
【内容・方法等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備
- 第13回 【授業テーマ】 映画4：「民族」  
【内容・方法等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備

表準備

第14回 【授業テーマ】 映画4：「民族」  
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備

第15回 【授業テーマ】 テーマ3・4に関する発表  
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート

評価方法 (基準)  
各課題、授業への参加度、レポート等により総合的に評価します。

教材等  
教科書…『映画で日本文化を学ぶ人のために』世界思想社 (2,415円)  
参考書…授業時に指示します。

学生へのメッセージ  
映画を見ながら楽しく日本語・日本文化について学びましょう！

関連科目  
国際文化概論、世界の文化の比較、日本の歴史、芸能と文化、多文化の共生

担当者の研究室等  
7号館4階(門脇研究室)

日本事情FII Japanese Culture and Society FII				
門 脇 薫 (カドワキ カオル)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

#### 授業概要・目的・到達目標

日本文化・社会について、日本映画を視聴して観察したり考察したりします。また、映画の台詞や使われている場面から日本語の文法や表現についても学びます。日本文化・社会について観察し、自国の文化・社会及び他の受講生の国の文化・社会と比較考察し、様々なテーマについて日本語で自分の考えが表現できることを目標とします。[A1]

#### 授業方法と留意点

各映画について次のように進めます。(1) 映画についての情報・その他背景知識について説明 (2) 映画の場面をいくつか視聴：内容理解・練習問題・その他の各種タスク問題 (3) テーマについてディスカッション (4) 「書く」練習

#### 科目学習の効果 (資格)

自然な日本語の表現・文法事項の習得、異文化についての理解

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス・日本語レベルチェック  
【内容・方法 等】 授業の概要・進め方について・スピーチ  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習
- 第2回 【授業テーマ】 映画1：テーマ「職業」  
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第3回 【授業テーマ】 映画1：テーマ「職業」  
【内容・方法 等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第4回 【授業テーマ】 映画1：テーマ「職業」  
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
- 第5回 【授業テーマ】 映画2：テーマ「高齢化社会」  
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備
- 第6回 【授業テーマ】 映画2：テーマ「高齢化社会」  
【内容・方法 等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備
- 第7回 【授業テーマ】 映画2：テーマ「高齢化社会」  
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備
- 第8回 【授業テーマ】 テーマ1・2に関する発表  
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート
- 第9回 【授業テーマ】 映画3：テーマ「大学生生活」  
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第10回 【授業テーマ】 映画3：「大学生生活」  
【内容・方法 等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
- 第11回 【授業テーマ】 映画3：テーマ「大学生生活」  
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート

第12回 【授業テーマ】 映画4：「ジェンダー」  
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備

第13回 【授業テーマ】 映画4：「ジェンダー」  
【内容・方法 等】 内容理解、タスク  
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、発表準備

第14回 【授業テーマ】 映画4：「ジェンダー」  
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備

第15回 【授業テーマ】 テーマ3・4に関する発表  
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション  
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート

評価方法 (基準)  
各課題、授業への参加度、レポート等により総合的に評価します。

教材等  
教科書…『映画で日本文化を学ぶ人のために』世界思想社 (2,415円)  
参考書…授業時に指示します。

学生へのメッセージ  
映画を見ながら楽しく日本語・日本文化について学びましょう！

関連科目  
国際文化概論、世界の文化の比較、日本の歴史、芸能と文化、多文化の共生

担当者の研究室等  
7号館4階(門脇研究室)

日本語読解F1 Japanese Reading F1				
赤 城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

#### 授業概要・目的・到達目標

この授業では、日本人向けに書かれた一般書を読みます。知識や教養を深めるための文章を読み、自分なりに咀嚼して文章にまとめ、口頭で説明できるようになることを目指します。[B2]

#### 授業方法と留意点

授業では、まず受講者が各自で文章を読み、ワークシートを完成させます。その後、教員による解説を行います。授業の最後に、受講者の理解度を確認するため、ミニレポートを書いてもらうこともあります。また、授業中、単語テストも行います。

#### 科目学習の効果 (資格)

大学の授業に必要な読解能力

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業の進め方の説明  
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んで理解する
- 第2回 【授業テーマ】 「科学」の定義1  
【内容・方法 等】 読解、内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 「科学」の定義2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 現代の若者のマナー1  
【内容・方法 等】 読解、内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 現代の若者のマナー2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 親高校な男の子1  
【内容・方法 等】 読解、内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 親高校な男の子2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (上) 1  
【内容・方法 等】 読解、内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (上) 2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (下) 1  
【内容・方法 等】 読解、内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (下) 2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習

- 第12回 【授業テーマ】 総復習1  
【内容・方法 等】 今学期扱ったテーマに関連する新聞記事などを読む  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 総復習2  
【内容・方法 等】 今学期扱ったテーマに関連する新聞記事などを読む  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第14回 【授業テーマ】 確認テスト  
【内容・方法 等】 確認テスト  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第15回 【授業テーマ】 総まとめ  
【内容・方法 等】 テスト解説  
【事前・事後学習課題】 復習
- 評価方法 (基準)  
単語テスト、ミニレポート、確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。
- 教材等  
教科書…プリントを配布します。  
参考書…授業中に提示します。
- 学生へのメッセージ  
さまざまな分野の文章を読み、クラスで意見を共有しましょう。
- 関連科目  
日本語文法 I
- 担当者の研究室等  
7号館2階 (非常勤講師室)

日本語読解 F II Japanese Reading FII				
赤 城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

- 授業概要・目的・到達目標**  
この授業では、日本人向けに書かれた一般書を読みます。知識や教養を深めるための文章を読み、自分なりに咀嚼して文章にまとめ、口頭で説明できるようになることを目指します。[B2]
- 授業方法と留意点**  
授業では、まず受講者が各自で文章を読み、ワークシートを完成させます。その後、教員による解説を行います。授業の最後に、受講者の理解度を確認するため、ミニレポートを書いてもらうこともあります。また、授業中、単語テストも行います。
- 科目学習の効果 (資格)**  
大学の授業に必要な読解能力
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業の進め方の説明  
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んで理解する
- 第2回 【授業テーマ】 金融教育1  
【内容・方法 等】 読解, 内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 金融教育2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 言語と文化1  
【内容・方法 等】 読解, 内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 言語と文化2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 ローソクの進化1  
【内容・方法 等】 読解, 内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 ローソクの進化2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 「割り勘」は当然? 1  
【内容・方法 等】 読解, 内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 「割り勘」は当然? 2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 統計と数学1  
【内容・方法 等】 読解, 内容理解  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 統計と数学2  
【内容・方法 等】 単語テスト、タスク、書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第12回 【授業テーマ】 総復習1  
【内容・方法 等】 今学期扱ったテーマに関連する新聞記事な

- どを読む  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 総復習2  
【内容・方法 等】 今学期扱ったテーマに関連する新聞記事などを読む  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第14回 【授業テーマ】 確認テスト  
【内容・方法 等】 確認テスト  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第15回 【授業テーマ】 総まとめ  
【内容・方法 等】 テスト解説  
【事前・事後学習課題】 復習
- 評価方法 (基準)  
単語テスト、ミニレポート、確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。
- 教材等  
教科書…プリントを配布します。  
参考書…授業中に提示します。
- 学生へのメッセージ  
さまざまな分野の文章を読み、クラスで意見を共有しましょう。
- 関連科目  
日本語文法 II
- 担当者の研究室等  
7号館2階 (非常勤講師室)

日本語文法 F I Japanese Grammar FI				
赤 城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

- 授業概要・目的・到達目標**  
この授業では、中上級の文法項目を取り上げ、用法を確認し、実際にその文法項目が使われている会話を聞いたり、その文法項目を使って会話することを通して、適切な場面で使えるようになることを目指します。[B2]
- 授業方法と留意点**  
授業では、練習問題と教員による解説を繰り返します。
- 科目学習の効果 (資格)**  
高度な日本語運用能力
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業の進め方の説明  
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んで理解する
- 第2回 【授業テーマ】 「科学」の定義1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 「科学」の定義2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 現代の若者のマナー1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 現代の若者のマナー2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 親高校な男の子1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 親高校な男の子2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (上) 1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (上) 2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (下) 1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 ゲーム依存症 (下) 2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第12回 【授業テーマ】 総復習1  
【内容・方法 等】 今学期扱った文法事項の復習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 総復習2  
【内容・方法 等】 今学期扱った文法事項の復習  
【事前・事後学習課題】 復習

- 第14回 【授業テーマ】 確認テスト  
【内容・方法 等】 確認テスト  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第15回 【授業テーマ】 総まとめ  
【内容・方法 等】 テスト解説  
【事前・事後学習課題】 復習
- 評価方法 (基準)  
確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。
- 教材等  
教科書…プリントを配布します。  
参考書…授業中に提示します。
- 学生へのメッセージ  
場面やタスクに合わせて、適切な文法項目を使って会話ができるように、一緒に勉強しましょう。
- 関連科目  
日本語読解 I
- 担当者の研究室等  
7号館2階 (非常勤講師室)

日本語文法 F II Japanese Grammar F II				
赤 城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

- 授業概要・目的・到達目標**  
この授業では、中上級の文法項目を取り上げ、用法を確認し、実際にその文法項目が使われている会話を聞いたり、その文法項目を使って会話することを通して、適切な場面で使えるようになることを目指します。[B2]
- 授業方法と留意点**  
授業では、練習問題と教員による解説を繰り返します。
- 科目学習の効果 (資格)**  
高度な日本語運用能力
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業の進め方の説明  
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んで理解する
- 第2回 【授業テーマ】 金融教育1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 金融教育2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 言語と文化1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 言語と文化2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 ローソクの進化1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 ローソクの進化2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 「割り勘」は当然? 1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 「割り勘」は当然? 2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 統計と数学1  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 統計と数学2  
【内容・方法 等】 読解の中に出てくる文法を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第12回 【授業テーマ】 総復習1  
【内容・方法 等】 今学期扱った文法項目の復習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 総復習2  
【内容・方法 等】 今学期扱った文法項目の復習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第14回 【授業テーマ】 確認テスト  
【内容・方法 等】 確認テスト  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第15回 【授業テーマ】 総まとめ  
【内容・方法 等】 テスト解説  
【事前・事後学習課題】 復習

- 評価方法 (基準)  
確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。
- 教材等  
教科書…プリントを配布します。  
参考書…授業中に提示します。
- 学生へのメッセージ  
場面やタスクに合わせて、適切な文法項目を使って会話ができるように、一緒に勉強しましょう。
- 関連科目  
日本語読解 II
- 担当者の研究室等  
7号館2階 (非常勤講師室)

日本語表現作文 F I Japanese Reading and Writing F I				
赤 城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

- 授業概要・目的・到達目標**  
この授業は、授業でレポートや論文を書くための基礎を学びます。レポートや論文の構成、適した表現、書き方のルールを身につけることを目指します。
- 授業方法と留意点**  
授業では、教師による解説と練習問題を行います。
- 科目学習の効果 (資格)**  
大学で求められるレポートや論文を書く力の基礎を築く
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 授業についての説明  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第2回 【授業テーマ】 基礎編1 よく使われる文の形  
【内容・方法 等】 レポート、論文で使われる文の形について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 基礎編2 よく使われる語と表現  
【内容・方法 等】 レポート、論文で使われる語と表現について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 基礎編3 引用  
【内容・方法 等】 引用の仕方について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 基礎編4 句読点  
【内容・方法 等】 句読点の使い方を学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 基礎編5 表記規則  
【内容・方法 等】 表記規則について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 基礎編6 まとめ練習  
【内容・方法 等】 これまで学んだことのまとめ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 1 論文とは  
【内容・方法 等】 レポート、論文を書くときに気をつけることを学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 2 論文の構成  
【内容・方法 等】 論文の構成について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 3 構成の作り方  
【内容・方法 等】 論文の作り方について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 4 本論のまとめ方  
【内容・方法 等】 本論のまとめ方について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第12回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 5 書いてみよう①  
【内容・方法 等】 論文の構成を書いてみる  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 6 3種類の文  
【内容・方法 等】 読者に伝わる書き方について学ぶ  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第14回 【授業テーマ】 論文編 I 論文ってどんなもの? 7 書いてみよう②  
【内容・方法 等】 読者に伝わる書き方で書いてみる  
【事前・事後学習課題】 復習

第15回 【授業テーマ】 総復習  
 【内容・方法 等】 今学期学んだことのまとめ  
 【事前・事後学習課題】 復習

評価方法 (基準)  
 課題、レポート、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等  
 教科書…毎回プリントを配付します。  
 参考書…授業で指示します。

学生へのメッセージ  
 レポートや論文の書き方を一緒に勉強しましょう！

関連科目  
 他の日本語関連の科目

担当者の研究室等  
 7号館2階 (非常勤講師室)

## 日本語表現作文FII

Japanese Reading and Writing FII

赤城 永里子 (アカギ エリコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

### 授業概要・目的・到達目標

この授業は、授業でレポートや論文を書くための基礎を学びます。レポートや論文の構成、適した表現、書き方のルールを身につけることを目指します。

### 授業方法と留意点

授業では、教師による解説と練習問題を行います。

### 科目学習の効果 (資格)

大学で求められるレポートや論文を書く力の基礎を築く

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
 【内容・方法 等】 授業についての説明  
 【事前・事後学習課題】
- 第2回 【授業テーマ】 資料編 I 場面別表現集1 図表に関する表現①  
 【内容・方法 等】 図表に関する表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 資料編 I 場面別表現集1 図表に関する表現②  
 【内容・方法 等】 図表に関する表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 資料編 I 場面別表現集2 資料に関する表現  
 【内容・方法 等】 資料に関する表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 資料編 I 場面別表現集3 調査・実験に関する表現  
 【内容・方法 等】 調査・実験に関する表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 資料編 II 展開の技術1 例を挙げる  
 【内容・方法 等】 例を挙げる表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 資料編 II 展開の技術2 対比する  
 【内容・方法 等】 対比する表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 資料編 II 展開の技術3 注目させる  
 【内容・方法 等】 注目させる表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 資料編 II 展開の技術4 推論を示す  
 【内容・方法 等】 推論を示す表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 資料編 II 展開の技術5 結論の補強  
 【内容・方法 等】 結論を補強する表現について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 資料編 III 卒業論文、学術論文のために1 論文の付属要素  
 【内容・方法 等】 論文の付属要素について学ぶ  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第12回 【授業テーマ】 資料編 III 卒業論文、学術論文のために2 書いてみよう  
 【内容・方法 等】 論文の付属要素を書いてみる  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 レポート作成①  
 【内容・方法 等】 レポートを作成する  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第14回 【授業テーマ】 レポート作成②  
 【内容・方法 等】 レポートを作成する  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第15回 【授業テーマ】 総復習  
 【内容・方法 等】 今学期学んだことのまとめ

### 【事前・事後学習課題】 復習

### 評価方法 (基準)

課題、レポート、授業への参加態度を総合的に評価します。

### 教材等

教科書…毎回プリントを配付します。

参考書…授業で指示します。

### 学生へのメッセージ

レポートや論文の書き方を一緒に勉強しましょう！

### 関連科目

他の日本語関連の科目

### 担当者の研究室等

7号館2階 (非常勤講師室)

## 日本語上級読解F1

Advanced Japanese Reading F1

古川 由理子 (フルカワ ユリコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

### 授業概要・目的・到達目標

この授業では次の3点を目標にします。

- ①まとまった内容の文章から必要な情報を読み取る
- ②まとまった内容の文章の大意を把握する
- ③できるだけ速く①と②をできるようにする

なお、JLPTのN1に合格していない学習者が多い場合、その対策も行ないます。[B2]

### 授業方法と留意点

この授業では、実際に日本社会で使用されている生教材を使って、速読を行ないます。テキストを一字一句、正確に読んでいくのではなく、できるだけ速く、自分に必要な情報を読み取る練習をします。そのため、次のような手順で授業を進めます。

1. キーワード・キーセンテンスを探す
2. 接続詞に注意する
3. テキストの流れに注意する
4. 予測して読む
5. テキストをまとめる

### 科目学習の効果 (資格)

- ・日常あふれている数々の日本語の文章の中から、自分に必要な情報をより早く取り入れることができる。
- ・必要ではない情報を捨て、ポイントはどこかを把握できるようにする。
- ・その成果を専門の文章の読解に応用する。  
 (・JPT N1を持っていないものは取得を目指す。)

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
 【内容・方法 等】 授業の概要説明  
 プレースメントテスト  
 【事前・事後学習課題】 復習
- 第2回 【授業テーマ】 指示語に注意する  
 【内容・方法 等】 練習問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第3回 【授業テーマ】 キーワードに注意する  
 【内容・方法 等】 穴埋め問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第4回 【授業テーマ】 文章の内容を予測する  
 【内容・方法 等】 並べ替えの問題  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第5回 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す (1)  
 【内容・方法 等】 練習問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第6回 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す (2)  
 【内容・方法 等】 練習問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第7回 【授業テーマ】 要約をする  
 【内容・方法 等】 全体を問う問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第8回 【授業テーマ】 説明文を読む (1)  
 【内容・方法 等】 2~3の説明文を読み、問題を解く  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第9回 【授業テーマ】 説明文を読む (2)  
 【内容・方法 等】 2~3の説明文を読み、問題を解く  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第10回 【授業テーマ】 論説文を読む (1)  
 【内容・方法 等】 2~3の論説文を読み、問題を解く  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第11回 【授業テーマ】 論説文を読む (2)  
 【内容・方法 等】 2~3の論説文を読み、問題を解く  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
- 第12回 【授業テーマ】 随筆を読む  
 【内容・方法 等】 2~3の随筆を読み、問題を解く

【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
**第13回** 【授業テーマ】 小説を読む (1)  
 【内容・方法 等】 2~3の小説を読み、問題を解く  
**第14回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 小説を読む (2)  
 【内容・方法 等】 2~3の小説を読み、問題を解く  
**第15回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 期末テスト  
 【内容・方法 等】 授業中に指示する  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
**評価方法 (基準)**  
 定期試験を実施 (試験の形式については授業中に説明する)  
 出席・授業態度 + 期末テスト = 100%  
 50% 50%

**教材等**  
 教科書…授業中プリントを配布する  
 参考書…授業中に指示する

**学生へのメッセージ**  
 受講者のニーズにより、授業内容を大幅に変更することがあります。  
 出席を重視します。できるだけ欠席をしないようにしてください。

**関連科目**  
 日本語表現作文

**担当者の研究室等**  
 外国語学部非常勤講師室 (7号館2階)

**備考**  
 受講者が少人数である場合は、受講者のリクエストを優先します。

【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
**第8回** 【授業テーマ】 説明文を読む (1)  
 【内容・方法 等】 2~3の説明文を読み、問題を解く  
**第9回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 説明文を読む (2)  
 【内容・方法 等】 2~3の説明文を読み、問題を解く  
**第10回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 論説文を読む (1)  
 【内容・方法 等】 2~3の論説文を読み、問題を解く  
**第11回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 論説文を読む (2)  
 【内容・方法 等】 2~3の論説文を読み、問題を解く  
**第12回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 随筆を読む  
 【内容・方法 等】 2~3の随筆を読み、問題を解く  
**第13回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 小説を読む (1)  
 【内容・方法 等】 2~3の小説を読み、問題を解く  
**第14回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 小説を読む (2)  
 【内容・方法 等】 2~3の小説を読み、問題を解く  
**第15回** 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
 【授業テーマ】 期末テスト  
 【内容・方法 等】 授業中に指示する  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する  
**評価方法 (基準)**  
 定期試験を実施 (試験の形式については授業中に説明する)  
 出席・授業態度 + 期末テスト = 100%  
 50% 50%

**教材等**  
 教科書…授業中プリントを配布する  
 参考書…授業中に指示する

**学生へのメッセージ**  
 受講者のニーズにより、授業内容を大幅に変更することがあります。  
 出席を重視します。できるだけ欠席をしないようにしてください。

**関連科目**  
 日本語表現作文

**担当者の研究室等**  
 外国語学部非常勤講師室 (7号館2階)

**備考**  
 受講者が少人数である場合は、受講者のリクエストを優先します。

日本語上級読解FII Advanced Japanese Reading FI				
古川 由理子 (フルカワ ユリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 この授業では次の3点を目標にします。  
 ①まとまった内容の文章から必要な情報を読み取る  
 ②まとまった内容の文章の大意を把握する  
 ③できるだけ速く①と②をできるようにする  
 なお、JLPTのN1に合格していない学習者が多い場合、その対策も行ないます。[B2]

**授業方法と留意点**  
 この授業では、実際に日本社会で使用されている生教材を使って、速読を行ないます。テキストを一字一句、正確に読んでいくのではなく、できるだけ速く、自分に必要な情報を読み取る練習をします。そのため、次のような手順で授業を進めます。  
 1. キーワード・キーセンテンスを探す  
 2. 接続詞に注意する  
 3. テキストの流れに注意する  
 4. 予測して読む  
 5. テキストをまとめる

**科目学習の効果 (資格)**  
 ・日常あふれている数々の日本語の文章の中から、自分に必要な情報をより早く取り入れることができる。  
 ・必要ではない情報を捨て、ポイントはどこかを把握できるようにする。  
 ・その成果を専門の文章の読解に応用する。  
 (・JPT N1を持っていないものは取得を目指す。)

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

**第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス  
 【内容・方法 等】 授業の概要説明  
 プレースメントテスト  
 【事前・事後学習課題】 復習

**第2回** 【授業テーマ】 指示語に注意する  
 【内容・方法 等】 練習問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

**第3回** 【授業テーマ】 キーワードに注意する  
 【内容・方法 等】 穴埋め問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

**第4回** 【授業テーマ】 文章の内容を予測する  
 【内容・方法 等】 並べ替えの問題  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

**第5回** 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す (1)  
 【内容・方法 等】 練習問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

**第6回** 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す (2)  
 【内容・方法 等】 練習問題をこなす  
 【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

**第7回** 【授業テーマ】 要約をする  
 【内容・方法 等】 全体を問う問題をこなす

日本語上級作文FI Advanced Japanese Writing FI				
赤城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 相手との関係や文を書く目的を考慮し、媒体に応じて適切な文が書けるようになる。[B2]

**授業方法と留意点**  
 授業は、説明と実践が中心である。

**科目学習の効果 (資格)**  
 媒体、内容、読み手との関係を考慮した、適切な文章が書けるようになる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

**第1回** 【授業テーマ】 オリエンテーション  
 【内容・方法 等】 授業の説明  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**第2回** 【授業テーマ】 自己アピール1  
 【内容・方法 等】 奨学金に応募する1  
 【事前・事後学習課題】 復習

**第3回** 【授業テーマ】 自己アピール2  
 【内容・方法 等】 奨学金に応募する2  
 【事前・事後学習課題】 第2・3回の授業を踏まえて、清書する

**第4回** 【授業テーマ】 自己アピール3  
 【内容・方法 等】 履歴書を書く  
 【事前・事後学習課題】 復習

**第5回** 【授業テーマ】 自己アピール4  
 【内容・方法 等】 就職活動のためのエントリーシートを書く1  
 【事前・事後学習課題】 復習

**第6回** 【授業テーマ】 自己アピール5  
 【内容・方法 等】 就職活動のためのエントリーシートを書く2  
 【事前・事後学習課題】 第5・6回の授業を踏まえて、清書する

- 第7回 【授業テーマ】 Eメール1  
【内容・方法等】 会社に問い合わせる  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 Eメール2  
【内容・方法等】 面接の機会をもらう  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 Eメール3  
【内容・方法等】 ゼミ会・クラス会のお誘いメールを書く  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 Eメール4  
【内容・方法等】 ゼミ会・クラス会のお誘いメールに返信する  
【事前・事後学習課題】 第9・10回の授業を踏まえて、実際に受講生間でメールの交換をする
- 第11回 【授業テーマ】 Eメール5  
【内容・方法等】 ゼミ会・クラス会に先生をお誘いするメールを書く  
【事前・事後学習課題】 実際に先生を誘う
- 第12回 【授業テーマ】 Eメール6  
【内容・方法等】 ゼミ会・クラス会の事前リマインドメールを書く  
【事前・事後学習課題】 実際にリマインドのメールを送る。
- 第13回 【授業テーマ】 掲示物1  
【内容・方法等】 外国語学習者募集の貼り紙を作る  
【事前・事後学習課題】 実際に先生を誘う
- 第14回 【授業テーマ】 掲示物2  
【内容・方法等】 不要な家具・家電譲渡の貼り紙を作る  
【事前・事後学習課題】 第13・14回の授業を踏まえ、掲示物を作成する
- 第15回 【授業テーマ】 総合復習  
【内容・方法等】 総合的なフィードバック  
【事前・事後学習課題】 復習
- 評価方法 (基準)  
課題や授業への参加態度などを総合的に評価する。
- 教材等  
教科書…授業中にプリントを配布する  
参考書…授業中に指示する
- 学生へのメッセージ  
適切な文、相手に伝わる効果的な文を勉強して、近将来の就職活動に役立てましょう。
- 関連科目  
日本語上級読解、日本語上級会話
- 担当者の研究室等  
7号館2階 (非常勤講師室)

日本語上級作文FII Advanced Japanese Writing FII				
赤城 永里子 (アカギ エリコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

- 授業概要・目的・到達目標  
ビジネス場面でのどのようなメールを交換しているのかを説明しながら、状況・目的に応じて適切なビジネスメールが書けるようになる。[B2]
- 授業方法と留意点  
授業は、講義と実践が中心である。
- 科目学習の効果 (資格)  
ビジネスメールが目的に応じて適切に書けるようになる。
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法等】 授業の説明  
【事前・事後学習課題】
- 第2回 【授業テーマ】 ビジネスメール1  
【内容・方法等】 面談を持った人に挨拶のメール  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 ビジネスメール2  
【内容・方法等】 アポイントを取る (1)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 ビジネスメール3  
【内容・方法等】 アポイントを取る (2)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 ビジネスメール4  
【内容・方法等】 アポイントの確約をする  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 ビジネスメール5  
【内容・方法等】 お問い合わせメール (1)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 ビジネスメール6  
【内容・方法等】 お問い合わせメール (2)

- 【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 ビジネスメール7  
【内容・方法等】 報告をする  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 ビジネスメール8  
【内容・方法等】 お願いをする (1)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第10回 【授業テーマ】 ビジネスメール9  
【内容・方法等】 お願いをする (2)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第11回 【授業テーマ】 ビジネスメール10  
【内容・方法等】 催促をする (1)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第12回 【授業テーマ】 ビジネスメール11  
【内容・方法等】 催促をする (2)  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第13回 【授業テーマ】 ビジネスメール12  
【内容・方法等】 お礼のメール  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第14回 【授業テーマ】 ビジネスメール13  
【内容・方法等】 お詫びのメール  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第15回 【授業テーマ】 総合復習  
【内容・方法等】 学習したビジネスメールの振り返り  
【事前・事後学習課題】 復習
- 評価方法 (基準)  
課題や授業への参加態度などを総合的に評価する。
- 教材等  
教科書…授業中にプリントを配布する  
参考書…授業中に指示する
- 学生へのメッセージ  
就職後、日系の会社あるいは日本国内の会社で働く際に必要なビジネスメールの書き方を一緒に勉強して、就職後に戸惑わないように練習しましょう。
- 関連科目  
日本語上級読解、日本語上級会話
- 担当者の研究室等  
7号館2階 (非常勤講師室)

日本語上級会話F I Advanced Japanese Speaking FI				
高井 美穂 (タカイ ミホ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

- 授業概要・目的・到達目標  
ビジネス日本語能力テスト (BJT) において出題される聴解問題、聴読解問題の練習を行う。また、相手や場面、状況に応じた話し方ができるようになることを目指す。[B2]
- 授業方法と留意点  
聴解練習を行い、同様の状況を想定したロールプレイを行う。また、適宜、語彙の小テストを実施する。
- 科目学習の効果 (資格)  
就職に役立つ日本語会話能力が身につく。
- 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
- 第1回 【授業テーマ】 敬語  
【内容・方法等】 敬語の復習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第2回 【授業テーマ】 上司の指示を理解する  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第3回 【授業テーマ】 上司の指示を理解する  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第4回 【授業テーマ】 同僚の指示を理解する  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第5回 【授業テーマ】 同僚の指示を理解する  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第6回 【授業テーマ】 社内 (部外) の人と話す  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第7回 【授業テーマ】 社内 (部外) の人と話す  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第8回 【授業テーマ】 社外の人と話す  
【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
【事前・事後学習課題】 復習
- 第9回 【授業テーマ】 社外の人と話す

【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第10回 **【授業テーマ】** メモの内容に応じて行動する  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第11回 **【授業テーマ】** メモの内容に応じて行動する  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第12回 **【授業テーマ】** 会議・プレゼンの内容を理解する  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第13回 **【授業テーマ】** 会議・プレゼンの内容を理解する  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第14回 **【授業テーマ】** 復習  
**【内容・方法等】** 語彙・表現の復習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第15回 **【授業テーマ】** まとめ  
**【内容・方法等】** 確認テスト  
**【事前・事後学習課題】** 復習

**評価方法 (基準)**  
 授業への取り組み、語彙テスト、確認テストから総合的に判断する。

**教材等**  
 教科書…適宜プリントを配布する。  
 参考書…特になし

**学生へのメッセージ**  
 ビジネス日本語能力テストは、ビジネス場面で必要とされるコミュニケーション能力を測る試験です。2年生のうちから準備を始め、就職に役立つ日本語会話能力を身につけましょう。

**関連科目**  
 日本語上級作文、日本語上級読解

**担当者の研究室等**  
 国際交流センター

日本語上級会話FII Advanced Japanese Speaking FII				
高井美穂 (タカイ ミホ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 前期に引き続き、ビジネス日本語能力テスト (BJT) において出題される聴解問題、聴読解問題の対策を行う。また、相手や場面、状況に応じた話し方ができるようになることを目指す。[B2]

**授業方法と留意点**  
 聴解練習を行い、同様の状況を想定したロールプレイを行う。また、適宜、語彙の小テストを実施する。

**科目学習の効果 (資格)**  
 就職に役立つ日本語会話能力が身につく。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

第1回 **【授業テーマ】** 敬語  
**【内容・方法等】** 敬語の復習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第2回 **【授業テーマ】** 上司と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第3回 **【授業テーマ】** 上司と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第4回 **【授業テーマ】** 同僚と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第5回 **【授業テーマ】** 同僚と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第6回 **【授業テーマ】** 社内 (部外) の人と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第7回 **【授業テーマ】** 社内 (部外) の人と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第8回 **【授業テーマ】** 社外の人と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第9回 **【授業テーマ】** 社外の人と話す  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第10回 **【授業テーマ】** メモの内容に応じて行動する

【内容・方法等】 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第11回 **【授業テーマ】** メモの内容に応じて行動する  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第12回 **【授業テーマ】** 会議・プレゼン  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第13回 **【授業テーマ】** 会議・プレゼン  
**【内容・方法等】** 聴解練習、語彙・表現の学習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第14回 **【授業テーマ】** 復習  
**【内容・方法等】** 語彙・表現の復習、実践練習  
**【事前・事後学習課題】** 復習

第15回 **【授業テーマ】** まとめ  
**【内容・方法等】** 確認テスト  
**【事前・事後学習課題】** 復習

**評価方法 (基準)**  
 授業への取り組み、語彙テスト、確認テストから総合的に判断する。

**教材等**  
 教科書…適宜プリントを配布する。  
 参考書…特になし

**学生へのメッセージ**  
 ビジネス日本語能力テスト (BJT) は、ビジネス場面において必要とされる日本語コミュニケーション能力を測定する試験です。2年生のうちから準備を始め、就職に役立つ日本語会話能力を身につけましょう。

**関連科目**  
 日本語上級作文、日本語上級読解

**担当者の研究室等**  
 国際交流センター

教養特別講義I～V「社会と人権」 Human rights and Society				
石崎嘉彦 (イシザキ ヨシヒコ)				
林田敏子 (ハヤシダ トシコ)				
橋本正俊 (ハシモト マサトシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 本科目は、人間が人間として尊重されるということの意味を、具体的な生活や行動と関わらせて考えること、またそのような思索の成果を実際の生活や行動に反映させることを目的とし、そのための知識や見方・考え方を受講生に提示する。具体的には「現実生活と人権」および「人権の歴史」の二つをテーマとして、担当者がそれぞれ専門的な見地から講義するとともに、教員間、教員と学生間の討議を通して人権に対する総合的な理解の獲得をめざす。授業においては、毎回二人以上の教員が出席し担当する。  
 学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**  
 毎回、二名以上の教員が同一テーマについて、異なる立場と視点から講義する。

**科目学習の効果 (資格)**  
 人権問題について、印象論ではなく、正確な知識に基づいた理解を得ることができる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

第1回 **【授業テーマ】** オリエンテーション  
**【内容・方法等】** 授業の進め方について (林田・橋本・石崎担当)  
**【事前・事後学習課題】** なし

第2回 **【授業テーマ】** 人権とは何か  
**【内容・方法等】** 人権という考え方の基本について (石崎・林田担当)  
**【事前・事後学習課題】** 資料の予習

第3回 **【授業テーマ】** 人権の歴史  
**【内容・方法等】** 人権という考え方の歴史について (林田・橋本担当)  
**【事前・事後学習課題】** 前回のまとめと資料の予習

第4回 **【授業テーマ】** 女性と人権  
**【内容・方法等】** 女性差別の現状と構造 (林田・橋本担当)  
**【事前・事後学習課題】** 前回のまとめと資料の予習

第5回 **【授業テーマ】** 指紋あるいは遺伝子情報と人権  
**【内容・方法等】** 個人識別とプライバシーの保護について (石崎・橋本担当)  
**【事前・事後学習課題】** 前回のまとめと資料の予習

第6回 **【授業テーマ】** 警察と人権

- 【内容・方法等】 民事不介入の原則について(林田・石崎担当)  
**第7回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 国際問題としての人権  
 【内容・方法等】 貧困や難民問題と人権の問題について(石崎・橋本担当)  
**第8回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 日本における人権問題  
 【内容・方法等】 同和問題の歴史と現状(橋本・石崎担当)  
**第9回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 教育と人権  
 【内容・方法等】 人権問題と教育の役割(林田・橋本担当)  
**第10回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 監獄と人権  
 【内容・方法等】 一望監獄(パノプティコン)と見えない権力(林田・石崎担当)  
**第11回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 情報化社会における人権問題  
 【内容・方法等】 身体障害と表現(橋本・林田担当)  
**第12回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 マスメディアとネット社会の人権問題  
 【内容・方法等】 マスコミによる人権侵害と報道の自由について(橋本・石崎担当)  
**第13回** 【事前・事後学習課題】 前回のまとめと資料の予習  
 【授業テーマ】 人権問題の全体を再考する  
 【内容・方法等】 具体的な経験を語り合うことを通して(林田・石崎担当)  
**第14回** 【事前・事後学習課題】 これまでのまとめを行っておく  
 【授業テーマ】 人権についての考えをまとめる  
 【内容・方法等】 これまでの講義をまとめてレポートを作成する(石崎・橋本・林田担当)  
**第15回** 【事前・事後学習課題】 これまでの復習  
 【授業テーマ】 総括と展望  
 【内容・方法等】 纏めた文章の相互批評と評価(石崎・橋本・林田担当)

**評価方法 (基準)**

授業中における意見の表明など授業参加点と授業中に行う論文形式の小テストにより総合的に評価する。

**教材等**

教科書…とくになし。必要に応じてプリントを配付する。  
 参考書…とくになし。

**学生へのメッセージ**

人権がわたしたちの日常にきわめて深くかかわっている事柄であることを理解できるような講義を目指す。複数の教員が同一テーマについて同じ時間内に講義するという他に例のない授業形式の醍醐味に触れて欲しい。

**関連科目**

法学、歴史学、日本史学、哲学、日本文学

**担当者の研究室等**

7号館4階(石崎・橋本・林田研究室)

教養特別講義I～V「応用倫理学入門」 Introduction to Applied Ethics				
石崎嘉彦(イシザキ ヨシヒコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

応用倫理学は、環境、生命、情報、経済、政治など生活世界の諸問題を「倫理的パラダイム」の視点から総合的に読み解こうとする試みであるが、この講義では、その中でも特に「グローバル化」とともに持ち上がってくる諸問題に焦点を合わせて考えていこうと思う。そこから、科学とは区別される仕方での生命、環境、テクノロジーなどの諸問題に対して対処する道があることを確認していく。

学科の学習・教育目標との対応：[A]

**授業方法と留意点**

石崎嘉彦他著『グローバル世界と倫理』(ナカニシヤ出版)をテキストに用いた講義である。とりわけ今年度は、グローバル・エシックスに焦点を合わせた議論となる。

**科目学習の効果(資格)**

近代的思考法を超える新しい思考法の獲得に繋がる。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 はじめに  
 【内容・方法等】 授業の進め方、評価の仕方、倫理について  
 【事前・事後学習課題】 なし  
**第2回** 【授業テーマ】 グローバル世界の倫理と人間論  
 【内容・方法等】 人間論としての倫理学、いわゆる肉眼で見ることの復権について

- 第3回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 グローバル化とグローバル世界  
 【内容・方法等】 経済のグローバル化と政治のグローバル化  
**第4回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 倫理と自然法について  
 【内容・方法等】 力の世界と野蛮化の可能性について  
**第5回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 グローバル世界と帝国  
 【内容・方法等】 普遍同質的国家と新たな帝国の出現に対処するために  
**第6回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 人権とヒューマニズムのために  
 【内容・方法等】 歓待の倫理—共同への欲求と親密圏について  
**第7回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 テクノロジーに代わる新たな知のパラダイム  
 【内容・方法等】 総動員体制にどう応えるか—技術とナショナリズムに抗して  
**第8回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 南北問題と環境の倫理学  
 【内容・方法等】 全体論は悪いか—自国の利益よりも世界全体の利益を優先させるために  
**第9回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 管理社会から福祉社会へ  
 【内容・方法等】 グローバル化による管理社会の到来に立ち向かうために  
**第10回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 帝国主義でも全体主義の帝国でもなく  
 【内容・方法等】 徳と教養の帝国、愛郷主義の帝国は可能か  
**第11回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 男女と貧富の平等について  
 【内容・方法等】 差異を超える論理はありうるのか  
**第12回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 大衆・メディア・コミュニケーション  
 【内容・方法等】 情報技術とメディアの横暴を押し止めるために  
**第13回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 平和の問題と倫理  
 【内容・方法等】 戦争をこの世からなくすことについて——グローバルズムを越えて  
**第14回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 共生のために—まとめにかえて  
 【内容・方法等】 コスモポリタニズムと共生  
**第15回** 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
 【授業テーマ】 到達度の点検と確認  
 【内容・方法等】 レポート作成とその評価  
 【事前・事後学習課題】 教科書全体に目を通す

**評価方法 (基準)**

講義への熱意、議論への参加の度合い、レポートにより判定

**教材等**

教科書…石崎嘉彦他著『グローバル世界と倫理』(ナカニシヤ出版)  
 参考書…石崎嘉彦著『ポストモダンの人間論』(ナカニシヤ出版)  
 石崎嘉彦他著『ポストモダン時代の倫理』(ナカニシヤ出版)

**学生へのメッセージ**

これからの時代を生きていくためのキーワードは「倫理」と「正義」だよ

**関連科目**

哲学、エコロジー、環境倫理学、技術者倫理、情報倫理など

**担当者の研究室等**

7号館4階(石崎研究室)

教養特別講義I～V「役立つ金融知力」 Useful Financial Literacy				
東浩規(ヒガシ ヒロキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

金融の自由化が進展し、多様な金融商品やサービスが登場するなど、消費者の選択肢が大きく広がり、これまでも増して利便性や収益機会が得られるようになりました。その一方で、私たちには金融取引において、自身の判断と責任において行うべきとする「自己責任」が求められる時代になっています。自分で考え、行動することが求められるなか、「自立した個人」となるための素養・能力を養うことが今、必要とされています。これから社会人となる学生諸君も、金融・経済やマーケットの仕組みを理解する知識を身に付けていくことは、とても大切です。これらは、さまざまな金銭・金融トラブルから私たちの身を守

るのに役立つばかりでなく、今後の豊かな人生の実現に欠かせないものだからです。

本講義は、個人のライフステージのさまざまな局面で自立的な意思決定や適切な判断を行うのに役立つ、金融リテラシー(知力)を養成することを目指しています。

**授業方法と留意点**

講義形式で、時事的な問題も適宜取り上げながら、基礎的内容から実務の入り口まで解説を行い、実践的な知識の習得を図ります。

**科目学習の効果(資格)**

ファイナンシャル・プランナー資格(民間資格)、ファイナンシャル・プランニング技能検定(国家資格)

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** 金融知力の必要性  
**【内容・方法 等】** ガイダンス  
金融リテラシー(知力)の必要性について学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第2回 **【授業テーマ】** 金融・経済の基礎知識(1)  
**【内容・方法 等】** GDPや景気動向、経済指標等について学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第3回 **【授業テーマ】** 金融・経済の基礎知識(2)  
**【内容・方法 等】** 金利、金融政策、景気対策等について学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第4回 **【授業テーマ】** ライフプランニング(1)  
**【内容・方法 等】** 私たちの将来設計と資金計画について学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第5回 **【授業テーマ】** ライフプランニング(2)  
**【内容・方法 等】** 私たちの将来設計と資金計画、人生の三大資金について学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。  
課題レポート：自分の将来設計をする/キャッシュフロー表の作成
- 第6回 **【授業テーマ】** 貯蓄型商品  
**【内容・方法 等】** 預貯金や金利計算について学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第7回 **【授業テーマ】** リスクとリターン  
**【内容・方法 等】** 金融取引に関わるリスクとリターン、およびリスクを分散する方法について入門的に学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第8回 **【授業テーマ】** 投資信託  
**【内容・方法 等】** 投資信託の特徴やその仕組みについて学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)とレジュメをよく読み復習する。
- 第9回 **【授業テーマ】** アセットクラスの基礎知識、株式(1)  
**【内容・方法 等】** 株式の基礎知識、株価変動の要因、経済と株式市場の関係等について入門的に学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第10回 **【授業テーマ】** アセットクラスの基礎知識、株式(2)  
**【内容・方法 等】** 株式指標や投資指標等について学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第11回 **【授業テーマ】** アセットクラスの基礎知識、債券(1)  
**【内容・方法 等】** 債券投資の特徴とリスク、利回り等について学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第12回 **【授業テーマ】** アセットクラスの基礎知識、債券(2)  
**【内容・方法 等】** 債券の格付け、金利と債券価格、日本の財政等について入門的に学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。

- 第13回 **【授業テーマ】** 外貨建て商品、証券化  
**【内容・方法 等】** 外貨建て商品や為替の基本的な仕組み、証券化について入門的に学ぶ。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第14回 **【授業テーマ】** セーフティネット  
**【内容・方法 等】** セーフティネットについて学習する。  
**【事前・事後学習課題】** 日頃、経済や金融関連記事・ニュース等に関心を持つ。教科書(授業該当ページ)と配布されたレジュメをよく読み復習する。
- 第15回 **【授業テーマ】** まとめと定期試験対策  
**【内容・方法 等】** これまでの学習のまとめ、試験の想定問題とその対策。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書とこれまで配布されたレジュメをよく読んで、総復習する。試験の準備。

**評価方法(基準)**

学期末試験期間中に実施する筆記試験70%、課題レポート30%を基本に、理解度を確認する<まとめ問題>や授業への取り組み姿勢等を総合的に評価。なお、試験は持ち込み不可。

**教材等**

教科書…『ファイナンス基礎(第四版)』発行：NPO法人金融知力普及協会  
(一般の書店では購入できないので注意して下さい)  
教科書は授業では使用しません。レジュメ・資料を、毎回配布します。

参考書…特定ものは指定しません

**学生へのメッセージ**

経済や金融をより身近に感じてもらうためにも、新聞・ニュースには必ず目を通す習慣を身に付け、今世の中で何が起きているのかに関心を持つようにしてください。事後学習として、テキスト(授業の該当ページ)と配布されたレジュメをよく読んで復習しておくこと、またとつつきにくい話であっても自分自身で考える、わからないところは調べてみる姿勢が望ましい。社会人としてしっかり生きていける素養を磨くことを目標とします。授業に積極的に、私語をしない学生の参加を歓迎します。

**関連科目**

「ビジネスマナー」「就職実践基礎」

**担当者の研究室等**

11号館1階(教務課)

**備考**

この授業は、日興フィナンシャル・インテリジェンス株式会社による「寄附講座」です。

**教養特別講義I~V「地域連携教育活動I」**

Community-Based Education Support ActivitiesI

浅野 英一(アサノ エイチ)

浦野 崇央(ウラノ タカオ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本授業はサービスマナーの授業であり、実践型学習プログラムである。大学近隣の幼稚園・小学校・中学校で教育現場の教育補助、課外活動を幅広く体験し、自己の適正を把握する機会を持ち、人間的成長や社会意識の向上を目指す。活動内容は、授業運営補助、「総合的な学習」の補助、学校行事運営補助、クラブ・サークル活動の補助、図書室運営の補助、放課後学習の補助などを組み合わせ年間を通じて活動を行う。授業の空き時間を利用して週1回90分行う。

**授業方法と留意点**

原則として、履修申請が可能な学生は、本年1月に行なわれた特別事前履修相談会で受け入れ校の校長・教頭・園長との相談結果によって受入れ許可を得た学生で、「地域連携教育活動I」を初めて履修する学生を対象とする。

**科目学習の効果(資格)**

活動を通して責任の自覚と人間的成熟を促し、人柄や隠れていた素質を引き出す手段とする。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** 事前教育-1(授業説明を4月12日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。)  
**【内容・方法 等】** 活動についての心構え、内容の徹底周知、年間活動計画作成準備  
**【事前・事後学習課題】** 授業内容のまとめ作成
- 第2回 **【授業テーマ】** 事前教育-2  
**【内容・方法 等】** マナー講座・小中学校の教育現場について(学外講師を含む)  
**【事前・事後学習課題】** 授業内容のまとめ作成
- 第3回 **【授業テーマ】** 事前教育-3

- 【内容・方法等】「守秘義務」の意味とその内容について（教育委員会からの学外講師）  
**【事前・事後学習課題】** 授業内容のまとめ作成  
**【授業テーマ】** 活動準備  
**【内容・方法等】** 受け入れ校と協議し、年間活動計画を作成する
- 第4回
- 【事前・事後学習課題】 年間計画（案）の作成  
**【授業テーマ】** 活動－1  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動開始  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第5回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－2  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第6回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－3  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第7回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－4  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書①の提出
- 第8回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成  
**【授業テーマ】** 活動－5  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第9回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－6  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第10回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－7  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第11回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－8  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第12回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成発表準備  
**【授業テーマ】** 活動－9  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書②の提出
- 第13回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成  
**【授業テーマ】** 活動－10  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第14回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－11  
**【内容・方法等】** 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【事前・事後学習課題】** 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－12  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第15回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－13  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第16回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－14  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第17回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－15  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書③の提出
- 第18回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成  
**【授業テーマ】** 活動－16  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第19回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－17  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第20回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－18  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第21回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－19  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動

- 活動業務日報・活動時間票の提出  
**【事前・事後学習課題】** 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－20  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第22回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－21  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第23回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－22  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第24回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－23  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第25回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－24  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動  
 活動業務日報・活動時間票の提出
- 第26回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－25  
**【内容・方法等】** 受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票
- 第27回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－26・最終報告会
- 第28回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－26・最終報告会
- 第29回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－26・最終報告会
- 第30回
- 【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成  
**【授業テーマ】** 活動－26・最終報告会
- 評価方法（基準）

①年間活動計画書 ②活動業務日報・活動時間数（出席数）票 ③活動進捗状況報告書 ④最終活動報告書の全てを提出し、発表会で活動報告した場合のみ、それらを総合的に判断して評価する。

**教材等**

教科書…使用しない  
 参考書…適宜紹介する

**学生へのメッセージ**

大学の授業と授業の合間を有効利用して、大学近隣の幼稚園、小・中学校の教育現場の教師をサポートしながら、責任感・忍耐力・協調性・創造力を養うことで、自分のかけがえのない財産形成を行ってください。

**関連科目**

教職課程を履修していない学生でもこの科目を履修することができる。

**担当者の研究室等**

7号館5階（浅野研究室）  
 7号館4階（浦野研究室）

**備考**

授業説明を4月12日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。

**教養特別講義I～V「地域連携教育活動II」**

Community-Based Education Support ActivitiesII

浅野英一（アサノ エイチ）

浦野崇央（ウラノ タカオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本授業はサービスラーニングの授業であり、実践型学習プログラムである。大学近隣の幼稚園・小学校・中学校で教育現場の教育補助、課外活動を幅広く体験し、自己の適正を把握する機会を持ち、人間的成長や社会意識の向上を目指す。活動内容は、授業運営補助、「総合的な学習」の補助、学校行事運営補助、クラブ・サークル活動の補助、図書室運営の補助、放課後学習の補助などを組み合わせ年間を通じた活動を大学授業の空き時間を利用して週1回90分行う。

**授業方法と留意点**

原則として、履修申請が可能な学生は、本年1月に行なわれた特別事前履修相談会で受け入れ校の校長・教頭・園長との相談結果によって受入れ許可を得た学生で、昨年度「地域連携教育活動I」を履修した学生のみが登録できる。

**科目学習の効果（資格）**

活動を通して責任の自覚と人間的成熟を促し、人柄や隠れていた素質を引き出す手段とする。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

第1回 **【授業テーマ】** 事前教育－1（授業説明を4月12日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。）

**【内容・方法等】** 活動についての心構え、内容の徹底周知、年間活動計画作成準備

**【事前・事後学習課題】** 授業内容のまとめ作成

- 第2回 【授業テーマ】 事前教育－2  
【内容・方法 等】 マナー講座・小中学校の教育現場について（学外講師を含む）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ作成
- 第3回 【授業テーマ】 事前教育－3  
【内容・方法 等】 「守秘義務」の意味とその内容について（教育委員会からの学外講師）  
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ作成
- 第4回 【授業テーマ】 活動準備  
【内容・方法 等】 受け入れ校と協議し、年間活動計画を作成する  
【事前・事後学習課題】 年間計画（案）の作成
- 第5回 【授業テーマ】 活動－1  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動開始  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第6回 【授業テーマ】 活動－2  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第7回 【授業テーマ】 活動－3  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第8回 【授業テーマ】 活動－4  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書①の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成
- 第9回 【授業テーマ】 活動－5  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第10回 【授業テーマ】 活動－6  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第11回 【授業テーマ】 活動－7  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第12回 【授業テーマ】 活動－8  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成発表準備
- 第13回 【授業テーマ】 活動－9  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書②の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成
- 第14回 【授業テーマ】 活動－10  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第15回 【授業テーマ】 活動－11  
【内容・方法 等】 活動業務日報・活動時間票の作成  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第16回 【授業テーマ】 活動－12  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第17回 【授業テーマ】 活動－13  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第18回 【授業テーマ】 活動－14  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第19回 【授業テーマ】 活動－15  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書③の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成
- 第20回 【授業テーマ】 活動－16  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第21回 【授業テーマ】 活動－17  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第22回 【授業テーマ】 活動－18

- 【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第23回 【授業テーマ】 活動－19  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第24回 【授業テーマ】 活動－20  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第25回 【授業テーマ】 活動－21  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第26回 【授業テーマ】 活動－22  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第27回 【授業テーマ】 活動－23  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第28回 【授業テーマ】 活動－24  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動  
活動業務日報・活動時間票の提出  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第29回 【授業テーマ】 活動－25  
【内容・方法 等】 受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票  
【事前・事後学習課題】 活動業務日報・活動時間票の作成
- 第30回 【授業テーマ】 活動－26・最終報告会

評価方法（基準）  
①年間活動計画書 ②活動業務日報・活動時間数（出席数）票 ③活動進捗状況報告書 ④最終活動報告書の全てを提出し、発表会で活動報告した場合のみ、それらを総合的に判断して評価する。

教材等  
教科書…使用しない  
参考書…適宜紹介する

学生へのメッセージ  
大学の授業と授業の合間を有効利用して、大学近隣の幼稚園、小・中学校の教育現場の教師をサポートしながら、責任感・忍耐力・協調性・創造力を養うことで、自分のかけがえのない財産形成を行ってください。

関連科目  
教職課程を履修していない学生でもこの科目を履修することができる。

担当者の研究室等  
7号館5階（浅野研究室）  
7号館4階（浦野研究室）

備考  
授業説明を4月12日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「キャリアデザインⅠ(BASIC)」 Career Planning I(Basic)				
水野 武 (ミスノ タケシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**  
社会に出て活躍するために大学時代に何をなすべきなのか、早い段階で目的意識を持ち、4年間のキャンパスライフを有意義に送るための授業です。  
この講義を通して、①自己理解を深め、自信が持てるようになる。  
②コミュニケーションについて、理解を深め、コミュニケーション力アップのし方を知る。  
③社会（企業）の変化を知り、自分のワーキングスタイルを考えてみましょう。④大学生活および人生設計ができるようになる。  
を講義の到達目標とします。  
学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**  
講義だけでなくグループワークなどを織り交ぜて進みますので積極的な態度で受講して下さい。

**科目学習の効果（資格）**  
社会と自分の接点を考えるきっかけとなります。  
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題  
第1回 【授業テーマ】 フレッシュな自分を確認しよう  
【内容・方法 等】 ・キャリアデザインとは？何故必要なのか？

- 【事前・事後学習課題】** 自分にとって“キャリアデザイン”とは何か?を考えておいて下さい
- 第2回** **【授業テーマ】** 摂大学  
**【内容・方法等】** ・摂南大学の建学の精神と教育理念を理解する ・授業の活用術を知る ・学生生活において“目標とするもの”を考える  
**【事前・事後学習課題】** 自分の専門分野の意義を考えておいて下さい
- 第3回** **【授業テーマ】** 社会は君を待っている  
**【内容・方法等】** ・進路についてのイメージづくり ・20代の内に身につけたい力を知る ・未来予想図を描く  
**【事前・事後学習課題】** 自分の将来について少しでも考えておいて下さい
- 第4回** **【授業テーマ】** 社会で活躍するOB・OG  
**【内容・方法等】** ・進路の多様性（進学（院・専門学校）、資格、公務員、企業、海外等）を知る  
**【事前・事後学習課題】** 卒業後の進路について考えておいて下さい
- 第5回** **【授業テーマ】** グループ課題の設定  
**【内容・方法等】** 与えられた課題をグループで取り組む  
**【事前・事後学習課題】** チームの中で「自分はどんな役割を果たしたいか」を考えておいて下さい
- 第6回** **【授業テーマ】** 社会の仕組み  
**【内容・方法等】** ・GDPから見る社会の仕組み ・税金の種類と役割 ・業種/職種を知る  
**【事前・事後学習課題】** テキストに目を通しておいて下さい
- 第7回** **【授業テーマ】** お金の話  
**【内容・方法等】** ・正社員とフリーターの違いを考える  
**【事前・事後学習課題】** 自分が“欲しいモノを3つ”考えておいて下さい
- 第8回** **【授業テーマ】** 自己分析から自分づくりへ①  
**【内容・方法等】** ・自分の関心事柄を知る ・性格、適性、能力を考える ・自分の大事にしているモノ（価値観）を整理する  
**【事前・事後学習課題】** 自分の長所や短所について考え、周囲の人にも聞いておいて下さい
- 第9回** **【授業テーマ】** 自己分析から自分づくりへ②  
**【内容・方法等】** ・キャリア理論を知り、自分の関心事、性格、適性や能力の喚起へと繋げる  
**【事前・事後学習課題】** テキストに目を通しておいて下さい
- 第10回** **【授業テーマ】** スケジュール術  
**【内容・方法等】** ・社会人基礎力を理解する ・PDCAサイクルを身につける ・問題解決の思考法を身につける  
**【事前・事後学習課題】** テキストに目を通しておいて下さい
- 第11回** **【授業テーマ】** グループ課題のプレゼンテーション  
**【内容・方法等】** ・グループで取り組んだ内容をプレゼンテーションしていただきます  
**【事前・事後学習課題】** プレゼンテーションの準備を行ってください
- 第12回** **【授業テーマ】** グループワークに取り組む  
**【内容・方法等】** グループで課題に取り組む  
**【事前・事後学習課題】** グループでプランを作成してください
- 第13回** **【授業テーマ】** グループ課題のプレゼンテーション  
**【内容・方法等】** グループごとにプレゼンテーションを行う  
**【事前・事後学習課題】** プレゼンテーションの準備を行ってください
- 第14回** **【授業テーマ】** グループ活動の振り返り  
**【内容・方法等】** グループ活動の振り返りから「コミュニケーション、ホスピタリティ、マナー」等を再認識する  
**【事前・事後学習課題】** グループ活動の経緯を振り返っておいて下さい
- 第15回** **【授業テーマ】** 未来予想図/講義のおさらい  
**【内容・方法等】** ・大学1年生の夏休みから何を始めるか?を考え、グループ内で発表する  
**【事前・事後学習課題】** 夏休み以降の大学生活の目標を考えておいて下さい
- 評価方法（基準）**  
授業態度30%、グループワーク20%、レポート50%で総合評価します。
- 教材等**  
教科書…キャリアデザインⅠ  
参考書…必要に応じて授業内でレジュメを配布します
- 学生へのメッセージ**  
自分の将来を考える授業ですので、能動的に参加して下さい。
- 関連科目**  
キャリアデザインⅡ、インターンシップⅠ・Ⅱ
- 担当者の研究室等**  
3号館4階 キャリア教育推進室

**教養特別講義I～V「青少年育成ファシリテーター養成講座」**  
Facilitator Training Program

浅野 英一（アサノ エイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

本授業は、サービスマスターの授業であり、青少年育成ファシリテーターとして、知識・野外活動の方法を習得し実習を通して学びと成長を得ることができる実践型学習プログラムである。実践は単なる擬似的体験ではなく、人々のために役立ったという現実的な体験を得ることを目的とし、到達目標として自己の振り返りと自己発見、責任感、価値観・技能や知識の獲得、リスクマネジメント、社会問題の理解を果たす体験を同時に果たすことができるものとする。活動受入機関は、寝屋川市教育委員会関連団体、共学センター、寝屋川青年会議所主催事業、交野市役所。

学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

大学の授業後や、授業の無い日を利用して学外活動を行います。週に1度、90分の活動が基本ですが、夏休みなど長期の休み期間中に集中して活動することも可能です。

**科目学習の効果（資格）**

実習や活動を通して責任の自覚と人間的成熟を促し、人柄や隠れていた素質を引き出す手段とする。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** **【授業テーマ】** 事前教育-1（授業説明を4月9日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。）  
**【内容・方法等】** 活動についての心構え、授業内容の徹底周知、ファシリテーターについて  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「活動についての心構え」
- 第2回** **【授業テーマ】** 事前教育-2  
**【内容・方法等】** 守秘義務：活動に伴って知った情報を漏らしてはならない義務を学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「守秘義務について」
- 第3回** **【授業テーマ】** 事前教育-3  
**【内容・方法等】** 安全管理スキル：活動に伴って発生しうる事故を未然に防ぐ方法を学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「安全管理スキルについて」
- 第4回** **【授業テーマ】** 事前教育-4  
**【内容・方法等】** 救命救護スキル：命の大切さ、命を助ける方法、AEDの使用法を学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「救命救護スキルについて」
- 第5回** **【授業テーマ】** 事前教育-5  
**【内容・方法等】** 安全対策スキル：安全。衛生管理、危険予知、責任について学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「安全対策スキルについて」
- 第6回** **【授業テーマ】** 事前教育-6  
**【内容・方法等】** コミュニケーションスキル①：対象者理解、人とのかわり方を学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「人とのかわり方について」
- 第7回** **【授業テーマ】** 事前教育-7  
**【内容・方法等】** コミュニケーションスキル②：報告、連絡、相談（ホウ・レン・ソウ）の重要性を学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「報告、連絡、相談について」
- 第8回** **【授業テーマ】** 事前教育-8  
**【内容・方法等】** コミュニケーションスキル③：アイスブレイキング手法を学ぶ  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「アイスブレイキング手法について」
- 第9回** **【授業テーマ】** 事前教育-9  
**【内容・方法等】** コミュニケーションスキル④：指導者のあるべき姿、リーダーシップの取り方  
**【事前・事後学習課題】** 講義内容のまとめを作成する  
「指導者のあるべき姿、リーダーシップの取り方について」
- 第10回** **【授業テーマ】** 事前教育-10  
**【内容・方法等】** 活動プログラミング・スキル：課題設定・企画立案・実施・評価方法  
**【事前・事後学習課題】** 活動計画（案）を作成する
- 第11回** **【授業テーマ】** 実践活動-1  
**【内容・方法等】** 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践①  
**【事前・事後学習課題】** 実習日誌の作成
- 第12回** **【授業テーマ】** 実践活動-2  
**【内容・方法等】** 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践②

- ター活動実践②
- 第13回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-3  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践③
- 第14回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-4  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践④
- 第15回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-5  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑤
- 第16回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-6  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑥
- 第17回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-7  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑦
- 第18回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-8  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑧
- 第19回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-9  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑨
- 第20回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-10  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑩
- 第21回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-11  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑪
- 第22回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-12  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑫
- 第23回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-13  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑬
- 第24回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-14  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑭
- 第25回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-15  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑮
- 第26回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-16  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑯
- 第27回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-17  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑰
- 第28回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-18  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑱
- 第29回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 実践活動-19  
【内容・方法等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑲
- 第30回 【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成  
【授業テーマ】 最終報告(後期分)

#### 評価方法(基準)

①参加日数、②実習報告書、③最終報告書、④受入機関からの調書、以上の4点を総合的に判断して評価する。

#### 教材等

教科書…使用しない  
参考書…適宜紹介する

#### 学生へのメッセージ

青少年育成活動を通して、責任感・忍耐力・協調性・創造力を養うことで、自分のかけがえない財産形成を行ってください。

#### 担当者の研究室等

7号館5階(浅野研究室)

#### 備考

授業説明を4月9日第6時限目1134教室で行います。必ず出席して

ください。

### 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「就職実践基礎」 Preparation Program for Employment Examination

松田 剛典(マツダ タケノリ)  
亀田 峻宣(カメダ タカノブ)  
西座 由紀(ニシザ ユキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

#### 授業概要・目的・到達目標

就職活動時の筆記試験対策(算数・数学)について学び、筆記試験を通過する実力をつけることを目標とする授業です。この講義では、3回生で実際の出題レベルの対策を行うために必要な、算数・数学の基礎を固めるための授業です。就職活動では、筆記試験で算数・数学に苦勞する学生がとても多いですので、早めに対策をしておくことと後々有利です。算数・数学が苦手な学生や、大学に入って(もしくはそれ以前から)算数・数学に触れていない学生は特にお勧めします。

学科の学習・教育目標との対応:[II]

#### 授業方法と留意点

授業は実践形式で行います。問題を解き、解説するという流れになります。講義の中で都度プリントを配布して講義を行います。また、教科書から課題を出します。就職活動の筆記試験を通過する実力をつけることが目的です。講義に集中して参加し、毎回の講義問題や教科書の復習を行うことが必要になります。

#### 科目学習の効果(資格)

就職活動に必要な数学力のうち、特に基礎的な部分を身につける

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法等】 講義概要説明、模擬試験の実施  
【事前・事後学習課題】 シラバス熟読
- 第2回 【授業テーマ】 数と計算①  
【内容・方法等】 四則演算①・分数①  
【事前・事後学習課題】 四則演算を復習しておくこと
- 第3回 【授業テーマ】 数と計算②  
【内容・方法等】 四則演算②・分数②・方程式①  
【事前・事後学習課題】 四則演算・方程式を復習しておくこと
- 第4回 【授業テーマ】 数と計算③  
【内容・方法等】 方程式②  
【事前・事後学習課題】 方程式を復習しておくこと
- 第5回 【授業テーマ】 割合①  
【内容・方法等】 割合①  
【事前・事後学習課題】 割合について復習しておくこと
- 第6回 【授業テーマ】 割合②  
【内容・方法等】 割合②・濃度算  
【事前・事後学習課題】 文章題による割合・濃度算について復習しておくこと
- 第7回 【授業テーマ】 割合③  
【内容・方法等】 割合③・仕事算  
【事前・事後学習課題】 文章題による割合・仕事算について復習しておくこと
- 第8回 【授業テーマ】 講義の振り返り①  
【内容・方法等】 中テスト  
【事前・事後学習課題】 2~7回目の範囲を事前に勉強しておくこと
- 第9回 【授業テーマ】 金銭問題①  
【内容・方法等】 損益算  
【事前・事後学習課題】 文章題による損益算を復習しておくこと
- 第10回 【授業テーマ】 金銭問題②  
【内容・方法等】 分割払い  
【事前・事後学習課題】 文章題による分割払いを復習しておくこと
- 第11回 【授業テーマ】 速度算①  
【内容・方法等】 速さの考え方  
【事前・事後学習課題】 文章題による速度算を復習しておくこと
- 第12回 【授業テーマ】 速度算②  
【内容・方法等】 2人の出会い・追いつき  
【事前・事後学習課題】 文章題による速度算を復習しておくこと
- 第13回 【授業テーマ】 場合の数・確率①  
【内容・方法等】 場合の数  
【事前・事後学習課題】 文章題による場合の数を復習しておくこと

- 第14回 【授業テーマ】 場合の数・確率②  
 【内容・方法等】 確率  
 【事前・事後学習課題】 文章題による確率を復習しておくこと
- 第15回 【授業テーマ】 講義の振り返り②  
 【内容・方法等】 最終テスト  
 【事前・事後学習課題】 全ての範囲を事前に勉強しておくこと

評価方法 (基準)  
 テスト、小テスト、課題の提出状況などを総合的に評価します。

教材等

教科書…オリジナル教材を使用します。  
 また適宜Smart SPIの活用を指示します。  
 参考書…算数・数学に関する本を読んでおくことと参考になります。  
 (例:「小学校6年間の算数が6時間でわかる本」PHP研究所)

学生へのメッセージ

7~8割の企業が就職活動で筆記試験を課すと言われてます。早めの対策しておくこと、受けることのできる会社が広がります。その一方、毎年多くの3回生が秋・冬から筆記試験対策を始め、他の就職活動が忙しく時間を勉強できないままです。早めに対策をしておきましょう。受講する以上は、講義に集中し、毎回復習して確実に問題を解けるようになってください。

関連科目

キャリアデザインⅡ、インターンシップⅠ・Ⅱ

担当者の研究室等

3号館4階 キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「就職実践基礎」 Preparation Program for Employment Examination				
松田 剛典 (マツダ タケノリ)				
亀田 峻宣 (カメダ タカノブ)				
西座 由紀 (ニシザ ユキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

就職活動時の筆記試験対策(算数・数学)について学び、筆記試験を通過する実力をつけることを目標とする授業です。この講義では、3回生で実際の出題レベルの対策を行うために必要な、算数・数学の基礎を固めるための授業です。就職活動では、筆記試験で算数・数学に苦勞する学生がとても多いので、早めに対策をしておくことと後々有利です。算数・数学が苦手な学生や、大学に入って(もしくはそれ以前から)算数・数学に触れていない学生は特にお勧めします。  
 学科の学習・教育目標との対応: [II]

授業方法と留意点

授業は実践形式で行います。問題を解き、解説するという流れになります。  
 講義の中で都度プリントを配布して講義を行います。また、教科書から課題を出します。  
 就職活動の筆記試験を通過する実力をつけることが目的です。講義に集中して参加し、毎回の講義問題や教科書の復習を行うことが必要になります。

科目学習の効果(資格)

就職活動に必要な数学力のうち、特に基礎的な部分を身につける

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
 【内容・方法等】 講義概要説明、模擬試験の実施  
 【事前・事後学習課題】 シラバス熟読
- 第2回 【授業テーマ】 数と計算①  
 【内容・方法等】 四則演算①・分数①  
 【事前・事後学習課題】 四則演算を復習しておくこと
- 第3回 【授業テーマ】 数と計算②  
 【内容・方法等】 四則演算②・分数②・方程式①  
 【事前・事後学習課題】 四則演算・方程式を復習しておくこと
- 第4回 【授業テーマ】 数と計算③  
 【内容・方法等】 方程式②  
 【事前・事後学習課題】 方程式を復習しておくこと
- 第5回 【授業テーマ】 割合①  
 【内容・方法等】 割合①  
 【事前・事後学習課題】 割合について復習しておくこと
- 第6回 【授業テーマ】 割合②  
 【内容・方法等】 割合②・濃度算  
 【事前・事後学習課題】 文章題による割合・濃度算について復習しておくこと
- 第7回 【授業テーマ】 割合③  
 【内容・方法等】 割合③・仕事算  
 【事前・事後学習課題】 文章題による割合・仕事算について復

- 習しておくこと
- 第8回 【授業テーマ】 講義の振り返り①  
 【内容・方法等】 中テスト  
 【事前・事後学習課題】 2~7回目の範囲を事前に勉強しておくこと
- 第9回 【授業テーマ】 金銭問題①  
 【内容・方法等】 損益算  
 【事前・事後学習課題】 文章題による損益算を復習しておくこと

第10回 【授業テーマ】 金銭問題②  
 【内容・方法等】 分割払い  
 【事前・事後学習課題】 文章題による分割払いを復習しておくこと

第11回 【授業テーマ】 速度算①  
 【内容・方法等】 速さの考え方  
 【事前・事後学習課題】 文章題による速度算を復習しておくこと

第12回 【授業テーマ】 速度算②  
 【内容・方法等】 2人の出会い・追いつき  
 【事前・事後学習課題】 文章題による速度算を復習しておくこと

第13回 【授業テーマ】 場合の数・確率①  
 【内容・方法等】 場合の数  
 【事前・事後学習課題】 文章題による場合の数を復習しておくこと

第14回 【授業テーマ】 場合の数・確率②  
 【内容・方法等】 確率  
 【事前・事後学習課題】 文章題による確率を復習しておくこと

第15回 【授業テーマ】 講義の振り返り②  
 【内容・方法等】 最終テスト  
 【事前・事後学習課題】 全ての範囲を事前に勉強しておくこと

評価方法 (基準)  
 テスト、小テスト、課題の提出状況などを総合的に評価します。

教材等

教科書…オリジナル教材を使用します。  
 また適宜Smart SPIの活用を指示します。  
 参考書…算数・数学に関する本を読んでおくことと参考になります。  
 (例:「小学校6年間の算数が6時間でわかる本」PHP研究所)

学生へのメッセージ

7~8割の企業が就職活動で筆記試験を課すと言われてます。早めの対策しておくこと、受けることのできる会社が広がります。その一方、毎年多くの3回生が秋・冬から筆記試験対策を始め、他の就職活動が忙しく時間を勉強できないままです。早めに対策をしておきましょう。受講する以上は、講義に集中し、毎回復習して確実に問題を解けるようになってください。

関連科目

キャリアデザインⅡ、インターンシップⅠ・Ⅱ

担当者の研究室等

3号館4階 キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「キャリアデザインII(ADVANCE)」 Career Planning II(Advanced)				
津村 英二 (ツムラ エイジ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

将来、社会で活躍できる人になるために、1回生時からの成長を加速させます。そのために授業では社会を起点に物事を考え、自らの活かし方、伸ばすべきポイントについて考えて頂きます。

授業の到達目標は将来、何になりたいか、そのために何をすべきかを言えるようになることです。  
 学科の学習・教育目標との対応:「A」

授業方法と留意点

講義だけでなくグループワークや個人で考えるワークを織り交ぜて進行しますので能動的な態度で受講して下さい。

科目学習の効果(資格)

来るべき就職活動に向けて自分は何を伸ばさなければならないのか?等を考えられるようになります

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
 【内容・方法等】 講義の目的・内容の解説  
 ・評価の方法  
 ・アセスメントの実施  
 【事前・事後学習課題】 大学生生活1年目で経験したことを思い出して下さい
- 第2回 【授業テーマ】 就活体験①

【内容・方法 等】 特性と心がけ、自己PRの組み立て方を学ぶ

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP33～P41を熟読して下さい

第3回 【授業テーマ】 就活体験②

【内容・方法 等】 ・学生生活を振り返る  
・講師より学生生活で自分を高めるための提案

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP42～P44を熟読して下さい

第4回 【授業テーマ】 自分を高める①

【内容・方法 等】 ・今までの習慣を見直し自分を高めることを考える

【事前・事後学習課題】 講義を踏まえ、これからの大学生活内で何に取り組むかを考えて下さい

第5回 【授業テーマ】 自分を高める②

【内容・方法 等】 ・講義④を踏まえプレゼンテーション

【事前・事後学習課題】 プレゼンテーションの準備をして下さい

第6回 【授業テーマ】 自分を高める③

【内容・方法 等】 ・リーダーシップ開発  
・リーダーのタイプを知る  
・リーダーシップコミュニケーションを学ぶ

【事前・事後学習課題】 講義の内容を日常生活で実践して下さい

第7回 【授業テーマ】 社会を知る①

【内容・方法 等】 ・なぜ仕事をするのか？  
・仕事観について考える  
・仕事の成果とは他者への貢献を学

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡテキストのP9～P17を熟読して下さい。

第8回 【授業テーマ】 社会を知る②

【内容・方法 等】 ・人生のイベントを考える  
・他者受容力を磨く  
・人生のイベントにかかる費用を考える

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP45～P55を熟読して下さい。

第9回 【授業テーマ】 社会を知る③

【内容・方法 等】 ・講義⑦課題プレゼンテーション

【事前・事後学習課題】 プレゼンテーションの準備をして下さい

第10回 【授業テーマ】 社会を知る④

【内容・方法 等】 ・業種・職種概念を理解する  
・川上～川下の概念の理解  
・付加価値について考える

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP59～P79を熟読して下さい

第11回 【授業テーマ】 社会を知る⑤

【内容・方法 等】 ・視点/視座/視野の使い方事例を知る  
・会社・業種・職種の発見の仕方を学ぶ

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP59～P79を熟読して下さい

第12回 【授業テーマ】 社会を知る⑥

【内容・方法 等】 ・ニッポンの課題について考える  
・未来の働き方を考える

【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP55を熟読して下さい

第13回 【授業テーマ】 社会を知る⑦

【内容・方法 等】 ・グループプレゼンテーション

【事前・事後学習課題】 グループにおける役割を考えて下さい

第14回 【授業テーマ】 おさらい①

【内容・方法 等】 ・講義②～③より自分がどれだけ成長したのかを確認する

【事前・事後学習課題】 ここまでの講義を振り返って下さい

第15回 【授業テーマ】 おさらい②

【内容・方法 等】 講義のおさらいと期末レポートの振り返り

【事前・事後学習課題】 未提出レポート等がないか確認して下さい

評価方法 (基準)  
授業態度30%、グループワーク20%、レポート50%で総合評価します。

教材等  
教科書…キャリアデザインⅡ (授業内で配布)  
参考書…必要に応じて推薦図書を提示

学生へのメッセージ  
来るべき、就職活動、そして卒業後の自分自身のために積極的に参加して下さい。

関連科目  
キャリアデザインⅠ・Ⅲ、インターンシップⅠ・Ⅱ

担当者の研究室等  
3号館4階 キャリア教育推進室

## 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「ビジネスマナー」

Business Manners

水野 武 (ミスノ タケシ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	A-F	後期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

授業概要： マナーとは何か、社会とはどういうところか、社会人になるには何が必要かが、体験を通して理解できる。

目的： 社会生活におけるマナーの重要性を理解し、社会人になる心の準備をすることを目的とする。

到達目標： 社会人になるために必要な態度を理解し、学んだマナーを就職活動や社会で実践できることを目標とする。

### 授業方法と留意点

ロールプレイやグループワークを多く取り入れるため、学生の積極的な参加が求められる。

### 科目学習の効果 (資格)

就職活動でも社会に出ても、必須のビジネスマナーが身に付く。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 ビジネスマナーとは何か

【内容・方法 等】 授業のオリエンテーション

ビジネスマナーの必要性

ビジネスにおける最低限のルール

【事前・事後学習課題】 ビジネスマナーで大切な事を考えておいて下さい。

第2回 【授業テーマ】 第一印象

【内容・方法 等】 第一印象の重要性

第一印象をよくする方法

【事前・事後学習課題】 今後考えられる初対面のシーンを考えて下さい。

第3回 【授業テーマ】 身だしなみ

【内容・方法 等】 身だしなみと態度

【事前・事後学習課題】 身だしなみが何故大切なのかを考えて下さい。

第4回 【授業テーマ】 言葉づかい

【内容・方法 等】 敬語の仕組みと使い方

【事前・事後学習課題】 尊敬語と謙譲語について調べてきてください。

第5回 【授業テーマ】 電子メールのマナー

【内容・方法 等】 電子メールのルールと書き方

【事前・事後学習課題】 メールを送る時に気をつけている事を考えてきてください。

第6回 【授業テーマ】 ビジネス文書のマナー

【内容・方法 等】 ビジネス文書の書き方

【事前・事後学習課題】 日常でどんな文書を見たことがあるか考えてください。

第7回 【授業テーマ】 電話のマナー

【内容・方法 等】 電話の受け方とかけ方

【事前・事後学習課題】 電話をかけるときに気をつける事を考えて下さい。

第8回 【授業テーマ】 訪問のマナー

【内容・方法 等】 訪問のマナーと接遇

【事前・事後学習課題】 自分が訪問を受けた時にどんな人が印象に残るのかを考えて下さい。

第9回 【授業テーマ】 ホウレンソウ

【内容・方法 等】 報告・連絡・相談の仕方

【事前・事後学習課題】 報告と連絡の違いを考えて来て下さい。

第10回 【授業テーマ】 指示の受け方

【内容・方法 等】 指示の受け方

【事前・事後学習課題】 自分が人に指示した経験を思い出して下さい。

第11回 【授業テーマ】 名刺交換のマナー

【内容・方法 等】 名刺交換の仕方

【事前・事後学習課題】 名刺の役割について考えてください。

第12回 【授業テーマ】 会社説明会でのマナー

【内容・方法 等】 会社説明会で何をすればいいのか

【事前・事後学習課題】 会社説明会でのマナーについて、疑問点を挙げて来て下さい。

第13回 【授業テーマ】 面接でのマナー

【内容・方法 等】 面接の種類と面接官の狙いについて

面接での基本的な振る舞い方

【事前・事後学習課題】 面接でのマナーについて、疑問点を挙げて来て下さい。

第14回 【授業テーマ】 グループディスカッションのマナー

【内容・方法 等】 グループディスカッションの特徴

グループディスカッションの注意点

【事前・事後学習課題】 これまでを振り返って、グループにおける自分の役割を考えてください。

第15回 【授業テーマ】 振り返りとまとめ

【内容・方法 等】 授業の振り返り・まとめ

【事前・事後学習課題】 未提出のレポート等がないか確認をし

て下さい。

評価方法 (基準)

平常点30%、グループ貢献度20%、レポート50%で総合評価する。

教材等

教科書…レジュメ配布

参考書…必要に応じて参考図書を紹介

学生へのメッセージ

マナーを身に付けることは社会人に仲間入りする第一歩です。何のためにそれをするのかを考え、積極的に参加してください。また、必要になってすぐできるものではありません。日頃から実践するように意識してください。

関連科目

キャリアデザインⅠ・Ⅱ、インターンシップⅠ・Ⅱ

担当者の研究室等

3号館4階 キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学とこの地域を学ぶー北河内学ー」  
Introduction to University and Kitakawachi Region

福 田 市 朗 (フクダ イチロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

【授業概要】学部共通の入門科目として、摂南大学と大学が立地する「北河内地域」の地歴・環境・文化・産業や同地域内にある地方自治体の現状と課題、また、同地域に関係する各分野で活躍している団体や機関の人びとの活動を広範囲にわたって紹介する。【目的】摂南大学の学生として大学や地域に愛着を持てるようになり、学生生活の中で自分自身を見つける機会とする。また、地域貢献活動や地域社会での実践教育の動機付けとする。【到達目標】摂南大学と北河内地域についての理解を深め、地域の一員としての意識向上と地域貢献活動への参画意識向上が図れる。

授業方法と留意点

摂南大学地域連携センター関係教員のほか、北河内地域(寝屋川市・枚方市・交野市・門真市)に関係する各分野で活躍している団体や機関の人びとが学外講師として参画し、オムニバス(リレー)形式による講義を行う。各時間内に質疑応答の時間を設け、毎回、時間内に小レポートを提出。

科目学習の効果(資格)

自分自身が学ぶ摂南大学の歴史を知り、また、地域で活躍する人びとの人生観に触れ、大学と地域に愛着を持ち学生生活の中で自分自身を見つける機会となり地域貢献活動への関心が高まり活動への動機付けが図られる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 摂南大学とこの地域を学ぶ「北河内学」

【内容・方法等】本講義のねらいと学び方について解説した後、摂南大学と本学を設置する常翔学園の歴史を紹介し、併せて摂南大学の教育理念を紹介する。また、本学と地域社会との関わり合いについての概要を説明する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：摂南大学の自校史集やホームページ、図書館を活用して、大学の歴史や教育の理念などについて理解を深めること。

第2回 【授業テーマ】 北河内の地歴と文化を学ぶ(1)

【内容・方法等】北河内地域の地理・歴史や文化について講義する。地元の研究者が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：北河内地域の全域と7つの市の特色を、各市のホームページなどを活用して調べ、北河内に関する理解を深めること。

第3回 【授業テーマ】 北河内の地歴と文化を学ぶ(2)

【内容・方法等】淀川とその流域の北河内地域の地理・歴史や文化について講義する。地元の研究者が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、図書館を活用するなど淀川とその流域の地理・歴史や文化について理解を深めること。

第4回 【授業テーマ】 北河内の地歴と文化を学ぶ(3)

【内容・方法等】都市(寝屋川市)と地方(和歌山県ささみ町)の連携をはかる取り組みを紹介し、両者が共存共栄するための考え方と具体的な施策について地元の方が解説する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：寝屋川市と協定を結んでいる和歌山県ささみ町との協働事業について、それぞれのホームページを参照し、調べてみる。

第5回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る(1) 寝屋川市

【内容・方法等】寝屋川市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と寝屋川市を見比べるほか、図書館を活用するなど寝屋川市の現状と課題について

理解を深めること。

第6回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る(2) 枚方市

【内容・方法等】枚方市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と枚方市を見比べるほか、図書館を活用するなど枚方市の現状と課題について理解を深めること。

第7回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る(3) 交野市

【内容・方法等】交野市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と交野市を見比べるほか、図書館を活用するなど交野市の現状と課題について理解を深めること。

第8回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る(4) 門真市

【内容・方法等】門真市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と門真市を見比べるほか、図書館を活用するなど門真市の現状と課題について理解を深めること。

第9回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る(1)

【内容・方法等】本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第10回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る(2)

【内容・方法等】本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第11回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る(3)

【内容・方法等】本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第12回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る(4)

【内容・方法等】本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第13回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る(5)

【内容・方法等】本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第14回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る(6)

【内容・方法等】本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第15回 【授業テーマ】 北河内の産業を知る

【内容・方法等】北河内地域での産業活動の具体例について講義する。地元の北大阪商工会議所や寝屋川市工業会の役員が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、関係するホームページや図書館を活用するなどして産業活動を再確認し理解を深めること。

評価方法(基準)

毎回の講義の最後に行う小テスト・レポート(75%)に加えて、講義全体に関して課せられるレポート課題(25%)を総合して評価する。

教材等

教科書…必要に応じてハンドアウト(プリントされた講義資料)を配付する。

参考書…摂南大学の自校史集。

毎回の講義ごとに適切な書籍を指示するので、興味がある内容のものを購入して読んでほしい。

**学生へのメッセージ**

毎回必ず出席してください。地域で活躍されている各分野のいろいろな人の話を聞くことで、摂南大学と地域が密接につながっていること、そして自分もこの地域とのつながりを大切にするこの意義がわかるようになり、自信を持って本学での勉学に励むことができるようになります。

なお、本講義は地域で活躍されている方々の協力のもとに行われます。講師に対する礼を逸することなく、私語を慎み、遅刻しないように心がけてください。

**関連科目**

地理、歴史、文化、経済、産業などに関する教養科目

**担当者の研究室等**

11号館7階 福田教授室

**備考**

学外講師の事情により、授業計画の順序を変更することがあります。  
学外講師の関係者が聴講することがあります。  
また、授業の様子をカメラ・ビデオで撮影することがあります。

**教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「簿記の話」**

Talk on Bookkeeping

紙 博文(カミ ヒロフミ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

この講義では、仕訳帳の記入から始まり精算表の作成を経て、損益計算書・貸借対照表を作成する簿記手続きの全体像、すなわち、簿記の基本構造を理解する。簿記の授業という計算技術的なものとなることが多いが、「教養特別講義」でもありそうした講義は避け、簿記の役割、企業内でよく使用される、手形・小切手、試算表、勘定、取引、売上、利益等の意味について説明する。また、簿記の精緻な構造から、これを生み出した人類の知恵を知る。

**授業方法と留意点**

講義中心に行うが計算プリントも配布する。解答は板書きして説明する。ゆっくりとした進度で授業を進める。

**科目学習の効果（資格）**

日本商工会議所簿記検定等

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 簿記の基本 1  
【内容・方法 等】 簿記とは  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.11～p.13  
必要に応じて練習問題を配布、以降同様
- 第2回 【授業テーマ】 簿記の基本 2  
【内容・方法 等】 貸借対照表、損益計算書（資産、負債、純資産、収益、費用）  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.11～p.13
- 第3回 【授業テーマ】 簿記の基本 3  
【内容・方法 等】 簿記の一巡（取引から決算までの概要）  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.15
- 第4回 【授業テーマ】 簿記の基本 4  
【内容・方法 等】 取引、仕訳、勘定、勘定科目  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.15
- 第5回 【授業テーマ】 簿記の基本 5  
【内容・方法 等】 仕訳の演習  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.21
- 第6回 【授業テーマ】 簿記の基本 6  
【内容・方法 等】 転記、試算表の作成、決算  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.24～p.28
- 第7回 【授業テーマ】 簿記の実際 1  
【内容・方法 等】 現金、現金過不足、当座預金、当座借越、小口現金  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.38～p.43
- 第8回 【授業テーマ】 簿記の実際 2  
【内容・方法 等】 有価証券、手形の処理  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.44～p.54
- 第9回 【授業テーマ】 簿記の実際 3  
【内容・方法 等】 3分法、売掛金と買掛金  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.55～p.61
- 第10回 【授業テーマ】 簿記の実際 4  
【内容・方法 等】 固定資産  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.69
- 第11回 【授業テーマ】 簿記の実際 5  
【内容・方法 等】 決算修正事項と精算表  
【事前・事後学習課題】 教科書 p.76～p.87
- 第12回 【授業テーマ】 まとめと確認 1  
【内容・方法 等】 計算問題（プリント配布）を解く  
【事前・事後学習課題】 計算プリントの復習
- 第13回 【授業テーマ】 まとめと確認 2

【内容・方法 等】 計算問題（プリント配布）を解く

【事前・事後学習課題】 計算プリントの復習

【授業テーマ】 簿記の面白さ 1

【内容・方法 等】 簿記の成立

【事前・事後学習課題】 教科書 p.129～p.131

【授業テーマ】 簿記の面白さ 2

【内容・方法 等】 簿記生成史から学ぶこと

【事前・事後学習課題】 教科書 p.132～p.143

**評価方法（基準）**

学期末試験の結果により評価する。なお、授業中の態度によってはマイナス点も有り、また、積極的に授業に参加する学生にはプラス点も有る。

**教材等**

教科書…紙博文著『簿記読本第2版』大学教育出版（1890円）

参考書…授業中指示する

**学生へのメッセージ**

簿記は習うよりも慣れろ、すなわち実際に自分で問題を解いて体得することが重要です。しかし、本講義は、教養科目という性格上、講義中心で計算問題演習の時間は少ないと思う。足りない分は各自で問題を解いてみることに。簿記の面白さがわかってきます。

**関連科目**

財務会計論、国際会計論（経営学部開講科目）

**担当者の研究室等**

11号館8階（紙教授室）

教養科目

**教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「ポストモダン時代の国際政治経済」**  
Postmodern Political Economy

石崎嘉彦(イシザキ ヨシヒコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

グローバル化したポストモダンの世界は、アレクサンドル・コジェーヴの用語でいえば「普遍同質的国家」と呼ばれる。この講義ではそのような国家(あるいは状態)の動向を理解し、それによる生活世界の破壊に対処する途を模索する。特に「グローバル化」とともに持ち上がってくる環境破壊、科学技術と生産、経済発展と格差社会などの諸問題をとり上げ、それらの問題にいかに対処すべきかを考えてみる。

学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

石崎嘉彦著『政治哲学と対話の弁証法—ヘーゲルとレオ・シュトラウス』（晃洋書房）をテキストに用い、講義形式で行われる授業である。

**科目学習の効果（資格）**

世界の政治経済的動向とその原理を理解し、そこから近代的思考法を超える新しい思考法を獲得していきたい。

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 はじめに  
【内容・方法 等】 授業の進め方、評価の仕方、政治哲学について  
【事前・事後学習課題】 なし
- 第2回 【授業テーマ】 グローバル世界と人間論の課題  
【内容・方法 等】 モダンの終焉とポストモダンの「末人」世界の出現  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する
- 第3回 【授業テーマ】 グローバル化は普遍同質的国家を可能にするか？  
【内容・方法 等】 まずは経済の領域から始まった運動は政治の世界をもグローバル化しうるか？  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する
- 第4回 【授業テーマ】 分業と交易社会の出現  
【内容・方法 等】 交易と商品生産社会の出現の意義を歴史から見てとる  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する
- 第5回 【授業テーマ】 相互承認と等価交換  
【内容・方法 等】 承認をめぐる闘いから生み出されるものか自己意識ではなく物=商品となる世界であることについて  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する
- 第6回 【授業テーマ】 商品生産と経済的価値の問題  
【内容・方法 等】 労働価値説と剰余価値の生産の問題を考える  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する
- 第7回 【授業テーマ】 精神なき専門家と心情なき享楽人たちの棲むところ  
【内容・方法 等】 私はどこにもいなくなって、ただ商品だけが存在する世界について  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する
- 第8回 【授業テーマ】 物象化された世界の出現

- 【内容・方法等】 コミュニケーション的世界が記号の象徴交換となることについて
- 第9回 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 グローバル世界は「帝国」の再来である  
【内容・方法等】 普遍同質的国家と新たな帝国の出現に対処するために
- 第10回 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 テクノロジーと生産のメカニズム—技術社会論  
【内容・方法等】 総取り立て体制の出現にどう応えるか—テクノロジーと僭主政治
- 第11回 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 南北問題と人口問題  
【内容・方法等】 自国の利益よりも世界全体の利益を優先させることは美德か
- 第12回 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 現代のコミュニズムとしての国家独占資本主義  
【内容・方法等】 グローバル化による管理社会の到来によせて
- 第13回 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 管理社会から福祉社会への通路は存在するか  
【内容・方法等】 差異を超える論理はありうるのか—EUとユーロ圏の失敗を反面教師として
- 第14回 【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 来るべき時代の共同性を展望する—メディア全体主義に抗して
- 第15回 【内容・方法等】 これからの情報社会と人類の共生のために  
【事前・事後学習課題】 教科書の指定された箇所を予習する  
【授業テーマ】 到達度の点検と確認  
【内容・方法等】 レポート作成とその評価  
【事前・事後学習課題】 教科書全体に目を通す

評価方法 (基準)

講義への熱意、議論への参加の度合い、レポートにより判定

教材等

教科書…石崎嘉彦著『政治哲学と対話の弁証法—ヘーゲルとレオ・シュトラウス』（晃洋書房）

参考書…石崎嘉彦著『ポストモダンの人間論』（ナカニシヤ出版）  
石崎嘉彦他著『ポストモダン時代の倫理』『グローバル世界と倫理』（ナカニシヤ出版）

学生へのメッセージ

講義の根底にある「正義」の概念こそ、これからの時代を生きていくためのキーワードだ

関連科目

政治学、経済学、エコロジー、応用倫理学、技術者倫理、情報倫理など

担当者の研究室等

7号館4階（石崎研究室）

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「感染症の歴史・病原体・治療と予防」  
Infectious Diseases

渡部 一 仁 (ワタベ カズヒト)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

人類生存の歴史は感染症との戦いであった。ヒトを襲った感染症について、その恐ろしい歴史と、感染症との戦いから生き残るため学んだヒトの知恵を縦糸にして、また、感染症の原因となる微生物の基礎を横糸にして、感染症を学ぶ。具体的には、古くは天然痘から新しくは新型インフルエンザについて、それらの発生の歴史的な背景、病原体本体、治療法と予防法、国際的な規模でのリスクマネジメント体制の構築について学習する。

学科の学習・教育目標との対応：[II]

授業方法と留意点

感染症の基礎とその予防について多彩なスライドを併用して授業を行う。特に、スライドは要点をまとめつつ、文学や絵画で取り上げられてきた題材を含めて説明する。教科書は特に定めず、毎回講義レジュメを配布する。毎回の授業終了時に理解度確認のレポート提出を科す。

科目学習の効果 (資格)

感染症を具体例として、歴史的背景や病原体、社会防衛と公衆衛生学、地球規模での対策などを学ぶことにより、それぞれの専門分野での学習に有意義な知識と情報が得られる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 感染症と現代人  
【内容・方法等】 文明が築かれてから現代まで、約5000年の歴史をたどりながら、人類がどのように感染症と戦い、それを克服してきたかを紹介する。また、現代の我々が直面

している感染症についても紹介する。

- 【事前・事後学習課題】 1回目の講義内容の要点及び本講義の履修動機をまとめたレポートを提出すること。(レポートは第1回授業終了時に回収)
- 第2回 【授業テーマ】 感染症対策の歴史  
【内容・方法等】 感染症の原因となる病原微生物や媒介生物の発見、薬やワクチンの発見、各国の感染症対策について概説する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第3回 【授業テーマ】 感染症をおこす病原微生物  
【内容・方法等】 感染症の原因となる寄生虫、細菌、ウイルスの基礎について修得する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第4回 【授業テーマ】 現代社会と感染症  
【内容・方法等】 感染症対策は医療体制の整備や発生時の的確な対応、法制度などの整備による事前対応型対策の展開、国際協力などの政策が必要である。また、対策を講じるにあたり関係者や国民の促進も不可欠である。ここでは、国民に脅威を及ぼしてきた感染症の変遷、その対応の変化を講義する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第5回 【授業テーマ】 新興・再興感染症  
【内容・方法等】 20世紀後半の一時期に人類は感染症を征服したと思われた時期もあった。しかし、それは誤りであり、まったく新たな感染症（新興感染症）やいったん制圧したかに見えた感染症（再興感染症）が見られている。これらの感染症の歴史的考察から大規模感染症の成立過程や原因微生物と感染経路の解明、撲滅への対策について講義する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第6回 【授業テーマ】 ウイルス感染症を主とする新興・再興感染症(1)  
【内容・方法等】 ウイルスが原因となる感染症の内、近年特に話題となった重症急性呼吸器感染症（SARS）と高病原性トリ・インフルエンザについて紹介する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第7回 【授業テーマ】 ウイルス感染症を主とする新興・再興感染症(2)  
【内容・方法等】 ウイルスが原因となる感染症の内、エボラ出血熱、ノロウイルス感染症、狂犬病、麻しん、ウエストナイル熱/脳炎などについて紹介する。  
【事前・事後学習課題】 2回～7回目の講義内容について、要点をまとめたレポートを作成すること。(提出期限：次回授業終了時)
- 第8回 【授業テーマ】 病原体の飛沫や環境汚染による感染症  
【内容・方法等】 後進国なみに患者発生の高いわが国の結核に関して、ヒトとの関わり合いから見た結核感染症の歴史を述べ、さらに、結核感染症の基本的な知識を習得する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、2回～7回目の講義内容について、要点をまとめたレポートを作成し、授業終了時に提出すること。
- 第9回 【授業テーマ】 人的行為でおきた感染症(1)  
【内容・方法等】 人的行為が主な原因となる感染症の内、感染者数が約4千万人といわれ地球規模の流行（パンデミック）に達しているエイズ・HIV感染症と院内感染として医療の現場で注目されているMRSA感染症について解説する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第10回 【授業テーマ】 人的行為でおきた感染症(2)  
【内容・方法等】 人的行為が主な原因となる感染症の内、B型肝炎とC型肝炎、VRE感染症、在郷軍人感染症、カリニ肺炎について紹介する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第11回 【授業テーマ】 飲食物を介しておきる感染症  
【内容・方法等】 飲食物を介しておきる感染症の内、1973年に大阪府堺市や岡山県邑久町の学校給食が原因となった集団下痢症のO157感染症、昨年ドイツを中心として発生した腸管出血性大腸菌感染症、2011年4月頃から「ユッケ」を原因とした腸管出血性大腸菌O111による集団食中毒などを紹介する。また、従来の病因物質とは全く異なるタイプであるプリオン病についても講義する。  
【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配付資料に基づいて復習する事。
- 第12回 【授業テーマ】 感染症の制御と免疫システム  
【内容・方法等】 キリシヤの昔からヒトは一度かかった病気には二度とかからないことを知っていた。それを実際に医療に応用したのは約200年前のジェンナーの種痘である。ここには、生体防御機構として「免疫」が働いている。免疫とはどのような身体の働きなのかを講義する。また、免疫に

よる感染症の予防に対処も解説する。

【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配布資料に基づいて復習する。

第13回 【授業テーマ】 話題になった感染症

【内容・方法 等】 近年特に話題となった感染症の中で、エボラ出血熱、マールブルグ出血熱、人食いバクテリア感染症、肺炎球菌感染症について紹介する。

【事前・事後学習課題】 事前に、前回の講義内容について、配布資料に基づいて復習する。

第14回 【授業テーマ】 予防接種により今我々が命を守ることが出来る

【内容・方法 等】 多くの感染症はワクチンによる予防接種で発症が抑えられており、その成功例としては天然痘の撲滅やポリオの根絶がある。一方、予防接種率の低や副作用の危惧から十分な予防接種が実施されていない感染症もある。今回は、いま我々が予防接種により命を守ることが出来る感染症の具体例（ヒブワクチン、子宮頸がんなど）を取り上げて説明する。

【事前・事後学習課題】 8回～14回目の授業内容について、要点をまとめたレポートを作成すること。（提出期限：次回授業終了時）

第15回 【授業テーマ】 感染症のいまと私たちの暮らし

【内容・方法 等】 現代に生きる私たちにとって、感染症をどう位置づけ、個人及び社会全体として感染症から我々を守るために必要な処置や知恵について考える。感染症とバイオテロについて、日本と米国での事例を概説し、その対策を紹介する。

【事前・事後学習課題】 授業開始までに1回～14回の講義内容を事前に見直し、それまでに配布した資料を授業時に持参すること。

評価方法（基準）

定期試験（記述問題、正誤問題、総合問題）で評価する。理解度確認レポートの内容も評価の対象とする。100点満点中60点以上で合格。

教材等

教科書…特に定めず

参考書…「感染症と生体防御」河原和夫他著、放送大学教育振興会（2800円）；「感染症とたたかう」岡田春恵他著、岩波書店（740円）；「現代の感染症」相川正道他著、岩波書店（630円）；「人類vs感染症」岡田春恵著、岩波書店（800円）；「Disease 人類を襲った30の病魔」小林力訳、医学書院（3990円）；「現代免疫物語」岸本忠三他著、講談社（940円）

学生へのメッセージ

文系、理系を問わず感染症に興味のある学生の受講を勧めます。感染症の歴史と原因物質の解説のみならず、その感染症の発生した歴史的背景や時代背景、そこで取り上げられた文学を絵画についても紹介する。

関連科目

生物学

担当者の研究室等

薬学部1号館5階、E-mail: agl93101@bca.bai.ne.jp

## 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「健康科学」

Health Science

藤 林 真 美 (フジバヤシ マミ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

我が国では、交通手段の発達や家事の自動化等により身体活動量が著しく低下しており、さらに食生活の欧米化等も影響して、生活習慣病にかかる人口は増加の一途をたどっている。一方で、うつ病等にかかる人口も激増しており、メンタルヘルスの保持増進も重要課題となっている。

本講義では、学生諸君が在学中のみならず生涯にわたり心身の健康を維持・増進するため、健康に関して科学的な裏付けに基づいた知識を幅広く身につけ、講義内容を実践できる能力を身につけることを目的とする。

学科の学習・教育目標との対応：「A1」

授業方法と留意点

レジュメを配布する。

科目学習の効果（資格）

健康に関する基礎知識を理解し、実生活に応用することができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション

【内容・方法 等】 日本人の健康に関する現状を把握し、本講義の意義について述べる。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第2回 【授業テーマ】 健康づくりの三本柱

【内容・方法 等】 健康づくりのための三本柱とされている「運動」「栄養」「休養」と、その相互作用について解説する。学生諸君は自身の生活について振り返り、改善すべき点があるか検討する。

第3回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 身体の生理機能

【内容・方法 等】 食べたものはどこへいくか？吸った酸素はどこでどんな作用をするか？生体の生理について復習する。

第4回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 運動トレーニングが肥満対策になる所以

【内容・方法 等】 メタボリック症候群の定義、その温床にある内臓肥満について解説する。また肥満、糖尿病、脂質異常症など生活習慣病について解説し、その予防になぜ運動トレーニングが効果的なのか、最新の知見と関連させて解説する。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第5回 【授業テーマ】 運動トレーニングで何が変わるか？

【内容・方法 等】 運動トレーニングにより、筋力増強、持久力向上、骨代謝、エネルギー代謝などが改善される。それらのメカニズムについて解説する。

第6回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 どんな運動（種類・時間・頻度）が健康によいのか？

【内容・方法 等】 第5回で解説した運動トレーニングの効果は、運動方法によってその作用が異なる。肥満解消、筋力増大、骨の増強など目的に応じたトレーニング方法について解説する。

第7回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 基礎栄養学

【内容・方法 等】 各栄養素の種類や機能について解説する。日ごろの食生活を振り返り、改善すべき点があるか否か検討する。

第8回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 食生活と健康

【内容・方法 等】 前回の内容を踏まえ、望ましい食事について「食事バランスガイド」に基づいて解説する。

第9回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 ダイエット計画

【内容・方法 等】 近年、性別や年齢による身体の見た目や中身（体重や体脂肪率など）の違いが明らかになっている。この違いを理解したうえで、望ましいダイエット方法について解説する。

第10回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 女性の健康・男性の健康

【内容・方法 等】 性別による身体的特徴と性ホルモンの作用、さらに男女それぞれの加齢変化も踏まえて解説する。

第11回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 ストレスマネジメント

【内容・方法 等】 近年増加しているうつ病について概説し、うつ病やメンタルヘルス、ストレス対策として運動が有効なのか、最新の知見を紹介しながら解説する。また他の精神障害についても概説する。

第12回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 睡眠

【内容・方法 等】 睡眠がどのような役割を果たしているか解説する。日ごろの睡眠について振り返り、改善すべき点があるか否か検討する。

第13回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 アルコールと喫煙、薬物、性感染症

【内容・方法 等】 アルコールやタバコ、薬物が身体にどのように影響を及ぼすか解説する。またHIVなど性感染症についても解説する。

第14回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 高齢者の介護予防と運動

【内容・方法 等】 わが国は超高齢化社会となり、今後さらに高齢者人口が増大することが見込まれている。運動がなぜ介護予防に効果的なのか、解剖学・生理学の立場から解説する。

第15回 【事前・事後学習課題】 配布資料

【授業テーマ】 総括

【内容・方法 等】 本講義の総括と、健康に関する諸問題について考える。

【事前・事後学習課題】 配布資料

評価方法（基準）

主に定期試験により評価する。ただしレポート提出を求める場合がある。その場合は定期試験の成績に加味して評価する。

教材等

教科書…特に指定しない

参考書…スポーツサイエンス入門、田口貞善編著、丸善

学生へのメッセージ

皆さんが将来、知的職業人として社会で活躍するためには、まず心身の健康の保持増進が大切です。健康科学の基本を理解して、心身のセルフマネジメントができるようになることを希求しま

す。  
関連科目

スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ、生涯スポーツ実習  
担当者の研究室等  
総合体育館1階 藤林研究室

## 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「マーケティングと企業成長」

Marketing and Growth of business

武居 奈緒子 (タケスエ ナオコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

この講義では、マーケティングに関する基本的知識を習得することを目的としています。マーケティングとは、企業の対市場活動であり、市場競争の活動のことをさします。マーケティングの基本は、企業が、消費者のニーズを把握して、それに適合する商品・サービスを提供することです。この基本にそって、マーケティングについての理解を深めてもらうとともに、マーケティングの発想で考える能力を養ってもらえればと思います。

### 授業方法と留意点

講義が中心ですが、ビデオも活用し、企業の実態にそったマーケティングを理解していきます。

### 科目学習の効果(資格)

マーケティングの発想で社会を見る眼が養えます。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 ガイダンス  
【内容・方法等】 マーケティングの全体像を示します。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第2回 【授業テーマ】 マーケティング志向  
【内容・方法等】 マーケティングの原点であるマーケティング志向について考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第3回 【授業テーマ】 製品政策  
【内容・方法等】 ヒット商品はどのようにして作られるのかについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第4回 【授業テーマ】 価格政策  
【内容・方法等】 価格の設定方法について考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第5回 【授業テーマ】 流通チャネル政策  
【内容・方法等】 商品はどのような経路をたどって販売されるのかについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第6回 【授業テーマ】 販売促進政策  
【内容・方法等】 商品のアピールの仕方について考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第7回 【授業テーマ】 マーケティングのSTPアプローチ  
【内容・方法等】 市場細分化、製品ライフサイクルについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第8回 【授業テーマ】 消費行動  
【内容・方法等】 消費者の購買意思決定過程について考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第9回 【授業テーマ】 マーケティング概念の拡張  
【内容・方法等】 大学のマーケティング、地方公共団体のマーケティングについて考えます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第10回 【授業テーマ】 マーケティング・リサーチ(1)  
【内容・方法等】 マーケティング・リサーチの意義と方法について解説します。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第11回 【授業テーマ】 マーケティング・リサーチ(2)  
【内容・方法等】 質問票を作成していきます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第12回 【授業テーマ】 戦略分析(1)  
【内容・方法等】 競争の3角形、企業の成長戦略、企業の資金配分の仕方について解説します。

【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。

- 第13回 【授業テーマ】 戦略分析(2)  
【内容・方法等】 ポーターの競争の戦略、企業の地位別戦略について学習していきます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第14回 【授業テーマ】 戦略分析(3)  
【内容・方法等】 バリュチェーン分析、SWOT分析について学習していきます。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 全体のまとめをします。  
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましよう。

### 評価方法(基準)

期末テストの成績70%、授業内課題30%

### 教材等

教科書…講義時に指示します。  
参考書…その都度、指示します。

### 学生へのメッセージ

授業で提示される問題・課題に真摯に取り組みましよう。

### 関連科目

マーケティング論

### 担当者の研究室等

武居教室

## 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「高齢者の生活とケア」

Promotion of QOL of the Elderly

石橋 文枝 (イシバシ フミエ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

我が国は、少子高齢社会、特に高齢社会は、高齢化率20%を超える超高齢社会です。人のライフステージの最終段階は老年期その先は死です。誰もが必ず迎える未来です。人は日々成長・発達をしていきます。老年期に入っても同様です。この講座では、高齢者理解を目的としています。老年期を生きること、老いとは何かをさまざまな視点で考えます。そして、超高齢社会を生きる高齢者の「生活実態・生活の質」に必要な支援方法について学ぶ。

### 授業方法と留意点

授業計画に沿って、進めていきます。講義を中心に進めていきますが、高齢者に対する制度、政策の理解も重要ですが、まず、視聴覚教材(DVD)や高齢者疑似体験などを取り入れ、老年期を生きることの理解と個人の老人観を描ける時間にしていきます。講義前後にレポート課題を出しますので、欠席をしないように出席をしてください。1時間限目の講義ですので、遅刻のないよう1日のタイムスケジュールを立て取り組んでください。

### 科目学習の効果(資格)

若者のAgeismの払拭と高齢者支援に必要な「私にできること」の自覚を持つ。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 老いるとは  
【内容・方法等】 「老いるとはどういうことか」講義と学生個々の発表を通して高齢者像を明確にする。  
我が国の高齢者人口と今後の推計から考えられること  
..... 講義  
ライフステージの老年期について  
【事前・事後学習課題】 事前課題：老いることについて 1.身体的 2.精神的 3.社会的にどのような変化が生じるかレポートする。  
事後課題：次回テーマの参考文献の配布資料を読んでくる
- 第2回 【授業テーマ】 老いるとは  
【内容・方法等】 老い排除と差別：今村仁司 老いの明暗：山折哲雄 老いる身体：栗原彬  
3文献をもとに老いについて講義する  
【事前・事後学習課題】 事後課題：私の老いについてレポートする
- 第3回 【授業テーマ】 老人の歴史  
【内容・方法等】 パット・セイン(Pat Thane) 編者 老人の歴史を文献をヨーロッパを中心に年離れた人々はどのようにみられ、扱われ、生きてきたかについて紹介する。  
【事前・事後学習課題】 参考文献  
老人の歴史 パット・セイン(Pat Thane) 編者  
4800円
- 第4回 【授業テーマ】 老人の歴史

【内容・方法等】 パット・セイン(Pat Thane) 編者 老人の  
を文獻にヨーロッパを中心に年老いた人々はどのようにみ  
られ、扱われ、生きてきたかについて紹介する。

【事前・事後学習課題】 参考文献  
老人の歴史 パット・セイン(Pat Thane) 編者  
4800円

第5回 【授業テーマ】 日本における高齢者の歴史  
橋山節考に見る高齢者

【内容・方法等】 日本における高齢者の歴史 講義  
橋山節考に見る高齢者 DVD鑑賞

【事前・事後学習課題】 日本の歴史 2013.1月号事後課題：  
私の老いについてレポートしなさい

第6回 【授業テーマ】 日本における高齢者の歴史  
橋山節考に見る高齢者

【内容・方法等】 橋山節考に見る高齢者像 DVD 鑑賞

【事前・事後学習課題】 橋山節考 深沢七郎 新潮文庫  
420円

第7回 【授業テーマ】 高齢者の不安  
お年寄りの願い 「ぴんぴんころり」

【内容・方法等】 健康高齢者の実態  
認知症について

認知症を持つ人を支える  
要介護高齢者 講義中心  
【事前・事後学習課題】 事前学習：認知症について 症状・問  
題点について調べておく

第8回 【授業テーマ】 高齢者と家族

【内容・方法等】 家族とは  
要介護者と家族の実態

【事前・事後学習課題】 事前学習  
介護保険とは

第9回 【授業テーマ】 地域で支える支援  
地域包括支援センター

介護保険サービス  
【内容・方法等】 フォーマルサービスと地域支援システムに  
ついて 講義

【事前・事後学習課題】 講義終了時に提示します

第10回 【授業テーマ】 高齢者を理解する -高齢者体験-

【内容・方法等】 高齢者模擬体験

【事前・事後学習課題】 事後：高齢者体験の感想

第11回 【授業テーマ】 人生の終わりを考える  
「終わりよければすべてよし」

【内容・方法等】 「終わりよければすべてよし」DVD鑑賞

【事前・事後学習課題】 DVDを見た感想をレポートしてくだ  
さい

第12回 【授業テーマ】 人生の終わりを考える  
「終わりよければすべてよし」

【内容・方法等】 「終わりよければすべてよし」DVD鑑賞

【事前・事後学習課題】 DVDを見た感想をレポートしてくだ  
さい

第13回 【授業テーマ】 高齢者の孤独について

【内容・方法等】 高齢者の孤独の著書(25人の高齢者の孤  
独の語り) 抜粋文献から  
高齢者理解：講義

【事前・事後学習課題】 文献紹介：高齢者の孤独 ビアギド・  
マスン&ピーター・オーレンス編 1890円

第14回 【授業テーマ】 老いの近未来学

【内容・方法等】 老いをどう創めるか 日野原重明 文献よ  
り

【事前・事後学習課題】 事後課題：私の老いについてレポート  
する

第15回 【授業テーマ】 我が国の世代間関係について

【内容・方法等】 世代間関係と交流の実際について；講義

【事前・事後学習課題】 事前課題；テーマ「高齢社会日本にお  
ける私の役割について」レポート

評価方法(基準)  
適宜、実施するレポート課題を持って評価。

教材等  
教科書…購入不要  
参考書…講義中に紹介。

学生へのメッセージ  
みなさんは、老年期から考えると人生の2/3地点で、まさに青春  
を謳歌できる「時」ときです。この土台を作ってくれた先人の  
ことを考えてみましょう。若いときは一瞬です。そして、ライ  
フステージは、逆戻りができません。人生の最終段階を生きる  
とはどういうことか、いずれ私たちも足を踏み入れるステー  
ジです。高齢社会と聞くと先行きが暗いと思うかも知れませんが  
そうだろうか？と考える時間にしましょう。

関連科目

担当者の研究室等  
摂南大学 枚方校 7号館 3階 第9教室

## 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「武道論」

Theory of Budo

横山 喬之(ヨコヤマ タカユキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

### 授業概要・目的・到達目標

「武道とは何か」、「なぜ今武道なのか」等、現代における武道  
の特性などを概説し、現状と課題について検討していく。  
また、武道の特性が理解でき、日本人の行動様式やものの考え  
方についても知ることができることを一般的な目標とする。

### 授業方法と留意点

講義形式で授業を進める。

### 科目学習の効果(資格)

武道の特性を理解することができる。また、伝統的な行動様式  
を学ぶ中から現代にない思考力が育まれることを期待する。

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 ガイダンス

【内容・方法等】 授業内容の説明と武道について

【事前・事後学習課題】 武道について調べてくる

第2回 【授業テーマ】 武道とは何か

【内容・方法等】 武道の意味や限後について概説する

【事前・事後学習課題】 武道にはどのような種目があるのか調  
べる

第3回 【授業テーマ】 武道の特性1

【内容・方法等】 武道のわざとかたの捉え方について

【事前・事後学習課題】 「かた」について調べてくる

第4回 【授業テーマ】 武道の特性2

【内容・方法等】 武道の文化論と人間教育について

【事前・事後学習課題】 武道から得たことについて考えをまと  
める

第5回 【授業テーマ】 武道の身体技法1

【内容・方法等】 武道特有の身体技法について

【事前・事後学習課題】 どのような動きがあるのかを調べる

第6回 【授業テーマ】 武道の身体技法2

【内容・方法等】 身体技法を実践する(総合体育館)

【事前・事後学習課題】 日常の動きとどのように違うかを実際  
に感じる

第7回 【授業テーマ】 武道とスポーツ1

【内容・方法等】 武道とスポーツの相違点について

【事前・事後学習課題】 スポーツについて調べてくる

第8回 【授業テーマ】 武道とスポーツ2

【内容・方法等】 武道の歴史の変遷について

【事前・事後学習課題】 どのような歴史があるかを考える

第9回 【授業テーマ】 柔道の創始1

【内容・方法等】 嘉納治五郎について

【事前・事後学習課題】 嘉納治五郎について調べてくる

第10回 【授業テーマ】 柔道の創始2

【内容・方法等】 嘉納治五郎と講道館柔道について

【事前・事後学習課題】 講道館柔道について調べてくる

第11回 【授業テーマ】 柔道における教育的価値1

【内容・方法等】 体育・勝負・修身の目的について

【事前・事後学習課題】 練習と稽古の違いについて調べてくる

第12回 【授業テーマ】 柔道における教育的価値2

【内容・方法等】 乱取と形について

【事前・事後学習課題】 修行の目的について調べてくる

第13回 【授業テーマ】 武道とスポーツ3

【内容・方法等】 武道の国際化について

【事前・事後学習課題】 どのように武道が世界に広まったかを  
調べてくる

第14回 【授業テーマ】 武道とスポーツ4

【内容・方法等】 柔道の歴史の変遷とオリンピックについて

【事前・事後学習課題】 柔道とオリンピックの関係について調  
べてくる

第15回 【授業テーマ】 教育現場における武道

【内容・方法等】 教育現場における武道の位置づけについて

【事前・事後学習課題】 自分が行ってきた武道について考えて  
くる

### 評価方法(基準)

試験・小テスト・レポート及び平常態度等を考慮して、総合的  
に評価する。

テスト60%、平常態度40%で評価を行う。

### 教材等

教科書…特に指定はしない。

参考書…中村民雄 『今、なぜ武道か』 日本武道館 2007

藤堂良明 『柔道の歴史と文化』 不昧堂出版 2007

村田直樹 『柔道の国際化《その歴史と課題》』 日本  
武道館 2012

『嘉納治五郎』 筑波大学出版会 2011

### 学生へのメッセージ

質問等がある場合には、横山助教室に来てください。

### 関連科目

スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ  
生涯スポーツ実習  
健康論  
保健論

担当者の研究室等

総合体育館1F横山助教室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクト」  
Project Based Learning!

澤井 健二 (サワイ ケンジ)  
石田 裕子 (イシダ ユウコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

概要：摂南大学に近い寝屋川市立池の里市民交流センターでは、主に子どもたちを対象とした環境学習を行っている。これに学生が参加・協力することで、市民ボランティアと子どもをつなぐ架け橋となるよう目指す。また、淀川水系を中心とした流域連携活動を行うことで、地域の水辺環境の保全や親水活動の普及に努める。

目的：摂南大学の学内及び隣接する寝屋川第4水路ならびに近隣の小学校である寝屋川市立桜小学校に隣接する水路においてビオトープを整備する。池の里市民交流センターの活動に関わり、淀川水系での流域連携を向上させる。

達成目標：学生は地域の子どものための環境学習支援プログラムの企画・実践の手法を体得する。また、流域連携活動を通じて、淀川水系の環境保全について問題を理解するとともに、その解決策について考察する。

学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

連携内容・方法：寝屋川市立池の里市民交流センターにおける環境学習支援・活動に参加しプログラムを企画、実践する。淀川愛好会の流域連携活動に参加し、自分たちの活動内容について発表する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業テーマ：寝屋川市における環境学習支援と淀川水系を中心とした流域連携プロジェクト

内容：

1. 寝屋川市立池の里市民交流センターにおける環境学習支援
2. 寝屋川市内の河川と水路の現状把握および水路を活かしたビオトープ整備の意義の理解
3. 地域との協働によるビオトープ整備の実践
4. ビオトープ整備による、生物環境と住民の関心の向上の検証
5. 淀川水系を中心とした流域連携イベントの企画・実践
6. いい川・いい川づくりワークショップでの発表

方法：授業のうち半分（月1回）は原則として平常授業期間内の土曜日2・3限に行い、主として午前中は学内のゼミ室において、澤井・石田が資料を用いて講義をし、午後は池の里市民交流センターにおける自然体験学習室の活動に参加して、地域ボランティアおよび子どもたちと接して、必要な知識・技術を習得する。9月に予定している子ども教室において、自分たちで企画した環境学習プログラムを実施する。他の半分（月1回）は、学外の流域連携イベントに参加し、流域問題について学習する。学外発表の場として、近畿水環境交流会（7月）、いい川・いい川づくりワークショップ（9月）を予定し、各活動段階における成果発表を行い、自己評価および外部評価を受けることで活動内容を振り返り、次の活動に向けてステップアップを図る。作業の実施に当たっては、理工学部生命科学科生態環境学研究室、都市環境工学科水辺環境創出研究室、および文化会エコシビル部の協力を得る。また、本学園OBである、大阪理化学株式会社社長、前田富久児氏の指導も受ける予定である。授業および活動スケジュールは、学校行事等の関係で受講者と相談の上、変更することがある。

事前事後学習課題：内容ごとに参考資料を配布するので、熟読しておくこと。また、前期・後期末にレポートを作成し、年度末にプレゼンテーションを課す。

評価方法・評価基準

授業（イベントを含む）に積極的に参加し、水辺環境の再生活動に加わること。（60%）  
水辺再生の意義を正しく理解し、それを他者に伝えられること。（40%）

教材等

教科書…特になし  
参考書…特になし

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクト」  
Project Based Learning!

宮本 征一 (ミヤモト セイイチ)  
榊 愛 (サカキ アイ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

プロジェクト名称 『居住空間リノベーションの温熱環境アセスメント』

近年の居住空間は、建設技術の発展やエネルギーに支えられて、新しく造り出される居住空間は快適で健康的な空間が造り出されつつあります。しかし、現存している居住空間には、暑い・寒いなどの温熱的不快を感じる空間もあり、リノベーション（リフォーム）が必要な空間も多くあります。その際の温熱環境について事前評価（アセスメント）することは、有用な手法です。また、CADやCGなどを用いて対策案をプレゼンテーションすることで、対策後の空間を事前に伝え、共有することができます。

連携する設計事務所と共同で事前評価を行い対策を考え、プレゼンテーションし、実際に施工することを目的とします。

学科の学習・教育目標との対応：「II」

授業方法と留意点

温熱環境の測定勉強会および実習を、4月から6月の間に10回程度行い、建築環境測定の基礎知識とプレゼンテーション技術を得てもらいます。

その後、連携する設計事務所等から依頼された居住空間で測定および分析を行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

4月から6月の放課後：温熱環境の測定に関する勉強会および実習（週1回程度）

温熱環境について（1回）、測定機器について（2回）、データ処理・分析について（5回）、温熱環境の実習（2回）

6月以降：実際の居住空間においての測定および分析

評価方法・評価基準

積極的にプロジェクトに参加しているかどうか。

自発的な行動ができていくかどうか。

参加点 80点

成果点 20点

教材等

教科書…室内温熱環境測定規準・同解説（日本建築学会）定価1500円

参考書…特になし。

備考

自発性を重んじますので、積極的に行動できる人を望みます。学外での測定のための交通費などが多少かかります。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクト」  
Project Based Learning!

橋本 正治 (ハシモト マサハル)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

テーマ：過疎地域におけるグリーンエネルギー活用プロジェクト

概要・目的：グリーンエネルギーを利用した過疎地域自立活性化に利用出来るマイクロ水力発電装置や太陽光利用温水設備などを過疎地域（和歌山県すさみ町）の住民・行政に提案し、試作した装置の稼働実験を行い、過疎地域における生活環境の改善について評価を行う。地域住民と協働して装置の設置・運用などをおこない、得られたエネルギーは、地域住民との鳥獣被害対策のために利用されている電気柵など地域に特有なもの、災害時の支援設備としての利用をはかる。

達成目標：製品の必要性にはじまり、実際に使う人達から評価を受けるまでの「ものづくり」を体験する

ことで、座学では得られない問題点や拘束条件に対応する能力を育む。加えて地域の人々と関わり、協働し、使い手の顔がみえる製作体験を通じて、ものづくりに関わる技術者としての社会的な責務を体験・修得する

学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点

学内活動：通年 週1回程度ミーティングを行いグループごとに活動内容を報告する

現地活動：年5回程度 週末および夏期休業期間など

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業計画：

- 1 グリーンエネルギーの必要性和現状について過疎地域を調査し、対象とする地域の活性化に資するエネルギーシステムの

- 概要を決定する。
- 2 設計・試作を行う。
  - 3 地域住民と協働し設置作業を行い、性能評価・問題点の抽出を行う。(評価などは関連する地域団体と共に行い、利用者の視点を意識する)
  - 4 改善方法の提案と製品の改良を行い、総合的な評価を行う。
- プロジェクトは5人程度の小グループに分け実施する

**評価方法・評価基準**

活動への参加が最低限の条件となる  
活動状況を総合的に判断して評価する

**教材等**

教科書…なし  
参考書…なし

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ				
池田博一(イケダ ヒロカズ) 一色美博(イツシキ ヨシヒロ) 小川直樹(オガワ ナオキ) 丸山隆三(マルヤマ リュウゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

【授業概要・目的】  
ミニ鉄道プロジェクトとして、レール幅3.5、5インチのミニ鉄道を製作し、運転会などの運営を行う。  
蒸気機関車、電気機関車や客車の製作に加えて、軌道、鉄橋、駅舎なども製作し、イベント会場や小学校などで運転会を催す。また、運転会では製作過程や駆動原理などの展示も加え、参加者のものづくりへの関心を高める。ただし、今年度は蒸気機関車などのものづくりに重点を置く。  
【到達目標】  
蒸気機関車などのものづくり技術を能動的に習得すること。  
学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

週1回のミーティングで今後の計画や進捗状況の報告を行います。加えて、皆さんが決定する時間割にしたがってテクノセンターで製作や技術の習得を行います。  
この科目では、能動的に活動できる能力を培うことが大きな狙いです。与えられた課題に対して全貌を把握した上で計画を作り、その計画を確実に実行する姿勢を学んでください。与えられた環境、条件のもとで、工夫して自律的に課題を達成できる能力は社会人として必須の力です。この授業で「指示待ち」から「自ら行動する」姿勢を学んでください。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

本年度はレール幅5インチの蒸気機関車の製作を継続する。  
1. 教員の指導の下に目標と計画を作る。  
2. 計画に従って、技術指導を受けながら蒸気機関車を製作する。  
3. 計画からの遅れには対策を講じる。  
4. 製作時に利用する金属材料、工作機械、工作方法などについては図書館で調べ知識を確かなものとする。  
5. 計画、進捗状況、調査結果等をミーティングで報告する。

**評価方法・評価基準**

プロジェクトの実施計画や進捗状況の把握程度、プロジェクト推進に対する貢献度および製作技術習得時の能動的態度について、ミーティングでの報告や作業時の態度で評価する。

**教材等**

教科書…なし  
参考書…なし

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ				
池内淳子(イケウチ ジュンコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

【プロジェクトテーマ】  
すさみ町における津波避難対策プロジェクト2013=人的被害軽減を目的として=  
【授業概要と目的】  
東日本大震災は、東北地方沿岸部に津波による壊滅的被害をもたらせた。和歌山県すさみ町は、紀伊半島の先端に位置し、過去の東海地震においても津波被害に遭遇した経験を持つ。本

プロジェクトでは、昨年・一昨年と、すさみ町すさみ地区および江住地区において津波災害に対する人的被害軽減策を模索する活動を実施してきた。成果については、1年目はすさみ町役場職員と活動地区の代表者のみに対し報告したが、2年目は役場からの地区住民に対し広く案内され、多くの住民に参加して頂き活発な意見交換を頂いた。本プロジェクトの目標は、履修者が自然災害における人的被害を理解すること、フィールドワークを通じてコミュニケーション能力を向上し、生活者に寄り添った対策案を考案することであり、これらを通じてすさみ町の津波災害に対する人的被害軽減に貢献したいと考える。このためには、防災に関する啓蒙・普及活動としてのアウトリーチ活動が重要であり、これらの活動を通じて履修者のチームワーク力を向上することを目標とする。

**【到達目標】**

自然災害における人的被害を理解し、現地調査を通じて企画立案能力を育成する。また、町民との対話を通じて社会ニーズを理解し、コミュニケーション能力の向上を図る。さらに、アウトリーチ活動ではチームワーク力の向上を図る。

学科の学習・教育目標との対応：「II」

**授業方法と留意点**

- ・大学内においては、東日本大震災や他の自然災害事例について調べ学習を行うことで、自然災害による被害状況の理解し、被害を与える地域社会への影響について学ぶ。
- ・長期休暇中および学校休日やすさみ町の現地調査を実施し、町民との意見交換会に参加する。
- ・防災教育活動(アウトリーチ活動)は、大学周辺地域やすさみ町等で実施する。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

- (1)2011年度の調査結果および津波避難対策の理解
- (2)東日本大震災による津波被害に関する学び
- (3)今年度活動テーマの決定(すさみ町における町民との対話を通じた避難対策の考案方法)
- (4)2012年和歌山県津波避難訓練への参加 ※すさみ町との協議による
- (5)すさみ町の津波に対する人的被害軽減策の考案
- (6)すさみ町における発表会 ※すさみ町との協議による
- (7)防災教育活動準備と実施 ※時期は適宜

**評価方法・評価基準**

目標達成までのプロセスを重視し、活動への積極性と貢献度を評価する。

**教材等**

教科書…別途配布する  
参考書…別途配布する

**備考**

・本プロジェクトは、すさみ町役場およびすさみ町住民の皆さんのご協力のもと遂行される。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ				
浅野英一(アサノ エイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

- ①調査：地域で予定されているプロジェクトを調査し、実現可能を探る。
  - ②企画：具体案を立て、評価(実現可能性、コスト、実施期間、有効性)を行い、詳細な実施計画を立てる。
  - ③関連する団体に企画をプレゼンテーションし、プロジェクトの妥当性を評価する。
  - ④実施：実施計画に従いプロジェクトを実施する。途中に実施状況を関連機関に報告し計画の修正を行う
  - ⑤結果報告：プロジェクトの終了時に関連機関に実施結果と次年度以降でのプロジェクトの展開について報告を行う。
- 学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

プロジェクトの実施地は、和歌山県西牟婁郡すさみ町です。活動にかかる交通手段は、バスを大学でチャーターして移動します。宿泊は、摂南大学すさみ町活動拠点(廃校になった小学校の校舎)を使うため宿泊費用は発生しません。プロジェクト実施については、調査状況に基づき事前に学内で協議して現地活動を行います。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

- すさみ町の過疎地域活性について、①農業分野のキャベツ・プロジェクト、②畜産分野のインプターセージ・プロジェクト、③観光分野の自然体験学習型キャンプの3つを同時に行います。

**評価方法・評価基準**

レポート、参加態度を総合的に評価する。

**教材等**

教科書…特に無し。

備考

参考書…特に無し。

履修登録をする前に、必ず、活動内容を問い合わせ、相談してから履修して下さい。問い合わせ・相談をせずに履修登録をした場合、登録を取り消すことがありますので注意してください。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクト」  
Project Based Learning

佐井英子(サイ ヒデコ)  
栢木紀哉(カヤキ ノリヤ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

摂南大学近隣の小学生を対象に、北大阪商工会議所青年部と共同で、「子供株式会社プロジェクト」を実施する。このプロジェクトでは、子供達が、起業・会社経営の体験を通じて社会や経済・経営の仕組みを学ぶことを目的としているが、同時に学生も小学生の指導を通して、自ら考え、解決する能力、すなわち、マネジメント能力、コミュニケーション能力、指導力、行動力、協調性、責任感や市役所や商工会議所等との折衝力及び交渉力の実践力を培うことを目標とする。  
学科の学習・教育目標との対応：[II]

授業方法と留意点

北大阪商工会議所青年部との共同により、交野市、寝屋川市、枚方市の小学生を対象に子供株式会社を設立し、商工会議所のイベントに参加する。主に小学生に対する指導は学生が担当し、実践のためのイベントの会場提供・設定等は、商工会議所が主体となるが、小学生への指導等は、一部の作業は学生が責任をもって担当するので、セミナーやイベントには、必ず出席すること。また、実際の経営、生産の現場を体感するために、上記3市の会社見学会を実施する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業テーマ：子供株式会社の設立と経営  
内容：

- I 経営、マネジメント、経営戦術、会計等に関する基礎的な知識を学ぶ。
- II 実際の経営、生産の現場を体感するために、会社見学会を実施する。
- III 小学生に指導する。
  1. 名刺をつくろう
  2. 株式会社って何だろう
  3. 株式会社をつくろう
  4. 商売って何だろう。儲けてなんだろう
  5. 経営計画をたてよう
  6. マーケティングをしよう
  7. 商品企画書の作成しよう
  8. 銀行にお金を借りよう
  9. 実際に販売してみよう
  10. 帳簿をつけて決算書をつくろう
    11. 税金を納めよう
    12. 決算書を作成しよう
    13. 経営報告会をしよう。どの会社が一番儲かったのかな。

講義方法：子供達に指導する前に、まず自分たちで上記のテーマを演習形式で学習し、その後グループに分かれ小学生に対して指導する。

事前事後学習課題：上記テーマ、イベントの結果報告等レポートを作成、提出する。

評価方法・評価基準

授業（イベントを含む）に必ず参加すること。  
会社の設立、経営、決算報告等の一連のプロセスを理解し、小学生に対してきちんと説明できる知識を修得すること。

教材等

教科書…特になし  
参考書…必要に応じ適宜指定します。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクト」  
Project Based Learning

八木紀一郎(ヤギ キイチロウ)  
牧野邦昭(マキノ クニアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

都市と地方をむすぶツーリズム（観光と地域振興）

大都市圏住民の観光ニーズと潜在的な観光資源をもつ過疎地域を結びつけるエコツーリズム、グリーンツーリズムの可能性をさぐります。

到達目標：ポスト・マストゥリズムとして、都市と地方を結ぶツーリズムの可能性をさぐり、またそれが地域振興にどのように結びつくかを知り、現実に応じた企画提案ができるようになることです。一般的に言えば、就業力、つまり創造的な仕事を企画・実施する社会的能力（コミュニケーション、責任感、整理・記録・総括・反省）を身につけることが目標です。

授業方法と留意点

寝屋川市および摂南大学と連携協定をもつ和歌山県すさみ町をフィールドとして、すさみ町と寝屋川市の交流実績に留意しつつ、ツーリズム研究をおこないます。

すさみ町の観光資源・観光客受け入れ体制の調査と寝屋川市などの住民のニーズ調査をおこない、それを結びつけるあり方を考えます。

学生たち自身で主体的に取り組むために、旅行の企画・実施・ニーズ調査・広告を行う「旅行社」を創設すると考えて、責任を分担し、記録を取りながら取り組みましょう。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

年間スケジュールとしては以下になるでしょう。

4月：前年度本プロジェクトの総括/エコツーリズムの学習

5月連休：参加可能な人は1回目のすさみ体験

6月・7月：すさみ町および南紀を目的地にした学生ツアーの企画・準備

9月：学生向けパイロットツアー実施

10月～11月：中間報告、すさみ物産フェアへの協力、都市住民の観光ニーズ調査

12月：現地調査をふまえた宣伝・企画の提案

1～3月：冬・春のツアープラン

火曜の昼休みに経済学部の演習室（1号館7階）でランチ持参の打ち合わせ会をもち、課題に応じて随時、時間を設定して作業ミーティングを行います。

評価方法・評価基準

活動への実質的参加を前提にした、地域と観光への認識の深まり、活動におけるリーダーシップと創意工夫の評価（60%）、活動の成果をまとめたレポートの評価（40%）。

教材等

教科書…なし  
参考書…なし

備考

すさみ町、および同町のNGO、寝屋川市などの関係機関団体と協力して実施します。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクト」  
Project Based Learning

富岡直美(トミオカ ナオミ)  
水野武(ミズノ タケシ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

●授業概要：様々な人との交流を通して自らを取り巻く社会についての理解を深め、課題を発見し、解決策を考える。また、自主的に活動をし、実際に社会貢献をすることで、自立的職業人を目指す。

●目的：社会で活躍できる人になるために、社会貢献活動を通して自分自身をより理解するとともに、新たな可能性を見出す。

●到達目標：役割意識や自己効力感を育むために、仲間と協働しながら社会に貢献する喜びを体験する。  
学科の学習・教育目標との対応：[II]

授業方法と留意点

- ①絵本や紙芝居について学ぶ。（外部講師）
- ②読み聞かせや紙芝居を練習する。
- ③社会と接するためのマナーについて学ぶ。
- ④学生同士のピアラーニング。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

●テーマ：紙芝居ボランティアを通じた社会貢献

●内容：学生の関心事について取材し、そこで得た知見を通じて紙芝居を作成する。寝屋川市内の小中学校などを訪問し、紙芝居上演を中心としたイベントを実施する。

●方法：（月2回程度）

- 1. 役割分担をし、様々な立場の人にインタビューをする。
- 2. インタビュー内容を学生間で共有し、疑問点を調べる。
- 3. 自分の考えを表現するための紙芝居を作成する。
- 4. 紙芝居を用いたイベントを企画する。
- 5. 各種施設などに協力依頼をする。
- 6. 紙芝居ボランティアを実行する。

7. 振り返りを行い、改善する。  
他に、地域や企業様とのコラボレーション、新たな商品開発など、参加学生のアイデアを取り入れ、様々な社会貢献の方法を模索します。

**評価方法・評価基準**

参加態度・貢献度（50%）、報告書（20%）、成果物（30%）による総合評価

**教材等**

参考書…余郷裕次（2010）『絵本のひみつ』南日本新聞社

**備考**

- 活動は、役割を分担し自主的に運営するため、学部に関係なくそれぞれの得意分野を發揮できる。
- 絵本や紙芝居について（構成、読み聞かせなど）、専門的な知識を身につけることができるため、表現力（プレゼン能力）の向上が期待される。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ				
羽石寛寿(ハネイシ カンジュ) 黒澤敏朗(クロザワ トシロウ) 山本圭三(ヤマモト ケイゾウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

目的：「交野市の活性化」のプランを創ります。  
概要：休耕田を利用した「そば」栽培の体験などをもとに、交野市の特産品創出、休耕地の活用計画を策定します。あわせて、交野市体験ツアーの企画も行います。  
到達目標：独自の計画案作成のプロセスを通じて、多くの人々とのコミュニケーションや、各自のもつ知識の活用ができるようになることです。

**授業方法と留意点**

1. 連携先の関係者・グループとの意見交換を通じて、課題を明確にします。
2. 交野市の住民や観光客へのヒアリングとアンケート調査を行います。
3. 他の地域の活性化プロジェクトの現状を調査します。
4. 独自の計画案の作成に取り組み、市民にも公表します。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

1. 集団意思決定のための技術の習得  
KJ法をはじめとする各種の意思決定、創造性開発の技法の演習を授業期間中に学内で行います。
2. アンケート調査の方法の習得  
経営情報学科で開講する「市場調査」に関わる科目を受講します（他学科の学生も同様）。
3. 農業産品とその加工、販売方法（6次産業化）に関する知識の習得  
夏休みを利用して、先進的な地域・プロジェクトの見学を行い、知識の拡大を図ります。
4. 観光ツアーに関する知識・情報の収集  
夏休みなどを利用して、先進的な地域の着地型観光ツアーに参加し、その経験を生かせるようにします。

**評価方法・評価基準**

グループ作業が中心となるため、個人ごとの評価は簡単ではありませんが、諸活動への「参加度（回数、活動意欲、結果への貢献度、など）」をもとに評価します。

**教材等**

教科書…とくに指定しません。  
参考書…入門書として役立つ、数冊の新書を紹介します。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ				
久保貞也(クボ サダヤ) 針尾大嗣(ハリオ ダイジ) 牧野幸志(マキノ コウシ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

大学周辺地域の自治体、公的団体から地域の特徴や課題を学び、学生自らが地域の課題を探るための調査を企画、実施し、新たな課題を発見する。そして、その課題の解決に向けた学びへの興味を持ち、実践的な課題解決と総合的な学びを行いながら、社会に貢献できる学生の活動を目指す。

学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]、理工学部 [II]

**授業方法と留意点**

「地域を知る」  
自治体の観光担当部署や統計調査部門、商工会議所などから講演者を招き、地域の強みや魅力、現在注目されている取り組みなどを知る。また、地域におけるこれからの課題や期待される進展の方向性などを知る。  
「地域を調べる」  
インターネット上で行われている各地域の広報宣伝の実態を調査したり、実際に地域を訪れてフィールドワークを行ったり、現場の担当者の声を聞くなどして、今、地域で行われていること、起きていることを調べる。  
「地域を変えていく」  
本プロジェクトで明らかになった地域の課題や現状に対して、改善や解決の提案を行い、その実施計画について検討を行う。そして、その実現に向けて自分たちが何をできるかを考え、次のアクションへと進む。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

テーマ：「地域を知り、地域を調べ、地域を変えていく」  
内容：  
（1）地域の魅力や課題を知る講演会  
（2）インタビューやアンケート調査  
（3）先行事例や既存データの分析  
（4）現地視察や見学  
（5）今後についての検討  
方法：月2, 3回程度、平日の5時限以降に行なう。また、その他に講演会や発表会などを年1, 2回予定している（開催は土曜日や特別教育期間など）。主な活動場所は、情報処理教室、教員の研究室、ゼミ室、および、地域の公共施設である。

**評価方法・評価基準**

参加による気づき、活動への姿勢、成果などを総合的に評価する

**教材等**

教科書…特になし  
参考書…適宜指定する（プロジェクト予算などで購入）

**備考**

地域の実践的な課題解決を目指すため、各学部のさまざまな知識と意欲ある学生の参加を求めています。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ				
太田義器(オオタ ヨシキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

テーマ：ピース・ツーリズム——学生が企画する学生対象の平和学習旅行プラン——  
【授業概要・目的】  
エコ・ツーリズムは環境学習を盛り込んだ旅行企画として世界的に定着している。同様に平和学習を盛り込んだ旅行プランとしてのピース・ツーリズムを開発することで、平和に対する関心を高めるとともに旅行業の商品種の拡大という産業ニーズにも応えることを目指す。  
【学生の到達目標】  
共同作業に自分から参加する仕方、新しいことに取り組む姿勢、困難を前にしてあきらめずに解決方法を模索する力の成長。  
受講生各自がまずそれぞれの成長目標を設定します。  
理工学部各学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

次のようなことが予定されています。  
① 旅行商品プランの作り方についての基本を、提携先企業様から教えていただく  
② 学生の旅行ニーズについてアンケート調査を実施する  
③ 平和学習の仕方について外部講師から基礎的知識の提供をうける  
④ PDCAについて、本学キャリア担当教員から教えていただく  
受講生は、会社内のプロジェクト組織に模した組織体を構成し、全員で業務分担してプロジェクト実行プランに基づいて活動します。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

【プロジェクトの達成目標】 学生対象の平和学習旅行プランの商品化  
おおよそ次のようなスケジュールを予定しています。  
商品概要の設計(4～7月)→商品採用検討先企業開拓営業(7～10月)→トレードフェア参加(11月)  
営業先企業様からの意見への対応策の検討(7～10月)  
現地調査(8月)  
→採用検討先企業様でのプレゼン(12月)

教養科目

**評価方法・評価基準**

プロジェクト活動への参加について観察による評価(60%)、自己の活動についての振り返り報告レポートによる評価(40%)に基づき総合的に評価します。

**教材等**

教科書…なし  
参考書…適宜、指導します。

き総合的に評価します

**教材等**

教科書…なし  
参考書…みんなで探します。

### 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ

内 田 勝 巳 (ウチダ カツミ)

田 中 鮎 夢 (タナカ アユム)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

モンゴルにおける環境保全を念頭に置いた地域開発の可能性を探る。モンゴルに関わりの深い個人や国際協力NGO等に対するインタビュー等を学生自ら企画し、モンゴル事情に関する理解を深める。次年度も継続できれば、モンゴルの環境NGOプロジェクトへの協力を発展させたい。

**授業方法と留意点**

学生が主体となり全員で協議しながらプロジェクト作りを進めていく。プロジェクトを開始するに当たり、そもそもプロジェクトとは何かについての説明(期間、予算、人的制約の下での目標設定)、援助機関が行っているプロジェクト形成手法(PCM)を紹介すること等により、学生が効率的に議論を行いプロジェクト形成ができるような基礎知識をあたえる。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

- (1) モンゴルの自然・社会・経済・文化の情報収集
- (2) モンゴルの社会開発等に携わってきた日本国内の個人・団体へのアンケートあるいはインタビューの実施と連携先のNGO事業の視察・打合せ
- (3) 情報を整理・分析し、次年度の調査設計にフィードバックする

**評価方法・評価基準**

活動におけるリーダーシップおよび協議への参加(60%)、活動成果のプレゼンテーションとレポート作成(40%)

**教材等**

教科書…なし  
参考書…なし

### 教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学PBLプロジェクトⅠ」 Project Based LearningⅠ

太 田 義 器 (オオタ ヨシキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

**授業概要・目的・到達目標**

ミュージカルをしよう！—摂大生と市民でつくるミュージカル・プロジェクト—

これは、学生提案によるPBL授業です。

【目的】 大学近隣の市民の方の参加を募り、ミュージカル公演を実現します。

【学生の到達目標】 共同作業をする力、困難を乗り越えるために考える力、新しい課題にとりくむ姿勢の向上を目指します。理工学部の各学科の学習・教育目標との対応：「A」

**授業方法と留意点**

ミュージカル公演を実現するためには、たんに役者が練習するだけではなく、そのほかにもさまざまな共同作業が必要になります。

ミュージカル公演実現に必要なほとんどすべての活動を、学生のみで運営します。

**授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題**

おおよ次のようなスケジュールが考えられます。

4月 履修者による組織の立ちあげ(役割分担、演目決定、年間スケジュールの作成)

5月 市民参加の呼びかけ

6月 練習スタート

10月 公演広報の開始

12月 公演実施

役者の他に、たとえば音響や照明スタッフ、連絡・調整を行うマネージャー、広報担当など参加の仕方はさまざまです。

**評価方法・評価基準**

プロジェクト活動への参加について観察による評価(60%)、自己の活動についての振り返り報告レポートによる評価(40%)に基づ

**教師論**  
Teacher Education

朝日素明 (アサヒ モトアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	教免取得上 必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

教職に関する理解を深め、自己の適性を見つめ直し、最終的に教職をめざすことについて主体的な進路選択を行うための判断材料を提供します。学生は、「教職の意義とは何か」「教師の役割や責任は何か」「教師の職務とはどのようなものか」「教師として生きるとはどのようなことか」などについて基礎的な知識を獲得し、「自分は教師に向いているのか」「自分はどのような教師をめざすのか」などの意思決定ができるようになります。

**授業方法と留意点**

講義を中心に、グループワーク等も織り交ぜて授業を進めます。また適宜、レポートを課します。「未来ポートフォリオ」を通じて資料配布、課題・レポートの提示・提出、ディスカッションをします。「事前・事後学習課題」はすべて事前課題です。事後課題については別途、指示します。

**科目学習の効果（資格）**

教員免許取得上必修

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教職の意義等に関する科目

各科目に含める必要事項：教職の意義及び教員の役割・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む）・進路選択に資する各種の機会の提供等

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
教職への道  
【内容・方法 等】 科目概要・「未来ポートフォリオ」の使用について説明  
自らの学校・生徒体験、心に残る教師等についてのふりかえり  
教職課程の履修動機  
教師になることの意味  
【事前・事後学習課題】 「未来ポートフォリオのリマインダ設定」  
本科目のシラバスの熟読
- 第2回 【授業テーマ】 教職の成立とその意義  
【内容・方法 等】 公教育の成立  
教職の誕生  
戦前の教員養成  
【事前・事後学習課題】 テキスト第1章
- 第3回 【授業テーマ】 教師教育と教職の専門性（1）  
【内容・方法 等】 教員への道  
戦後教員養成の原則と制度  
教員免許制度の確立  
【事前・事後学習課題】 テキスト第10章
- 第4回 【授業テーマ】 教師教育と教職の専門性（2）  
【内容・方法 等】 教員免許制度の新たな展開  
教員採用の動向と採用試験  
【事前・事後学習課題】 テキスト第4章・第12章
- 第5回 【授業テーマ】 教師教育と教職の専門性（3）  
【内容・方法 等】 教員の研修の意義  
教員の研修の種類と体系  
【事前・事後学習課題】 テキスト第3章
- 第6回 【授業テーマ】 教師教育と教職の専門性（4）  
【内容・方法 等】 法定研修  
教員の自己研修  
【事前・事後学習課題】 教員研修体系に関する配布資料  
テキスト第11章
- 第7回 【授業テーマ】 さまざまな教師像（1）  
【内容・方法 等】 戦前・戦後の教師像  
憧れの教師  
【事前・事後学習課題】 テキスト第2章・終章
- 第8回 【授業テーマ】 さまざまな教師像（2）  
【内容・方法 等】 「不良教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）  
【事前・事後学習課題】 「不良教師」に関する配布資料
- 第9回 【授業テーマ】 さまざまな教師像（3）  
【内容・方法 等】 「熱血教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）  
【事前・事後学習課題】 「熱血教師」に関する配布資料
- 第10回 【授業テーマ】 さまざまな教師像（4）  
【内容・方法 等】 「人間教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）  
【事前・事後学習課題】 「人間教師」に関する配布資料
- 第11回 【授業テーマ】 さまざまな教師像（5）  
【内容・方法 等】 「プロ教師」（文献・映像に基づく教師像

の探究)

- 第12回 【事前・事後学習課題】 「プロ教師」に関する配布資料  
【授業テーマ】 教員の役割・職務（1）  
【内容・方法 等】 教室における指導者の視点からみた教員の役割・職務  
【事前・事後学習課題】 テキスト第5章・第8章
- 第13回 【授業テーマ】 教員の役割・職務（2）  
【内容・方法 等】 学校組織の構成員の視点からみた教員の役割・職務  
【事前・事後学習課題】 テキスト第7章  
教職員の構成と校務分掌に関する配布資料
- 第14回 【授業テーマ】 教員の役割・職務（3）  
【内容・方法 等】 教員の任用と身分  
教員の服務と身分保障  
教員の勤務条件  
【事前・事後学習課題】 教員の任用・服務等に関する配布資料
- 第15回 【授業テーマ】 教員の役割・職務（4）  
【内容・方法 等】 教員のメンタルヘルス、バーンアウト  
教育改革と教員  
【事前・事後学習課題】 テキスト第9章

**評価方法（基準）**

定期試験を実施します。その他、レポートの内容、受講に係る積極的態度も成績判定の資料とします。

**教材等**

教科書…佐島群巳・小池俊夫『新版 教職論』学文社（1,600円＋税）

参考書…授業中に適宜、指示します。

**学生へのメッセージ**

教職について考えることは教育について考えることであり、「教え」「学び」「育ち」を含む「生き方」について考えることとなります。教養をもとに、広い視野で物事を捉える習慣を身につけましょう。  
遅刻・早退等は厳禁です。教師を目指す者としての資質が問われます。

**関連科目**

教科科目全般、とりわけ「教育原理」「教育経営論」「教育課程論」「教育方法論」「生徒指導論」に関連する事柄を含みます。

**担当者の研究室等**

7号館3階 朝日研究室

**備考**

「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するよう設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしておきましょう。

**教育原理**

Educational Principles

村田俊明 (ムラタ トシアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	教免取得上 必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

人間形成は、自立を促すプロセスである。人間の発達は誕生と同時に始まるが、保護と養育、しつけと教育という意図的な営為のうちに、教育の意義が認められる。もし教育がなされなければ、どうなるかは野性児の記録が示す通りであり、教育によってのみ人間になれるのである。人間にとっての教育の必要性と可能性について検討していく。また、教育がめざすものは何か。のぞましい人間とはどのような人間かなどについて考えていく。その他教育がめざしてきた人間像や教育基本法などについて考えていく。

**授業方法と留意点**

初めて教育学を学ぶ教職履修学生に、教育の諸原理を講述する形で進めるが、可能な限り、受講生の意見や感想、あるいは質問に答えていきたい。

**科目学習の効果（資格）**

（1）高等学校教諭1種免許状（2）中学校教諭1種免許状の取得（3）学芸員資格の取得に必要です。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育の基礎理論に関する科目

各項目に含める必要事項：教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 教育とは何かを考える  
【内容・方法 等】 （1）オリエンテーション-教職課程と履修動機-（2）教育の意味-自らの経験に学ぶ-（3）「学ぶ」立場から「教える」立場へ  
【事前・事後学習課題】 予習：自分にとって「教育とは何か」について考えておく。
- 第2回 【授業テーマ】 人間形成のしくみを考える

【内容・方法 等】 (1) 教育の必要性と可能性 (2) 野生児の記録

【事前・事後学習課題】 予習：もし教育を受けることがなかったなら、どのようになるかについて考え、まとめておく。

第3回 【授業テーマ】 人間形成のしくみを考える

【内容・方法 等】 (1) 教育・教化・形成 (2) 人間形成と発達課題 (3) からだと心の教育 (4) ことばと文化の学習

【事前・事後学習課題】 予習：現代の発達課題について考え、まとめる。

第4回 【授業テーマ】 わが国における教育としつけを考える

【内容・方法 等】 (1) 子どもの社会化 (2) しつけと教育

【事前・事後学習課題】 予習：しつけのいまと昔についてまとめておく。

第5回 【授業テーマ】 教育の思想－教育はどう考えられてきたか－(1)

【内容・方法 等】 ソクラテスの産婆術とソフィストの講演、暗記と体罰の教育、コメニウスの感覚主義的教育と「世界図絵」について知る。

【事前・事後学習課題】 予習：教科書「教育の思想－教育はどう考えられてきたか－」を読んでおく。

第6回 【授業テーマ】 教育の思想－教育はどう考えられてきたか－(2)

【内容・方法 等】 ロック、ルソー、ペスタロッチ、フレーベルからデューイに至る教育思想の系譜をたどる。ヘルバルト、オーエン、ケルシェンシュタイナーなど、近代教育思想の礎となった教育思想家に学ぶ。

【事前・事後学習課題】 復習：近代の教育思想と教育思想家の業績をまとめる。

第7回 【授業テーマ】 教育の思想－わが国の近代化と教育の関係を学ぶ。

【内容・方法 等】 福沢諭吉と「学問のすすめ」、森有礼と「学校令」、澤柳政太郎と開智学校など、わが国教育の近代化につくした教育家の思想と業績を知る。(NHKスペシャル「明治第一集 ゆとりか、学力か」視聴)

【事前・事後学習課題】 復習：近代の教育思想と教育思想家について感想をまとめて提出する。

第8回 【授業テーマ】 教育の理念と目的について考える (1)

【内容・方法 等】 (1) 「学制」と「被仰出書」 (2) 教育勅語

【事前・事後学習課題】 予習：予習：わが国近代教育の理念を確認する。

第9回 【授業テーマ】 教育の理念と目的について考える (2)

【内容・方法 等】 (1) 憲法の教育規定 (2) 教育基本法を学ぶ－旧法・新法の比較を通して－ (3) 学校教育法と教育の機会均等

【事前・事後学習課題】 予習：現行教育基本法の内容を確認する。

第10回 【授業テーマ】 学校の歴史的な意味と課題を考える

【内容・方法 等】 (1) 学校とは何か (2) 学校の発達 (3) 学校教育の展開と二つの歴史のエポック

【事前・事後学習課題】 予習：学校制度の発展について、何が分かったかをまとめる。

第11回 【授業テーマ】 教育の再生と学校改革

【内容・方法 等】 (1) 教育改革の系譜 (2) 自律的学校の創造 (3) 「生きる力」と学力向上

【事前・事後学習課題】 予習：現代学校改革の課題についてレポートする。

第12回 【授業テーマ】 「教えること」と「学ぶこと」について考える

【内容・方法 等】 (1) 教える・学ぶの成立条件 (2) 「学ぶ力」と「生きる力」

【事前・事後学習課題】 予習：「教えること」と「学ぶこと」についての体験をまとめておく。

第13回 【授業テーマ】 授業とは何かを考える

【内容・方法 等】 (1) 授業をつくる (2) 授業と教材 (3) 授業の形態と技術 (4) 授業と評価 (5) 教育評価の意味を考える

【事前・事後学習課題】 予習：理想的な授業の条件についてまとめておく。

第14回 【授業テーマ】 教師のしごとについて考える

【内容・方法 等】 (1) 教師のしごと (2) 子どもとの信頼関係 (3) 教育公務員としての教師 (4) 教師の成長と同僚

【事前・事後学習課題】 予習：教師のしごとにとって大事なことは何であるかをまとめておく。

第15回 【授業テーマ】 討論と反省

【内容・方法 等】 討論 教育原理を学んで得た新たな知見について

【事前・事後学習課題】 復習：二年度以降の教育学学習の課題を明確にする。

評価方法 (基準)

定期試験成績、レポートの成績による総合評価を行う。

教材等

教科書…村田俊明 橋本はる美『教育探求の基礎』(税務経理協会)、2012年、2940円

参考書…J.A.L.シング『狼に育てられた子』(福村出版) 1470円  
平沢茂編著『教育の方法と技術』(図書文化) 2000円  
小林恵『学習指導要領』の現在』(学文社) 2800円

学生へのメッセージ

①自分の学習体験等を思い出してほしい。②教育関係の新聞報道等に常に関心を持ってほしい。③講義中に紹介する本も読んでほしい。

関連科目

「教育原理」「教育社会学」「道徳教育の研究」「教育心理学」「生徒指導論」「教育相談」「教育経営論」「教職総合演習」「各教科教育法」

担当者の研究室等

7号館3階(村田研究室)

## 教育心理学

Educational Psychology

吉田 佐治子 (ヨシダ サチコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	教免取得上 必修	2

授業概要・目的・到達目標

学校での教育活動において、教師の果たす役割は大きい。学習の質を高めるために、教師が学習者を理解し、様々な形で援助していくためにはどうすればよいのか、それを考えていくにあたって必要な、基本的な知識を身につけることを目標とする。本科目では、特に以下の3点に焦点を当てて議論していく。すなわち、教育について考える際に、ある意味基本となる「発達と学習」、学習者が主体的に学ぶための「学習意欲」、学校を学習の場としてとらえたときの「人間関係」である。また、「個に応じた教育」について、個人差の理解、障害の理解と特別支援教育についても考える。

授業方法と留意点

講義形式で行う。

科目学習の効果 (資格)

教員免許状取得上必修。免許法施行規則に定められた「教育の基礎理論に関する科目」6単位のうち2単位を充足。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育の基礎理論に関する科目

各科目に含める必要事項：幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む)。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 ガイダンス

【内容・方法 等】 授業内容、授業の進め方、評価基準等について。教育に対して心理学ができること

【事前・事後学習課題】

第2回 【授業テーマ】 教育を支える認知発達1

【内容・方法 等】 言語……言語とは何か、言語の機能、言語の発達

【事前・事後学習課題】 テキスト第11章を読む

第3回 【授業テーマ】 教育を支える認知発達2

【内容・方法 等】 思考……人間の思考の特徴、思考の発達

【事前・事後学習課題】 テキスト第8章、第9章を読む

第4回 【授業テーマ】 教育を支える認知発達3

【内容・方法 等】 記憶……記憶のメカニズム、記憶の発達

【事前・事後学習課題】 テキスト第4章、第5章を読む

第5回 【授業テーマ】 こどもの学び1

【内容・方法 等】 様々な学習……学習とは何か、条件づけ、観察学習

【事前・事後学習課題】 テキスト第0章の3、テキスト第1章を読む

第6回 【授業テーマ】 こどもの学び2

【内容・方法 等】 学ぶ方法いろいろ……メタ認知、学習観

【事前・事後学習課題】 テキスト第7章を読む

第7回 【授業テーマ】 学習を支える動機づけ1

【内容・方法 等】 意欲とは何か……動機づけ過程、期待×価値理論、学習性無力感

【事前・事後学習課題】 教科書第2章、第3章を読む

第8回 【授業テーマ】 学習を支える動機づけ2

【内容・方法 等】 さまざまな学習意欲 (1) ……外発的動機づけ

【事前・事後学習課題】 教科書第2章、第3章を読む

第9回 【授業テーマ】 学習を支える動機づけ3

【内容・方法 等】 さまざまな学習意欲 (2) ……内発的動機づけ

【事前・事後学習課題】 教科書第2章、第3章を読む

**第10回** 【授業テーマ】 学習を支える動機づけ4  
 【内容・方法 等】 学習意欲を育むために……報酬と罰、評価、目標  
 【事前・事後学習課題】 教科書第2章、第3章を読む

**第11回** 【授業テーマ】 学習を支える人間関係1  
 【内容・方法 等】 教師と生徒との関係……教師のモノサシ、教師期待効果、リーダーシップ  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第0章の2を読む

**第12回** 【授業テーマ】 学習を支える人間関係2  
 【内容・方法 等】 生徒同士の関係……仲間の意味、仲間関係の発達  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第10章、12章を読む

**第13回** 【授業テーマ】 個に応じた教育1  
 【内容・方法 等】 個人差の理解と教育……ATI、学習方略  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第1章の3、テキスト第6章を読む

**第14回** 【授業テーマ】 個に応じた教育2  
 【内容・方法 等】 「障害」の理解と特別支援教育  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第13章を読む

**第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
 【内容・方法 等】 授業全体のまとめ  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**評価方法 (基準)**  
 小テスト30% 期末試験70%

**教材等**  
 教科書…「絶対役立つ教育心理学～実践の理論、理論を实践～」藤田哲也 (編著) ミネルヴァ書房 (2800円)  
 参考書…授業の中で随時紹介する。

**学生へのメッセージ**  
 これまで受けてきた教育を思い出してください。また心理学の用語の中には、日常的に遣われているのとやや異なる意味で用いられるものがあることに留意してください。

**関連科目**  
 心理学

**担当者の研究室等**  
 7号館3階 (吉田研究室)

教育社会学 Sociology of Education				
村田俊明 (ムラタ トシアキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	教免取得上 選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 教育社会学は、社会的事実としての教育の営みを社会的に研究する学問である。まず教科書をもとに基礎的知識について説明する。受講生には意見発表等を求めるので、教科書を予習し、各章の問題点や意見を明らかにしておく。さらに現代教育改革、とりわけ教員養成改革を例に、具体的データの収集と分析を通して教育社会学の研究視点と方法を理解する。

**授業方法と留意点**  
 教育社会学を「基礎」と「応用」から構成し、教育社会学の基本的概念や予備知識について講述する。「基礎」「応用」ともに、パソコンを活用してデータの検索や分析等を行い、グループ等による発表を行う。

**科目学習の効果 (資格)**  
 (1) 高等学校教諭1種免許状 (2) 中学校教諭1種免許状の取得に必要です。  
 【免許法施行規則に定める科目区分】  
 科目: 教育の基礎理論に関する科目  
 各科目に含める必要事項: 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

**第1回** 【授業テーマ】 基礎 教育社会学とは何か  
 【内容・方法 等】 教育社会学の課題と方法を知る  
 社会化の意味と課題を知る  
 【事前・事後学習課題】 事前:教科書 (1-教育社会学とは) 「14-教育社会学の技法」を読んでくる。

**第2回** 【授業テーマ】 基礎 現代社会と学校  
 【内容・方法 等】 学校化の進展と構造について考える  
 【事前・事後学習課題】 事前:教科書 (6-学校制度の社会学)を読んでレポートを書いてくる。

**第3回** 【授業テーマ】 基礎 現代社会の変貌と教育  
 【内容・方法 等】 情報社会の教育と社会化について考える  
 【事前・事後学習課題】 事前:教科書 (3-社会化環境の構造変容)を読んでレポートを書いてくる。

**第4回** 【授業テーマ】 基礎 子どもと学校  
 【内容・方法 等】 カリキュラムと教育的知識について考える  
 学校の文化と教育空間の意味を考える

組織としての学校を考える

**【事前・事後学習課題】** 事前:教科書 (7-教室空間・学校空間と教育過程):「8-カリキュラムと教育的知識」:「9-学校の組織と文化」)を読んで、レポートを書いてくる。

**第5回** 【授業テーマ】 基礎 階層・学歴・職業  
 【内容・方法 等】 学歴社会と高等教育の発展について考える  
 【事前・事後学習課題】 事前:教科書 (「10-学校の社会的機能」「11-高等教育の社会学」「12-階層・学歴・職業」)を読んで、レポートを書いてくる。

**第6回** 【授業テーマ】 基礎 教育改革の動向と課題  
 【内容・方法 等】 わが国の教育改革がめざしてきたものについて考える  
 【事前・事後学習課題】 事前:教科書 (13-教育改革と学習社会)を読んで、レポートを書いてくる。

**第7回** 【授業テーマ】 基礎 教員問題の鳥瞰図  
 【内容・方法 等】 教員問題の系譜と現在を知る  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データから、わかったことをレポートする。

**第8回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (1)  
 【内容・方法 等】 日本の教師集団を検討する  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データを検討する。

**第9回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (2)  
 【内容・方法 等】 教師像と養成の理念を考える  
 教員の需給関係を考える  
 【事前・事後学習課題】 事前課題 求められる教師について事前レポートを書いてくる。  
 事後課題 配布データからわかることをレポートする。

**第10回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (3)  
 【内容・方法 等】 教師と学校改善を考える  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データを検討する。

**第11回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (4)  
 【内容・方法 等】 学校改善と学校評価を考える (1)  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データを検討する。

**第12回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (5)  
 【内容・方法 等】 学校改善と学校評価を考える (2)  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データを検討する。

**第13回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (6)  
 【内容・方法 等】 教員評価制度を考える (1)  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データを検討する。

**第14回** 【授業テーマ】 応用 教員問題を検証する (7)  
 【内容・方法 等】 教員評価制度を考える (2)  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 配布データを検討する。

**第15回** 【授業テーマ】 総括 教員問題の検証と教育社会学  
 【内容・方法 等】 教師のライフコース、学校・教員の評価、教師としての「成長」などについて、総合的な討論を行う。  
 【事前・事後学習課題】 事後課題 「基礎・応用」を通じて関心をもったこと・わかったことをレポートをまとめる。

**評価方法 (基準)**  
 定期試験成績、課題発表、レポートの成績による評価を行う。

**教材等**  
 教科書…天野郁夫、藤田英典、荻谷剛彦『教育社会学』(放送大学教育振興会)、1998年、2310円  
 参考書…文部科学省『学校教員統計調査報告書 (平成22年度)』国立印刷局、6000円  
 小林恵『学習指導要領の現在』(学文社) 2800円

**学生へのメッセージ**  
 文部科学省のホームページ、新聞等の教育関係の報道に関心を持つ。レポートの提出、発表を求める。

**関連科目**  
 「教育原理」「教育社会学」「道徳教育の研究」「教育心理学」「生徒指導論」「教育相談」「教育経営論」「教職総合演習」「各教科教育法」

**担当者の研究室等**  
 7号館3階(村田研究室)

**備考**  
 共同担当者 橋本はる美

教育経営論 Studies of Educational Administration				
朝日素明 (アサヒ モトアキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	教免取得上 選択必修	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 本科目では、公教育システムに関してなじみの深い事例を参照し、そこから政策や法制、機構、理論や論争、現実や実態を明らかにし、検討していきます。これを通して、私たちにとってはあたりまえで意識することもないような、学校教育を中心とした公教育システムのしくみやはたらきについて理解します。具体

的には、例えば「何をどう教えるのか」という内容的・技術的な事柄も、実はさまざまな制度やその運用の仕方などによって決められている様子がわかります。

#### 授業方法と留意点

プレゼンテーションソフトを用いた講義のほか、テキスト・資料の事前学習に基づくディスカッション (LTD; Learning Through Discussion) 等のグループワークも織り交ぜて授業を進めます。事前学習は必須です。「未来ポートフォリオ」を通して資料配布、課題・レポートの提示・提出のほか、ディスカッションもします。「事前・事後学習課題」はすべて事前学習課題です。事後学習課題については別途、指示します。

#### 科目学習の効果 (資格)

教員免許取得上選択必修であり、可能な限り修得することが望ましい科目

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育の基礎理論に関する科目

各科目に含める必要事項：教育に関する社会的、制度的又は経営的事項

#### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
 公教育とは  
 【内容・方法等】 授業概要、方法としてのLTD、「未来ポートフォリオ」の使用について説明  
 公教育の成立前史  
 教育における「公」と「私」  
 【事前・事後学習課題】 「未来ポートフォリオ」のリマインダを設定しておく。
- 第2回 【授業テーマ】 教育権の構造  
 【内容・方法等】 「教育をする権利」「教育を受ける権利」「学習する権利」  
 教育権論争について簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第3章1節を読んでもらう。
- 第3回 【授業テーマ】 教育を受ける権利の保障  
 【内容・方法等】 教育の制度原理  
 「義務制」「無償制」にかかわって簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第3章2節を読んでもらう。
- 第4回 【授業テーマ】 学校体系のしくみ  
 【内容・方法等】 段階性、系統性  
 学校体系の類型  
 学校の種類と設置者  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第7章1・2節を読んでもらう。
- 第5回 【授業テーマ】 学校体系の現代的課題  
 【内容・方法等】 選別・分離と接続・統合  
 「選抜・選別」について簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第3章3節を読んでもらう。  
 学校の機能に関する配布資料を読んでもらう。
- 第6回 【授業テーマ】 教育条件整備の法制度と新しい動向  
 【内容・方法等】 公教育を支える諸条件とは  
 条件整備はどのようになされるか  
 学校の「適正規模」「適正配置」にかかわって簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第7章2・3節を読んでもらう。  
 学校統廃合に関する配布資料を読んでもらう。
- 第7回 【授業テーマ】 学校の組織管理  
 【内容・方法等】 教職員配置と組織編制  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第4章1・2節を読んでもらう。
- 第8回 【授業テーマ】 学校経営の新しい動向  
 【内容・方法等】 「開かれた学校」  
 学校評議員制度、学校運営協議会制度  
 地域運営学校について簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第4章3・4節を読んでもらう。  
 コミュニティスクールまたは学校参加に関する配布資料を読んでもらう。
- 第9回 【授業テーマ】 教育課程経営  
 【内容・方法等】 学習指導要領の性質と特徴の変遷  
 学力論争と教育評価論  
 学力低下論争をめぐって簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第10章1・2節を読んでもらう。  
 学力低下論争に関する配布資料を読んでもらう。
- 第10回 【授業テーマ】 教科書制度と指導行政  
 【内容・方法等】 教科書検定  
 教科書採択  
 制度をめぐって簡単なグループワーク  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第10章3・4節を読んでもらう。  
 教科書検定または教科書採択制度に関する配布資料を読んでもらう。
- 第11回 【授業テーマ】 社会教育行政  
 【内容・方法等】 社会教育と生涯学習  
 社会教育の理念と展開  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第8章1・2節を読んでもらう。
- 第12回 【授業テーマ】 生涯学習社会への移行と生涯学習振興

【内容・方法等】 社会教育行政の運営原則

社会教育の諸制度

社会教育不要論をめぐって簡単なグループワーク

【事前・事後学習課題】 テキスト第8章3・4節を読んでもらう。  
 社会教育不要論に関する配布資料を読んでもらう。

第13回 【授業テーマ】 教育行政のはたらきと地方教育行政組織

【内容・方法等】 教育行政の原則

教育委員会のしくみとはたらき

教育委員会制度論の最新動向に関して簡単なグループワーク

【事前・事後学習課題】 テキスト第2章1節を読んでもらう。

教育委員会制度の動向に関する配布資料を読んでもらう。

第14回 【授業テーマ】 国の教育行政と地方との関係

【内容・方法等】 国の教育行政を動かす組織のしくみとはたらき

教育行政関係の新しい動向

【事前・事後学習課題】 テキスト第2章2・3節を読んでもらう。

第15回 【授業テーマ】 教育費と教育財政

【内容・方法等】 教育財政の考え方

国・地方の教育費と教育財政

義務教育費国庫負担制度とその改革

学校財務

【事前・事後学習課題】 テキスト第6章を読んでもらう。

#### 評価方法 (基準)

定期試験を実施します。その他、レポートの内容、受講に係る積極的態度も成績判定の資料とします。

#### 教材等

教科書…勝野正章・藤本典裕『教育行政学 改訂版』学文社 (1,800円+税)

参考書…授業中に適宜、指示します。

#### 学生へのメッセージ

教員採用試験で頻出の教育法規については授業中に折に触れ解説しますが、採用試験ではそれを基本としてさらに幅広い知識、深い理解と応用力が要求されます。本科目は採用試験対策のための講義ではありませんので、各自が自主的に採用試験受験準備に取り組んでください。遅刻・早退等は厳禁です。専門職業人・教師としての資力が問われます。

#### 関連科目

教職科目全般、とりわけ「教育原理」「教育社会学」「教師論」「教育課程論」に関連する事項を含みます。

#### 担当者の研究室等

7号館3階 朝日研究室

#### 備考

「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するように設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしておきましょう。

### 教育課程論

Studies of Curriculum Development

深川 八郎 (フカガワ ハチロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	教員免許上 必修(中免のみ)	2

#### 授業概要・目的・到達目標

(1) 教育課程(カリキュラム)とは何かについて考える。教育課程(カリキュラム)はどのような目的から、どのような内容で作成されていったかの歴史的経緯を考察する。また、それと学校システムとの関わりから、その意義や役割を理解する。

(2) わが国における学習指導要領の変遷や戦前・戦後のカリキュラムの実践的開発を知ると共に、これからのカリキュラム開発の課題について考える。

#### 授業方法と留意点

テキストを中心にプリント教材等を用いた講義を中心に授業を進める。各自が取得する免許教科の中学校・高等学校の教科書を複数概観することが望ましい。

#### 科目学習の効果 (資格)

教員免許 (中学校・高等学校) 取得上必修科目である。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：教育課程の意義及び編成の方法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 【授業テーマ】 教師と教育課程論

【内容・方法等】 ・教育課程の現代的課題

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp15-16

第2回 【授業テーマ】 教師と教育課程論

【内容・方法等】 ・国際的な教育調査で問われている「学力」

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp16-17

第3回 【授業テーマ】 教師と教育課程論

- 【内容・方法等】・教育課程編成の課題  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp18-19  
**【授業テーマ】** 教育課程（カリキュラム）の概念と構造
- 第4回  
**【内容・方法等】**・教育課程・学習指導要領とは何か  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp21-22
- 第5回  
**【授業テーマ】** 教育課程（カリキュラム）の概念と構造  
**【内容・方法等】**・潜在的カリキュラム  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp23-25
- 第6回  
**【授業テーマ】** 日本における教育課程の変遷  
**【内容・方法等】**・戦後教育の「振り子」と現在の課題  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp85
- 第7回  
**【授業テーマ】** 日本における教育課程の変遷  
**【内容・方法等】**・試案としての学習指導要領と経験主義  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp.85-87
- 第8回  
**【授業テーマ】** 日本における教育課程の変遷  
**【内容・方法等】**・新教育批判と系統学習論、学習指導要領の「法的拘束力」  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp88-90
- 第9回  
**【授業テーマ】** 日本における教育課程の変遷  
**【内容・方法等】**・文部省の2つの現代化一能力主義をめぐる  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp91-93
- 第10回  
**【授業テーマ】** 日本における教育課程の変遷  
**【内容・方法等】**・学習指導要領の大綱化・弾力化・「ゆとり」  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp.95-97
- 第11回  
**【授業テーマ】** 欧米社会における教育課程の系譜  
**【内容・方法等】**・近代以前の教育課程  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp70-74
- 第12回  
**【授業テーマ】** 欧米社会における教育課程の系譜  
**【内容・方法等】**・近代の学校教育と教育課程論  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp.74-78
- 第13回  
**【授業テーマ】** 欧米社会における教育課程の系譜  
**【内容・方法等】**・「新教育」と現代の教育課程論  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp.78-84
- 第14回  
**【授業テーマ】** 教育課程をめぐる諸問題  
**【内容・方法等】**・総合的な学習と教育課程  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストpp.140-146
- 第15回  
**【授業テーマ】** 教育課程をめぐる諸問題  
**【内容・方法等】** インクルージョンと教育課程  
**【事前・事後学習課題】** 課題 テキストPP.158-164

**評価方法（基準）**

定期試験、レポート及び授業態度によって総合評価を行う。

**教材等**

教科書…メインテキスト『教育課程』山崎 準二著 学文社(1800円)サブテキスト「中学校 学習指導要領」文部科学省(244円)「高等学校 学習指導要領」文部科学省(520円)  
 参考書…『カリキュラムの批評』世織書房(5040円) その他、授業時に適宜紹介する。

**学生へのメッセージ**

教職科目の特質をよく理解し、実践的理解を深めることが大切である。そのため、各自の中学校・高等学校での体験を省察し、学ぶことの視点に立った、計画的学習を考へること。また「教育実習」を視野に入れた授業計画を考へることが重要。

**関連科目**

教職科目全般と関連がある。他の教職科目と重なる所や特徴点を整理していくことが重要。

**担当者の研究室等**

7号館3階(深川研究室)

**備考**

2009年度以前入学生は、(高校)教免取得上選択

工業科教育法 Engineering Education				
倉田 光雄 (クラタ ミツオ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	「工業」教免取得上必修	4

**授業概要・目的・到達目標**

前期では、工業教育の意義・目標や教育関連法規、歴史と現状などについて説明します。目的は工業高等学校における技術教育を行うための必要な基礎的知識を修得する事です。後期では、学習指導の実際について、学習指導計画の作成から授業の進め方と成績評価、授業改善について学び、進路指導や学校運営についても学びます。到達目標は工業高等学校における技術教育を行うための必要な基礎的知識を修得することが目標です。

**授業方法と留意点**

教科書中心で行い、随時にプリントの配布、教材掲示装置、プロジェクターも使用します。

**科目学習の効果（資格）**

工業高等学校の教員1種免許を得るために必要です。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：各教科の指導法

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 **【授業テーマ】** 工業教育の意義・歴史・法令関係<工業教育の意義・役割・目標・内容>  
**【内容・方法等】** 工業教育の役割について、適正年齢などにに基づき説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第2回 **【授業テーマ】** 工業教育の意義・歴史・法令関係<工業教育の意義・役割・目標・内容>  
**【内容・方法等】** 工業教育の目標やその内容を取り扱う。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第3回 **【授業テーマ】** 工業教育の意義・歴史・法令関係<教育関係法令>  
**【内容・方法等】** 教育関係法令の種類と法令のおもな部分を取り扱う。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第4回 **【授業テーマ】** 工業教育の意義・歴史・法令関係<工業高校発展の歴史と現状>  
**【内容・方法等】** 日本の工業高校発展の明治以来の歴史と現在の状況について取り扱う。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第5回 **【授業テーマ】** 工業教育の意義・歴史・法令関係<工業高校発展の歴史と現状>  
**【内容・方法等】** 数種類の工業高校発展の具体例を挙げて歴史について考へる。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第6回 **【授業テーマ】** 外国の技術・工業教育の紹介  
**【内容・方法等】** 外国の技術・工業教育の具体例を紹介する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第7回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<教科・工業の共通科目>  
**【内容・方法等】** 教科・工業の共通科目の考え方とねらいについて説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第8回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<教科・工業の共通科目>  
**【内容・方法等】** 教科・工業の共通科目の課題研究について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第9回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<専門学校などの工業教育について>  
**【内容・方法等】** 専門学校などの工業教育の内容について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第10回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<工業科の主な学課の実験・実習の内容紹介>  
**【内容・方法等】** 工業科の主な学科の実験・実習を紹介する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第11回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<工業科の主な学科の実験・実習の内容紹介>  
**【内容・方法等】** 工業科の主な学科の実験・実習について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第12回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<実践的工業教育>  
**【内容・方法等】** 就業体験学習の指導計画、就業資格について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第13回 **【授業テーマ】** 教科・工業の内容関係<実践的工業教育>  
**【内容・方法等】** 実践的工業教育の活動計画・実際・展開などについて具体例を紹介する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第14回 **【授業テーマ】** 教育課程・授業設計・教育評価・教育実習関係<教育課程の編成から単元の計画まで>  
**【内容・方法等】** 教育課程の意義・目標・役割などについて説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第15回 **【授業テーマ】** 教育課程・授業設計・教育評価・教育実習関係<教育課程の編成から単元の計画まで>  
**【内容・方法等】** 教育課程の編成から単元計画までの手順や配慮事項について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第16回 **【授業テーマ】** "教育課程・授業設計・教育評価・教育実習関係<授業設計,学習指導案,授業改善および教育実習>"  
**【内容・方法等】** 授業構造や学習指導案について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第17回 **【授業テーマ】** "教育課程・授業設計・教育評価・教育実習関係<授業設計,学習指導案,授業改善および教育実習>"  
**【内容・方法等】** 授業改善および教育実習について説明する。  
**【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 第18回 **【授業テーマ】** 教育課程・授業設計・教育評価・教育実習関係<教育評価>

- 【内容・方法 等】** 新しい学力観に基づく教育評価などについて説明する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 教育課程・授業設計・教育評価・教育実習関係<教育評価>
- 【内容・方法 等】** 評価・認定の実例を説明する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 学習理論関係<学習と授業理論>
- 【内容・方法 等】** 学習と授業理論の歴史的展開を説明する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 学習理論関係<学習と授業理論>
- 【内容・方法 等】** 授業の方法や形態について説明する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 学習理論関係<自作教具の勧め>
- 【内容・方法 等】** 教具の種類と具体例について説明する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 模擬授業と評価および意見交換（導入を中心に）
- 【内容・方法 等】** 模擬授業と評価および意見交換（導入を中心に）
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 模擬授業と評価および意見交換（展開を中心に）
- 【内容・方法 等】** 模擬授業と評価および意見交換（展開を中心に）
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 模擬授業と評価および意見交換（まとめ）
- 【内容・方法 等】** 模擬授業と評価および意見交換（まとめ）
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 進路指導・学校運営・工業高校の展望<工業教育と進路指導>
- 【内容・方法 等】** 工業教育と進路指導を説明する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 進路指導・学校運営・工業高校の展望<工業教育と進路指導>
- 【内容・方法 等】** 工業教育と進路指導の具体例を紹介する。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 進路指導・学校運営・工業高校の展望<学校運営と教員研修>
- 【内容・方法 等】** 学校運営と教育力向上への取り組み。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 進路指導・学校運営・工業高校の展望<工業高校の展望>
- 【内容・方法 等】** 工業教育の現状と今後の発展について取り扱う。
- 【事前・事後学習課題】** 教科書による予習
- 【授業テーマ】** 創造性教育課題研究
- 【評価方法（基準）】** レポート、小テスト、平常点により総合判断する。
- 教材等**
- 教科書…「新しい観点と実践に基づく 工業科教育法の研究」、池森慈、佐藤弘幸、中村豊久、実教出版、2006年、(2,000円税別)
- 参考書…参考書・参考資料等 高等学校学習指導要領解説・工業編
- 学生へのメッセージ**
- 工業科教育関係に必要な科目です。
- 関連科目**
- 特になし
- 担当者の研究室等**
- 1号館3階 倉田教授室
- 備考**
- なし

道徳教育の研究 Studies of Moral Education				
村田俊明(ムラタ トシアキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	教免取得上 必修(中免のみ)	2

**授業概要・目的・到達目標**

道徳教育は、報酬と罰を上手にやれば、それで済むというものではない。一定の価値を伴う行動様式と生活態度を子どもの中に育む営みである。道徳教育の歴史を学び、わが国において道徳教育がどう展開されてきたかを知る。また子どもの道徳性はいかに発達するか。なぜいま道徳教育が必要なのか。学習指導要領「道徳」の内容を授業で、どう展開するかを考え、道徳授業の指導案づくりを行う。

**授業方法と留意点**

教科書に基づいて道徳教育の歴史や道徳性の発達等について講

述するほか、DVD等を視聴し、道徳教育のあり方について考え、理解を深める。さらに受講生が、実際に「道徳」授業の指導構想（指導案）を作成し、その発表と検討を行う。

**科目学習の効果（資格）**

中学校教諭1種免許状の取得に必要です。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各項目に含める必要事項：道徳の指導法

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** **【授業テーマ】** 道徳教育と人間形成  
**【内容・方法 等】** (1) 道徳教育がめざすもの (2) 道徳教育の現状と課題 (3) なぜ、いま道徳教育なのか-DVD「崩壊?日本人のモラル-」視聴  
**【事前・事後学習課題】** 予習：教科書「まえがき」「第3章」
- 第2回** **【授業テーマ】** 道徳教育の歴史-明治期-  
**【内容・方法 等】** (1) 学制と「修身口授」(2)「教学聖旨」「教育議」論争 (3) 教育勅語の成立と修身科教育  
**【事前・事後学習課題】** 予習：教科書 (9頁~14頁)
- 第3回** **【授業テーマ】** 道徳教育の歴史-大正・昭和前期-  
**【内容・方法 等】** (1) 大正新教育と修身科 (2) 総力戦体制下の教育と修身科  
**【事前・事後学習課題】** 予習：教科書 (14~19頁)
- 第4回** **【授業テーマ】** 道徳教育の歴史-戦後から現在-  
**【内容・方法 等】** (1) 修身科の廃止と教育勅語の取り扱い (2) 社会科と新しい道徳教育 (3) 道徳教育の振興と特設道徳  
**【事前・事後学習課題】** 予習：教科書 (19頁~38頁)
- 第5回** **【授業テーマ】** 学習指導要領「道徳」の目的と内容  
**【内容・方法 等】** (1) 学習指導要領「道徳」の目的 (2) 「道徳」の内容分析 (3) 指導上の留意点  
**【事前・事後学習課題】** 予習：配付資料の課題をしておく。教科書135頁~149頁を読んでおく。
- 第6回** **【授業テーマ】** 道徳性の発達と教育方法  
**【内容・方法 等】** (1) 他律道徳から自律道徳へ (2) ビアジェとコールバーグの発達段階論 (3) 道徳的葛藤とシミュレーションの創造  
**【事前・事後学習課題】** 予習：教科書 (39頁~76頁)
- 第7回** **【授業テーマ】** 学校道徳教育の計画・運営・実施について  
**【内容・方法 等】** (1) 「道徳」の時間と指導計画 (2) 各教科・特別活動・総合学習の時間との関係 (3) 「道徳」の実施状況について  
**【事前・事後学習課題】** 予習：出身中学校における「道徳教育計画」をHP等で調べておく。
- 第8回** **【授業テーマ】** 道徳授業の基礎 (1)  
**【内容・方法 等】** (1) 子どもの価値意識-「実態調査」から検討する- (2) 道徳の授業と教材 (3) 道徳教育の方法と技術  
**【事前・事後学習課題】** 予習：配付Excel Data の検討及び教科書 (77頁~99頁) を読んでおく。
- 第9回** **【授業テーマ】** 道徳授業の応用 (2)  
**【内容・方法 等】** (1) 実感ある「道徳」授業の創造 (2) DVD視聴「特別授業 差別を知る-カナダのある小学校の試み」  
**【事前・事後学習課題】** DVD視聴の感想文提出
- 第10回** **【授業テーマ】** 道徳教育の指導案 (1)  
**【内容・方法 等】** (1) 道徳指導案づくり「スタート台のわたし」  
(2) 学生による指導案の発表と検討  
**【事前・事後学習課題】** 予習：配布教材に基づいた指導案の作成
- 第11回** **【授業テーマ】** 道徳教育の指導案(2)  
**【内容・方法 等】** (1) 道徳指導案づくり「じいちゃん長生きして」  
(2) 学生による指導案の発表と検討  
**【事前・事後学習課題】** 予習：配付資料に基づいた指導案の作成
- 第12回** **【授業テーマ】** 道徳教育の指導案(3)  
**【内容・方法 等】** (1) 道徳指導案づくり「アイバンク」  
(2) 学生による指導案の発表と検討  
**【事前・事後学習課題】** 予習：配付資料に基づいた指導案の作成
- 第13回** **【授業テーマ】** 道徳教育の指導案 (4)  
**【内容・方法 等】** (1) 道徳指導案づくり「蜘蛛の糸」  
(2) 学生による指導案の発表と検討  
**【事前・事後学習課題】** 予習・配付資料に基づいた指導案の作成
- 第14回** **【授業テーマ】** 道徳教育の指導案 (5)  
**【内容・方法 等】** (1) 道徳指導案づくり「ぼくの名前呼んで」  
(2) 学生による指導案の発表と検討  
**【事前・事後学習課題】** 予習：配付資料に基づいた指導案の作成
- 第15回** **【授業テーマ】** 討論 現代社会と道徳教育  
**【内容・方法 等】** (1) 意見発表「道徳教育の研究を学んで」

(2) 質疑応答と課題の発見

【事前・事後学習課題】 討論資料の作成・準備  
評価方法 (基準)

定期試験成績、レポートの成績による評価を行う。

教材等

教科書…柴田義松編著『道徳の指導』(学文社) 1890円  
文部科学省『中学校学習指導要領』平成20年、国立印刷局、273円

参考書…L. コールバーグ、永野重史監訳『道徳性の形成』新曜社

学生へのメッセージ

中学校時代の「道徳」の時間における学習体験を思いおこすように。道徳の教材を取り扱うが、その教材をよく読み、中学生に何を伝えたらよいかを考えてほしい。

関連科目

教職科目全般と関連があるので、これまで学習した内容について、復習し整理しておくことが大切である。

担当者の研究室等

7号館3階(村田研究室)

備考

共同担当者 橋本はる美

特別活動論 Extra-Curricular Activities				
深川 八郎 (フカガワ ハチロウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	教免取得上 必修	2

授業概要・目的・到達目標

(1) 人間関係の希薄化が指摘される社会にあって、子ども達の社会力不足が学校教育の大きな課題の一つになっている。そのことから発達に沿った集団体験活動を目的とする特別活動は益々その重要さが増してきている。具体的には、学級(ホームルーム)活動、生徒会活動、学校行事の3本柱それぞれの特質、内容、指導課題について考えていく。(2) 中学校、高等学校の特別活動について、具体的事例を交えてグループ・ワークを行う。また、学校におけるガイダンス機能の充実のため、カウンセリング・マインドとは何かについて考える。

授業方法と留意点

テキストを中心にプリント教材等を用いて理解を深める。また、レポートや各自の中学校・高等学校時代の経験発表などにより、プレゼンテーションの力、まとめる力をつける。

科目学習の効果(資格)

教員免許(中学校・高等学校)取得上必修科目である。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目: 教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項: 特別活動の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 特別活動の目標  
【内容・方法等】 学校教育の現状と課題  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.7-12
- 第2回 【授業テーマ】 特別活動の基本的な性格と教育的意義  
【内容・方法等】 ・家庭や地域社会での子どもたちの生活体験や社会体験の実態と特別活動  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.13-15
- 第3回 【授業テーマ】 特別活動の基本的な性格と教育的意義  
【内容・方法等】 ・特別活動の教育的意義  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストp15
- 第4回 【授業テーマ】 特別活動の基本的な性格と教育的意義  
【内容・方法等】 ・特別活動の内容相互の関連  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.16-24
- 第5回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容  
【内容・方法等】 ・学級活動  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.25-43
- 第6回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容  
【内容・方法等】 ・学級活動の指導計画  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.44-50
- 第7回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容  
【内容・方法等】 ・生徒会活動の目標と内容  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.58-61
- 第8回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容  
【内容・方法等】 ・生徒会活動と学校行事・ボランティア活動  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.62-63
- 第9回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と

内容

【内容・方法等】 ・学校行事の目標と内容  
【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.74-76

第10回

【授業テーマ】 学校行事  
【内容・方法等】 ・儀式的行事・文化的行事のねらいと具体的な取り組み

第11回

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.76-78  
【授業テーマ】 学校行事  
【内容・方法等】 ・健康安全・体育的行事、旅行・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行儀のねらいと具体的な取り組み

第12回

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.78-82  
【授業テーマ】 特別活動の指導計画と留意事項  
【内容・方法等】 ・特色ある学級活動・生徒会活動・学校行事の創意工夫(ビデオを教材を使った計画の実際)

第13回

【事前・事後学習課題】 課題 ビデオ感想のまとめ  
【授業テーマ】 特別活動の課題  
【内容・方法等】 ・中央教育審議会答申と特別活動の課題

第14回

【事前・事後学習課題】 課題 テキストp92  
【授業テーマ】 特別活動指導計画と配慮事項  
【内容・方法等】 ・特別活動の全体計画と各活動・学校行事の年間指導計画について

第15回

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp.93-99  
【授業テーマ】 特別活動指導計画と配慮事項  
【内容・方法等】 ・ガイダンス機能(ビデオ「教師の行なうカウンセリング」)

【事前・事後学習課題】 課題 ビデオ感想のまとめ

評価方法(基準)

定期試験、レポート等及び授業態度によって総合評価を行う。

教材等

教科書…テキスト『中学校学習指導要領解説 特別活動編』文部科学省(115円)サブテキスト『高等学校学習指導要領解説 特別活動編』文部科学省(210円)

参考書…必要に応じて資料を配布

学生へのメッセージ

教職科目の特質をよく理解し、実践的理解を深めること。特に生徒の話を「聞くこと」など、カウンセリングの基礎への理解が大切である。そのため、自己の中学校・高等学校での体験を踏まえ、具体的に理解し、「教育実習」を視野に入れて自分のノートを整理していくことが望まれる。

関連科目

全教職科目と関連するが、特に「教育課程論」、「生徒指導論」、「教師論」、「教育心理学」などと関連して理解することが大切である。

担当者の研究室等

7号館3階(深川研究室)

教育方法論 Studies of Educational Method				
深川 八郎 (フカガワ ハチロウ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	教免取得上 必修	2

授業概要・目的・到達目標

(1) 学校教育の中心は日々の授業活動である。そのことを踏まえ、「授業とは何か」「学びとは何か」を問い直し、授業というものを基本から考え、捉えることが大切である。(2) そのために、教育方法の歴史的な考察、特に日本の戦後教育の歩みを辿り、その目的と方法を考えていく。また、現在の教育方法の課題となっている情報機器・視聴覚教材を活用した授業の原理、構成、方法について学ぶ。

授業方法と留意点

"テキストを中心にプリント、視聴覚教材等を用いた講義方式で進める。また、各自の中学校・高等学校時代の経験発表などにより理解を深める。"

科目学習の効果(資格)

教員免許(中学校・高等学校)取得上必修科目である。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目: 教育課程及び指導法に関する科目

各項目に含める必要事項: 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 教育方法と教育実践  
【内容・方法等】 ・「学ぶこと」と「教えること」を見つめ直すことから、授業や学習の原理について考える・授業のガイダンス。  
【事前・事後学習課題】 課題 大阪府教委資料「学校現場が求める教師像」をまとめる
- 第2回 【授業テーマ】 教育方法と学びの指導  
【内容・方法等】 ・「学力とは何か」を問い直し、そのこと

から、学びと学力を考察する。その上に立って、授業のあり方を考えていく。

【事前・事後学習課題】 課題 志水宏吉著『学力を考える』岩波新書を読んでおく

第3回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・近代以前の教育方法

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp7-8

第4回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・中世の教会と大学の教育  
・宗教革命と印刷術の発明

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp8-9

第5回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・教育学の成立—コメニウス

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp10-12

第6回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・合自然の教育学—ペスタロッチ

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp12-14

第7回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・国民国家の教育学—ヘルバルトとヘルバルト主義

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp14-18

第8回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・子ども中心の教育と学びの共同体—デュロイ

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp18-20

第9回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史(欧米の教育史を中心に)  
【内容・方法等】 ・効率主義の教育学—ポピットとチャーターズ

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp20-22

第10回 【授業テーマ】 日本の授業と授業研究(日本教育史を中心に)

【内容・方法等】 ・授業の成立と制度化

・戦後の新教育

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp33-35

課題 テキストpp38-40

第11回 【授業テーマ】 授業の構想と計画(1)  
【内容・方法等】 ・構想と計画の基本的視点

・指導案と教材研究

・教育における情報機器の活用

【事前・事後学習課題】 課題 指導案の作成(1)

第12回 【授業テーマ】 授業の構想と計画(2)  
【内容・方法等】 ・授業と教授メディア

・コンピューターの利用(情報機器とその教材活用)

【事前・事後学習課題】 課題 指導案の作成(2)

第13回 【授業テーマ】 授業の構想と計画(3)  
【内容・方法等】 ・コンピューターを活用した授業デザイン

・授業改善の評価と方法

【事前・事後学習課題】 課題 コンピューターを活用した授業評価の集計と活用のまとめ

第14回 【授業テーマ】 日本の授業と授業研究(戦後教育における校内研修を中心に)

【内容・方法等】 ・授業研究と教職研修

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp40-46

第15回 【授業テーマ】 教職の専門性とは何か  
【内容・方法等】 ・教師像の探究と実践的見識をめぐって

【事前・事後学習課題】 課題 テキストpp135-157

評価方法(基準)  
定期試験、レポート等によって総合評価を行う。

教材等  
教科書…「教育方法学」佐藤 学著 岩波書店(2060円)  
参考書…「教育の方法・技術」松平信久 横須賀薫編 教育出版(2000円)

その他授業時に、適宜紹介する。

学生へのメッセージ  
教師を目指す第一歩は、自己体験を通じて、「学ぶとは何か」を自分で捉え直すことが大切である。そのことを通じて、「教えるとは何か」に向けたイメージ化に近づくことが出来る。「教育実習」を視野に入れた具体的な授業構想やそのための研究と思考の努力が大切である。

関連科目  
教職科目全般と関連がある。特に、「教師論」「教育原理」などと関連し理解することが大切である。

担当者の研究室等  
7号館3階(深川研究室)

## 生徒指導論(進路指導を含む) Studies of Guidance and Counseling

朝日素明(アサヒ モトアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	教免取得上必修	2

### 授業概要・目的・到達目標

生徒指導、進路指導は、学校教育をすすめるうえで重要な役割を占めています。非行、いじめ、不登校、学級崩壊、受験競争、進路のミスマッチなど、生徒指導・進路指導上の諸問題については、その解決の重要性が認識されています。本科目をとおして学生は、このような生徒指導、進路指導の意義や指導の方法に関する基本的な事柄について必要最低限の知識を獲得します。

### 授業方法と留意点

プレゼンテーションソフトを用いて講義をしたうえで、内容をめぐってディスカッション等も織り交ぜて授業を進めます。また時折、レポートを課します。  
「未来ポートフォリオ」を通じて資料配布、課題・レポートの提示・提出、ディスカッションをします。  
「事前・事後学習課題」はすべて事前課題です。事後課題については別途、指示します。

### 科目学習の効果(資格)

教員免許取得上必修

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目

各科目に含める必要事項：生徒指導の理論及び方法、進路指導の理論及び方法

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
生徒指導の目標と意義  
【内容・方法等】 科目概要・「未来ポートフォリオ」の使用について説明  
自分の生徒指導上の体験のふりかえり  
生徒指導の目標と意義  
【事前・事後学習課題】 「未来ポートフォリオ」のリマインダ設定  
テキストpp.3-10
- 第2回 【授業テーマ】 生徒指導の実践  
【内容・方法等】 生徒指導の実践課題と領域  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.10-24
- 第3回 【授業テーマ】 生徒指導の理論(1)  
【内容・方法等】 理論の重要性  
発達に関する理論  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.32-39
- 第4回 【授業テーマ】 生徒指導の理論(2)  
【内容・方法等】 生徒指導における治療的支援に関する理論  
相談理論など  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.39-42
- 第5回 【授業テーマ】 生徒理解の進め方(1)  
【内容・方法等】 生徒理解の意義と目的  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.43-46
- 第6回 【授業テーマ】 生徒理解の進め方(2)  
【内容・方法等】 生徒理解の方法  
生徒の自己理解の支援  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.46-56
- 第7回 【授業テーマ】 生徒理解の進め方(3)  
【内容・方法等】 教師の生徒認知のありよう  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.56-61
- 第8回 【授業テーマ】 中間試験  
【内容・方法等】 これまでの授業内容についての試験  
【事前・事後学習課題】 前回までの復習  
【授業テーマ】 学級経営の進め方(1)  
【内容・方法等】 学級経営の意義  
学級集団の役割・機能  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.63-68
- 第9回 【授業テーマ】 学級経営の進め方(2)  
【内容・方法等】 学級集団の力学  
学級経営の方法  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.68-74
- 第10回 【授業テーマ】 学級経営の進め方(3)  
【内容・方法等】 教師のリーダーシップ  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.74-79
- 第11回 【授業テーマ】 生徒指導上の諸問題の理解と対応  
【内容・方法等】 生徒指導上の諸問題とは  
最近の諸問題の動向  
諸問題にどう対応するか  
【事前・事後学習課題】 生徒指導上の諸問題に関する配布資料
- 第12回 【授業テーマ】 進路指導の意義と課題  
【内容・方法等】 進路指導の意義と課題  
進路指導に関する諸理論  
【事前・事後学習課題】 テキストpp.135-159

**第14回** 【授業テーマ】 勤労観・職業観の形成と変容  
 【内容・方法 等】 青少年の勤労観・職業観  
 勤労観・職業観の形成と変容  
 【事前・事後学習課題】 テキストpp.176-195

**第15回** 【授業テーマ】 学校教育における進路指導の実践展開  
 【内容・方法 等】 進路指導における「ガイダンスの機能」  
 進路指導実践の展開モデル  
 【事前・事後学習課題】 テキストpp.215-234

**評価方法 (基準)**  
 定期試験を実施します。その他、中間試験の得点、レポートの内容、受講に係る積極的態度も成績判定の資料とします。

**教材等**  
 教科書…高橋超・石井眞治・熊谷信順『生徒指導・進路指導』ミネルヴァ書房 (2,500円+税)  
 参考書…授業中に適宜、指示します。

**学生へのメッセージ**  
 生徒指導、進路指導を学ぶ原資になる自らの体験は大事です。さらに自らの体験を対象化して考える習慣をつけましょう。そのために、基礎的な知識をしっかりと身につけてください。授業への遅刻、無断欠席・早退等は厳禁です。生徒指導を行うおとうとする者としての適格性が問われます。

**関連科目**  
 教職科目全般、とりわけ「教育原理」「教師論」「教育心理学」「特別活動の理論と方法」「教育経営論」に関連する事柄を含みます。

**担当者の研究室等**  
 7号館3階 朝日研究室

**備考**  
 「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するよう設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしましょう。

教育相談 (カウンセリングの基礎を含む) School Counseling				
吉田 佐治子 (ヨシダ サチコ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	教免取得上 必修	2

**授業概要・目的・到達目標**  
 教育相談の考え方や進め方についての理解を深め、生徒が成長する過程に生じるさまざまな課題や問題に対処するための援助の考え方や実際、カウンセリングの基礎知識と教育相談の技法を身につけることを目標とする。学校における教育相談に焦点を当て、教師が行う教育相談活動の基本的な考え方や教育相談に必要なスキルを身につけるために、教育相談のもつ今日的な意義を解説し、カウンセリングの基礎知識およびその実践的な手法を紹介する。併せて、「問題」に悩む児童・生徒への実践的な取り組み方を考える。

**授業方法と留意点**  
 講義と演習を組み合わせて行う。

**科目学習の効果 (資格)**  
 教員免許状取得上必修、免許法施行規則に定められた「生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目」4単位のうち2単位を充足。  
 【免許法施行規則に定める科目区分】  
 科目：生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目  
 各科目に含める必要事項：教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

**第1回** 【授業テーマ】 ガイダンス  
 【内容・方法 等】 授業内容、授業の進め方、評価基準等について  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**第2回** 【授業テーマ】 教育相談とは何か  
 【内容・方法 等】 学校における教育相談とカウンセリング、基本的な考え方、教師としての立場、カウンセリングマインド  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第1章、第2章を読む

**第3回** 【授業テーマ】 教育相談とスクールカウンセラーの役割の違い  
 【内容・方法 等】 教育相談とカウンセリングとの違い、教師とカウンセラーとの違い  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第1章、第2章を読む

**第4回** 【授業テーマ】 カウンセリングの理論と実際  
 【内容・方法 等】 カウンセリングの基礎、技法、実際  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第2章を読む

**第5回** 【授業テーマ】 さまざまなカウンセリング  
 【内容・方法 等】 カウンセリングを学校教育に活かすための考え方  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第10章を読む

**第6回** 【授業テーマ】 校内での協力体制、他機関との連携

**第7回** 【内容・方法 等】 校内での役割分担と協力体制、専門機関との連携とその方法  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第12章、第13章を読む  
 【授業テーマ】 こころの発達と危機  
 【内容・方法 等】 発達段階と危機、特に青年期について。  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**第8回** 【授業テーマ】 問題の理解と対応  
 【内容・方法 等】 問題とは何か、その原因・背景と対応  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第3章を読む

**第9回** 【授業テーマ】 相談援助活動の実際 (1)  
 【内容・方法 等】 不登校……その理解と対応 (学生グループ発表)  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第5章を読む

**第10回** 【授業テーマ】 相談援助活動の実際 (2)  
 【内容・方法 等】 いじめ……その理解と対応 (学生グループ発表)  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第6章を読む

**第11回** 【授業テーマ】 相談援助活動の実際 (3)  
 【内容・方法 等】 学級崩壊……その理解と対応 (学生グループ発表)  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第7章を読む

**第12回** 【授業テーマ】 相談援助活動の実際 (4)  
 【内容・方法 等】 反社会的行動……その理解と対応 (学生グループ発表)  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第8章を読む

**第13回** 【授業テーマ】 保護者への援助  
 【内容・方法 等】 「家族」という考え方、保護者への対応、親子関係  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第11章を読む

**第14回** 【授業テーマ】 教員のメンタル・ヘルス  
 【内容・方法 等】 教員自身が健康であるために、教員への対応  
 【事前・事後学習課題】 テキスト第14章を読む

**第15回** 【授業テーマ】 まとめ  
 【内容・方法 等】 授業全体のまとめ  
 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_

**評価方法 (基準)**  
 グループ発表50% 期末試験50%

**教材等**  
 教科書…「学校教育相談」一丸藤太郎・菅野信夫 (編著) ミネルヴァ書房 (2200円)  
 参考書…授業の中で随時紹介する。

**学生へのメッセージ**  
 これまでの学校での「困った」経験を思い出してみてください。

**関連科目**  
 教育方法論、生徒指導論、教育心理学、教育社会学など。

**担当者の研究室等**  
 7号館3階 (吉田研究室)

教育実習I Teaching Practice I				
村田 俊明 (ムラタ トシアキ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	教免取得上 必修	1

**授業概要・目的・到達目標**  
 (1) 教育実習校における実習に必要な教育実践の基本を理解して、教科指導、生徒指導等の実際について有効な指導計画を立案し、授業が効果的に展開できるようにする。(2) 教育実習の実際についての情報を提供し、これらにもとづく討議ならびにビデオ等を用いた演習を交えて授業を展開する。(3) 教育実習の現状と課題についての認識を深めるとともに教育実習生としての基本的心がまえについての理解を深める。

**授業方法と留意点**  
 テキストを中心とした講義及び、視聴覚教材等を用いた演習方式で進める。模擬授業、レポートや各自の中学校・高等学校時代の経験発表などにより理解を深める。

**科目学習の効果 (資格)**  
 教員免許 (中学校・高等学校) 取得上必修科目である。  
 【免許法施行規則に定める科目区分】  
 教育実習

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

**第1回** 【授業テーマ】 教育実習の意義  
 【内容・方法 等】 (1) オリエンテーション (2) 教育実習の目的と意義 (3) 免許制度の概要について  
 【事前・事後学習課題】 開拓した実習校における実習の基本情報を整理しておく。

**第2回** 【授業テーマ】 教育実習の現状について  
 【内容・方法 等】 (1) 開放制教師養成制度について (2)

中学校／高等学校の現状と課題について

【事前・事後学習課題】 教科書から教育実習の現状を整理しておく。

第3回 【授業テーマ】 教育実習の内容と形態等について

【内容・方法等】 (1) 教育実習の心がまえと教育実習の基本となる事項について

(2) グループディスカッション・生徒の人権に配慮すること

【事前・事後学習課題】 教育実習にのぞむ姿勢、心がまえを整理し、紙に書いておく。

第4回 【授業テーマ】 教育実習の実際 (中学校)

【内容・方法等】 (1) ビデオ教材を通して中学校での実習への理解を深める (2) 意見交換及び討議

【事前・事後学習課題】 中学校の教育実習で不明な点を簡条書きにまとめ、討議に備える。

第5回 【授業テーマ】 教育実習の実際 (高等学校)

【内容・方法等】 (1) ビデオ教材を通して、高等学校での実習への理解を深める (2) 意見交換及び討議

【事前・事後学習課題】 高等学校の教育実習で、不明な点を簡条書きにまとめ、討議に備える。

第6回 【授業テーマ】 授業の方法と技術

【内容・方法等】 教育メディアの特徴と使い方について検討する。

【事前・事後学習課題】 教育メディアの多様性とその特徴についてまとめておく。

第7回 【授業テーマ】 学習指導案・授業シナリオづくり (1)

【内容・方法等】 (1) 授業の準備と配慮事項、(2) 学習指導案の書き方、(3) 教科指導の学習指導案の作成、板書計画

【事前・事後学習課題】 授業プランをたて、模擬授業の準備をする。

第8回 【授業テーマ】 学習指導案・授業シナリオづくり (2)

【内容・方法等】 授業の自己評価とその観点の作成・検討

【事前・事後学習課題】 よい授業とは何かを考え、評価の観点とポイントを考えておく。

第9回 【授業テーマ】 学習指導案・授業シナリオづくり (3)

【内容・方法等】 学級 (ホームルーム) 活動等の指導計画の作成、

【事前・事後学習課題】 協会外の教育活動の必要性と指導のポイントを整理しておく。

第10回 【授業テーマ】 模擬授業 (1)

「授業シナリオ」に基づく模擬授業を行い、「授業シナリオ」の改善を行う。

【内容・方法等】 「わかる授業」づくりの工夫と授業研究 「授業シナリオづくり」のアイデア

【事前・事後学習課題】 「わかる授業」とは何かを考えておく。

第11回 【授業テーマ】 模擬授業 (2)

「授業シナリオ」に基づく模擬授業を行い、「授業シナリオ」の改善を行う。

【内容・方法等】 「おもしろい授業」づくりの工夫と授業研究 「授業シナリオづくり」の試み

【事前・事後学習課題】 「おもしろい授業」とは何かを考えておく。

第12回 【授業テーマ】 模擬授業 (3)

「授業シナリオ」に基づく模擬授業を行い、「授業シナリオ」の改善を行う。

【内容・方法等】 「役に立つ授業」の授業づくりの工夫と授業研究 「授業シナリオづくり」の試み

【事前・事後学習課題】 「役に立つ授業」とは何かを考えておく。

第13回 【授業テーマ】 討論：授業の実際と理論

【内容・方法等】 「社会科」「情報科」の授業のポイントを検討する。

【事前・事後学習課題】 「社会科」と「情報科」の授業を例として授業とは何かをまとめておく。

第14回 【授業テーマ】 実習中の勤務の要領

【内容・方法等】 学校の一日、一週間の流れ、学校の組織と運営の概要について

【事前・事後学習課題】 実習校のホームページを参考に、学校の一日、一週間の流れを把握しておく。

第15回 【授業テーマ】 授業の記録と評価について

【内容・方法等】 授業と授業研究・話し方、授業構成、板書、補助教材など評価の観点への理解を深める。

【事前・事後学習課題】 教育実習の総合的な理解と実務の実際を確認する。

評価方法 (基準)

期末レポート、模擬授業、学習指導案の作成等に関わる評価を行う。

教材等

教科書…「教育実習の手引き」(摂南大学)「教育実習記録」(摂南大学)「新編教育実習の常識-事例にもとづく必修66項」教育実習を考える会編 蒼丘書林 (740円)

参考書…授業時に、適宜紹介する。

学生へのメッセージ

教職科目の特質をよく理解し、「学ぶこと」を通して「教えること」への実践的理解を深めることが大切である。また、「教育実習」はこれまでの学習の総まとめであることを自覚して、実習に備えること。

関連科目

教職科目全般と関連があるので、これまで学習した内容について、復習し整理しておくことが大切である。

担当者の研究室等

7号館3階(村田研究室)

## 教育実習II B

Teaching Practice II B

村田俊明 (ムラタ トシアキ)  
朝日素明 (アサヒ モトアキ)  
深川八郎 (フカガワ ハチロウ)  
吉田佐治子 (ヨシダ サチコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	教免取得上 選択必修	2

### 授業概要・目的・到達目標

「教育実習II B」は、2週間以上の実習を行うもので、授業研究を主体とした実習である。(1) 教育実習校において、教科、特別活動、生徒指導などの実習を行う。大学において事前及び事後の指導を行う。(2) 事前指導では、教育実習講義と個別指導を行う。(3) 教育実習は所定期間内に実習校の指導教諭の下で行う。(4) 事後指導では、教育実習体験報告及び反省を行い、指導のまとめとして、総括を行う。これらにより学生は、学校教育の実情を理解し、教職に対する自らの適性に気づき、適切な進路を選択できるようになる。

### 授業方法と留意点

(1) 教育実習校での実習を行う。(2) 大学での事前・事後指導は「教育実習II」「教育実習III」と合同で行う。(3) 事前指導等への積極的参加をもって実習を許可する。実習を許可されない場合があることに留意すること。

### 科目学習の効果 (資格)

教員免許取得上選択必修

【免許法施行規則に定める科目区分】

教育実習

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 教育実習特別個人指導 (4月)  
【内容・方法等】 教育実習予定者のうち、教育実習の履修に特に努力を要すると判断される履修者について行う。  
【事前・事後学習課題】 個別の呼び出しに速やかに応じること
- 第2回 【授業テーマ】 教育実習事前指導 (4月～5月)  
【内容・方法等】 教育実習上の心がまえ・諸注意  
教育実習ビデオの視聴  
先輩教師の体験談  
教師の仕事と責任について講義・討論  
【事前・事後学習課題】 申請書類等の記入・提出
- 第3回 【授業テーマ】 教育実習個人指導 (4月～5月)  
【内容・方法等】 教科書、教材、指導案の作成などについて、個別の質問にこたえ指導する。  
【事前・事後学習課題】 教材・学習指導案を作成して提出 (必要な者のみ)
- 第4回 【授業テーマ】 前期教育実習開始 (5月～6月)  
【内容・方法等】 実習校において授業を行ったり、クラブ活動の指導を担当するなど、教育活動に携わる。  
実習中、本学教員による訪問指導を行う。  
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
- 第5回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会 (6月～7月)  
【内容・方法等】 教育実習終了後、体験発表を行う。発表方法の詳細は、掲示による。  
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出  
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
- 第6回 【授業テーマ】 後期教育実習開始 (9月～10月)  
【内容・方法等】 後期教育実習予定者の実習を行う。実習中、本学教員による訪問指導を行う。  
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
- 第7回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会 (10月)  
【内容・方法等】 後期教育実習生について、体験発表を行う。発表方法の詳細については、掲示による。  
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出  
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
- 第8回 【授業テーマ】 教育実習総括講義 (10月)  
【内容・方法等】 教育実習のまとめとして、その意義を確認する。

- 第9回 【事前・事後学習課題】 教育実習記録の提出  
【授業テーマ】 教育実践指導（1月～3月）  
【内容・方法等】 教員採用選考試験合格者に対する指導を行う。
- 第10回 【事前・事後学習課題】 指示された課題  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第11回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第12回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第13回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第14回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第15回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第16回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第17回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第18回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第19回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第20回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第21回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第22回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第23回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第24回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第25回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第26回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第27回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第28回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第29回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_
- 第30回 【事前・事後学習課題】 \_\_\_\_\_  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_

**評価方法** (基準)  
事前指導ならびに事後指導への積極的参加、事後指導における体験発表、実習校での実習成績、及び各種提出物による総合評価を行う。いずれか不十分なものは、単位を認定しない。

**教材等**  
教科書… 摂南大学『教育実習記録』  
参考書… 中学校・高等学校『学習指導要領』およびその『解説』ほか

**学生へのメッセージ**  
『学生便覧』『教職課程履修ガイド』を必読、その指示を十分に理解しておくこと。

**関連科目**  
教職関連科目全般

**担当者の研究室等**  
7号館3階

**備考**  
(1) 中学校教諭一種免許状の場合、「教育実習ⅡA」「教育実習ⅡB」「教育実習Ⅲ」から4単位以上、高校教諭一種免許状の場合、「教育実習ⅡB」「教育実習Ⅲ」から2単位以上修得することが必要。(2) 中学校教諭免許取得希望者には、別途、介護等体験が義務化されている。

教育実習Ⅲ Teaching Practice III				
			村田俊明 (ムラタ トシアキ)	
			朝日素明 (アサヒ モトアキ)	
			深川八郎 (フカガワ ハチロウ)	
			吉田佐治子 (ヨシダ サチコ)	
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	教免取得上 選択必修	4

**授業概要・目的・到達目標**

「教育実習Ⅲ」では、教育実習校において4週間以上の実習を行う。(1) 教育実習校において、教科、特別活動、生徒指導などの実習を行う。大学において事前及び事後の指導を行う。(2) 事前指導では、教育実習講義と個別指導を行う。(3) 教育実習は所定期間内に実習校の指導教諭の下で行う。(4) 事後指導では、教育実習体験報告及び反省を行い、指導のまとめとして、総括を行う。  
これらにより学生は、学校教育の実情を理解し、教職に対する自らの適性に気づき、適切な進路を選択できるようになる。

**授業方法及留意点**

(1) 教育実習校での実習を行う。(2) 大学での事前・事後指導は「教育実習Ⅱ」「教育実習ⅡB」と合同で行う。(3) 事前指導等への積極的参加をもって実習を許可する。実習を許可されない場合があることに留意すること。

**科目学習の効果(資格)**

教員免許取得上選択必修  
【免許法施行規則に定める科目区分】  
教育実習

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 教育実習特別個人指導（4月）  
【内容・方法等】 教育実習予定者のうち、教育実習の履修に特に努力を要すると判断される履修者について行う。  
【事前・事後学習課題】 個別の呼び出しに速やかに応じること
- 第2回 【授業テーマ】 教育実習事前指導（4月～5月）  
【内容・方法等】 教育実習上の心がまえ・諸注意  
教育実習ビデオの視聴  
先輩教師の体験談  
教師の仕事と責任について講義・討論
- 第3回 【事前・事後学習課題】 申請書類等の記入・提出  
【授業テーマ】 教育実習個人指導（4月～5月）  
【内容・方法等】 教科書、教材、指導案の作成などについて、個別の質問にこたえ指導する。  
【事前・事後学習課題】 教材・学習指導案を作成して提出（必要な者のみ）
- 第4回 【授業テーマ】 前期教育実習開始（5月～6月）  
【内容・方法等】 実習校において授業を行ったり、クラブ活動の指導を担当するなど、教育活動に携わる。  
実習中、本学教員による訪問指導を行う。  
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
- 第5回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会（6月～7月）  
【内容・方法等】 教育実習終了後、体験発表を行う。発表方法の詳細は、掲示による。  
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出  
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
- 第6回 【授業テーマ】 後期教育実習開始（9月～10月）  
【内容・方法等】 後期教育実習予定者の実習を行う。実習中、本学教員による訪問指導を行う。  
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
- 第7回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会（10月）  
【内容・方法等】 後期教育実習生について、体験発表を行う。発表方法の詳細については、掲示による。  
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出  
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
- 第8回 【授業テーマ】 教育実習総括講義（10月）  
【内容・方法等】 教育実習のまとめとして、その意義を確認する。  
【事前・事後学習課題】 教育実習記録の提出
- 第9回 【授業テーマ】 教育実践指導（1月～3月）  
【内容・方法等】 教員採用選考試験合格者に対する指導を行う。
- 第10回 【事前・事後学習課題】 指示された課題  
【授業テーマ】 \_\_\_\_\_  
【内容・方法等】 \_\_\_\_\_

第11回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第12回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第13回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第14回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第15回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第16回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第17回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第18回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第19回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第20回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第21回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第22回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第23回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第24回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第25回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第26回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第27回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第28回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第29回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____ 【内容・方法 等】 _____
第30回	【事前・事後学習課題】 _____ 【授業テーマ】 _____

**評価方法 (基準)**

事前指導ならびに事後指導への積極的参加、事後指導における体験発表、実習校での実習成績、及び各種提出物による総合評価を行う。いずれか不十分なものは、単位を認定しない。

**教材等**

教科書…摂南大学『教育実習記録』  
参考書…中学校・高等学校『学習指導要領』およびその『解説』ほか

**学生へのメッセージ**

『学生便覧』『教職課程履修ガイド』を必読、その指示を十分に理解しておくこと。

**関連科目**

教職関連科目全般

**担当者の研究室等**

7号館3階

**備考**

中学校教諭免許状取得希望者には、別途、介護等体験が義務化されている。

情報科教育法 Instruction Method for Information and Communication Science				
栢木紀哉 (カヤキ ノリヤ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	「情報」教員 取得上必修	4

**授業概要・目的・到達目標**

本講義は、教科「情報」教員免許を取得するために必修となる。「情報科」成立の経緯および教科内容について理解し、情報教育のあり方について、学習目標、指導方法、評価方法などの視点から考え、担当教員に必要な基礎的知識や資質を養う。また、指導案の作成、模擬授業の実施を通して、授業を展開できる能力を身につけることを目指す。

**授業方法と留意点**

テキストおよび配付資料を中心に、プロジェクターを用いて講義を行う。教員免許に関する科目であり、指導案の作成、模擬授業などを行いながら進めるため、無断欠席は厳禁とする。

**科目学習の効果 (資格)**

教科「情報」の免許科目  
【免許法施行規則に定める科目区分】  
科目：教育課程及び指導法に関する科目  
各科目に含める必要事項：各教科の指導法

**毎回の授業テーマ・内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 イントロダクション  
【内容・方法 等】 授業の進め方、評価方法、情報と社会  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第2回 【授業テーマ】 新学習指導要領における情報教育  
【内容・方法 等】 「情報科」とはどのような教科か、情報科について  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第3回 【授業テーマ】 普通教科「情報」の構成  
【内容・方法 等】 教科「情報」の内容構成、指導の条件  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第4回 【授業テーマ】 情報活用の実践力の指導法  
【内容・方法 等】 情報活用の実践力の指導項目、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第5回 【授業テーマ】 情報の科学的な理解の指導法  
【内容・方法 等】 情報科学とその指導項目、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第6回 【授業テーマ】 問題解決とモデル化・シミュレーションの指導法  
【内容・方法 等】 問題の選定、モデル化の学習内容、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第7回 【授業テーマ】 アルゴリズムとプログラミングの指導法  
【内容・方法 等】 アルゴリズムとプログラミング教育、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第8回 【授業テーマ】 情報検索とデータベースの指導法  
【内容・方法 等】 情報の整理と検索、データの重要性、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第9回 【授業テーマ】 情報社会に参画する態度の指導法  
【内容・方法 等】 情報モラル・情報倫理の指導法、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第10回 【授業テーマ】 メディアリテラシーの指導法  
【内容・方法 等】 メディアリテラシーの概念、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第11回 【授業テーマ】 情報通信ネットワークとコミュニケーションの指導法  
【内容・方法 等】 コミュニケーションとその構造、ネットワークの仕組み  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第12回 【授業テーマ】 情報システムと社会の指導法  
【内容・方法 等】 社会における情報システムの役割、題材例  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第13回 【授業テーマ】 教材開発の方法 (1)  
【内容・方法 等】 教材設計の実践 (1)  
【事前・事後学習課題】 課題に基づいて教材設計を行う  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく

- 第14回 【授業テーマ】 教材開発の方法（2）  
【内容・方法 等】 教材設計の実践（2）、各自で用意した授業案の検討  
【事前・事後学習課題】 課題に基づいて教材設計を行う  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第15回 【授業テーマ】 前期のまとめ  
【内容・方法 等】 -----  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料およびテキストの該当箇所を読んでおく
- 第16回 【授業テーマ】 授業構想の検討  
【内容・方法 等】 学習目標の明確化  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第17回 【授業テーマ】 教材研究の方法  
【内容・方法 等】 課題分析の方法、進め方  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第18回 【授業テーマ】 学習指導案の作成  
【内容・方法 等】 教育目標の設定と指導案の作成  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第19回 【授業テーマ】 学習指導と評価（1）  
【内容・方法 等】 評価の目的と対象、評価対象の具体化  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第20回 【授業テーマ】 学習指導と評価（2）  
【内容・方法 等】 学習課題に応じた評価方法の種類と特徴  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第21回 【授業テーマ】 魅力ある授業の展開（1）  
【内容・方法 等】 学習意欲を高める方法、内発的動機づけと外発的動機づけ  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第22回 【授業テーマ】 魅力ある授業の展開（2）  
【内容・方法 等】 学習者の協同と活動、ワークショップとプロジェクト学習  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第23回 【授業テーマ】 魅力ある授業の展開（3）  
【内容・方法 等】 ICT活用の実際、授業の記録・分析の方法  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第24回 【授業テーマ】 模擬授業の展開（1）  
【内容・方法 等】 授業構想の検討、学習目標の明確化  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第25回 【授業テーマ】 模擬授業の展開（2）  
【内容・方法 等】 設定した課題に基づく学習指導案の作成  
【事前・事後学習課題】 次回の内容の予告をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第26回 【授業テーマ】 模擬授業の展開（3）  
【内容・方法 等】 指導案に基づく模擬授業（1）  
【事前・事後学習課題】 模擬授業の準備をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第27回 【授業テーマ】 模擬授業の展開（4）  
【内容・方法 等】 指導案に基づく模擬授業（2）  
【事前・事後学習課題】 模擬授業の準備をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第28回 【授業テーマ】 模擬授業の展開（5）  
【内容・方法 等】 指導案に基づく模擬授業（3）  
【事前・事後学習課題】 模擬授業の準備をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第29回 【授業テーマ】 模擬授業の展開（6）  
【内容・方法 等】 指導案に基づく模擬授業（4）  
【事前・事後学習課題】 模擬授業の準備をする  
配付資料の該当箇所を読んでおく
- 第30回 【授業テーマ】 授業の総合評価  
評価方法（基準）  
レポート、模擬授業、出席をもとに総合的に評価する。
- 教材等  
教科書…山極隆（監修）、岡本敏雄（編著）『最新社会と情報』（実教出版、2013年）、文部科学省『高等学校学習指導要領解説 情報編』（開隆館出版、2010年）  
参考書…稲垣忠、鈴木克明（著）『授業設計マニュアル—教師のためのインストラクションデザイン』（北大路書房、2011年）
- 学生へのメッセージ  
学習者に対して授業を行うためには、周到な準備が必要になります。目的意識を持ち積極的に講義に参加して下さい。
- 関連科目  
情報関連科目全般
- 担当者の研究室等  
1 1号館8階（栢木准教授室）

## 数学科教育法I

Method of Mathematics Teaching I

寺本 恵 昭 (テラモト ヨシアキ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	「数学」教免 取得上必修	2

### 授業概要・目的・到達目標

数学科教育法Iでは、高等学校数学科教員を目指す学生の意識を高め、実際に教育を担当できるようにするための基礎的な実践能力の育成をめざす。「カリキュラム・教育目標・目的・方法・内容・評価・教授及び学習に関する理論」とをらえ、数学教育における教育の方法や技術の修得に重点を置く。また、問題発見力と解決のための「情報活用法」を体得するべく、グループ学習を重視し、マイクロティーチング・プレゼンテーションをとおして「教えるもの」と「学ぶもの」の相互の立場を経験し、自己の教育観・教育力の基礎的基盤の確立を目指す。学科の学習・教育目標との対応：[C]

### 授業方法と留意点

グループ学習・活動で実施する。自らが発見した課題に積極的に取り組むことにより学ぶ「メタ学習」を根本におく。レポートの提出を求める。ビデオ、教材提示装置等視聴覚器材を用いて講義を進める。

### 科目学習の効果（資格）

「創造型人材育成教育（数学教育）を実践しうる教育者」となるための基礎・基本の確立ができる。（高等学校一種免許（数学）【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：各教科の指導法

### 毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 本授業のねらいと展開  
【内容・方法 等】 本教科科目の内容、特徴、学び方、ガイダンス、全体の展望、学習の進め方  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 教育と評価(1)  
【内容・方法 等】 「評価」観の変遷から新しい「学力」観におけるメタ認知・メタ学習における評価について考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 教育と評価(2)  
【内容・方法 等】 教育における指導と評価を一体化させる方法を考え、「教育改善のための評価法」に統合する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 数学教育の目的と目標  
【内容・方法 等】 教授の概念を学び、教授論の歴史的展開から教授メディアの発展及び学習理論について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 新しい学力観  
【内容・方法 等】 数学的な見方・考え方に関わる教授法に関する知識を、学習理論に結びつけ、新しい「学力」観について考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 生きる力(1)  
【内容・方法 等】 近接校種等の総合的な学習の時間における教育のあり方を学び、先進的な実践校の内容と、その分析をおこなう。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 生きる力(2)  
【内容・方法 等】 教授法・学習理論をメタ学習・数学教育の観点から教育の現場で役立つ力とする。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 学級崩壊・学力崩壊  
【内容・方法 等】 近接校種の教育の現場の状況を知り、各自の目指す校種に至るまでの現状を知る。特に小学校低学年における学級崩壊の実状を考察して、各自の教育観をたてる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 学習指導要領(1)  
【内容・方法 等】 学習指導要領制定の経緯、変遷の経過に、それぞれの時代の求められた教育観がいかに反映されたかを学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 学習指導要領(2)  
【内容・方法 等】 高等学校の学習指導要領について学び、その目標や内容について知り、教科書の分析法や、授業・指導の組織化の方法について学ぶ。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 数学科教授計画  
【内容・方法 等】 授業の設計法を体系的に学ぶ。目標の分析法や、授業・指導の組織化の方法について学び、その知識を援用して学習指導案にまとめる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

- 第12回 【授業テーマ】 マイクロティーチングの方法  
【内容・方法 等】 教育機器と教授メディア、教授メディアの発展と現状、チャート・カード・OHPなどの活用  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 マイクロティーチング(プレゼンテーション)・グループ学習(1)  
【内容・方法 等】 各自の求める数学教育について、「15分間のマイクロティーチング」にまとめ、実践する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 マイクロティーチング(プレゼンテーション)・グループ学習(2)  
【内容・方法 等】 グループ員各々のマイクロティーチングを「学ぶものの立場」、「同僚(教えるもの)としての立場」で相互評価し、「教えるもの」としての自己評価を加えて総合的にまとめる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 マイクロティーチング(プレゼンテーション)・グループ学習(3)  
【内容・方法 等】 マイクロティーチングの相互評価と自己評価の発表と検討により、自己の教育力・評価力育成のための方法を体得する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

**評価方法 (基準)**

バズ式セッションを中心に展開(グループ員との連携が必須・特に欠席時)。マイクロティーチング(模擬授業)は必須。レポートの提出を求める。マイクロティーチングと評価のまとめで50%、レポートと日常学習状況(出席状況を含む)の評価が50%とする。

**教材等**

教科書…中学校学習指導要領解説-数学編、高等学校学習指導要領解説-総則編、高等学校学習指導要領解説-数学編・理数編各200円程度

参考書…進行にそって適宜プリント教材を配布

**学生へのメッセージ**

将来教員をめざす学生の切磋琢磨の場として、プレゼンテーション能力の育成をはかり、グループを中心に、新しい教材開発など積極的な活動を求める。

**関連科目**

本科目を学ぶまでに開講されている他の教職関連科目、一般教養科目を予め履修しておくことが望ましい。

**担当者の研究室等**

3号館3階数学研究室

- 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(2)  
【内容・方法 等】 「生徒が数学的な見方・考え方が好きだと思ふこと」とは、また「授業以外に学ぶ習慣を体得できる種々の方策」とはについて考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(3)  
【内容・方法 等】 「生活の中での数学の有効性を体験し論理的に考える態度の育成」とは、また「人やものに関わる力をたかめるための体験」とはどのようなものであるかを考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(4)  
【内容・方法 等】 身近な事象から、どのような数学的知識がひきだされているか具体例を挙げ、数学的思考の構成過程を振り返って、当初の事象にどのように活用されているかを考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 高等学校の数学教育開発プロジェクト(1)  
【内容・方法 等】 高等学校普通教科数学「I・II・III, A, B, C, 数学活用」や専門科目「理数」の各々について、その理念と意義及び目標・内容について理解する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

- 第7回 【授業テーマ】 高等学校の数学教育開発プロジェクト(2)  
【内容・方法 等】 理解の過程で各自が持った問題意識でテーマをたて「自分が求める数学教育」を設定し、各自のたてた学力観から教授モデルや評価のあり方についてさらに考えをすすめる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 高等学校の数学教育開発プロジェクト(3)  
【内容・方法 等】 自ら学び自ら考える力や表現力を身につけさせることができる「各自のおこないたい教育コースウェア」を開発するプロジェクトを考察する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 高等学校の数学教育開発プロジェクト(4)  
【内容・方法 等】 教育目標・目的、内容・方法、評価について考え、教育課程、年間指導計画、単元計画、本時の学習についての学習指導案・学習指導細案・ワークシート・板書計画・評価法をまとめ上げる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(1)  
【内容・方法 等】 グループ活動として、各自の開発した教育コースウェアについてバズ式セッションで討議する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(2)  
【内容・方法 等】 討議の結果をフィードバックして各自の考えた教育コースウェアを修正し、「50分間の模擬授業」をおこなう。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

- 第12回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(3)  
【内容・方法 等】 各自の考えた「評価規準」「評価基準」「ルーブリック」等で評価をおこない、観点別評価を実践する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(4)  
【内容・方法 等】 実践により各々のプロジェクト型問題解決学習を完結し、ひとりひとりの「Plan-Do-Check-Actionのサイクル」をシステムティックに組み上げる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(5)  
【内容・方法 等】 教育者としての基盤を確立し、自己の教育力(授業改善力・評価力等)育成のための方法を体得する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法 等】 高等学校教科「数学」の学習指導要領について体系的な知識を身につけ、「生きる力」や「確かな学力」について考えをまとめ、各自の「学力観」を立てる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

**評価方法 (基準)**

マイクロティーチング(模擬授業)は必須。授業への参画(出席状況、受講態度、平常点)、課題提出、課題解決の経過等の日常学習状況(出席状況を含む)の評価が50%、マイクロティーチングと評価のまとめで50%とする。

**教材等**

教科書…中学校学習指導要領解説-数学編、高等学校学習指導要領解説-総則編、数学編・理数編各200円程度  
参考書…「観点別評価実践事例集」図書文化(2415円)

**学生へのメッセージ**

生徒の自己実現を支援する高等学校数学科の教員を目指すという目的意識を持ち、常に問題を発見し問題解決・課題解決に情熱を傾け、日々の課題を着実に解決し、自ら継続的に問題(課題)解決のための取り組みを日常的におこなう学生の受講を希望する。

**関連科目**

数学科教育法II Method of Mathematics Teaching II				
小林俊公(コバヤシ トシマサ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	「数学」教免 取得上必修	2

**授業概要・目的・到達目標**

数学科教育法 II では、高等学校数学科教員を目指す学生が実際に教育を担当できるようにするための基盤となる実践力の育成をめざす。数学科教育法 I でまとめあげた各自の「教える立場に立ったときの心構え・知識」と、体験したマイクロティーチングを礎にして、生きる力を知的な側面から支える「確かな学力」を育成し、生徒の学習意欲をたかめ、自ら学び自ら考える力を育成できるプロジェクトをたて、教育コースウェアを研究・開発し、バズ式セッション・グループ活動・他者評価・自己評価、相互評価などで実践的な学びを展開する。学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

学ぶ意欲を維持し自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決し、プレゼンテーションする資質や能力の涵養

**科目学習の効果 (資格)**

「創造型人材育成教育(数学教育)を実践しうる教育者」となるための基盤力が涵養できる。(高等学校一種免許(数学))  
【免許法施行規則に定める科目区分】  
科目：教育課程及び指導法に関する科目  
各科目に含める必要事項：各教科の指導法

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回 【授業テーマ】 本授業のねらいと展開  
【内容・方法 等】 本教科科目の内容、特徴、学び方、ガイダンス、全体の展望、学習の進め方  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(1)  
【内容・方法 等】 高等学校教科「数学」や専門教科「理数」において、生徒の学習意欲をたかめ、生きる力を支える「確

本科目を学ぶまでに数学科教育法Ⅰを履修すること。他の教職関連科目、一般教養科目なども予め履修しておくことが望ましい。  
**担当者の研究室等**  
 3号館3階 数学研究室

数学科教育法Ⅲ Method of Mathematics Teaching III				
大西慶一(オオニシ ケイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	「数学」教免 取得上必修 (中免のみ)	2

**授業概要・目的・到達目標**

数学科教育法Ⅲでは、中学校数学科教員を目指す学生の意識を高め、実際に教育を担当できるようにするための基礎的な実践能力の育成をめざす。中学生の実態を捉え、「カリキュラム・教育目標・目的・方法・内容・評価・評価・教授及び学習に関する理論」に関する知識を展開し、数学教育における教育の方法や技術の修得に重点を置く。また、問題発見力と解決のための「情報活用法」を体得するべく、グループ学習を重視し、マイクロティーチング・プレゼンテーションをおして「教えるもの」と「学ぶもの」の相互の立場を経験し、自己の教育観・教育力の基礎的基盤の確立を目指す。また、校種間の連携として小学校・高等学校の指導要領についてもふ。学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

グループ学習・活動で実施する。自らが発見した課題に積極的に取り組むことにより学ぶ「メタ学習」を根本におく。レポートの提出を求める。ビデオ、教材提示装置等視聴覚器材を用いて講義を進める。

**科目学習の効果(資格)**

「創造型人材育成教育(数学教育)を実践しうる教育者」となるための基礎・基本の確立ができる。(中学校一種免許(数学))

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：各教科の指導法

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** 【授業テーマ】 本授業のねらいと展開  
 【内容・方法 等】 本教科科目の内容、特徴、学び方、ガイダンス、全体の展望、学習の進め方  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回** 【授業テーマ】 中学校数学教育の歴史(1)  
 【内容・方法 等】 中学校運営全体の中で、数学教育体制がどのように始められ変遷してきたか学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回** 【授業テーマ】 中学校数学教育の歴史(2)  
 【内容・方法 等】 中学校数学教育でなにが教えられてきたか、教科内容の取舍選択がいかに行われてきたかを学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回** 【授業テーマ】 算数教育から数学教育へ(1)  
 【内容・方法 等】 小学校算数教育の内容の変遷を通じて、小中の算数数学教育の連携がどのように考えられてきたか学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回** 【授業テーマ】 算数教育から数学教育へ(2)  
 【内容・方法 等】 現行算数教育と数学教育の間にどのような問題があるのか、その課題といかに改善すべきか考える。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回** 【授業テーマ】 数学教育の目的と目標  
 【内容・方法 等】 教授の概念を学び、教授論の歴史的展開から教授メディアの発展及び学習理論について学ぶ。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回** 【授業テーマ】 学級崩壊・学力崩壊  
 【内容・方法 等】 近接校種の教育の現場の状況を知り、各自の目指す校種に至るまでの現状を知る。特に小学校低学年における学級崩壊の実状を考察して、各自の教育観をたてる。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回** 【授業テーマ】 生きる力(1)  
 【内容・方法 等】 近接校種等の総合的な学習の時間における教育のあり方を学び、先進的な実践校の内容と、その分析をおこなう。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回** 【授業テーマ】 生きる力(2)  
 【内容・方法 等】 教授法・学習理論をメタ学習・数学教育の観点から教育の現場で役立つ力とする。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回** 【授業テーマ】 学習指導要領  
 【内容・方法 等】 中学校の学習指導要領について学び、その

目標や内容について知り、教科書の分析法や、授業・指導の組織化の方法について学ぶ。

- 第11回** 【事前・事後学習課題】 課題レポート  
 【授業テーマ】 数学科教授計画  
 【内容・方法 等】 授業の設計法を体系的に学ぶ。目標の分析法や、授業・指導の組織化の方法について学び、その知識を援用して学習指導案にまとめる。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第12回** 【授業テーマ】 マイクロティーチングの方法  
 【内容・方法 等】 教育機器と教授メディア、教授メディアの発展と現状、チャート・カード・OHPなどの活用  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第13回** 【授業テーマ】 マイクロティーチング(プレゼンテーション)・グループ学習(1)  
 【内容・方法 等】 各自の求める数学教育について、「15分間のマイクロティーチング」にまとめ、実践する。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回** 【授業テーマ】 マイクロティーチング(プレゼンテーション)・グループ学習(2)  
 【内容・方法 等】 グループ員各々のマイクロティーチングを「学ぶものの立場」、「同僚(教えるもの)としての立場」で相互評価し、「教えるもの」としての自己評価を加えて総合的にまとめる。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回** 【授業テーマ】 マイクロティーチング(プレゼンテーション)・グループ学習(3)  
 【内容・方法 等】 マイクロティーチングの相互評価と自己評価の発表と検討により、自己の教育力・評価力育成のための方法を体得する。  
 【事前・事後学習課題】 課題レポート

**評価方法(基準)**

バズ式セッションを中心に展開(グループ員との連携が必須・特に欠席時)。マイクロティーチング(模擬授業)は必須。レポートの提出を求める。マイクロティーチングと評価のまとめで50%、レポートと日常学習状況(出席状況を含む)の評価が50%とする。

**教材等**

教科書…「中学校数学の教材開発・授業プラン1年」学事出版2520円、中学校学習指導要領解説-数学編、小学校学習指導要領解説-算数編、高等学校学習指導要領-数学編 各200円程度

参考書…「中学数学の教材開発・授業プラン2年」学事出版2520円程度

**学生へのメッセージ**

将来教員をめざす学生の切磋琢磨の場として、プレゼンテーション能力の育成をはかり、グループを中心に、新しい教材開発など積極的な活動を求める。

**関連科目**

本科目を学ぶまでに開講されている他の教職関連科目、一般教養科目を予め履修しておくことが望ましい。

**担当者の研究室等**

当該講義内での対応が中心となります。

数学科教育法Ⅳ Method of Mathematics Teaching IV				
大西慶一(オオニシ ケイチ)				
配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	「数学」教免 取得上必修 (中免のみ)	2

**授業概要・目的・到達目標**

数学科教育法Ⅳでは、中学校数学科教員を目指す学生が実際に教育を担当できるようにするための基盤となる実践力の育成をめざす。数学科教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲでまとめあげた各自の「教える立場に立ったときの心構え・知識」と、体験したマイクロティーチングを礎にして、生きる力を知的な側面から支える「確かな学力」を育成するための教育コースウェアを研究・開発する。バズ式セッション・グループ活動を学習形態に取り入れ、生徒の学習意欲をたかめ、自ら学び自ら考える力を育てるという課題を持ってプロジェクトをたてる。各自がたてた課題解決プロジェクトを互いに他者評価し、自己評価して実践的な学びを展開する。学科の学習・教育目標との対応：[C]

**授業方法と留意点**

学ぶ意欲を維持し自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決し、プレゼンテーションする資質や能力の涵養

**科目学習の効果(資格)**

「創造型人材育成教育(数学教育)を実践しうる教育者」となるための基盤力が涵養できる。(中学校一種免許(数学))

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目  
各科目に含める必要事項：各教科の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 本授業のねらいと展開  
【内容・方法等】 本教科科目の内容、特徴、学び方、ガイダンス、全体の展望、学習の進め方  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第2回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(1)  
【内容・方法等】 中学校教科「数学」において、生徒の学習意欲をたかめ、生きる力を支える「確かな学力」について考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第3回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(2)  
【内容・方法等】 「生徒が数学的な見方・考え方が好きだと思ふこと」とは、また「授業以外に学ぶ習慣を体得できる種々の方策」とはについて考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第4回 【授業テーマ】 生きる力と確かな学力、学力観(3)  
【内容・方法等】 「生活の中での数学の有効性を体験し論理的に考える態度の育成」とは、また「人やものに関わる力をたかめるための体験」とはどのようなものであるかを考える。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第5回 【授業テーマ】 中学校の数学教育開発プロジェクト(1)  
【内容・方法等】 教育目標・目的、内容・方法、評価について考え、教育課程、年間指導計画、単元計画、本時の学習についての学習指導案・学習指導細案・ワークシート・板書計画・評価法をまとめ上げる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第6回 【授業テーマ】 中学校の数学教育開発プロジェクト(2)  
【内容・方法等】 理解の過程で各自が持った問題意識でテーマをたて「自分が求める数学教育」を設定し、各自のたてた学力観から教授モデルや評価のあり方についてさらに考えをすすめる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第7回 【授業テーマ】 中学校の数学教育開発プロジェクト(3)  
【内容・方法等】 第1学年での数学教科について、その理念と意義及び目標・内容について理解する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第8回 【授業テーマ】 中学校の数学教育開発プロジェクト(4)  
【内容・方法等】 第2学年での数学教科について、その理念と意義及び目標・内容について理解する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第9回 【授業テーマ】 中学校の数学教育開発プロジェクト(5)  
【内容・方法等】 第3学年での数学教科について、その理念と意義及び目標・内容について理解する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第10回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(1)  
【内容・方法等】 グループ活動として、各自の開発した教育コースウェアについてバズ式セッションで討議する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第11回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(2)  
【内容・方法等】 討議の結果をフィードバックして各自の考えた教育コースウェアを修正し、「50分間の模擬授業」をおこなう。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第12回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(3)  
【内容・方法等】 各自の考えた「評価規準」「評価基準」「ルーブリック」等で評価をおこない、観点別評価を実践する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第13回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(4)  
【内容・方法等】 実践により各々のプロジェクト型問題解決学習を完結し、ひとりひとりの「Plan-Do-Check-Actionのサイクル」をシステマティックに組み上げる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第14回 【授業テーマ】 バズ式セッション、模擬授業・評価(5)  
【内容・方法等】 教育者としての基盤を確立し、自己の教育力（授業改善力・評価力等）育成のための方法を体得する。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート
- 第15回 【授業テーマ】 まとめ  
【内容・方法等】 高等学校教科「数学」の学習指導要領について体系的な知識を身につけ、「生きる力」や「確かな学力」について考えをまとめ、各自の「学力観」を立てる。  
【事前・事後学習課題】 課題レポート

評価方法（基準）

マイクロティーチング(模擬授業)は必須。授業への参画(出席状況、受講態度、平常点)、課題提出、課題解決の経過等の日常学習状況(出席状況を含む)の評価が50%、マイクロティーチングと評価のまとめで50%とする。

教材等

教科書…「中学校数学の教材開発・授業プラン2年」学事出版2520円、中学校学習指導要領解説-数学編、小学校学習指導要

領解説-算数、高等学校学習指導要領-数学編 各200円程度  
参考書…「中学数学の教材開発・授業プラン1年」学事出版2520円程度

学生へのメッセージ

生徒の自己実現を支援する中学校数学科の教員を目指すという目的意識を持ち、常に問題を発見し、問題解決・課題解決に情熱を傾け、日々の課題を着実に解決し、自ら継続的に問題(課題)解決のための取り組みを日常的におこなう学生の受講を希望する。

関連科目

本科目を学ぶまでに数学科教育法Ⅲを履修すること。他の教職関連科目、一般教養科目なども予め履修しておくことが望ましい。

担当者の研究室等

当該講義内での対応が中心となります。

### 教職実践演習(中・高)

Practicum in Prospective Teachers

深川 八郎(フカガワ ハチロウ)  
村田 俊明(ムラタ トシアキ)  
朝日 素明(アサヒ モトアキ)  
吉田 佐治子(ヨシダ サチコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	教免取得上 必修	2

授業概要・目的・到達目標

- 教育実習を終え、各自の問題点を明確化しながら今後の自らの実践課題をグループワーク等を通して再認識し、教員としての適性や実践的な力量について確認する。
- 中学・高校での現場体験学習を基に、現職・元教員、教育委員会指導主事等と研究交流し、生徒理解を通して生徒指導・進路指導ができることを確認する。
- 教科に関する科目の担当者や科目の指導主事・現職教員と連携協議し、専門科目・教職科目の学習を深め、授業実践ができることを確認する。
- 教員としての適性や力量、特に「授業を創造する意欲と能力」「対人関係能力と社会性・協調性」「使命感・責任感」「学校教育活動におけるリーダーシップ」等を有していることを確認する。

授業方法と留意点

- 教職課程の専任教員4名による全体指導と、各専任教員毎のグループ学習を中心に進める。1グループは15~20名。さらに、長年の実践経験を有する教員から実践を通して見えてくる学校現場の諸課題を知り、自己の実習経験と重ねる中で、新たな課題を探り、かつ全体でも共有していく。
- 大学の教科に関する科目の担当者・指導主事・現職教員と連絡協議し、教科指導・生徒指導・進路指導等ができることを確認していく。

科目学習の効果(資格)

- 教職実践演習は、当該演習を履修する者の教科に関する科目及び教職に関する科目(教職実践演習を除く。)の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認するもの。
- 2013年度から4年次後期の教職課程の必修科目。免許資格取得と同時に即学校現場で生かせる実践力を身に付けることが求められる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

- 第1回 【授業テーマ】 「教職実践演習」のガイダンス  
【内容・方法等】 ・科目の目的、内容方法についての確認  
・各自の教育実習後の課題についての確認  
・3回以降のグループ学習の各課題の確認  
【事前・事後学習課題】 ・教育実習ノートの点検と再確認
- 第2回 【授業テーマ】 専攻科目に於ける実践上の課題  
【内容・方法等】 ・専攻科目ごとに分かれ、その科目の専門分野に関する個々の課題について教科担当教員が指導。  
【事前・事後学習課題】 ・専攻教科における分野ごとの課題を整理
- 第3回 【授業テーマ】 専攻科目に於ける実践上の課題  
【内容・方法等】 ・専攻科目ごとに分かれ、その科目の専門分野と実践上の課題について、教科担当教員が指導。その上で、研究交流する。  
【事前・事後学習課題】 ・専攻教科における分野ごとの課題を整理
- 第4回 【授業テーマ】 生徒指導・進路指導(中学校現場での実地学習)  
【内容・方法等】 地元市教委との連携協力を基に、中学校現場を全体で参観し、生徒指導・進路指導上の実践課題を知る。  
【事前・事後学習課題】 中学生における集団づくりと個別指導(生徒指導・進路指導のあり方)についてレポートにまとめる
- 第5回 【授業テーマ】 生徒指導・進路指導(中学校現場での実地学習)  
【内容・方法等】 地元市教委との連携協力を基に、中学校現場をグループ毎に参観し、生徒指導上の実践課題を知る。

- その上で、「生徒理解」を目指した研究協議を行う。
- 【事前・事後学習課題】** 中学生における集団づくりと個別指導(生徒指導のあり方)についてレポートにまとめる
- 第6回** **【授業テーマ】** 生徒指導・進路指導(中学校現場での実地学習)  
**【内容・方法等】** 地元市教委との連携協力を基に、中学校現場をグループ毎に参観し、進路指導上の実践課題を知る。その上で研究協議を行う。
- 【事前・事後学習課題】** 中学生における集団づくりと個別指導(進路指導のあり方)についてレポートにまとめる
- 第7回** **【授業テーマ】** 学級集団づくりと生徒指導・進路指導の課題  
**【内容・方法等】** ・学級経営の重要性と困難性を確認しながら、個別指導について生徒指導・進路指導の事例を基に考える(グループワーク)
- 【事前・事後学習課題】** 教員のマネジメント能力や「学級崩壊」の危険性についてレポートにまとめる
- 第8回** **【授業テーマ】** 進路指導  
**【内容・方法等】** ・進路指導・生徒指導上の教師の行うカウンセリングマインドについて考える  
ビデオ「教師の行うカウンセリングマインド」
- 【事前・事後学習課題】** 特に中学生における進路指導のあり方についてレポートにまとめる
- 第9回** **【授業テーマ】** カウンセリングマインドと生徒対応  
**【内容・方法等】** カウンセリングの技法を生徒への対応、保護者への対応に応用する(ロールプレイ)
- 【事前・事後学習課題】** (事前) カウンセリングマインドについての復習  
(事後) 小レポート
- 第10回** **【授業テーマ】** 「自分」を知る  
**【内容・方法等】** 教育職における「自己を知る」ことの重要性を知り、そのための1方法としてのエゴグラム作成を行う
- 【事前・事後学習課題】** (事前)「自分」について考える  
(事後) 小レポート
- 第11回** **【授業テーマ】** いじめの現状  
**【内容・方法等】** 問題行動のなかから特に「いじめ」を取り上げ、その多様性、メカニズム、深刻さを理解する。配布資料の事前学習に基づき、グループワークを行う。
- 【事前・事後学習課題】** (事前)配布資料の熟読  
(事後)小レポートの提出
- 第12回** **【授業テーマ】** いじめ問題への取り組み  
**【内容・方法等】** 日常の些細な出来事がどのように「いじめ」に発展するのか、教師がいじめを見抜くのはどうして困難なのかを考える。配布資料の事前学習に基づき、グループワークを行う。
- 【事前・事後学習課題】** (事前)配布資料の熟読  
(事後)小レポートの提出
- 第13回** **【授業テーマ】** 教育実習と「道徳」の授業について一課題の確認  
**【内容・方法等】** 教育実習体験発表レジュメ等に基づく発表と討論  
一教育実習における「道徳」指導について考えたことを話し合う
- 【事前・事後学習課題】** 事前：教育実習における「道徳」指導についての経験をまとめてくる。  
事後：話し合いから学んだことをまとめる。
- 第14回** **【授業テーマ】** 「道徳」の模擬授業と授業検討  
一「道徳」授業のポイント確認  
**【内容・方法等】** 受講生による模擬授業と全体討論を通して、「道徳」の授業を検討する。  
**【事前・事後学習課題】** 事前：代表者による模擬授業(30分)の実施準備を行う。  
事後：模擬授業の検討・評価を通して、「道徳」の授業観をもつ。
- 第15回** **【授業テーマ】** 授業改革と人権教育(元校長との研究交流)  
総括レポートの作成  
**【内容・方法等】** ・学力格差克服へ向けた中学校の授業実践に学ぶ  
・大阪の人権教育は如何に進められてきたかについて知る  
・中・高等学校が抱えている教育課題を踏まえ、自らの今後の課題をまとめる。  
**【事前・事後学習課題】** レポート作成
- 評価方法(基準)**  
教職教室教員4名によるグループ学習が中心となる。それ故、それぞれのグループでのレポート評価を総合し評価する。
- 教材等**  
教科書…「教育実習記録」(摂南大学)  
教育実習で使用した各教科書・教材  
参考書…資料等は授業中に適宜配布
- 学生へのメッセージ**  
教育実習を終えた時点で各自が自らの実習を省察すること。その中で、問題点を見出し、諸課題を自ら設定し、この科目を軸にしなが、全体講義やグループワークを通して課題克服を目指しながら、さらなる実践的力を身に付けること。

**関連科目**

全ての教職課程必修科目、取得予定免許状に関わる各教科毎の必修科目

**担当者の研究室等**

教職教室(7号館3階)  
深川八郎、村田俊明、朝日素明、吉田佐治子

**職業指導**

Vocational Guidance

水野 武(ミズノ タケシ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	教免取得上 必修	4

**授業概要・目的・到達目標**

職業教育や進路指導においては、職業構造や職種・業種内容について学んだり資格取得や技能訓練などを促進したりするばかりでなく、社会や産業構造の変化の中で自分はいかに生きていくかという「生き方の設計」について学ぶことが重要です。本科目を通して学生は、キャリア教育の理論と実践について理解を深めるとともに、経済社会・産業界の変化と職業指導に与える影響などについて知見を広め、「生き方の設計」の指導者としての資質能力の基礎を身につけます。

**授業方法と留意点**

講義と受講生による報告・討議を織り交ぜて進めます。講義では都度課題を提示し、その内容を元に受講者間で話し合いを行って頂きます。尚、遅刻等は厳禁です。

**科目学習の効果(資格)**

工業科の職業指導に関する基礎知識が身に付く

**毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題**

- 第1回** **【授業テーマ】** オリエンテーション  
**【内容・方法等】** 授業概要の説明、職業の定義、職業指導の概念整理  
**【事前・事後学習課題】** 本科目のシラバスを熟読
- 第2回** **【授業テーマ】** 職業指導の基礎理論  
**【内容・方法等】** 職業指導における基本的な考え方、手法  
**【事前・事後学習課題】** 職業指導に関する資料を熟読
- 第3回** **【授業テーマ】** 職業指導の歴史①  
**【内容・方法等】** アメリカ・ヨーロッパを中心に職業指導の経緯を知る  
**【事前・事後学習課題】** 欧米の職業指導に関する資料を熟読
- 第4回** **【授業テーマ】** 日本の産業構造の変化  
**【内容・方法等】** 日本の産業、雇用事情の変化を知る  
**【事前・事後学習課題】** 日本の産業史に関する資料を熟読
- 第5回** **【授業テーマ】** 職業指導の歴史②  
**【内容・方法等】** 日本の戦後の教育改革について  
**【事前・事後学習課題】** 日本の戦後の教育改革についての資料を熟読
- 第6回** **【授業テーマ】** 日本型雇用と職業指導  
**【内容・方法等】** 日本における雇用システムの変容と職業指導の関わり  
**【事前・事後学習課題】** 日本型雇用の見直しについて考える
- 第7回** **【授業テーマ】** 新規高卒就職システム  
**【内容・方法等】** 新規高卒労働市場の変容と現状  
**【事前・事後学習課題】** 高卒労働市場に関する資料を熟読
- 第8回** **【授業テーマ】** 高等学校における職業指導  
**【内容・方法等】** 各種学校における職業指導の在り方について  
**【事前・事後学習課題】** 職業指導の事例を調査
- 第9回** **【授業テーマ】** 「労働すること」を考える  
**【内容・方法等】** 仕事をする事の意義を考える  
**【事前・事後学習課題】** 授業後は自らの労働観を持つようになる
- 第10回** **【授業テーマ】** 職業指導の領域  
**【内容・方法等】** 学校、家庭、地域コミュニティ、公的機関等職業指導がなされる「場」について考える  
**【事前・事後学習課題】** 職業指導領域に関する資料を熟読
- 第11回** **【授業テーマ】** キャリア教育の基礎理論①  
**【内容・方法等】** キャリアデザインにおける基礎理論を知る  
**【事前・事後学習課題】** キャリアデザイン理論についての資料を熟読
- 第12回** **【授業テーマ】** キャリア教育の基礎理論②  
**【内容・方法等】** キャリアデザインにおける基礎理論を知る  
**【事前・事後学習課題】** キャリアデザイン理論についての資料を熟読
- 第13回** **【授業テーマ】** 授業内容立案  
**【内容・方法等】** 高校生向けの職業指導・キャリア教育に関する授業内容を立案する  
**【事前・事後学習課題】** 模擬授業の準備をする

- 第14回 【授業テーマ】 模擬授業①  
【内容・方法 等】 講義13で立案した内容で模擬授業を実施  
【事前・事後学習課題】 模擬授業の準備をする
- 第15回 【授業テーマ】 講義の振り返り  
【内容・方法 等】 講義の振り返り、前期の中間レポートの提出  
【事前・事後学習課題】 前期の中間レポートの準備
- 第16回 【授業テーマ】 オリエンテーション  
【内容・方法 等】 後期授業概要の説明  
【事前・事後学習課題】
- 第17回 【授業テーマ】 商業教育と職業指導  
【内容・方法 等】 商業高校における職業指導について  
【事前・事後学習課題】 商業高校の職業指導事例に関する資料を熟読
- 第18回 【授業テーマ】 工業教育と職業指導  
【内容・方法 等】 工業高校における職業指導について  
【事前・事後学習課題】 工業高校の職業指導事例に関する資料を熟読
- 第19回 【授業テーマ】 人権教育としての職業指導  
【内容・方法 等】 職業指導の国際基準、ハンディキャップがある生徒への職業指導  
【事前・事後学習課題】 提示する資料を熟読
- 第20回 【授業テーマ】 フリーター・ニートについて  
【内容・方法 等】 グループ（またはペア）でフリーター・ニート対策を考える  
【事前・事後学習課題】 フリーター・ニート問題に関する資料を熟読し、発表できるよう準備
- 第21回 【授業テーマ】 職業適性とは何か？  
【内容・方法 等】 職業適性、各種アセスメントについて  
【事前・事後学習課題】 自らの適性の活かし方を考える
- 第22回 【授業テーマ】 高校生の就業力について  
【内容・方法 等】 新規高卒者が求められる就業力について  
【事前・事後学習課題】 就業力育成のための企画を考える
- 第23回 【授業テーマ】 職業指導・キャリア教育の実例①  
【内容・方法 等】 地方も含めた職業指導の事例紹介  
【事前・事後学習課題】 配布資料を精読
- 第24回 【授業テーマ】 職業指導・キャリア教育の実例②  
【内容・方法 等】 地方も含めた職業指導の事例紹介  
【事前・事後学習課題】 配布資料を精読
- 第25回 【授業テーマ】 就業力向上企画を立案①  
【内容・方法 等】 高校生の就業力向上のための企画・授業を考える  
【事前・事後学習課題】 企画立案にあたっての事前情報を収集すること
- 第26回 【授業テーマ】 就業力向上企画を立案②  
【内容・方法 等】 25回目で考えた内容を発表する  
【事前・事後学習課題】 発表の準備
- 第27回 【授業テーマ】 キャリアカウンセリング理論①  
【内容・方法 等】 自己概念を中心としたキャリア発達  
【事前・事後学習課題】 自己概念に関する資料を精読
- 第28回 【授業テーマ】 キャリアカウンセリング理論②  
【内容・方法 等】 環境との相互作用によるキャリア行動の発達  
【事前・事後学習課題】 配布資料を精読
- 第29回 【授業テーマ】 キャリアカウンセリング理論③  
【内容・方法 等】 学習理論からのアプローチ  
【事前・事後学習課題】 学習理論に関する資料を熟読
- 第30回 【授業テーマ】 まとめ/講義の振り返り

#### 評価方法（基準）

講義内での課題、提出物、レポート、授業への積極的参加、レポートの提出状況およびその内容、報告や討議の内容も加味して、成績を判定します。

また、前期最終時に中間レポートを実施します。

#### 教材等

教科書…講義の中で必要に応じてレジュメ配布をします。

参考書…『ノンキャリア教育としての職業指導』ナカニシヤ出版（斎藤武雄・佐々木英一・田中喜美・依田有弘）

ほか、授業中に適宜、指示します。

#### 学生へのメッセージ

「職業指導」について学ぶとともに、自らの勤労観・職業観を養い、経済社会・産業界の状況に対応して自らの進路を切り開いていってください。特に後期は就職活動と並行しての受講となるので、自らの経験と照らし合わせながら、高校生に対する指導について考えてみてください。

#### 関連科目

教職科目全般。特に「生徒指導論」に関連する事柄を含みます。また「特別活動論」にも近接します。

#### 担当者の研究室等

3号館4階（キャリア教育推進室）